

次期松戸市総合計画づくりのための
市民ニーズ調査 報告書

令和 2 年 3 月

松 戸 市

目 次

I 調査実施の概要	5
(1) 調査目的	5
(2) 調査設計	5
(3) 回収結果	5
(4) 報告書の見方	7
(5) 標本誤差	8
II 質問と回答（単純集計結果）	9
III 調査結果の分析	40
1 回答者の属性	40
(1) 居住地区	40
(2) 性別	40
(3) 年齢	41
(4) 家族構成	41
(5) 健康状態	42
(6) 職業	43
(7) 住居形態	44
2 松戸市全体の分析	45
(1) 居住年数	45
(2) 住みやすさ	47
(3) 定住意向	50
(4) 外出範囲	75
(5) 主な交通手段	77
(6) 地域情報の情報入手手段	80
(7) 生活の優先度	86
(8) 近隣との付き合い方	92
(9) 松戸市の良さ・強み	97
(10) 松戸市の理想の姿	107
(11) 行政サービスの提供のあり方	115
(12) 松戸市の施策全体について	121
① 「市民と行政が協力したまちづくり」について	121
② 「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について	125
③ 「健康づくり」について	129
④ 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について	133
⑤ 「子育て支援」について	138
⑥ 「良質な医療の提供」について	142

⑦「学校教育」について.....	147
⑧「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について.....	151
⑨「国際化・多文化共生」について.....	156
⑩「災害・火災への対策」について.....	160
⑪「河川・下水道の整備」について.....	165
⑫「環境問題への対応」について.....	169
⑬「防犯・消費者保護」について.....	173
⑭「自然環境の保全」について.....	177
⑮「産業振興」について.....	181
⑯「就労支援」について.....	185
⑰「市街地環境の整備・景観づくり」について.....	189
⑱「道路・公共交通の整備」について.....	193
⑲「行政経営」について.....	198
⑳「財政運営・財産の管理」について.....	202
(13) 重要と考える松戸市の政策分野.....	206
3 地区別の分析.....	217
(1) 定住意向.....	217
(2) 外出範囲.....	222
(3) 生活の優先度.....	223
(4) 近隣との付き合い方.....	224
(5) 松戸市の良さ・強み.....	225
(6) 松戸市の理想の姿.....	227
(7) 行政サービスの提供のあり方.....	228
(8) 各施策の満足度.....	229
①「市民と行政が協力したまちづくり」について.....	229
②「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について.....	230
③「健康づくり」について.....	231
④「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について.....	232
⑤「子育て支援」について.....	233
⑥「良質な医療の提供」について.....	234
⑦「学校教育」について.....	235
⑧「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について.....	236
⑨「国際化・多文化共生」について.....	237
⑩「災害・火災への対策」について.....	238
⑪「河川・下水道の整備」について.....	239
⑫「環境問題への対応」について.....	240
⑬「防犯・消費者保護」について.....	241
⑭「自然環境の保全」について.....	242
⑮「産業振興」について.....	243

⑩ 「就労支援」について.....	244
⑪ 「市街地環境の整備・景観づくり」について.....	245
⑫ 「道路・公共交通の整備」について.....	246
⑬ 「行政経営」について.....	247
⑭ 「財政運営・財産の管理」について.....	248
(9) 重要と考える松戸市の政策分野.....	249
4 自由記述.....	251
(1) 分類.....	251
(2) 主な意見.....	252
添付資料：アンケート調査票.....	273

I 調査実施の概要

(1) 調査目的

本調査は、次期総合計画（仮称）〔計画期間：2021（令和 3）年度～2028（令和 10）年度〕の策定にあたり、まちづくりの方向性等の市民ニーズを把握し、計画策定のための基礎資料として活用するために実施したものである。

(2) 調査設計

- ①調査対象 松戸市に居住する 18 歳以上の男女
- ②抽出方法 住民基本台帳から性別・年齢層・支所管区により層化無作為抽出
- ③調査票発送数 3,000 人
- ④調査方法 郵送法（郵送配付－郵送回収） ※はがきによる再依頼を 1 回実施
- ⑤調査期間 令和元年 8 月 21 日（水）～9 月 13 日（金）

(3) 回収結果

標本数(人)	有効回収数(人)	有効回収率(%)
3,000	1,353	45.1

< 調査回収結果 >

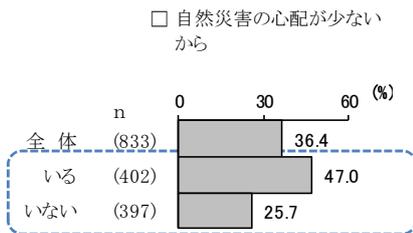
回収数の上段は有効回収数、下段は有効回収率 (%)

		本庁	常盤平	小金	小金原	六実	馬橋	新松戸	矢切	東部	計	回収
19歳以下	男性	9	6	3	2	2	3	4	2	3	34	12
	女性	9	6	3	2	2	3	4	2	3	34	
	計	18	12	6	4	4	6	8	4	6	68	17.6
20歳～24歳	男性	28	17	8	3	7	12	11	5	8	99	37
	女性	30	19	14	5	5	8	13	9	6	109	
	計	58	36	22	8	12	20	24	14	14	208	17.8
25歳～29歳	男性	33	13	12	6	3	9	16	8	3	103	47
	女性	26	15	7	4	4	8	11	1	9	85	
	計	59	28	19	10	7	17	27	9	12	188	25.0
30歳～34歳	男性	32	16	13	7	7	8	16	7	9	115	69
	女性	32	12	8	3	5	9	14	7	9	99	
	計	64	28	21	10	12	17	30	14	18	214	32.2
35歳～39歳	男性	35	22	6	4	5	9	13	5	13	112	90
	女性	32	19	7	6	8	10	15	5	10	112	
	計	67	41	13	10	13	19	28	10	23	224	40.2
40歳～44歳	男性	32	20	13	7	8	9	10	7	15	121	91
	女性	32	20	5	5	3	9	15	6	11	106	
	計	64	40	18	12	11	18	25	13	26	227	40.1
45歳～49歳	男性	45	25	11	10	9	14	23	12	11	160	148
	女性	49	28	13	8	12	8	17	8	14	157	
	計	94	53	24	18	21	22	40	20	25	317	46.7
50歳～54歳	男性	51	28	10	7	10	8	14	4	15	147	113
	女性	34	27	12	10	9	13	12	5	6	128	
	計	85	55	22	17	19	21	26	9	21	275	41.1
55歳～59歳	男性	29	24	13	3	4	14	11	7	4	109	93
	女性	26	16	12	2	6	10	12	8	8	100	
	計	55	40	25	5	10	24	23	15	12	209	44.5
60歳～64歳	男性	34	19	7	8	7	5	16	6	4	106	126
	女性	24	20	10	8	5	6	14	6	10	103	
	計	58	39	17	16	12	11	30	12	14	209	60.3
65歳～69歳	男性	24	21	13	4	5	13	16	7	3	106	129
	女性	20	18	8	5	7	10	16	7	5	96	
	計	44	39	21	9	12	23	32	14	8	202	63.9
70歳～74歳	男性	24	23	4	7	11	4	7	2	12	94	142
	女性	28	33	12	7	10	5	17	5	6	123	
	計	52	56	16	14	21	9	24	7	18	217	65.4
75歳～79歳	男性	15	14	7	6	2	10	11	3	6	74	120
	女性	32	17	8	10	8	8	11	7	4	105	
	計	47	31	15	16	10	18	22	10	10	179	67.0
80歳以上	男性	27	20	11	7	5	6	12	8	7	103	112
	女性	45	32	12	12	7	16	16	6	14	160	
	計	72	52	23	19	12	22	28	14	21	263	42.6
計	男性	418	268	131	81	85	124	180	83	113	1,483	
	女性	419	282	131	87	91	123	187	82	115	1,517	
	計	837	550	262	168	176	247	367	165	228	3,000	
回収	回収数	372	258	114	85	87	106	158	72	101	1,353	
	回収率(%)	44.4	46.9	43.5	50.6	49.4	42.9	43.1	43.6	44.3	45.1	
	(内:年齢不明)	(7)	(9)	-	(1)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(24)	

(4) 報告書の見方

- ①集計は、小数点以下第2位を四捨五入している。従って、数値の合計が100.0%ちょうどにならない場合がある。
- ②回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基に算出した。従って、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- ③本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問の回答者数である。
- ④回答者数が30未満の場合は、比率が上下しやすいため分析の対象外とする場合がある。
- ⑤選択肢の内容でまとめることができるものは、場合により表現をまとめている。表現をまとめたものは、二重かっこで表記している。
- ⑥分析の軸(=表側)とした調査回答者の属性や設問は、無回答を除いているため、各調査回答者の属性の合計が全体と一致しない場合がある。
- ⑦クロス集計の分析で、分析の軸(=表側)が子どもの有無、高齢者の有無などの対になっている項目については、両者の差を記述している。その表現は%ではなく、ポイントであらわすこととしている。

(例)「定住意向の理由」について「65歳の高齢者の有無」をクロス集計した場合：



定住意向の理由として、「自然災害の心配が少ないから」を挙げている場合、同居者として、65歳以上の高齢者が“いる”方が“いない”よりも、21.3ポイント(=47.0-25.7)高くなっている。

- ⑧クロス集計の分析では、性・年齢別の分析を行っているが、性別で「回答しない」と回答した回答者数は少ないため、グラフの項目に掲載していない。
- ⑨統計数値を考察するにあたっては、表現をおおむね以下のとおりとしている。

例	表現
17.0～19.9%	約2割
20.0～20.9%	2割
21.0～22.9%	2割を超える
23.0～26.9%	2割台半ば
27.0～29.9%	約3割

(5) 標本誤差

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数 (n)、②回答の比率 (P) によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N = 母集団数 (松戸市の人口)
 n = 比率算出の基数 (回答者数)
 P = 回答の比率 (%)

今回の調査結果の標本誤差は下記のようになる。

回答比率 (P) n	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
1,353	±1.63%	±2.17%	±2.49%	±2.66%	±2.72%
700	±2.27%	±3.02%	±3.46%	±3.70%	±3.78%
500	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
400	±3.00%	±4.00%	±4.58%	±4.90%	±5.00%
300	±3.46%	±4.62%	±5.29%	±5.66%	±5.77%
200	±4.24%	±5.66%	±6.48%	±6.93%	±7.07%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%

※ 上表は $\frac{N-n}{N-1} = 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

注/標本誤差の表の見方

標本誤差とは…今回のように全体 (母集団) の中から一部を抽出して行う標本調査においては、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。見方としては、例えば、「ある設問の回答数が1,353であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.66%以内 (57.34～62.66%) である」とみることができる。

Ⅱ 質問と回答（単純集計結果）

問1 松戸市にお住まいになって通算何年になりますか。（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 生まれてからずっと松戸市に住んでいる	100	7.4
2. 1年未満	30	2.2
3. 1年以上5年未満	89	6.6
4. 5年以上10年未満	99	7.3
5. 10年以上15年未満	97	7.2
6. 15年以上20年未満	114	8.4
7. 20年以上	822	60.8
無回答	2	0.1
回答者数	1,353	100.0

（注）調査票では、市外に住んだことがある場合は、選択肢2から7の中から選ぶこととしている。

問2 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. とても住みやすい	229	16.9
2. どちらかといえば、住みやすい	820	60.6
3. どちらともいえない	219	16.2
4. どちらかといえば、住みにくい	60	4.4
5. とても住みにくい	18	1.3
無回答	7	0.5
回答者数	1,353	100.0

問3 あなたは、今後も松戸市に住み続けたいですか。（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 今の場所に住み続けたい	833	61.6
2. 松戸市内の別の場所で住み続けたい	87	6.4
3. 松戸市内に住み続けたいが、市外に移る予定である	41	3.0
4. 市外に移りたい、または移る予定である	93	6.9
5. 分からない	279	20.6
無回答	20	1.5
回答者数	1,353	100.0

【問3で「1. 今の場所に住み続けたい」とお答えの方に】

問3-1 今の場所に住み続けたい理由は何ですか。(〇は3つまで)

	回答数	構成比
1. 家族が近くにいるから	285	34.2
2. 長く住み、愛着のあるまちだから	435	52.2
3. 隣近所や地域との付き合いを失いたくないから	134	16.1
4. 通勤や通学に便利だから	206	24.7
5. 自然災害の心配が少ないから	303	36.4
6. 下水道や道路などの基盤が整備されているから	56	6.7
7. 緑が多く、静かな住環境が整っているから	152	18.2
8. 医療環境や介護サービスなどの福祉環境が充実しているから	85	10.2
9. 子育てや教育などの環境が充実しているから	25	3.0
10. 子どもの学校が変わることが困るから	48	5.8
11. 治安や防犯の心配が少ないから	48	5.8
12. 買い物や娯楽に便利なまちだから	116	13.9
13. 東京に近いから	188	22.6
14. 商売や事業を続けているから	27	3.2
15. 家賃などが安いから	19	2.3
16. 経済的な理由などでやむを得ないから	43	5.2
17. その他	35	4.2
無回答	3	0.4
回答総数	2,208	265.1
回答者数	833	100.0

【問3で「2」～「4」のいずれかをお答えの方に】

問3-2 別の場所に移りたい、または移る予定の理由は何ですか。(〇は3つまで)

	回答数	構成比
1. 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	35	15.8
2. 通勤や通学に不便だから	55	24.9
3. 自然災害への備え(防災)が心配だから	16	7.2
4. 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから	17	7.7
5. 騒音などの生活環境に満足できないから	26	11.8
6. 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから	16	7.2
7. 子育てや教育などの環境に満足できないから	12	5.4
8. 近所付き合いなどがわずらわしいから	15	6.8
9. 治安や防犯などが心配だから	31	14.0
10. 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから	46	20.8
11. もっと自然の多い土地で暮らしたいから	25	11.3
12. 商売や事業を行いやすい環境ではないから	5	2.3
13. もっと家賃が安いところで暮らしたいから	17	7.7
14. 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから	33	14.9
15. その他	47	21.3
無回答	24	10.9
回答総数	420	190.0
回答者数	221	100.0

問4 あなたが通勤・通学以外で日常的に出かける範囲について、お答えください。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. 町会・自治会エリア程度	48	3.5
2. 最寄り駅程度	184	13.6
3. 松戸市内程度	338	25.0
4. 近隣市区町村(県外含む)	709	52.4
5. その他	63	4.7
無回答	11	0.8
回答者数	1,353	100.0

問5 あなたの通勤・通学を含め、出かけるときに利用する主な交通手段は何ですか。(○は2つまで)

	回答数	構成比
1. 電車	950	70.2
2. バス	223	16.5
3. タクシー	30	2.2
4. 自家用車	595	44.0
5. オートバイ・スクーター	36	2.7
6. 自転車	264	19.5
7. 徒歩	260	19.2
8. その他	4	0.3
無回答	6	0.4
回答者数	1,353	100.0

問6 あなたは、松戸市の地域の情報を主に何によって入手していますか。(〇は2つまで)

	回答数	構成比
1. テレビ・ラジオ	105	7.8
2. 新聞・雑誌・ミニコミ誌	229	16.9
3. 広報紙(広報まつど)	707	52.3
4. ホームページ(市公式)	129	9.5
5. ホームページ(市公式以外)	43	3.2
6. 市のSNS (Twitter, Facebook 等) アカウント	50	3.7
7. パンフレットやちらし	110	8.1
8. 市が主催する説明会など	6	0.4
9. 町会の回覧や掲示板	432	31.9
10. 家族、友人、親戚の人	180	13.3
11. 近所や地域の人との会話	143	10.6
12. その他	18	1.3
13. 特にない	130	9.6
無回答	2	0.1
回答総数	2,284	168.7
回答者数	1,353	100.0

問7 生活の中で、「仕事」「家庭生活・子育て」「地域活動」「学習・趣味」「友人等との交流」のうち、優先したいものはどれですか。(〇は3つまで)

	回答数	構成比
1. 仕事	607	44.9
2. 家庭生活・子育て	780	57.6
3. 地域活動	123	9.1
4. 学習・趣味	528	39.0
5. 友人等との交流	603	44.6
無回答	34	2.5
回答者数	1,353	100.0

問8 あなたは、日頃、ご近所の方々とどのような付き合い方をしていますか。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. 困りごとや悩みごとを相談する程度	55	4.1
2. 一緒にお茶を飲む程度	63	4.7
3. 留守にするときに声をかけあう程度	45	3.3
4. たまに立ち話をする程度	389	28.8
5. 会えばあいさつをかわす程度	655	48.4
6. 付き合いはほとんどない	125	9.2
7. その他	14	1.0
無回答	7	0.5
回答者数	1,353	100.0

問9 あなたが感じている松戸市の良さ、強みとは、どのような点でしょうか。(○はいくつでも)

	回答数	構成比
1. 東京に近く、利便性が高い	1,103	81.5
2. 緑と水が多く、癒やされる空間が多い	353	26.1
3. 公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い	610	45.1
4. 幹線道路が整備されており、快適に移動できる	166	12.3
5. 子育て環境が充実している	141	10.4
6. 教育環境が充実している	33	2.4
7. 病院をはじめとした医療体制が充実している	525	38.8
8. 介護施設が充実している	88	6.5
9. 歴史的、文化的に価値が高く、誇れるものがある	95	7.0
10. 近所の人と良好な関係が築けている	223	16.5
11. 地域に賑わいをもたらすような祭りや行事、イベントが多い	139	10.3
12. 防災に対する地域の取り組みが充実している	70	5.2
13. 防犯に対する地域の取り組みが充実している	68	5.0
14. 農産品の地産地消が根付いている	89	6.6
15. 地域活動やボランティア活動が盛んで、市民が主体的にまちづくりに参加している	42	3.1
16. 駅周辺に飲食店や商店による賑わいがみられる	165	12.2
17. 街を清潔に保つ工夫がなされている	119	8.8
18. その他	53	3.9
無回答	20	1.5
回答総数	4,102	303.2
回答者数	1,353	100.0

問10 あなたは、将来、松戸市がどんなまちになってほしいと考えますか。(〇は3つまで)

	回答数	構成比
1. 緑豊かなまち	309	22.8
2. 多世代が暮らせるまち	366	27.1
3. 子育て環境が充実したまち	269	19.9
4. 教育環境が充実したまち	136	10.1
5. 商業が充実したまち	276	20.4
6. 道路・施設が整備されたまち	277	20.5
7. 歴史や文化を身近に感じられるまち	70	5.2
8. 災害への備えがしっかりしたまち	478	35.3
9. 犯罪が少ないまち	684	50.6
10. 福祉が充実したまち	448	33.1
11. 医療環境が充実したまち	402	29.7
12. その他	20	1.5
無回答	8	0.6
回答総数	3,743	276.8
回答者数	1,353	100.0

問11 あなたは、行政のサービス提供のあり方について、市民サービスの水準と負担の関係として、どのような姿が望ましいと思いますか。あなたのお考えに近いものをお答えください。

(〇は1つだけ)

	回答数	構成比
1. 市民の負担が増加しても、現在の市民サービスの水準を維持すべき	194	14.3
2. 市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき	267	19.7
3. 市民の負担の増加を防ぐため、現在の市民サービスの水準を下げることはやむを得ない	50	3.7
4. 市民の負担を減らすため、現在の市民サービスの水準を大幅に引き下げるべき	16	1.2
5. 市民の負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行い、お互いに協力し合って地域に貢献することにより、市民サービスの水準を維持・向上すべき	580	42.9
6. 付き合いはほとんどない	74	5.5
7. その他	160	11.8
無回答	12	0.9
回答者数	1,353	100.0

問 12 松戸市の施策全体についてうかがいます。

松戸市が今後も発展し続けていくためには、社会・経済環境などの様々な「環境の変化」に的確に対応し、市民の皆さまのニーズが増えているところに重点的に資源配分していくことが重要と考えています。

ここからは、松戸市の取り組みに対する満足度と、今後特に力を入れてほしい取り組みをお聴きします。

① 「市民と行政が協力したまちづくり」についてうかがいます。

松戸市では、地域・市民・民間企業などの自主的な活動が充実するように支援し、それらの主体と市が協力して地域課題の解決に取り組んでいます。

①-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	35	2.6
2. まあ満足	284	21.0
3. どちらともいえない	427	31.6
4. やや不満	124	9.2
5. 不満	63	4.7
6. 分からない	390	28.8
無回答	30	2.2
回答者数	1,353	100.0

①-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 活動の拠点となる「場所」の確保	226	16.7
2. 地域活動や市民活動に関する情報の発信	556	41.1
3. 企業や事業者などの社会貢献の機会の提供と推進	340	25.1
4. 地域活動や市民活動を担う人材の育成や確保	343	25.4
5. 活動の支援を行う市民活動サポートセンターの充実	304	22.5
6. 協働による事業を進める市職員の育成	195	14.4
7. その他	48	3.5
無回答	90	6.7
回答総数	2,102	155.4
回答者数	1,353	100.0

② 「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」についてうかがいます。

松戸市では、市民一人ひとりの人権が尊重され、平和意識を育てる地域社会、男女が互いの人権を尊重し個々人が望むバランスで仕事と生活をしていけるような社会を目指して、啓発活動や相談体制の構築に取り組んでいます。

②-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	46	3.4
2. まあ満足	256	18.9
3. どちらともいえない	437	32.3
4. やや不満	66	4.9
5. 不満	45	3.3
6. 分からない	463	34.2
無回答	40	3.0
回答者数	1,353	100.0

②-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 人権講演などの啓発活動による市民の人権意識の醸成	138	10.2
2. 人権問題に関わる相談窓口などの体制整備	305	22.5
3. 公共施設の市民窓口担当の人権意識向上	393	29.0
4. 平和意識の次世代への継承などへの取り組み	356	26.3
5. 女性の就業継続や再就職支援のための相談体制の充実	407	30.1
6. 市の審議会や自治会などへの女性の登用と登用支援	152	11.2
7. 男女平等や女性活躍推進に関する学習機会の充実	125	9.2
8. その他	53	3.9
無回答	109	8.1
回答総数	2,038	150.5
回答者数	1,353	100.0

③ 「健康づくり」についてうかがいます。

松戸市では、「誰もが生きがいをもって暮らせる社会」及び「市民が健康に暮らせる社会」の実現に向けて、地域での健康づくり活動や病気の予防と早期発見に取り組んでいます。

③-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	92	6.8
2. まあ満足	507	37.5
3. どちらともいえない	373	27.6
4. やや不満	87	6.4
5. 不満	39	2.9
6. 分からない	233	17.2
無回答	22	1.6
回答者数	1,353	100.0

③-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 生きがいや地域とのつながりが持てる活動の場や機会の提供	487	36.0
2. 健康に関する知識の普及（生活習慣病・感染症・食中毒などの予防や心の健康）	438	32.4
3. 各種健（検）診や予防接種などの推進	686	50.7
4. 望ましい食生活や運動習慣を支援する民間企業や地域団体などと協働した、健康づくりの体制整備	407	30.1
5. その他	32	2.4
無回答	56	4.1
回答総数	2,106	155.7
回答者数	1,353	100.0

④ 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」についてうかがいます。

松戸市では、必要な時に、介護や生活の援助を受け、必要な人が福祉サービスを受けられるように、環境・体制の整備に取り組んでいます。

④-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	57	4.2
2. まあ満足	304	22.5
3. どちらともいえない	366	27.1
4. やや不満	92	6.8
5. 不満	44	3.3
6. 分からない	464	34.3
無回答	26	1.9
回答者数	1,353	100.0

④-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 高齢者の介護予防・認知症予防	302	22.3
2. 介護施設・体制・サービスの充実	449	33.2
3. 介護する家族などへの支援の充実	567	41.9
4. 高齢者や障害者の権利擁護の取り組み推進（成年後見制度の啓発・普及）	43	3.2
5. 高齢者の日常生活支援	289	21.4
6. 単身高齢者の住まいの確保	115	8.5
7. 日常生活における様々な困りごとや福祉に関する事などあらゆる相談を受けられることができる体制の充実	387	28.6
8. 地域の様々な立場の人たちがつながり地域の課題を地域で解決していく仕組みづくり	117	8.6
9. 障害のある人への住環境の整備や相談支援	111	8.2
10. その他	24	1.8
無回答	36	2.7
回答総数	2,440	180.4
回答者数	1,353	100.0

⑤ 「子育て支援」についてうかがいます。

松戸市では、子どもたちが元気に育つ環境整備を進め、子どもの育ちを社会全体で支えていけるよう、妊娠・出産から子育てまで継続した支援に取り組んでいます。

⑤-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	65	4.8
2. まあ満足	332	24.5
3. どちらともいえない	307	22.7
4. やや不満	60	4.4
5. 不満	35	2.6
6. 分からない	481	35.6
無回答	73	5.4
回答者数	1,353	100.0

⑤-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 妊産婦と産後の母子の健康支援	170	12.6
2. 子どもの貧困対策、子ども家庭総合支援拠点(虐待・育児相談など)を中心とした専門的支援	573	42.4
3. 幼稚園や保育所(園)などでの幼児教育や保育の充実	388	28.7
4. 放課後や休日などの子どもの居場所の整備	527	39.0
5. 子育て支援についての積極的な情報発信	304	22.5
6. 妊娠・出産・子育てに関する相談窓口の充実	86	6.4
7. その他	55	4.1
無回答	126	9.3
回答総数	2,229	165.0
回答者数	1,353	100.0

⑥ 「良質な医療の提供」についてうかがいます。

松戸市では、地域医療・救急医療体制と機能の充実を図り、官民連携して質の高い医療の提供に取り組んでいます。

⑥-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	113	8.4
2. まあ満足	509	37.6
3. どちらともいえない	318	23.5
4. やや不満	80	5.9
5. 不満	44	3.3
6. 分からない	255	18.8
無回答	34	2.5
回答者数	1,353	100.0

⑥-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. がん治療などの先進医療の充実	364	26.9
2. 小児救急医療や周産期医療（出産前後の母子に対する高度医療の提供）の充実	160	11.8
3. リハビリテーションなど長期的な治療の充実	290	21.4
4. 救急患者に対しての救命医療の充実	221	16.3
5. 患者やその家族に対しての心と体の痛みを和らげる緩和ケアの充実	191	14.1
6. 夜間・休日の診療体制の充実	516	38.1
7. 訪問診療などの在宅医療体制の充実	282	20.8
8. 地域の診療所と病院の連携強化	242	17.9
9. 市の医療資源・環境の情報についてのPR	86	6.4
10. その他	30	2.2
無回答	37	2.7
回答総数	2,419	178.6
回答者数	1,353	100.0

⑦ 「学校教育」についてうかがいます。

松戸市では、一人ひとりの個性に合った教育を、安全な環境で提供するとともに、高度情報化や国際化・グローバル化する社会の進展に対応できる教育の環境づくりに取り組んでいます。

⑦-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	35	2.6
2. まあ満足	225	16.6
3. どちらともいえない	365	27.0
4. やや不満	75	5.5
5. 不満	57	4.2
6. 分からない	536	39.6
無回答	60	4.4
回答者数	1,353	100.0

⑦-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 特色ある学校づくりの推進	259	19.1
2. 老朽化した学校施設の改修など快適で安全な教育環境の整備	500	37.0
3. いじめ防止や不登校などへの対策	724	53.5
4. 特別支援学級に対するニーズへ対応できる体制の整備	125	9.2
5. 情報化社会に対応できる人の育成	323	23.9
6. 英語などの学力向上の推進	282	20.8
7. その他	55	4.1
無回答	84	6.2
回答総数	2,268	167.6
回答者数	1,353	100.0

⑧ 「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」についてうかがいます。

松戸市では、市民の生涯にわたる学習ニーズに応え、文化・芸術活動を振興し、スポーツに親しめる環境づくりに取り組んでいます。

⑧-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	45	3.3
2. まあ満足	284	21.0
3. どちらともいえない	384	28.4
4. やや不満	81	6.0
5. 不満	56	4.1
6. 分からない	457	33.8
無回答	46	3.4
回答者数	1,353	100.0

⑧-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 市民の主体的な学習活動のための支援	193	14.3
2. 図書館機能の充実・強化	501	37.0
3. 講座などを通じた市民の交流する機会の充実	159	11.8
4. 市内で開催される講演会や学習会、コンサートなどの情報提供	280	20.7
5. 重要文化財や名勝の保護・整備と文化・芸術活動の発信の拠点としての活用	144	10.6
6. 博物館などの講演会・イベントの充実	85	6.3
7. 文化施設（劇場、博物館など）の老朽化対策	199	14.7
8. スポーツ施設の利便性向上・機能改修・老朽化対策などスポーツ環境の整備	452	33.4
9. スポーツ・レクリエーションのイベントの開催	154	11.4
10. その他	32	2.4
無回答	89	6.6
回答総数	2,288	169.2
回答者数	1,353	100.0

⑨ 「国際化・多文化共生」についてうかがいます。

松戸市では、外国人市民との共生、様々な分野での国際交流に取り組んでいます。

⑨-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	24	1.8
2. まあ満足	160	11.8
3. どちらともいえない	419	31.0
4. やや不満	55	4.1
5. 不満	52	3.8
6. 分からない	597	44.1
無回答	46	3.4
回答者数	1,353	100.0

⑨-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 外国人観光客の誘致促進	142	10.5
2. 在住外国人の方向けの、日本語教室をはじめとした言語対応支援	405	29.9
3. 外国人との共生	462	34.1
4. 外国人への相談窓口の拡充	380	28.1
5. 姉妹都市（ホワイトホース市）など幅広い海外都市との交流	178	13.2
6. 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン相手国（ルーマニア、ドミニカ共和国）との交流	196	14.5
7. その他	95	7.0
無回答	164	12.1
回答総数	2,022	149.4
回答者数	1,353	100.0

⑩ 「災害・火災への対策」についてうかがいます。

松戸市では、火災予防への対策や啓発の推進、消防体制の構築、災害などへ迅速に対応する体制づくり、地震などの災害発生時の被害軽減・復興における地域との連携に取り組んでいます。

⑩-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	69	5.1
2. まあ満足	369	27.3
3. どちらともいえない	398	29.4
4. やや不満	70	5.2
5. 不満	29	2.1
6. 分からない	373	27.6
無回答	45	3.3
回答者数	1,353	100.0

⑩-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 消防署の建て替えや機能の充実による災害対応力の強化	71	5.2
2. 災害の多様化・大規模化に対応した消防・救急業務の高度化・専門化	390	28.8
3. 町会・自治会などとの連携による地域での自主防災活動の活性化	194	14.3
4. 防災訓練などによる防災意識や災害対応力の向上、避難所などの防災機能の充実	245	18.1
5. 建築物の耐震化の促進	245	18.1
6. 災害時の情報伝達手段の充実	542	40.1
7. 災害時の安定した水の供給	536	39.6
8. 障害者などの災害弱者への支援の充実	179	13.2
9. その他	28	2.1
無回答	45	3.3
回答総数	2,475	182.8
回答者数	1,353	100.0

⑪ 「河川・下水道の整備」についてうかがいます。

松戸市では、床上・床下浸水など水害の軽減に向けた対策、下水道施設や河川など水環境の整備に取り組んでいます。

⑪-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	82	6.1
2. まあ満足	361	26.7
3. どちらともいえない	346	25.6
4. やや不満	75	5.5
5. 不満	33	2.4
6. 分からない	421	31.1
無回答	35	2.6
回答者数	1,353	100.0

⑪-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 河川や排水施設の整備	577	42.6
2. 浸水想定地域や避難場所などの情報提供による防災意識の向上	506	37.4
3. 大雨に対する対策としての避難・誘導機能の向上	533	39.4
4. 下水道の普及率の向上	222	16.4
5. 河川の適切な水質・水量の確保	376	27.8
6. その他	22	1.6
無回答	53	3.9
回答総数	2,289	169.1
回答者数	1,353	100.0

⑫ 「環境問題への対応」についてうかがいます。

松戸市では、地球温暖化防止、ごみの減量、大気汚染物質の減少、騒音などの生活上の不快要因の削減に取り組んでいます。

⑫-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	63	4.7
2. まあ満足	404	29.9
3. どちらともいえない	384	28.4
4. やや不満	143	10.6
5. 不満	62	4.6
6. 分からない	270	20.0
無回答	27	2.0
回答者数	1,353	100.0

⑫-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 廃棄物の適正処理に向けた施設の再整備	718	53.1
2. ごみ減量・資源化の推進	571	42.2
3. 再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入促進	516	38.1
4. 地球温暖化防止のための意識啓発	342	25.3
5. その他	41	3.0
無回答	41	3.0
回答総数	2,229	164.7
回答者数	1,353	100.0

⑬ 「防犯・消費者保護」についてうかがいます。

松戸市では、安心して日常生活を送り、消費活動ができるように、防犯活動、消費者の保護・啓発に取り組んでいます。

⑬-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	53	3.9
2. まあ満足	314	23.2
3. どちらともいえない	450	33.3
4. やや不満	129	9.5
5. 不満	81	6.0
6. 分からない	303	22.4
無回答	23	1.7
回答者数	1,353	100.0

⑬-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 防犯灯や防犯カメラなどの整備・拡充	1,040	76.9
2. 防犯や子どもの安全確保のためのパトロール活動	628	46.4
3. 防犯に向けた啓発	212	15.7
4. 複雑化・多様化する消費生活全般の相談に対応できる体制の充実	356	26.3
5. その他	24	1.8
無回答	33	2.4
回答総数	2,293	169.5
回答者数	1,353	100.0

⑭ 「自然環境の保全」についてうかがいます。

松戸市では、緑地の保全、公園緑地の整備、緑化の推進など自然環境の保全に取り組んでいます。

⑭-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	88	6.5
2. まあ満足	543	40.1
3. どちらともいえない	323	23.9
4. やや不満	109	8.1
5. 不満	45	3.3
6. 分からない	221	16.3
無回答	24	1.8
回答者数	1,353	100.0

⑭-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 21世紀の森と広場の魅力を向上させるための様々な取り組み	400	29.6
2. 子育てや地域防災の視点に立った身近な公園の再整備	711	52.5
3. 街路樹の整備などによる緑化の推進	609	45.0
4. 河川など水辺に親しめる場の整備	448	33.1
5. その他	47	3.5
無回答	38	2.8
回答総数	2,253	166.5
回答者数	1,353	100.0

⑮ 「産業振興」についてうかがいます。

松戸市では、地域の資源を活用した産業の振興と、市内観光の活性化などに取り組んでいます。

⑮-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	32	2.4
2. まあ満足	201	14.9
3. どちらともいえない	428	31.6
4. やや不満	126	9.3
5. 不満	69	5.1
6. 分からない	464	34.3
無回答	33	2.4
回答者数	1,353	100.0

⑮-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 商業施設誘致や、駅周辺のイベントなどによる街の魅力の創出	620	45.8
2. 商店会の販売促進活動や商店街の賑わい創出への取り組みの支援	378	27.9
3. 市内農産物の PR など、消費拡大への取り組み	375	27.7
4. 観光情報の発信、地域資源を活用した観光の推進	168	12.4
5. 多様な雇用・労働に関する取り組みの支援	308	22.8
6. 中小企業やベンチャー企業などへの技術力・開発力の向上や販路拡大の支援	205	15.2
7. 新たに市内で事業所を立地する企業などへの支援	122	9.0
8. その他	30	2.2
無回答	68	5.0
回答総数	2,274	168.0
回答者数	1,353	100.0

⑩ 「就労支援」についてうかがいます。

松戸市では、就労意欲の高い市民のための就労環境の整備や就労機会の拡大に向けて取り組んでいます。

⑩-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	26	1.9
2. まあ満足	153	11.3
3. どちらともいえない	447	33.0
4. やや不満	89	6.6
5. 不満	41	3.0
6. 分からない	548	40.5
無回答	49	3.6
回答者数	1,353	100.0

⑩-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 若年求職者への職業能力向上と就労支援	593	43.8
2. 高齢者の就労機会の確保・支援と社会参加の支援	753	55.7
3. 障害者の就労と障害者を雇用する事業主への支援	243	18.0
4. 女性や中高年者を含む幅広い世代へのセミナー開催など、就労に関する啓発・支援	359	26.5
5. 経営者・管理者へのセミナー開催など、労働環境の改善に向けた啓発・支援	143	10.6
6. その他	33	2.4
無回答	88	6.5
回答総数	2,212	163.5
回答者数	1,353	100.0

⑰ 「市街地環境の整備・景観づくり」についてうかがいます。

松戸市では、快適で利便性の高い市街地環境の整備、耐震化・バリアフリー化の促進、市民や事業者と協働した景観づくりに取り組んでいます。

⑰-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	49	3.6
2. まあ満足	263	19.4
3. どちらともいえない	408	30.2
4. やや不満	155	11.5
5. 不満	103	7.6
6. 分からない	330	24.4
無回答	45	3.3
回答者数	1,353	100.0

⑰-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 市民や来訪者の様々なニーズに応えた、交流や賑わいづくり	198	14.6
2. 親子世帯の近居同居の支援	201	14.9
3. 住宅などのバリアフリー化・耐震化の促進	430	31.8
4. 空家の適正管理と空家防止対策	539	39.8
5. エリアマネジメントなど民間企業が主体となってその地域の魅力を向上させる新たなまちづくりの手法の整備	236	17.4
6. 自然・歴史・文化が調和した住みたい街・訪ねたい街となるような景観づくり	502	37.1
7. その他	48	3.5
無回答	72	5.3
回答総数	2,226	164.4
回答者数	1,353	100.0

⑱ 「道路・公共交通の整備」についてうかがいます。

松戸市では、歩行者や車による移動、公共交通の利用がしやすくなるように、道路・公共交通の整備に取り組んでいます。

⑱-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	46	3.4
2. まあ満足	321	23.7
3. どちらともいえない	346	25.6
4. やや不満	239	17.7
5. 不満	196	14.5
6. 分からない	157	11.6
無回答	48	3.5
回答者数	1,353	100.0

⑱-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 定期点検による損傷の早期発見・補修による既存道路施設の健全度の向上	287	21.2
2. 安全に歩ける歩行空間の整備・維持	646	47.7
3. 自転車専用レーン設置など、自転車走行空間の整備・維持	469	34.7
4. 主要な道路の整備による道路交通網の強化	159	11.8
5. 放置自転車の削減	88	6.5
6. 鉄道の利便性向上への働きかけ	159	11.8
7. バス路線網の拡充（コミュニティバス等を含む）	360	26.6
8. 外出時に困難のある方に向けた移動手段の確保	224	16.6
9. その他	49	3.6
無回答	31	2.3
回答総数	2,472	182.8
回答者数	1,353	100.0

⑱ 「行政経営」についてうかがいます。

松戸市では、市民ニーズを把握した計画策定、広報などを通じた行政活動の透明化、人材の育成や情報システムを活用した行政の生産性の向上に取り組んでいます。

⑱-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	29	2.1
2. まあ満足	189	14.0
3. どちらともいえない	422	31.2
4. やや不満	89	6.6
5. 不満	47	3.5
6. 分からない	522	38.6
無回答	55	4.1
回答者数	1,353	100.0

⑱-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 地域の課題解決と経済活性化をめざした大学・産業界との取り組み	356	26.3
2. 地域の課題解決をめざした近隣地方自治体と連携した取り組み	487	36.0
3. 東京2020オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツを活用した地域活性化	172	12.7
4. 各種メディアを活用した情報発信による松戸市の魅力の認知向上	375	27.7
5. 市への寄附を通じて、本市のまちづくりへ参画し貢献する実感を得られる取り組み	89	6.6
6. 行政の透明性・信頼性の向上や経済活性化などに向けた、公共データのオープンデータ化と共有	466	34.4
7. その他	32	2.4
無回答	123	9.1
回答総数	2,100	155.2
回答者数	1,353	100.0

⑳ 「財政運営・財産の管理」についてうかがいます。

松戸市では、事業全般にわたる見直しや歳入・歳出の見直しを図り、健全財政の維持を図るとともに、市の財産の適正な管理と有効活用に取り組んでいます。

㉑-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 満足	28	2.1
2. まあ満足	135	10.0
3. どちらともいえない	413	30.5
4. やや不満	131	9.7
5. 不満	79	5.8
6. 分からない	510	37.7
無回答	57	4.2
回答者数	1,353	100.0

㉑-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

	回答数	構成比
1. 公共施設の再編整備	526	38.9
2. 市庁舎の移転建替	89	6.6
3. 行政全般の事務の効率化とコスト削減	782	57.8
4. 市税などの徴収率の向上と積極的な税外収入の確保	366	27.1
5. 入札・契約制度の見直し	85	6.3
6. その他	58	4.3
無回答	114	8.4
回答総数	2,020	149.4
回答者数	1,353	100.0

問13 「今後重要となると考える松戸市の政策分野」は、次のうちどれですか。問12の①～⑳に対応した以下の選択肢の中から、当てはまる番号を5つまで記入してください。なお、記入欄へはどの順番で記入しても構いません。

	回答数	構成比
1. 市民と行政が協力したまちづくり	293	21.7
2. 人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画	128	9.5
3. 健康づくり	267	19.7
4. 高齢者福祉・障害福祉・地域福祉	675	49.9
5. 子育て支援	489	36.1
6. 良質な医療の提供	629	46.5
7. 学校教育	335	24.8
8. 生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興	174	12.9
9. 国際化・多文化共生	107	7.9
10. 災害・火災への対策	669	49.4
11. 河川・下水道の整備	227	16.8
12. 環境問題への対応	176	13.0
13. 防犯・消費者保護	505	37.3
14. 自然環境の保全	185	13.7
15. 産業振興	168	12.4
16. 就労支援	212	15.7
17. 市街地環境の整備・景観づくり	242	17.9
18. 道路・公共交通の整備	466	34.4
19. 行政経営	124	9.2
20. 財政運営・財産の管理	259	19.1
無回答	46	3.4
回答総数	6,376	471.2
回答者数	1,353	100.0

F1 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. 男性	601	44.4
2. 女性	700	51.7
3. 回答しない	21	1.6
無回答	31	2.3
回答者数	1,353	100.0

F 2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. 19歳以下	12	0.9
2. 20～24歳	37	2.7
3. 25～29歳	47	3.5
4. 30～34歳	69	5.1
5. 35～39歳	90	6.7
6. 40～44歳	91	6.7
7. 45～49歳	148	10.9
8. 50～54歳	113	8.4
9. 55～59歳	93	6.9
10. 60～64歳	126	9.3
11. 65～69歳	129	9.5
12. 70～74歳	142	10.5
13. 75～79歳	120	8.9
14. 80歳以上	112	8.3
無回答	24	1.8
回答者数	1,353	100.0

F 3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. ひとり世帯	186	13.7
2. 夫婦のみの世帯	424	31.3
3. 二世帯世帯	580	42.9
4. 三世帯世帯	47	3.5
5. その他	82	6.1
無回答	34	2.5
回答者数	1,353	100.0

F 4 同居家族の中に中学生以下の子どもは何人いますか。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. いない	990	73.2
2. 1人	148	10.9
3. 2人	114	8.4
4. 3人	21	1.6
5. 4人以上	5	0.4
無回答	75	5.5
回答者数	1,353	100.0

F 5 同居家族の中に（自身を含む）65歳以上の方はいますか。（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. いない	729	53.9
2. いる	565	41.8
無回答	59	4.4
回答者数	1,353	100.0

F 6 自身の現在の心身の健康状態はいかがですか。（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. とても健康である	204	15.1
2. 健康である	665	49.2
3. どちらともいえない	202	14.9
4. あまり健康ではない	202	14.9
5. 健康ではない	56	4.1
無回答	24	1.8
回答者数	1,353	100.0

F 7 あなたの主な職業をお答えください。（○は1つだけ）

	回答数	構成比
1. 会社員	386	28.5
2. 公務員（教員、団体職員などを含む）	47	3.5
3. 自営業（農業を含む）	84	6.2
4. アルバイトやパートなどの臨時雇用	219	16.2
5. 学生	32	2.4
6. その他	39	2.9
7. 専業主婦	208	15.4
8. 無職	233	17.2
無回答	105	7.8
回答者数	1,353	100.0

【F7で「1」～「6」のいずれかをお答えの方に】

F7-1 あなたの勤務地または通学地をお答えください。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. 自宅	64	7.9
2. 松戸市(自宅を除く)	220	27.3
3. 千葉県(松戸市を除く)	145	18.0
4. 東京都	322	39.9
5. 埼玉県	24	3.0
6. 茨城県	6	0.7
7. その他	16	2.0
無回答	10	1.2
回答者数	807	100.0

【F7で「7. 専業主婦」、または「8. 無職」とお答えの方に】

F7-2 就労の意向はありますか。(○は1つだけ)

	回答数	構成比
1. 今すぐにでも働きたい	40	9.1
2. 働きたいが今は働けない	75	17.0
3. 今後も働くつもりはない(働けない)	228	51.7
4. 分からない、決めていない	76	17.2
無回答	22	5.0
回答者数	441	100.0

F8 あなたのお住まいの形態をお答えください。(○は1つだけ)

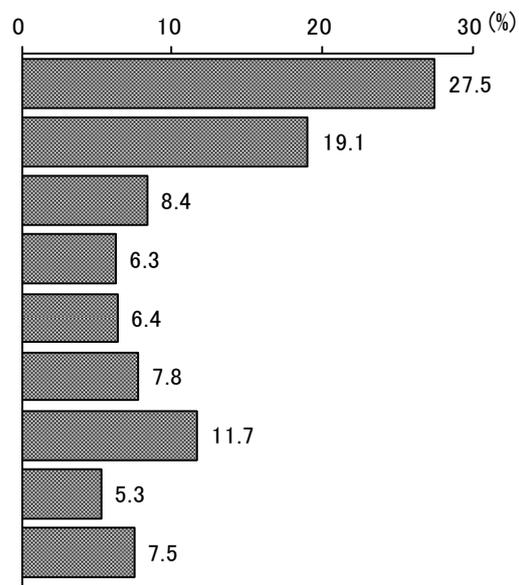
	回答数	構成比
1. 持ち家の一戸建て	735	54.3
2. 持ち家の集合住宅(分譲マンションなど)	286	21.1
3. 民間の賃貸住宅(一戸建て)	18	1.3
4. 民間の賃貸住宅(マンション・アパートなどの集合住宅)	193	14.3
5. 公営住宅	33	2.4
6. 社宅(借り上げ住宅も含む)・公務員住宅	9	0.7
7. 学生寮	-	-
8. その他	11	0.8
無回答	68	5.0
回答者数	1,353	100.0

Ⅲ 調査結果の分析

1 回答者の属性

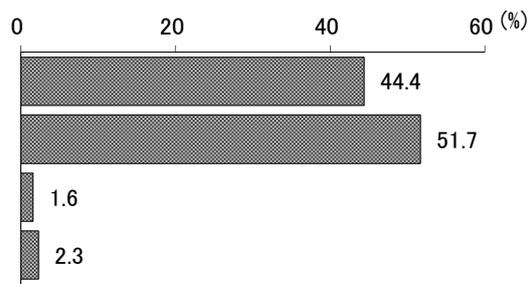
(1) 居住地区

	基数	構成比
本庁	372	27.5%
常盤平	258	19.1%
小金	114	8.4%
小金原	85	6.3%
六実	87	6.4%
馬橋	106	7.8%
新松戸	158	11.7%
矢切	72	5.3%
東部	101	7.5%
全体	1,353	100.0%



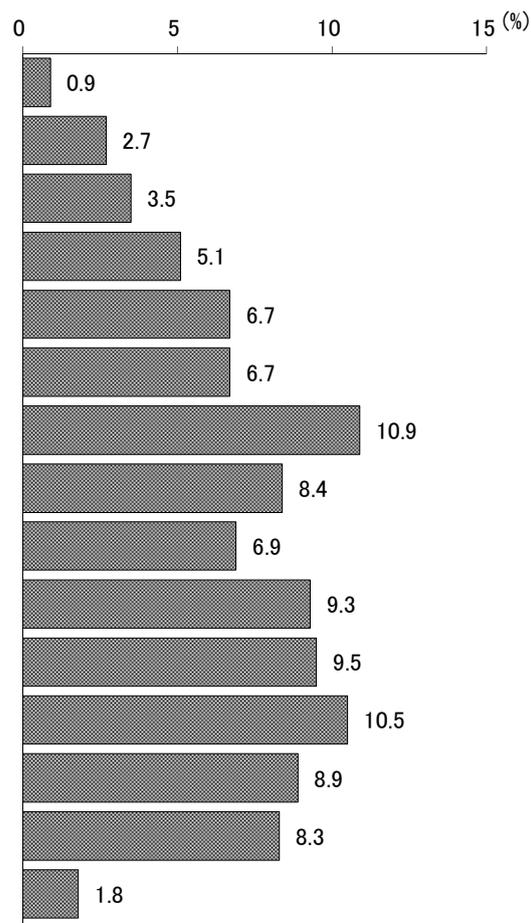
(2) 性別

	基数	構成比
男性	601	44.4%
女性	700	51.7%
回答しない	21	1.6%
無回答	31	2.3%
全体	1,353	100.0%



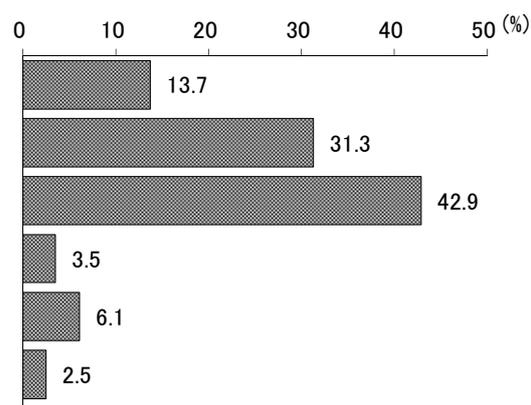
(3) 年齢

	基数	構成比
19歳以下	12	0.9%
20～24歳	37	2.7%
25～29歳	47	3.5%
30～34歳	69	5.1%
35～39歳	90	6.7%
40～44歳	91	6.7%
45～49歳	148	10.9%
50～54歳	113	8.4%
55～59歳	93	6.9%
60～64歳	126	9.3%
65～69歳	129	9.5%
70～74歳	142	10.5%
75～79歳	120	8.9%
80歳以上	112	8.3%
無回答	24	1.8%
全体	1,353	100.0%



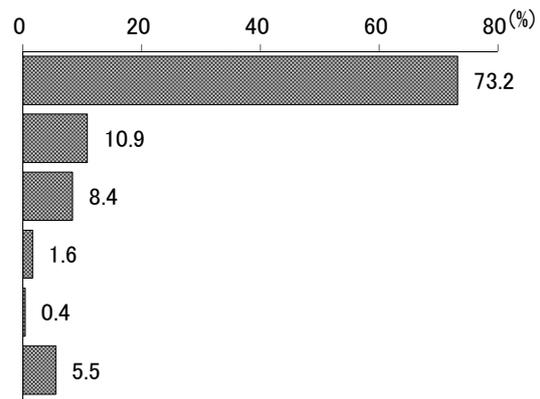
(4) 家族構成

	基数	構成比
ひとり世帯	186	13.7%
夫婦のみの世帯	424	31.3%
二世帯世帯	580	42.9%
三世帯世帯	47	3.5%
その他	82	6.1%
無回答	34	2.5%
全体	1,353	100.0%



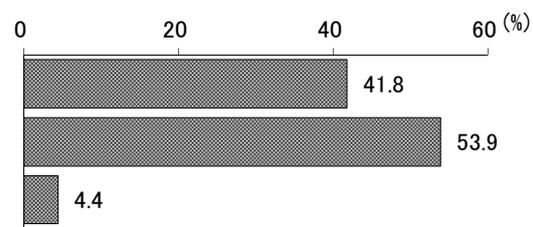
子どもの数（中学生以下）

	基数	構成比
いない	990	73.2%
1人	148	10.9%
2人	114	8.4%
3人	21	1.6%
4人以上	5	0.4%
無回答	75	5.5%
全体	1,353	100.0%



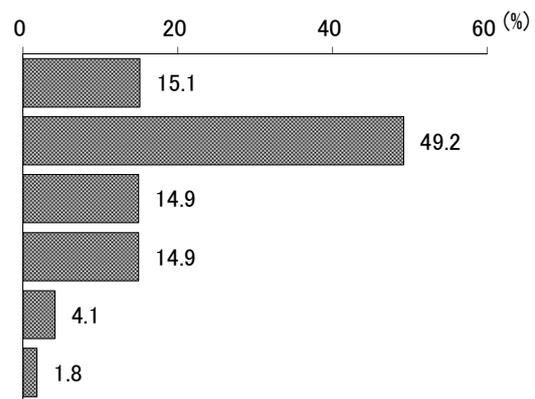
高齢者の有無（65歳以上）

	基数	構成比
いる	565	41.8%
いない	729	53.9%
無回答	59	4.4%
全体	1,353	100.0%



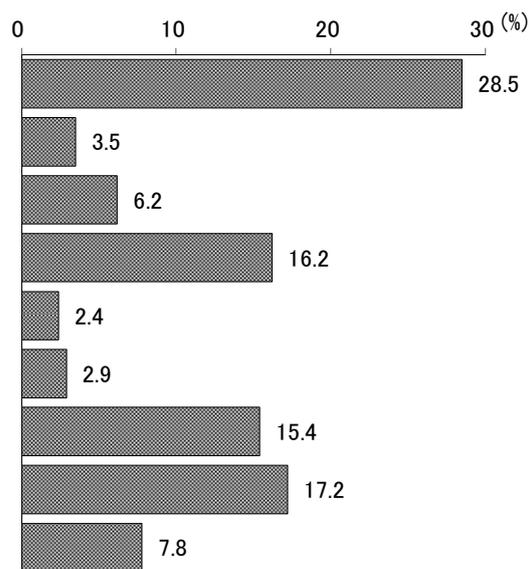
(5) 健康状態

	基数	構成比
とても健康である	204	15.1%
健康である	665	49.2%
どちらともいえない	202	14.9%
あまり健康ではない	202	14.9%
健康ではない	56	4.1%
無回答	24	1.8%
全体	1,353	100.0%



(6) 職業

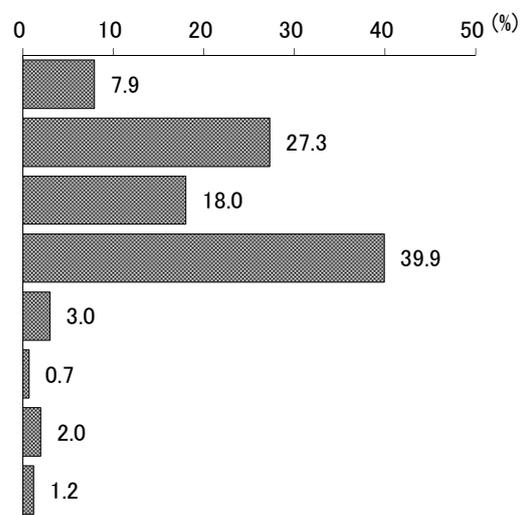
	基数	構成比
会社員	386	28.5%
公務員(教員、団体職員などを含む)	47	3.5%
自営業(農業を含む)	84	6.2%
アルバイトやパートなどの臨時雇用	219	16.2%
学生	32	2.4%
その他	39	2.9%
専業主婦	208	15.4%
無職	233	17.2%
無回答	105	7.8%
全体	1,353	100.0%



勤務地・通学地

(F7 (主な職業) で「1. 会社員」～「6. その他」のいずれかをお答えの方に)

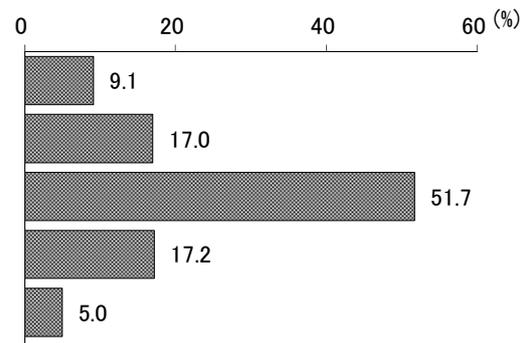
	基数	構成比
自宅	64	7.9%
松戸市(自宅を除く)	220	27.3%
千葉県(松戸市を除く)	145	18.0%
東京都	322	39.9%
埼玉県	24	3.0%
茨城県	6	0.7%
その他	16	2.0%
無回答	10	1.2%
全体	807	100.0%



就労意向

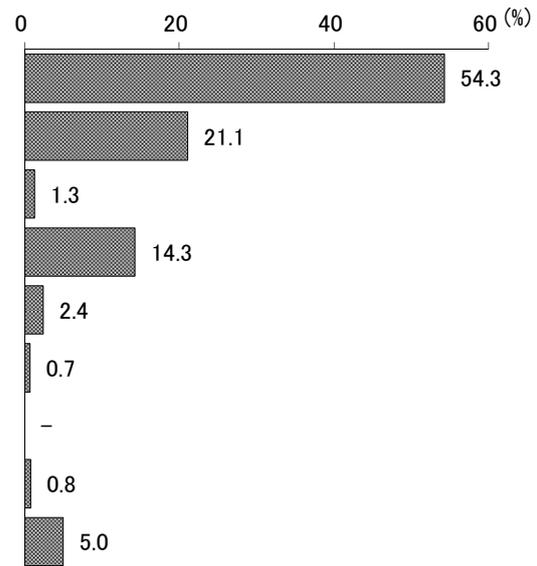
(F7で「7. 専業主婦」、または「8. 無職」とお答えの方に)

	基数	構成比
今すぐにも働きたい	40	9.1%
働きたいが今は働けない	75	17.0%
今後も働くつもりはない(働けない)	228	51.7%
分からない、決めていない	76	17.2%
無回答	22	5.0%
全体	441	100.0%



(7) 住居形態

	基数	構成比
持ち家の一戸建て	735	54.3%
持ち家の集合住宅(分譲マンションなど)	286	21.1%
民間の賃貸住宅(一戸建て)	18	1.3%
民間の賃貸住宅(マンション・アパートなどの集合住宅)	193	14.3%
公営住宅	33	2.4%
社宅(借り上げ住宅も含む)・公務員住宅	9	0.7%
学生寮	-	-
その他	11	0.8%
無回答	68	5.0%
全体	1,353	100.0%

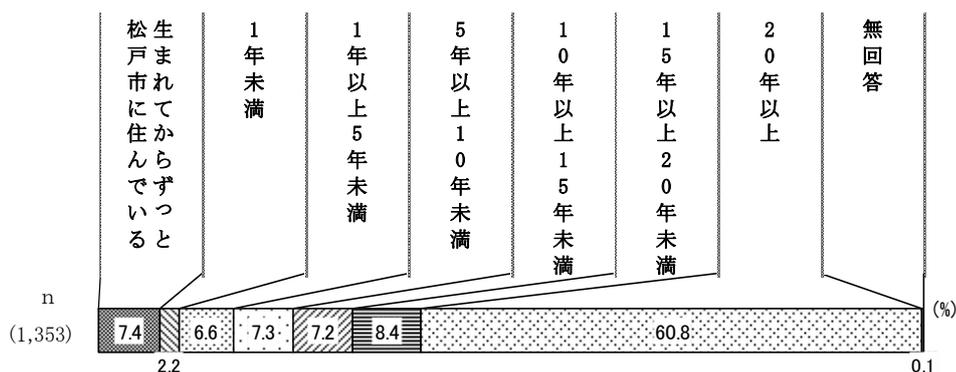


2 松戸市全体の分析

(1) 居住年数

問1 松戸市にお住まいになって通年何年になりますか。(○は1つだけ)

図表1-1 居住年数



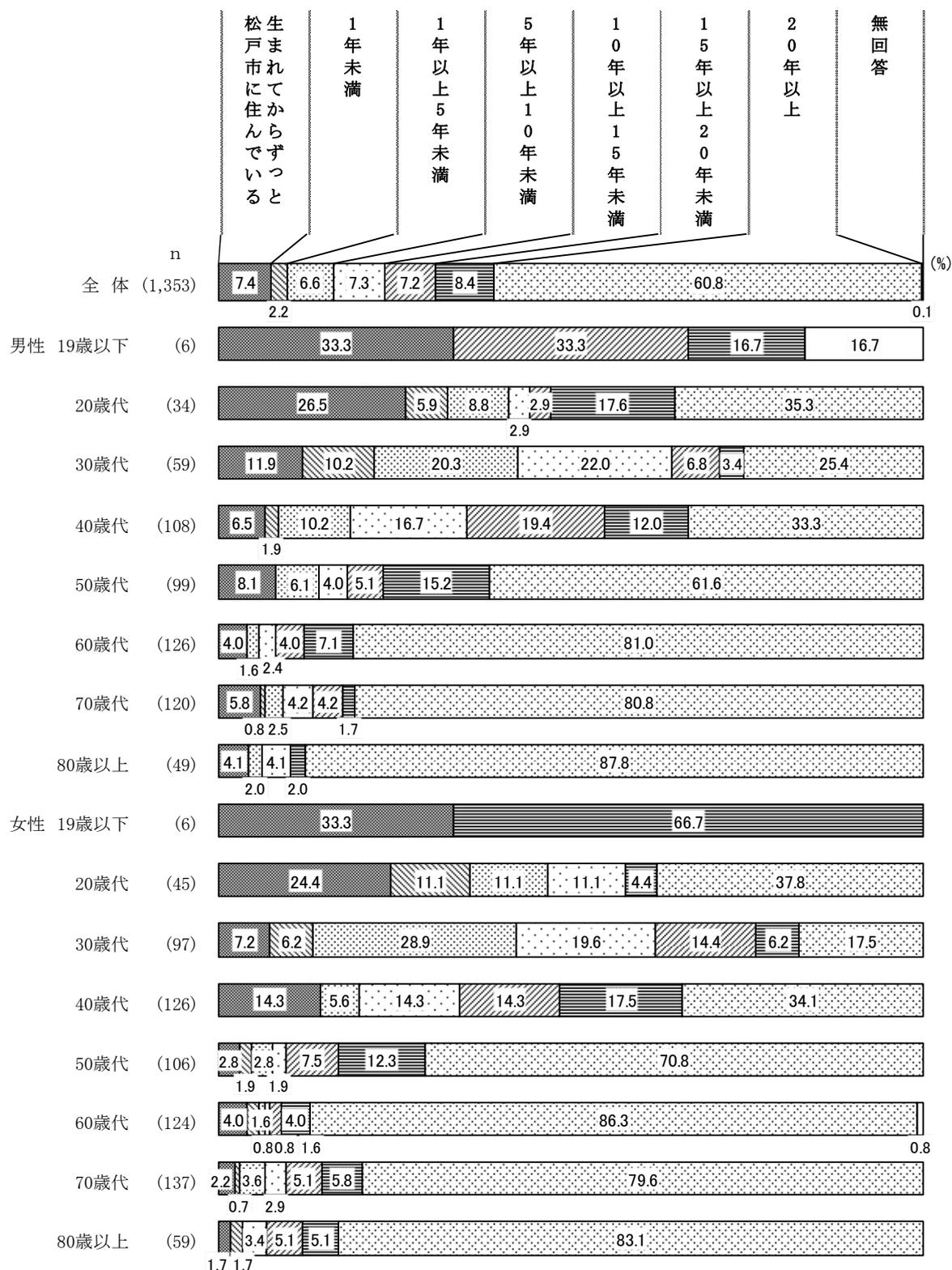
※ 市外に住んだことがない方は「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」を選択、市外に住んだことがある方は「1年未満」から「20年以上」の中から選択

居住年数は、「20年以上」が60.8%で最も高く、次いで「15年以上20年未満」が8.4%、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」が7.4%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「20年以上」は、年齢が上がるほど高くなっており、男女ともに60歳以上はおおむね8割以上と高くなっている。一方、「1年以上5年未満」は、男女ともに30歳代で2割以上と高くなっている。

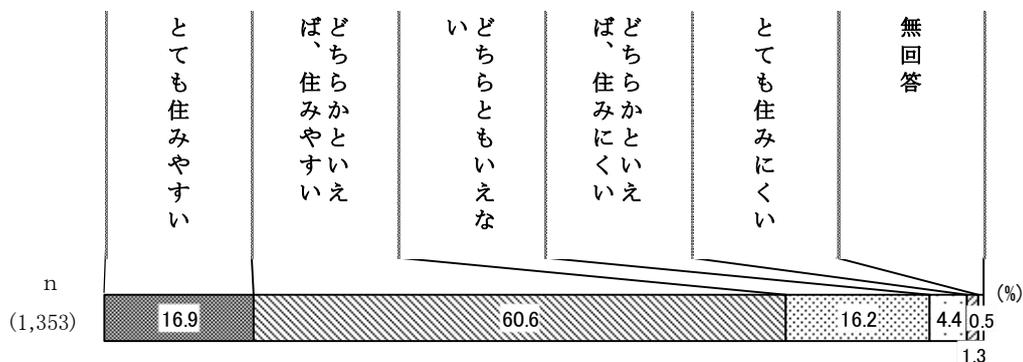
図表1-2 居住年数（性・年齢別）



(2) 住みやすさ

問2 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。(〇は1つだけ)

図表2-1 住みやすさ

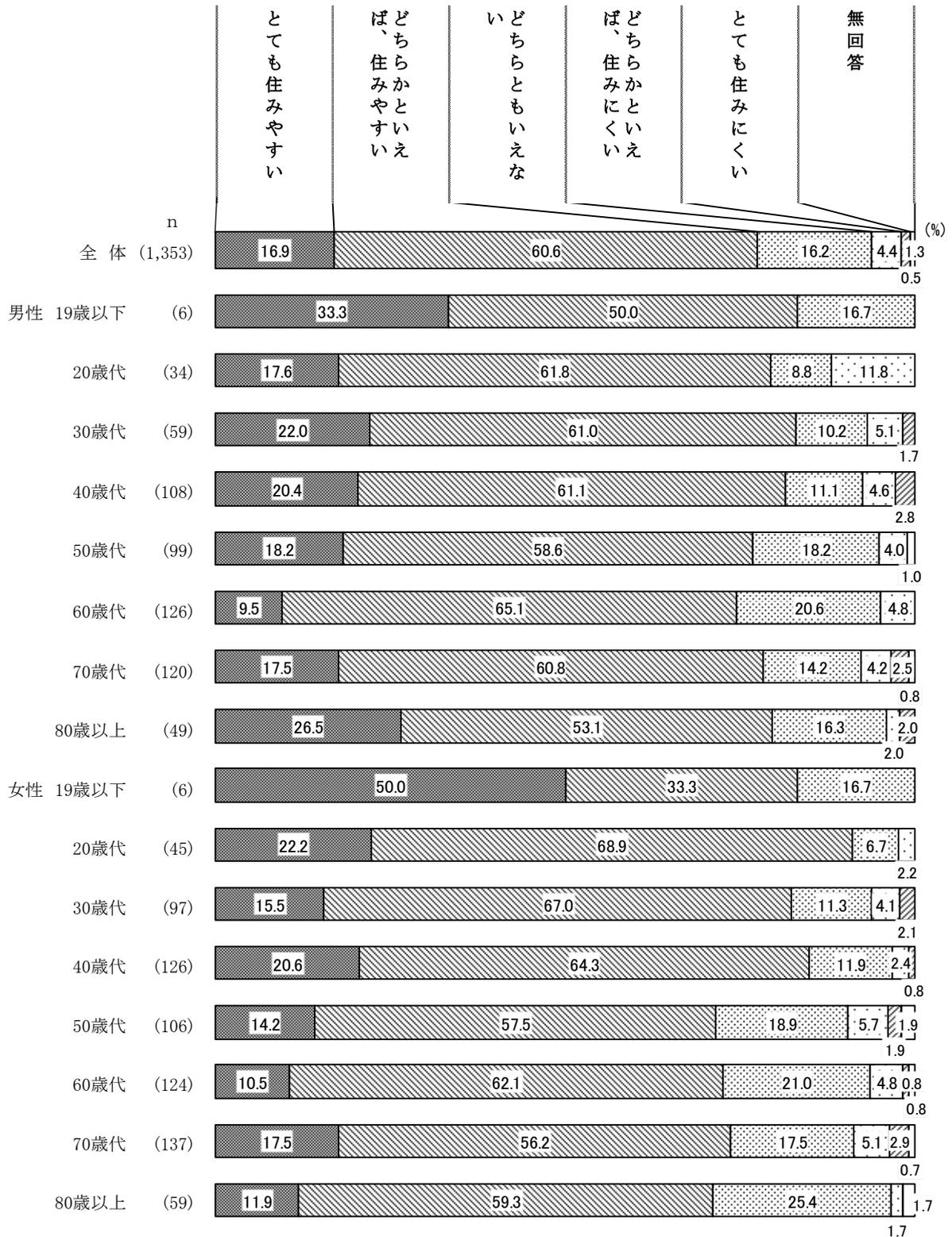


住みやすさは、「とても住みやすい」と「どちらかといえば、住みやすい」をあわせた『住みやすい』が77.5%で高くなっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、『住みやすい』は、男女ともに40歳以下でおおむね8割以上と高くなっており、女性20歳代では9割を超えて高くなっている。一方、『住みにくい』は男性20歳代で1割を超えている。

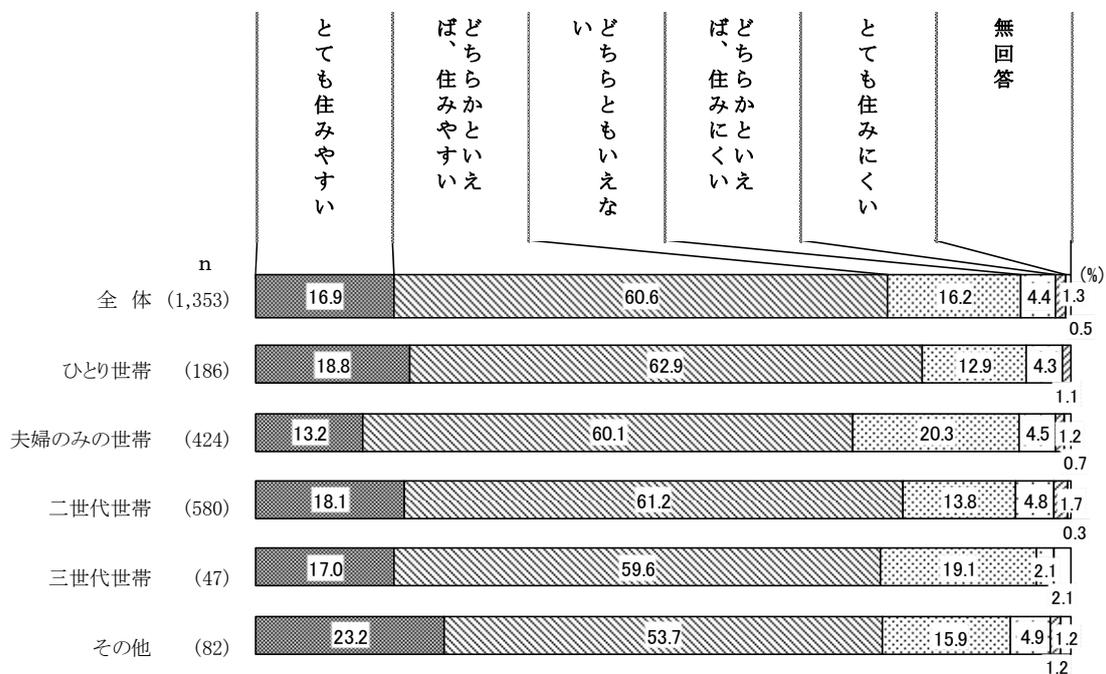
図表2-2 住みやすさ（性・年齢別）



【家族構成別】

家族構成別でみると、『住みやすい』は“ひとり世帯”で8割を超え、“二世帯世帯”で約8割と高くなっている。

図表 2-3 住みやすさ (家族構成別)

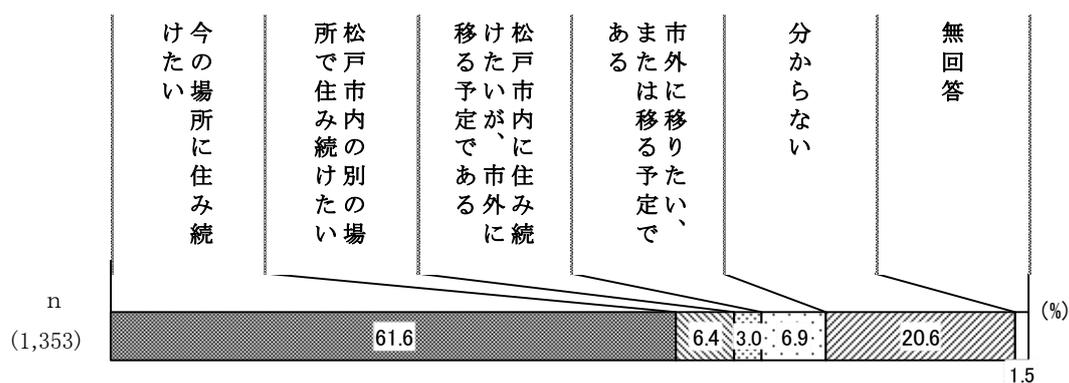


(3) 定住意向

ア 定住意向

問3 あなたは、今後も松戸市に住み続けたいですか。(○は1つだけ)

図表3-1 定住意向

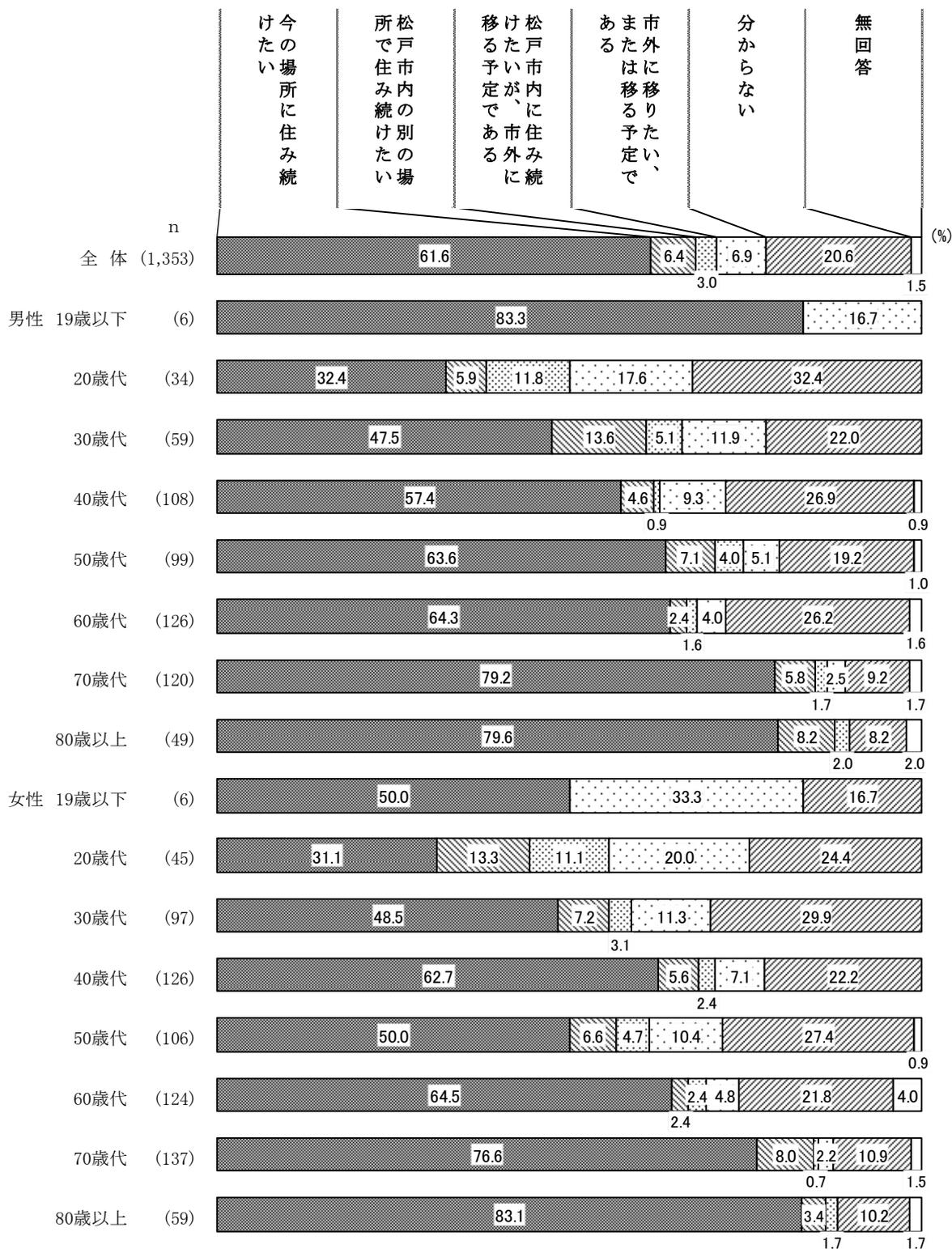


定住意向は、「今の場所に住み続けたい」が61.6%で最も高くなっている。「松戸市内の別の場所で住み続けたい」は6.4%、「松戸市内に住み続けたいが、市外に移る予定である」が3.0%、「市外に移りたい、または移る予定である」が6.9%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「今の場所に住み続けたい」は、男女ともに年齢が上がるほど高くなっていく。「市外に移りたい、または移る予定である」は、男女ともに20、30歳代がそのほかの年代と比較して高くなっている。

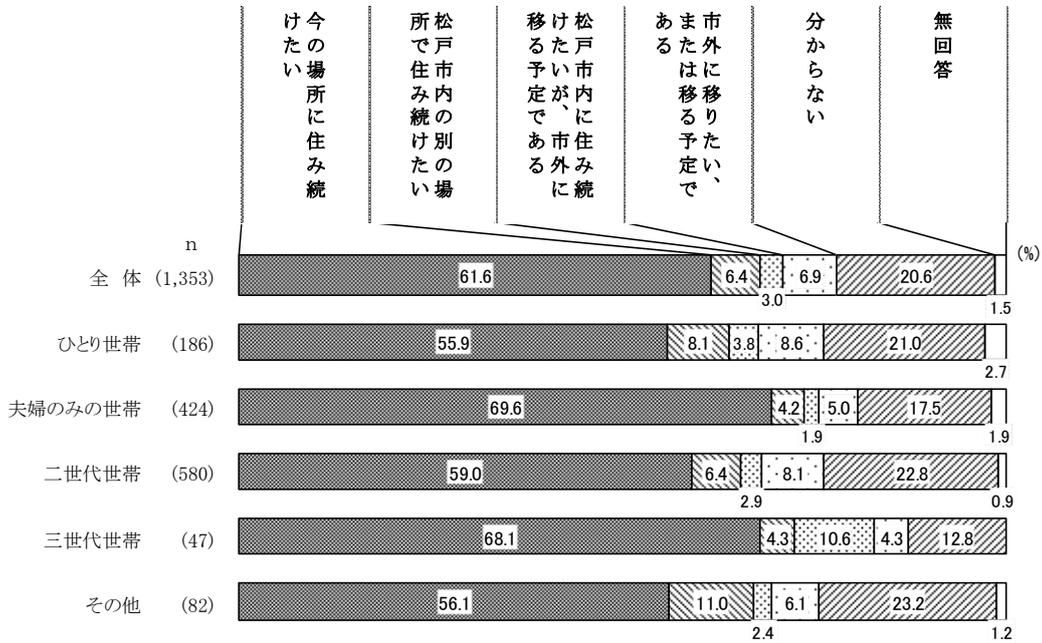
図表 3-2 定住意向 (性・年齢別)



【家族構成別】

家族構成別でみると、「今の場所に住みたい」は、「夫婦のみの世帯」、「三世帯世帯」で約7割と高くなっている。

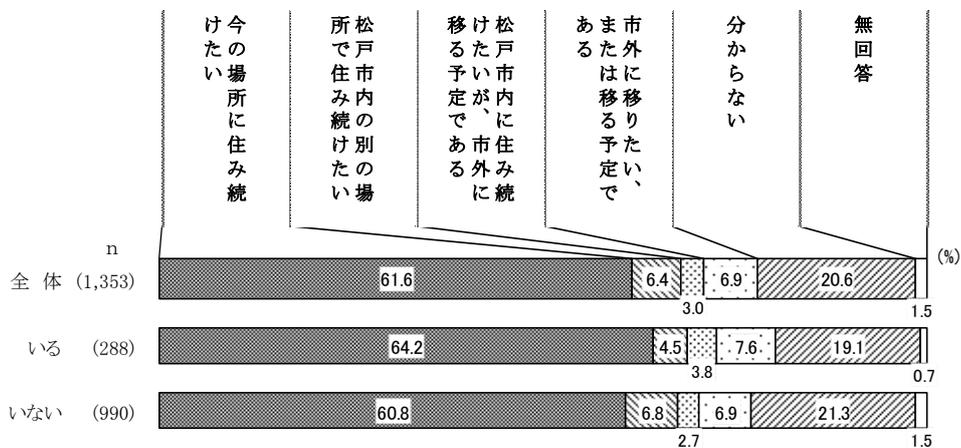
図表 3-3 定住意向（家族構成別）



【中学生以下の子どもの有無別】

中学生以下の子どもの有無別でみると、「今の場所に住みたい」は、子どもが「いる」が「いない」よりも3.4ポイント高くなっている。

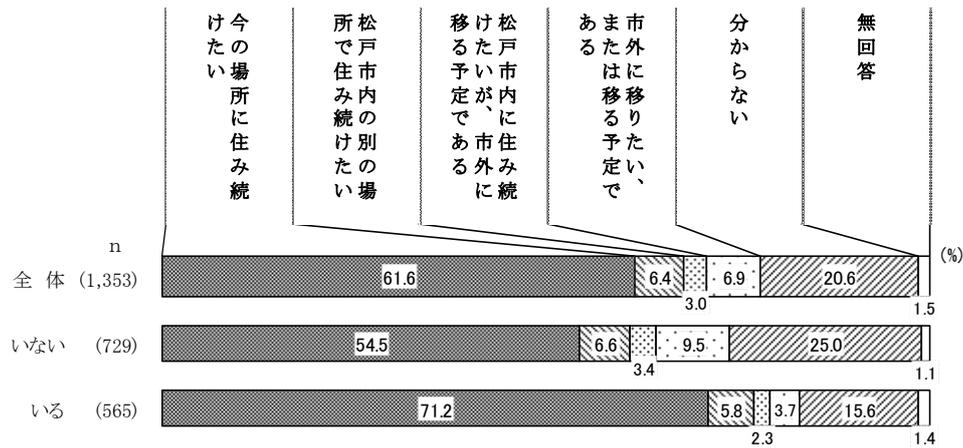
図表 3-4 定住意向（中学生以下の子どもの有無別）



【65歳以上の高齢者の有無別】

65歳以上の高齢者の有無別でみると、「今の場所に住み続けたい」は、同居者に高齢者が「いる」が「いない」よりも16.7ポイント高くなっている。一方、「分からない」は「いない」が「いる」よりも9.4ポイント、「市外に移りたい、または移る予定である」も「いない」が「いる」よりも5.8ポイント高くなっている。

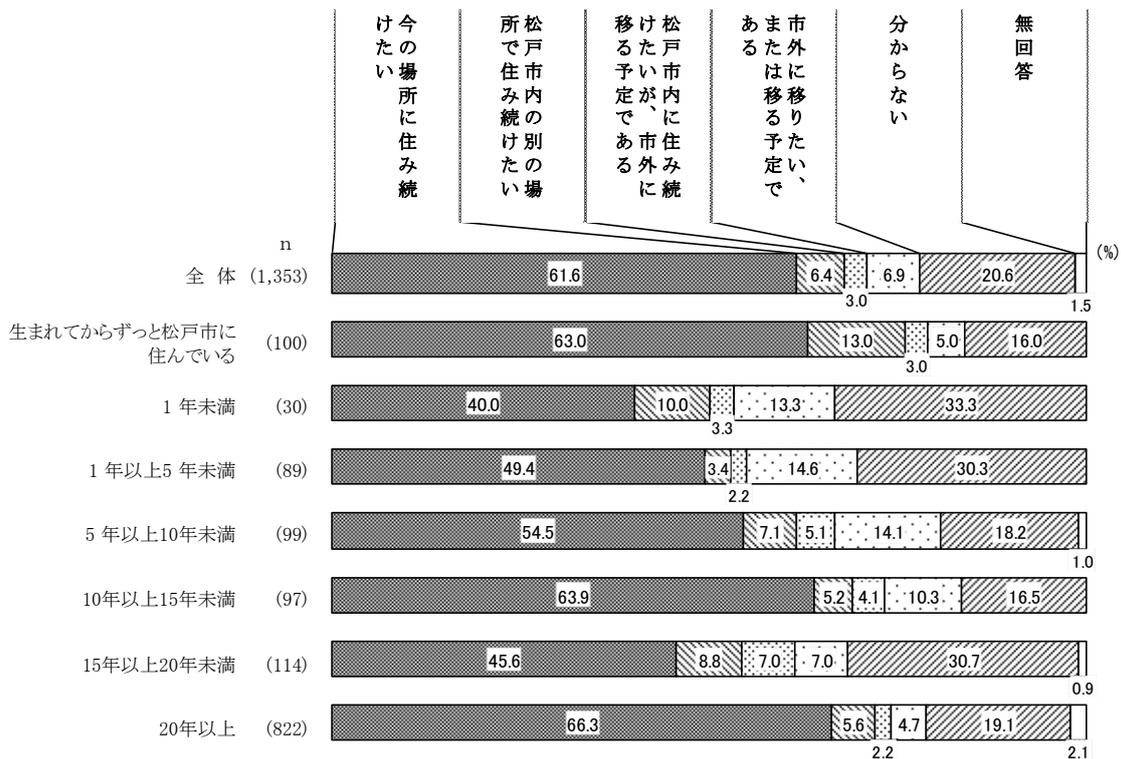
図表3-5 定住意向（65歳以上の高齢者の有無別）



【居住年数別】

居住年数別でみると、「今の場所に住み続けたい」は、居住年数に関わらず高い傾向があり、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「10年以上15年未満」、「20年以上」で6割台半ばとなっている。

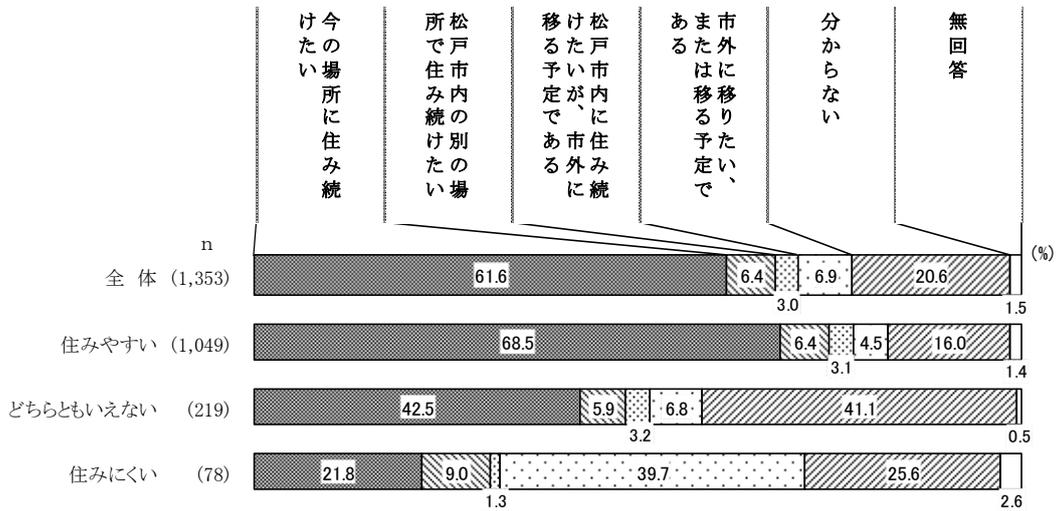
図表3-6 定住意向（居住年数別）



【市の住みやすさ別】

市の住みやすさ別でみると、「今の場所に住み続けたい」は、『住みやすい』で約7割と高くなっている。一方、「市外に移りたい、または移る予定である」は、『住みにくい』で約4割と高くなっている。

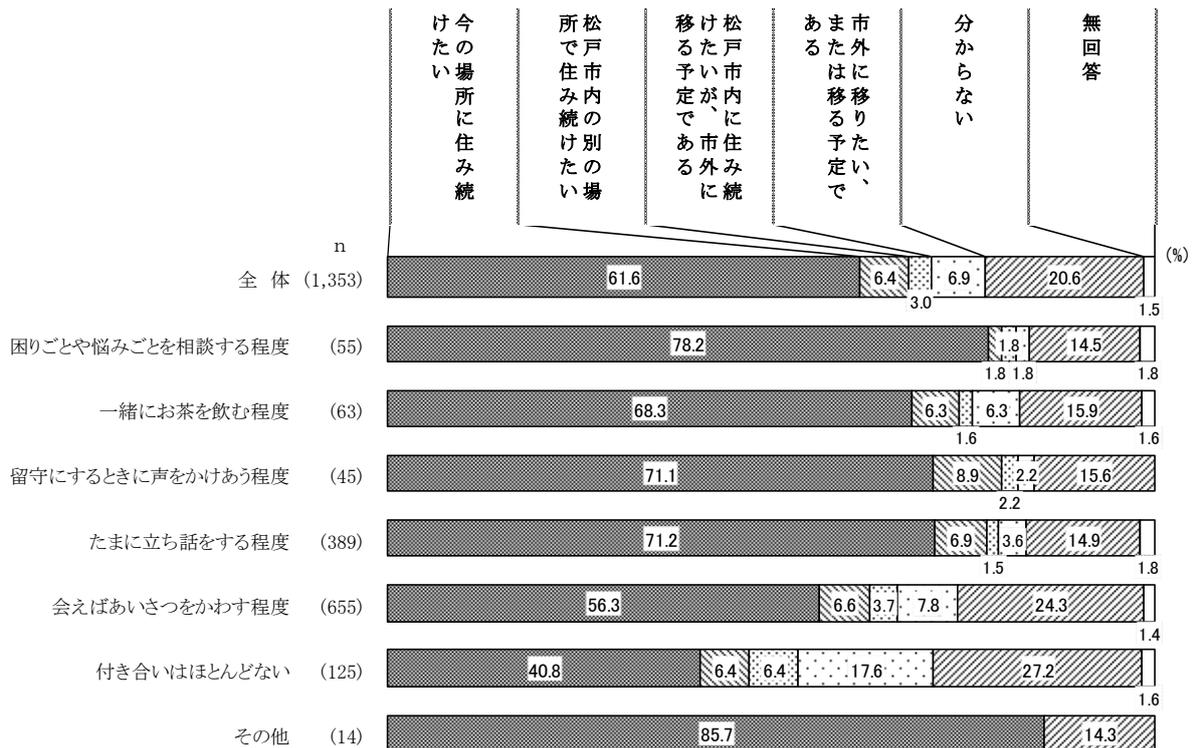
図表3-7 定住意向（市の住みやすさ別）



【近隣との付き合い方別】

近隣との付き合い方別でみると、「今の場所に住み続けたい」は、付き合いの程度が強いほどおむね高い傾向があり、「困りごとや悩みごとを相談する程度」で約8割と高くなっている。

図表3-8 定住意向（近隣との付き合い方別）

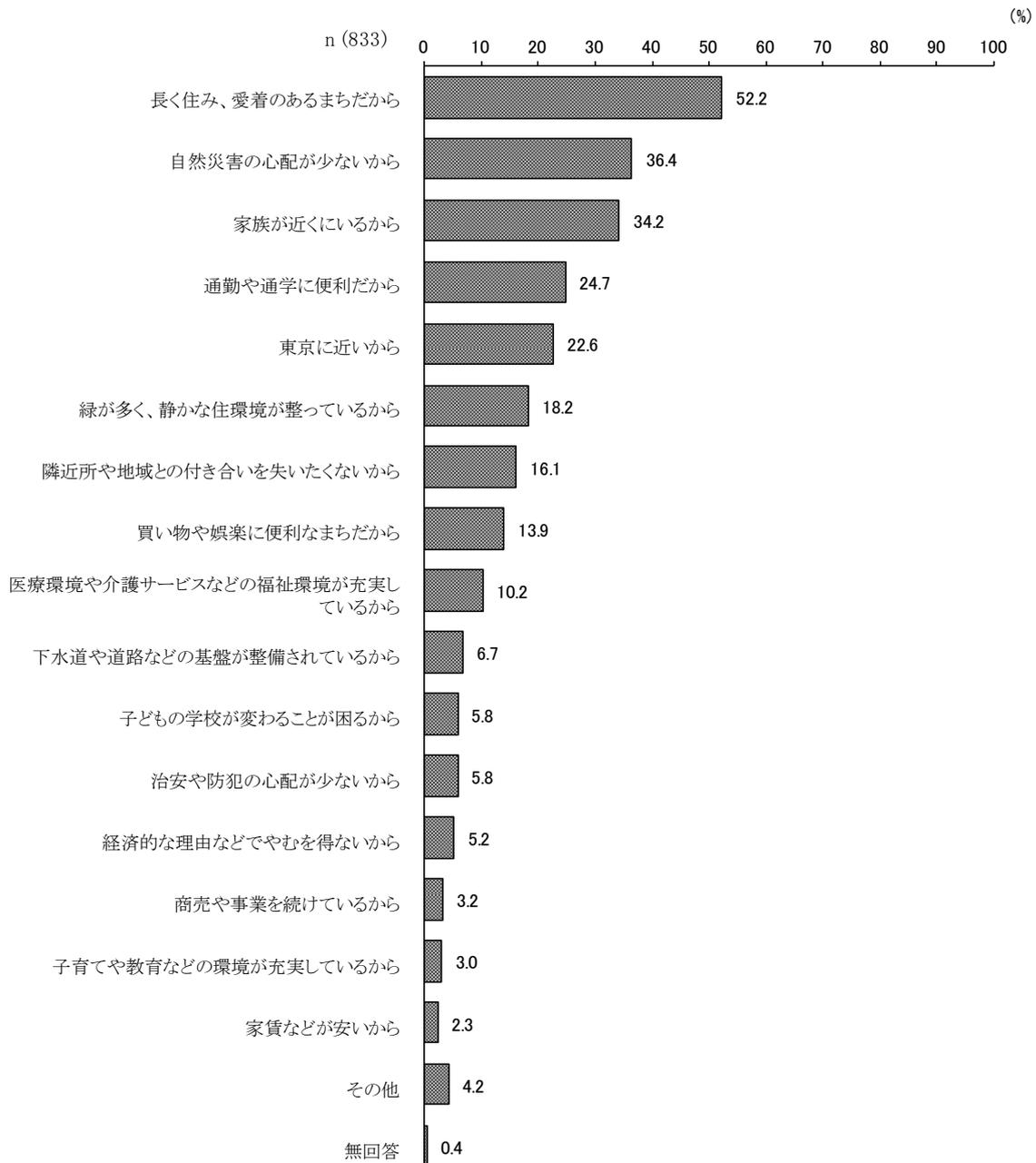


イ 定住意向の理由

(問3で「1. 今の場所に住み続けたい」とお答えの方に)

問3-1 今の場所に住み続けたい理由は何ですか。(〇は3つまで)

図表3-9 定住意向の理由

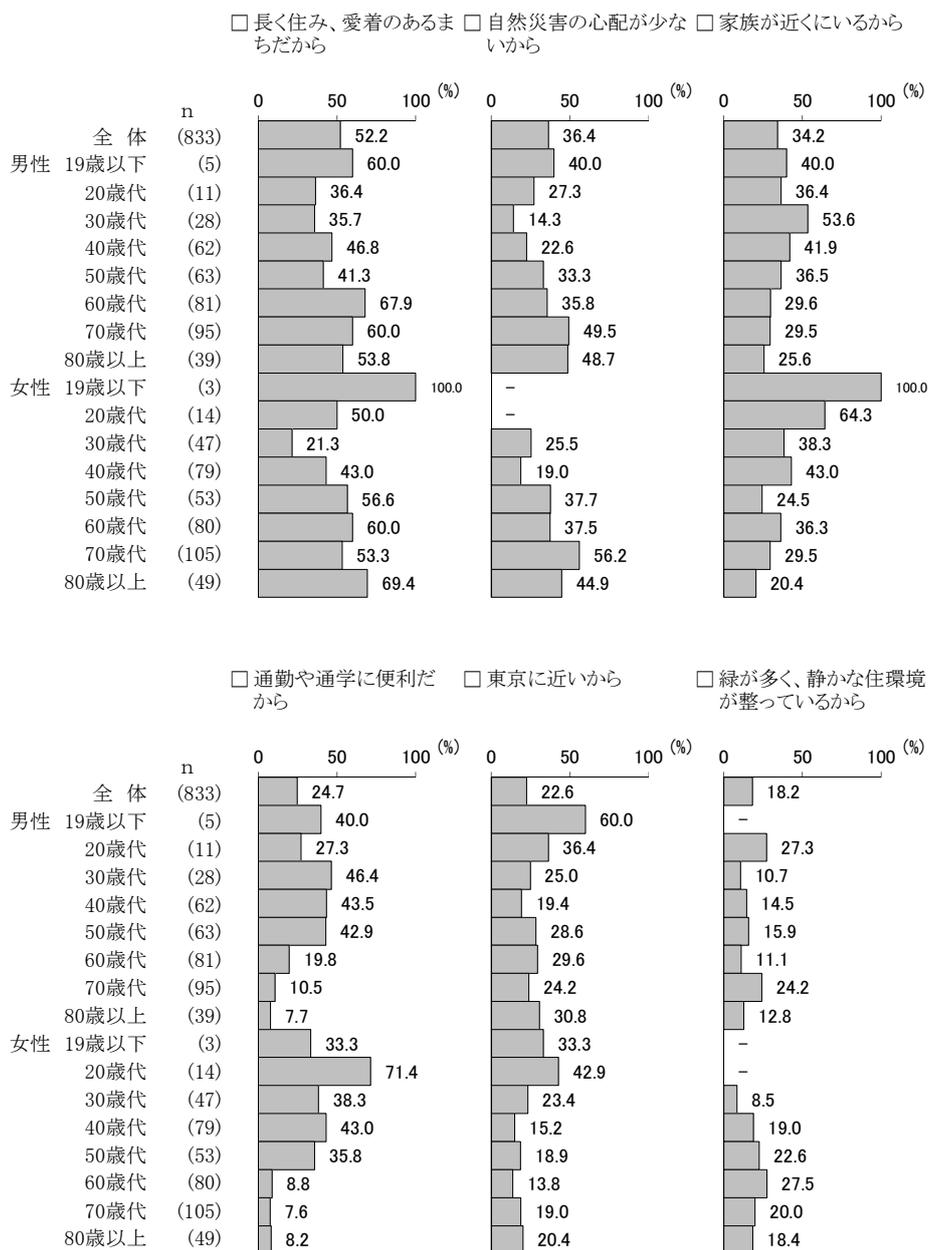


定住意向の理由は、「長く住み、愛着のあるまちだから」が52.2%で最も高く、次いで「自然災害の心配が少ないから」が36.4%、「家族が近くにいるから」が34.2%となっている。

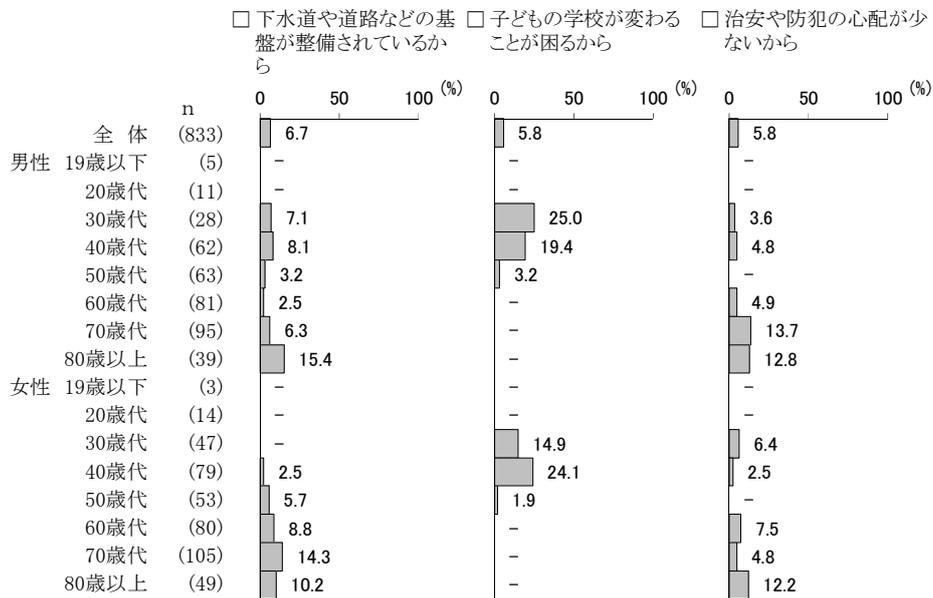
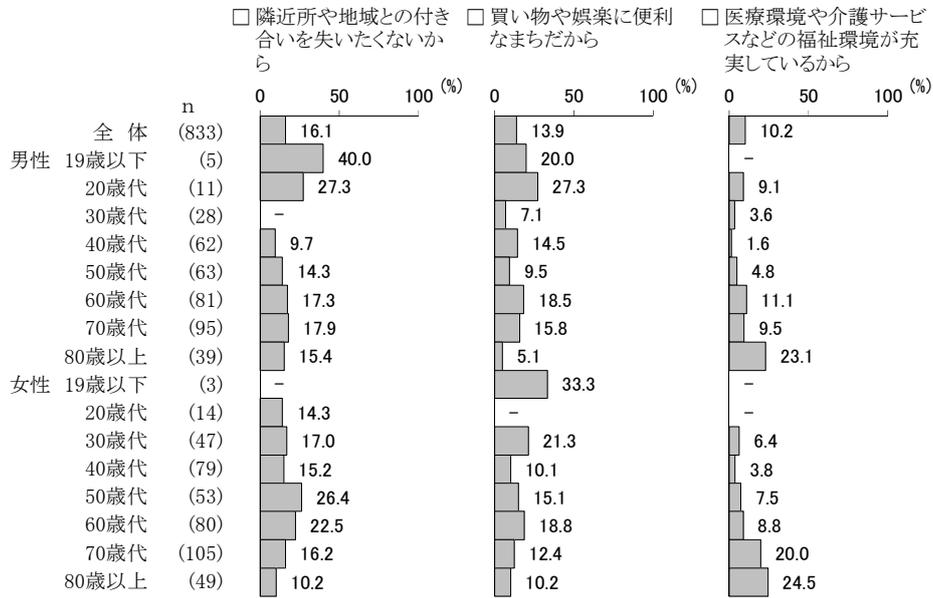
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「長く住み、愛着のあるまちだから」は、男性 60 歳以上、女性 50 歳以上で半数以上と高くなっている。「家族が近くにいるから」は、男性 30 歳代で 5 割台半ばと高くなっている。回答者数が少ないため参考値とするが、「東京に近いから」は女性 20 歳代で 4 割を超え、男性 20 歳代で 3 割台半ばと高く、若年層で高い傾向がみられる。

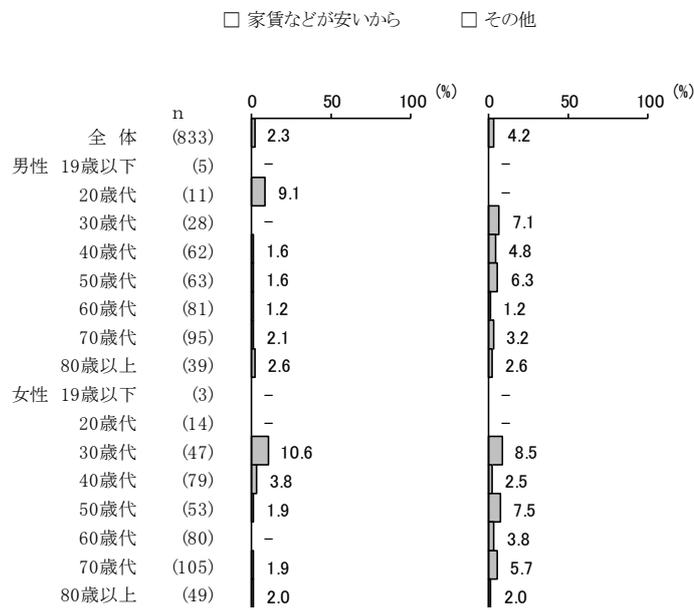
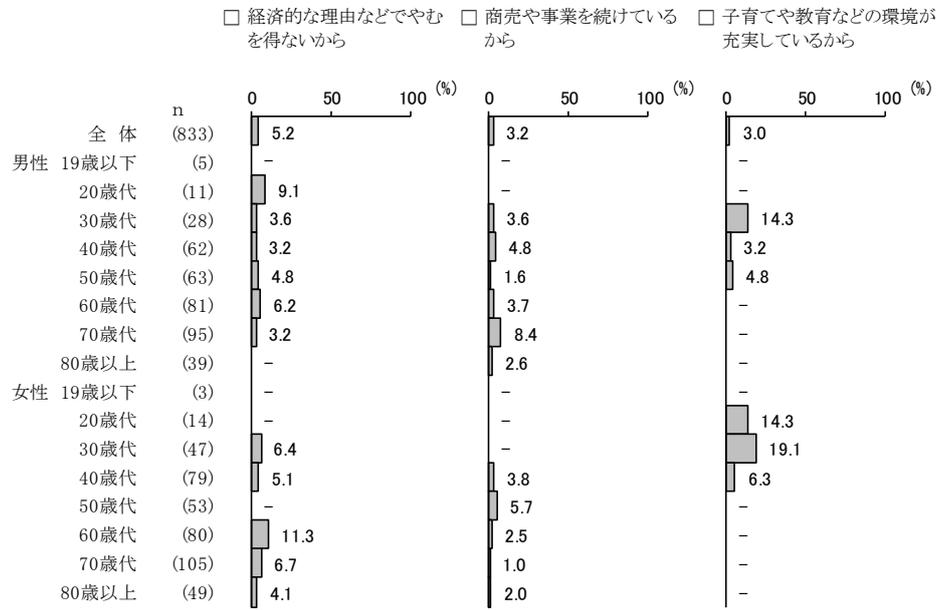
図表 3-10 定住意向の理由（性・年齢別）



図表3-10 定住意向の理由（性・年齢別（続き））



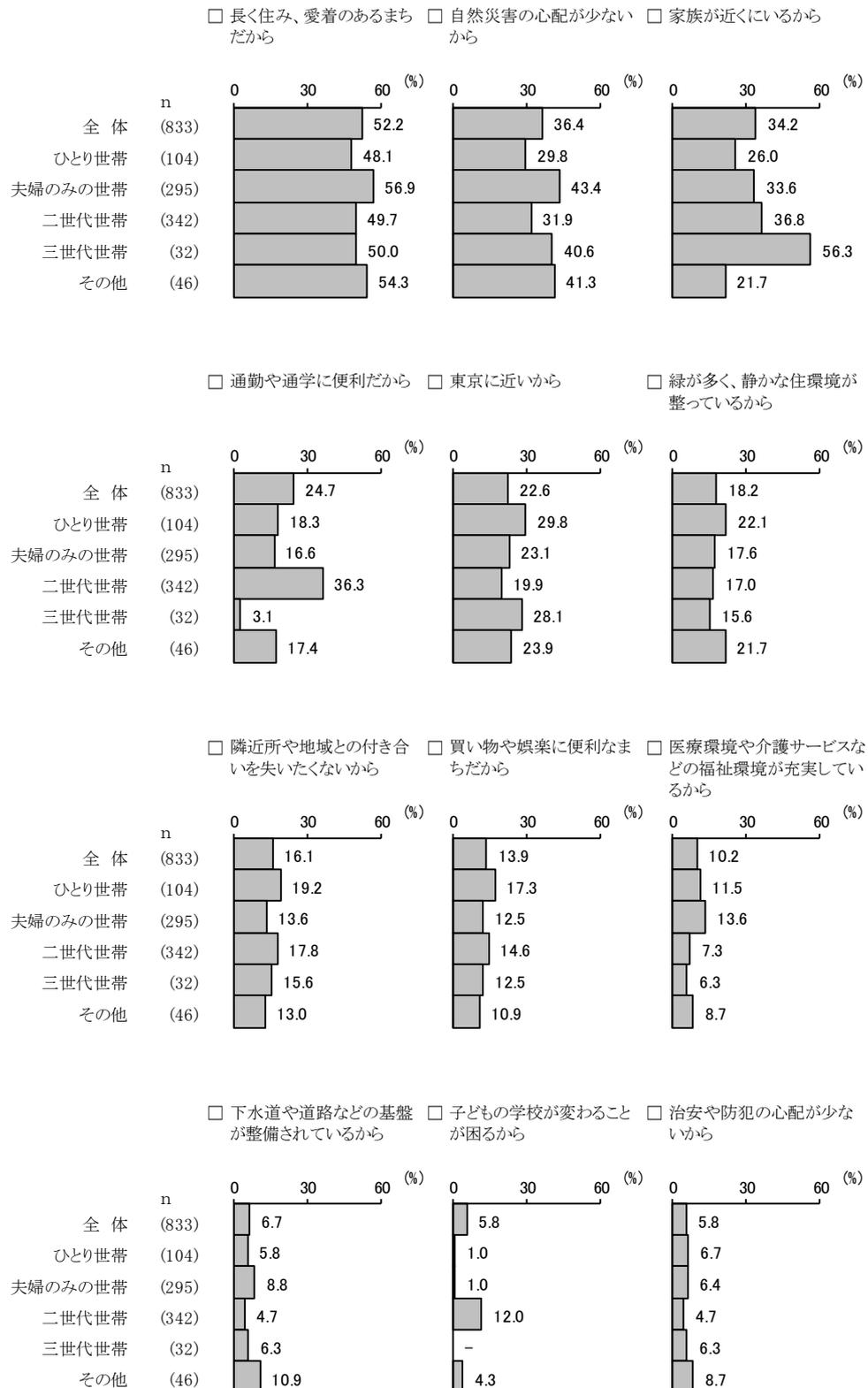
図表3-10 定住意向の理由（性・年齢別（続き））



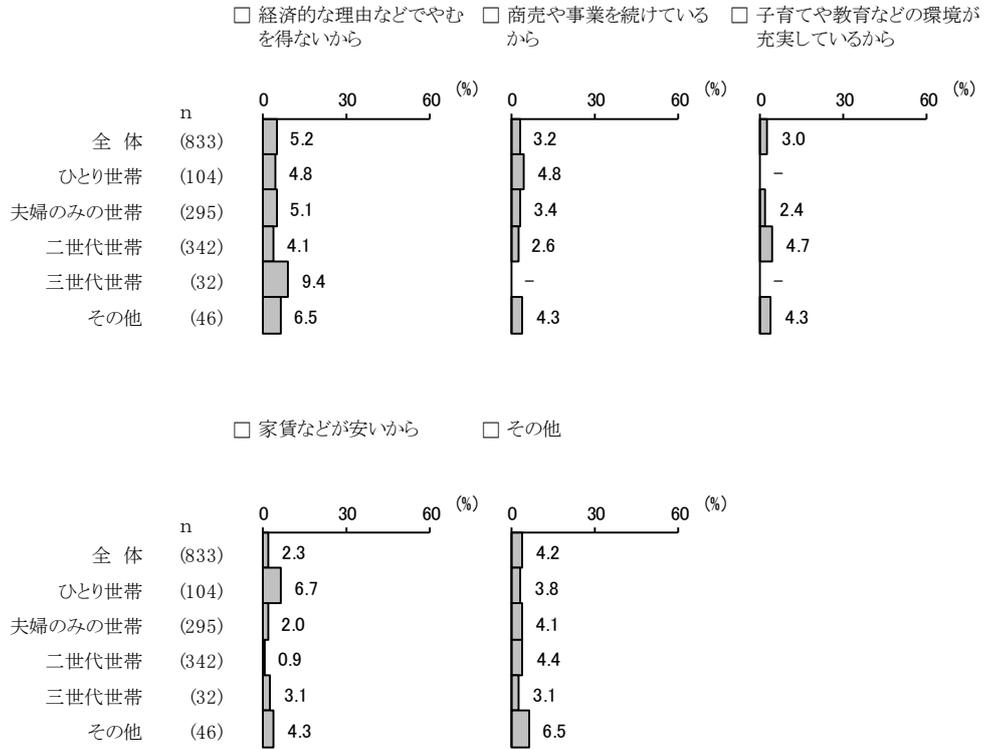
【家族構成別】

家族構成別でみると、「長く住み、愛着のあるまちだから」は、すべての世帯で高い傾向があり、「夫婦のみの世帯」で5割台半ば、「三世代世帯」で5割となっている。「家族が近くにいるから」は、「三世代世帯」で5割台半ば、「夫婦のみの世帯」、「二世代会世帯」で3割台半ばと高くなっている。

図表 3-11 定住意向の理由（家族構成別）



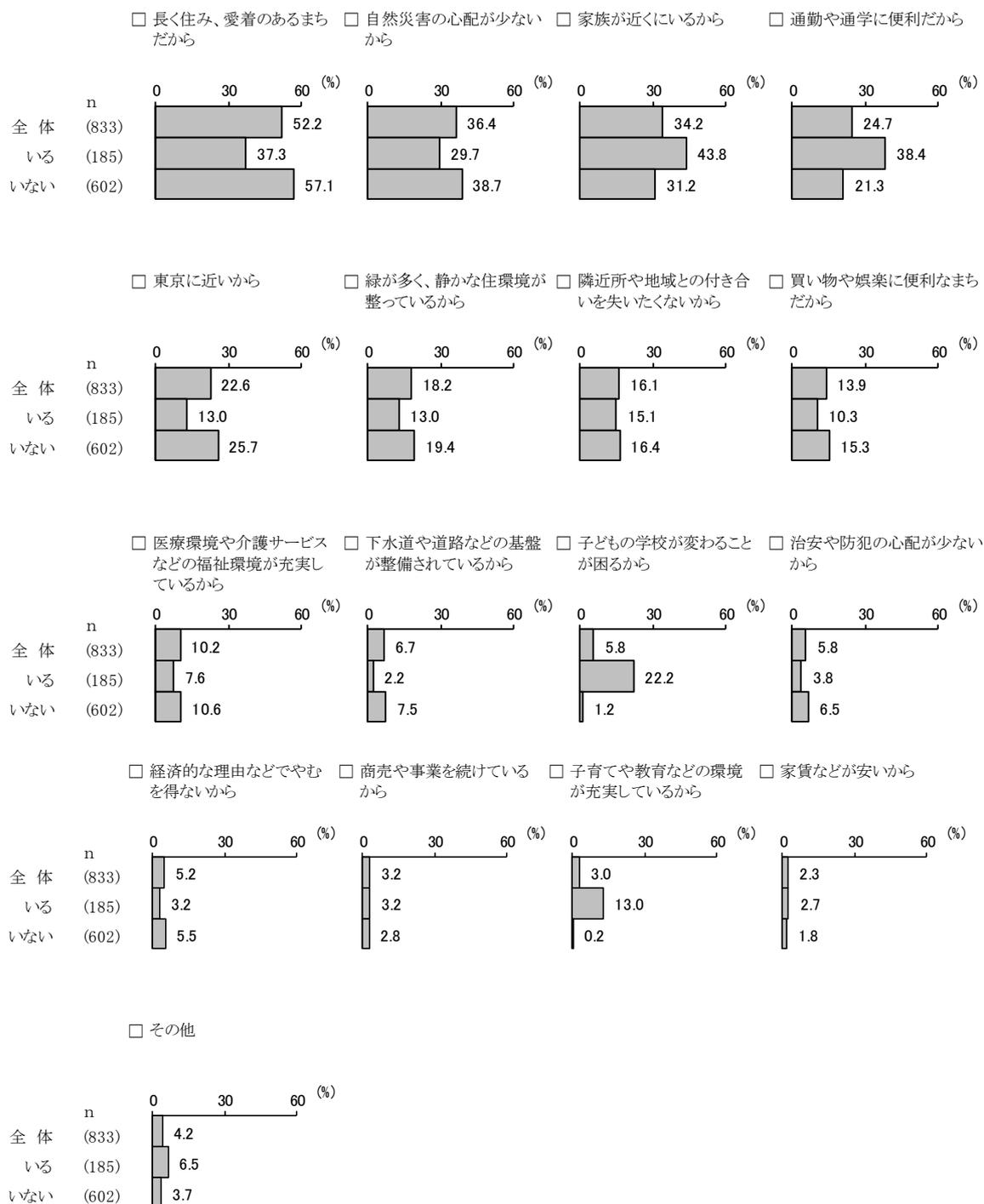
図表 3-11 定住意向の理由（家族構成別（続き））



【中学生以下の子どもの有無別】

中学生以下の子どもの有無別でみると、「子どもの学校が変わることが困るから」は、子どもが「いる」が「いない」よりも21.0ポイント高く、「通勤や通学に便利だから」も子どもが「いる」が「いない」よりも17.1ポイント高くなっている。一方、「長く住み、愛着のあるまちだから」は、子どもが「いない」が「いる」よりも19.8ポイント高く、「東京に近いから」も子どもが「いない」が「いる」よりも12.7ポイント高くなっている。

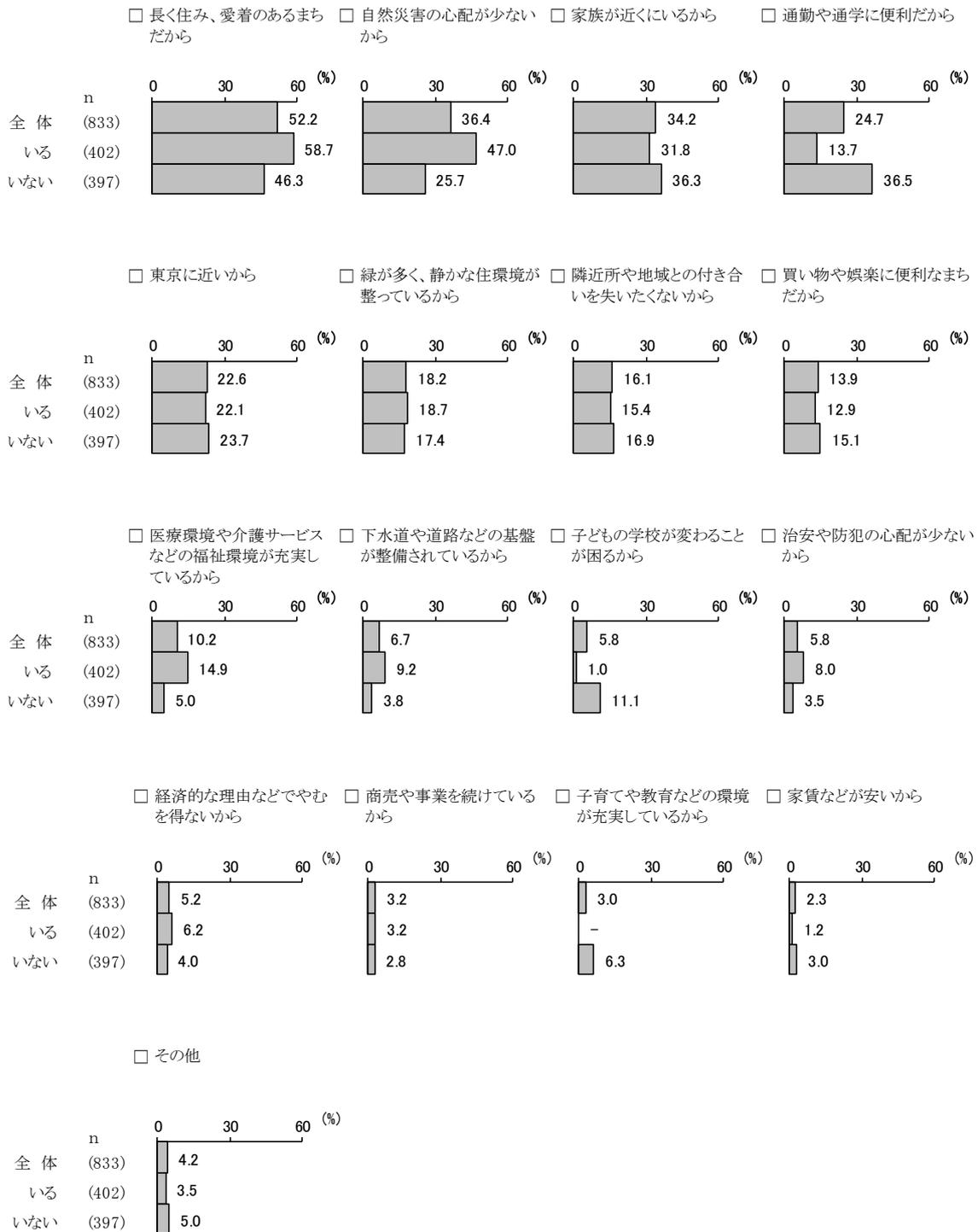
図表3-12 定住意向の理由（中学生以下の子どもの有無別）



【65歳以上の高齢者の有無別】

65歳以上の高齢者の有無別でみると、「自然災害の心配が少ないから」は、同居者に高齢者が「いる」が「いない」よりも21.3ポイント高く、「長く住み、愛着のあるまちだから」も「いる」が「いない」よりも12.4ポイント高くなっている。一方、「通勤や通学に便利だから」は、同居者が「いない」が「いる」よりも22.8ポイント高くなっている。

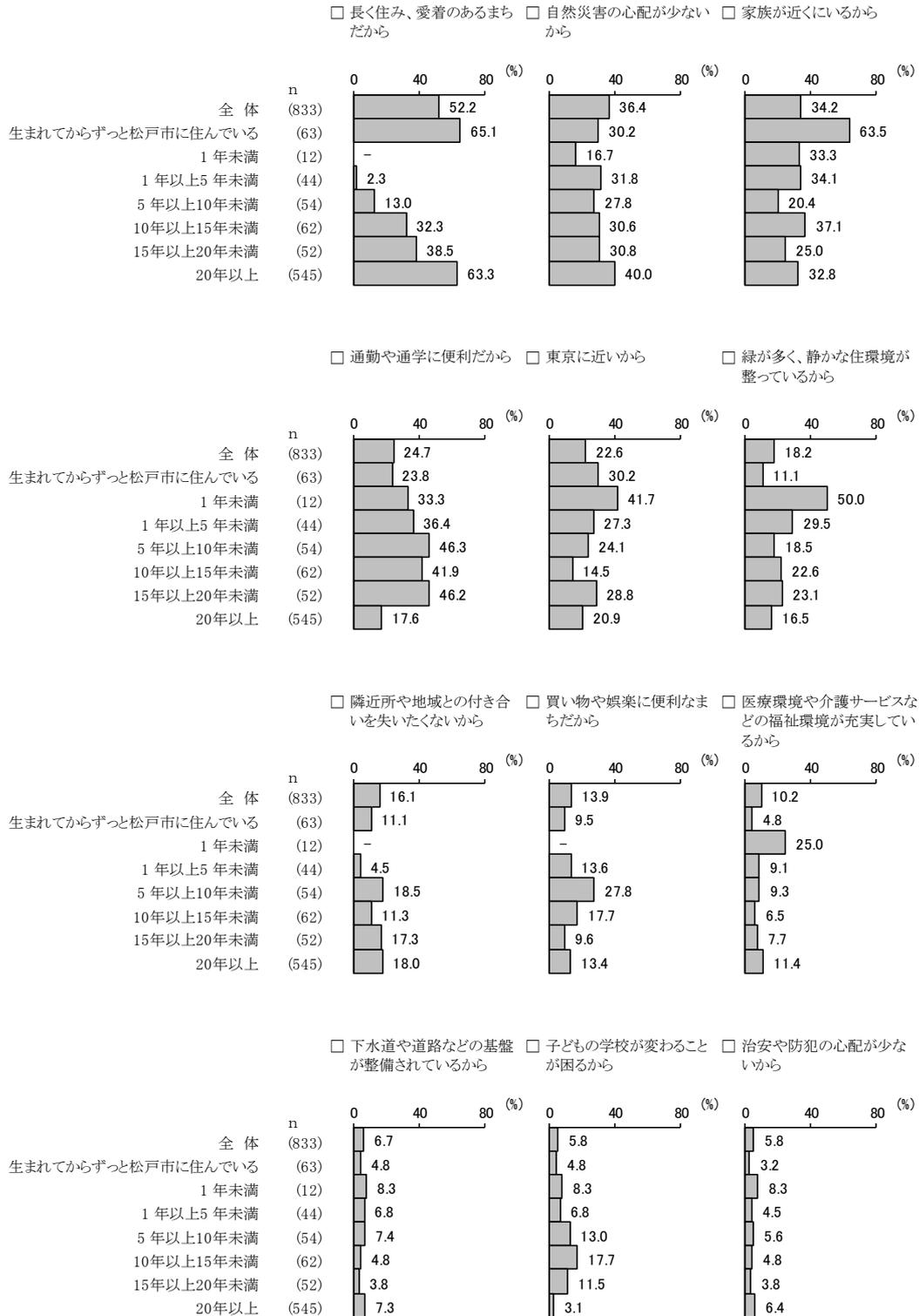
図表3-13 定住意向の理由（65歳以上の高齢者の有無別）



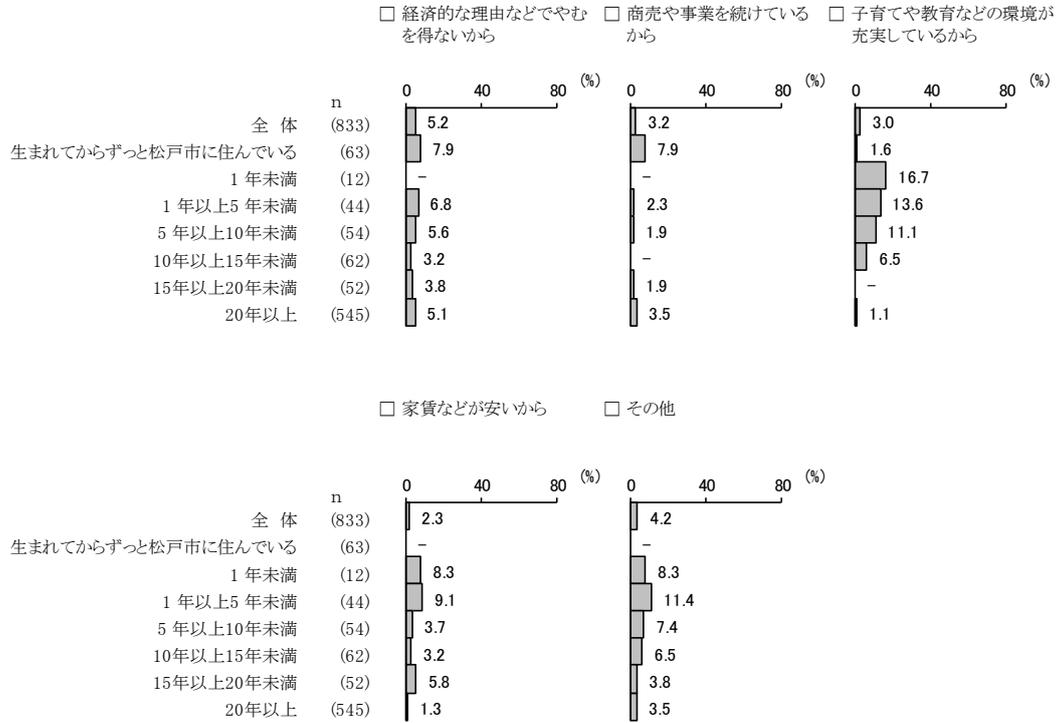
【居住年数別】

居住年数別でみると、「長く住み、愛着のあるまちだから」は、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「20年以上」で6割台半ばと高くなっている。「家族が近くににいるから」も「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」で6割台半ばと高くなっている。「通勤や通学に便利だから」は、「5年以上20年未満」で4割以上と高く、「買い物や娯楽に便利なまちだから」は、「5年以上10年未満」で約3割となっている。

図表3-14 定住意向の理由（居住年数別）



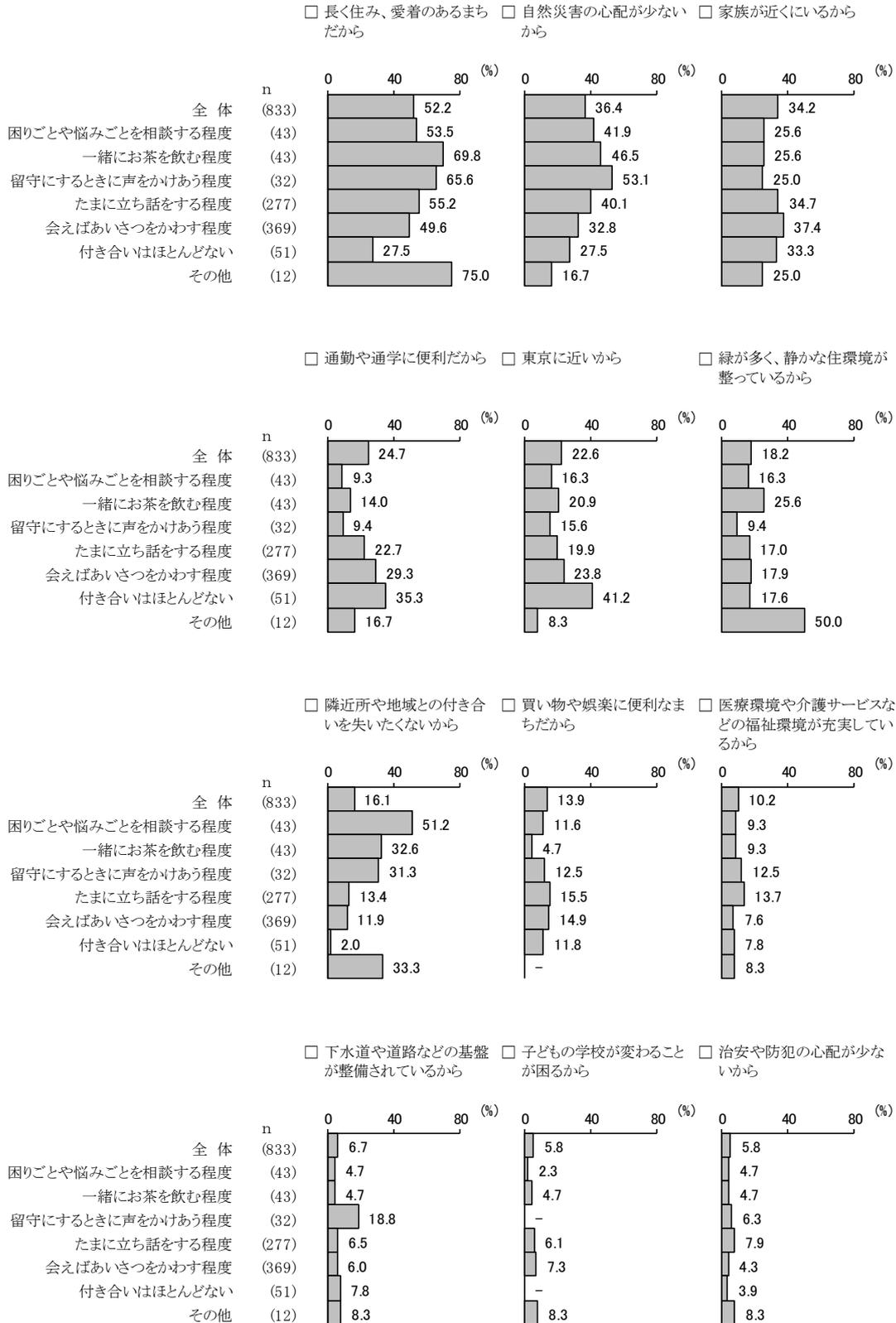
図表 3-14 定住意向の理由（居住年数別（続き））



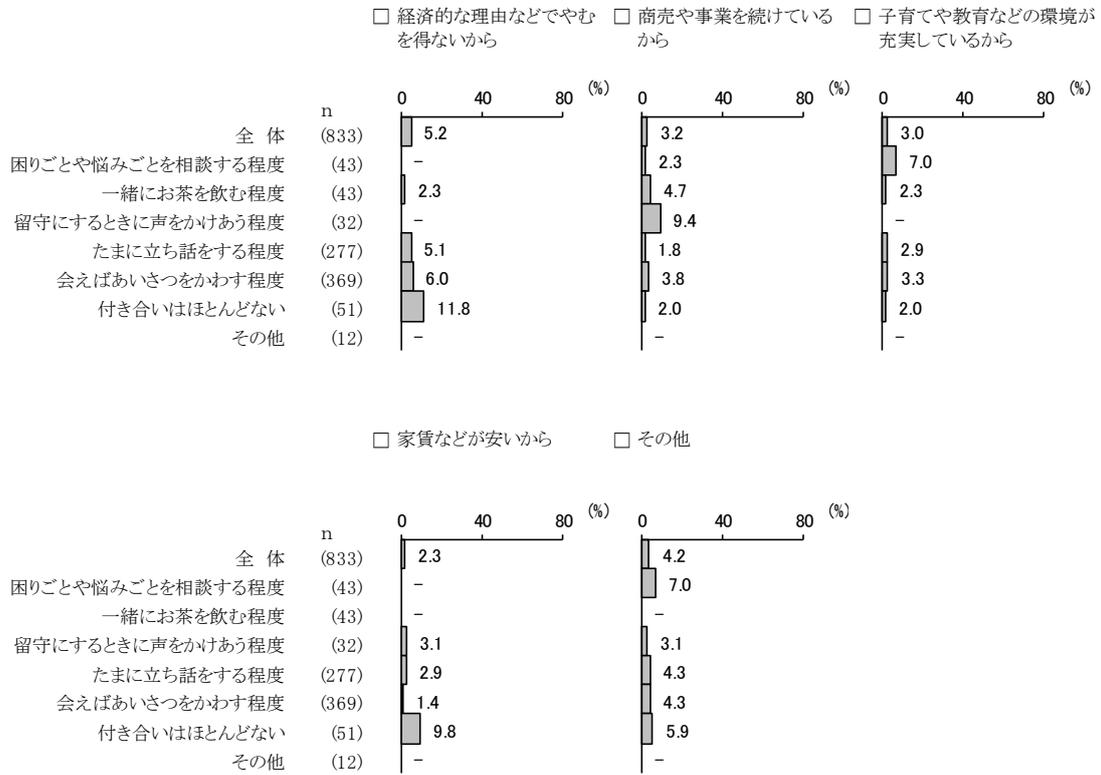
【近隣との付き合い方別】

近隣との付き合い方別でみると、「隣近所や地域との付き合いを失いたくないから」は、「困りごとや悩みごとを相談する程度」で5割を超えて高くなっている。「東京に近いから」は、「付き合いはほとんどない」で4割を超えて高くなっている。

図表3-15 定住意向の理由（近隣との付き合い方別）



図表 3-15 定住意向の理由（近隣との付き合い方別（続き））

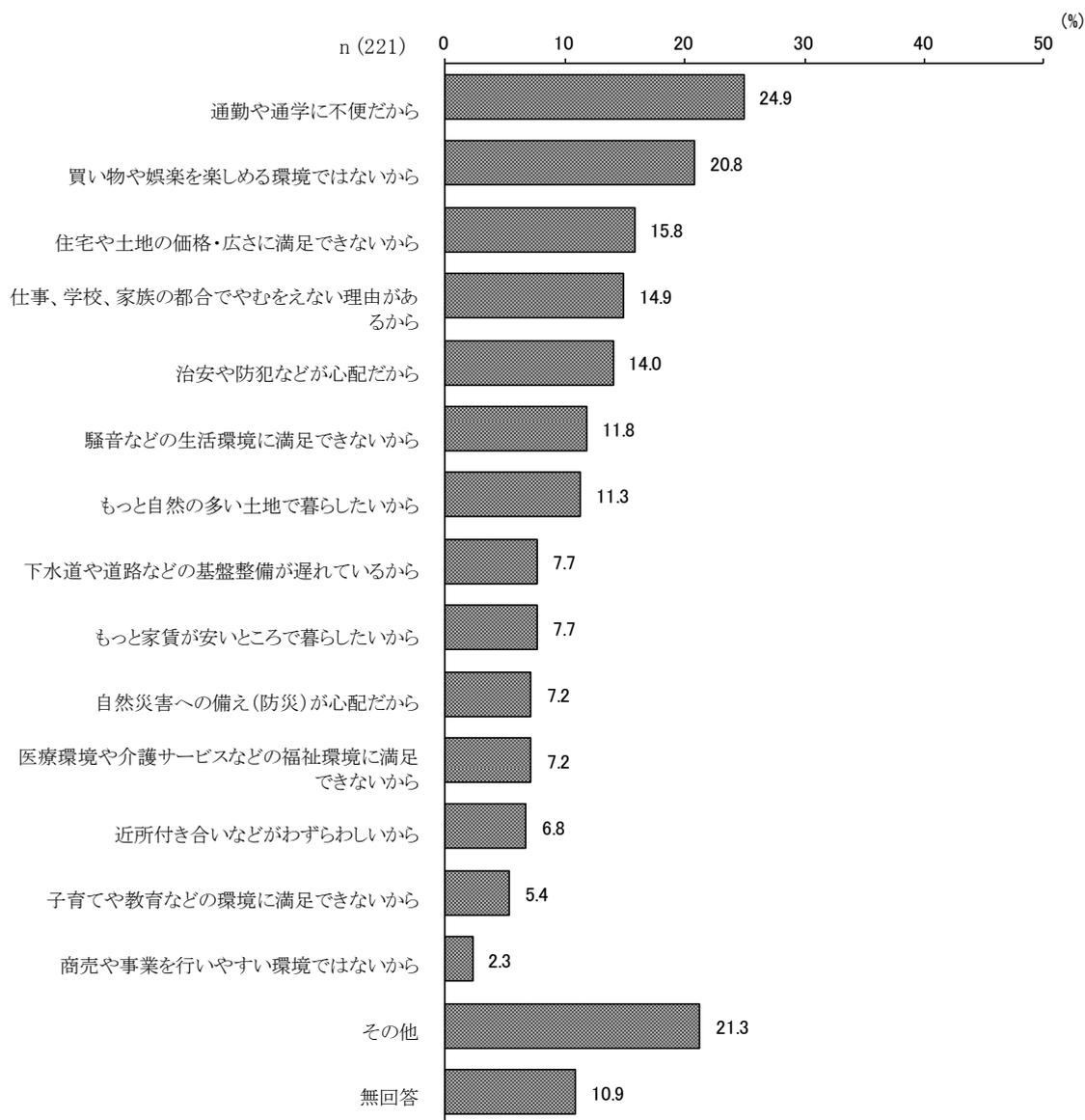


ウ 転居意向の理由

(問3で「2」～「4」のいずれかをお答えの方に)

問3-2 別の場所に移りたい、または移る予定の理由は何ですか。(〇は3つまで)

図表3-16 転居意向の理由



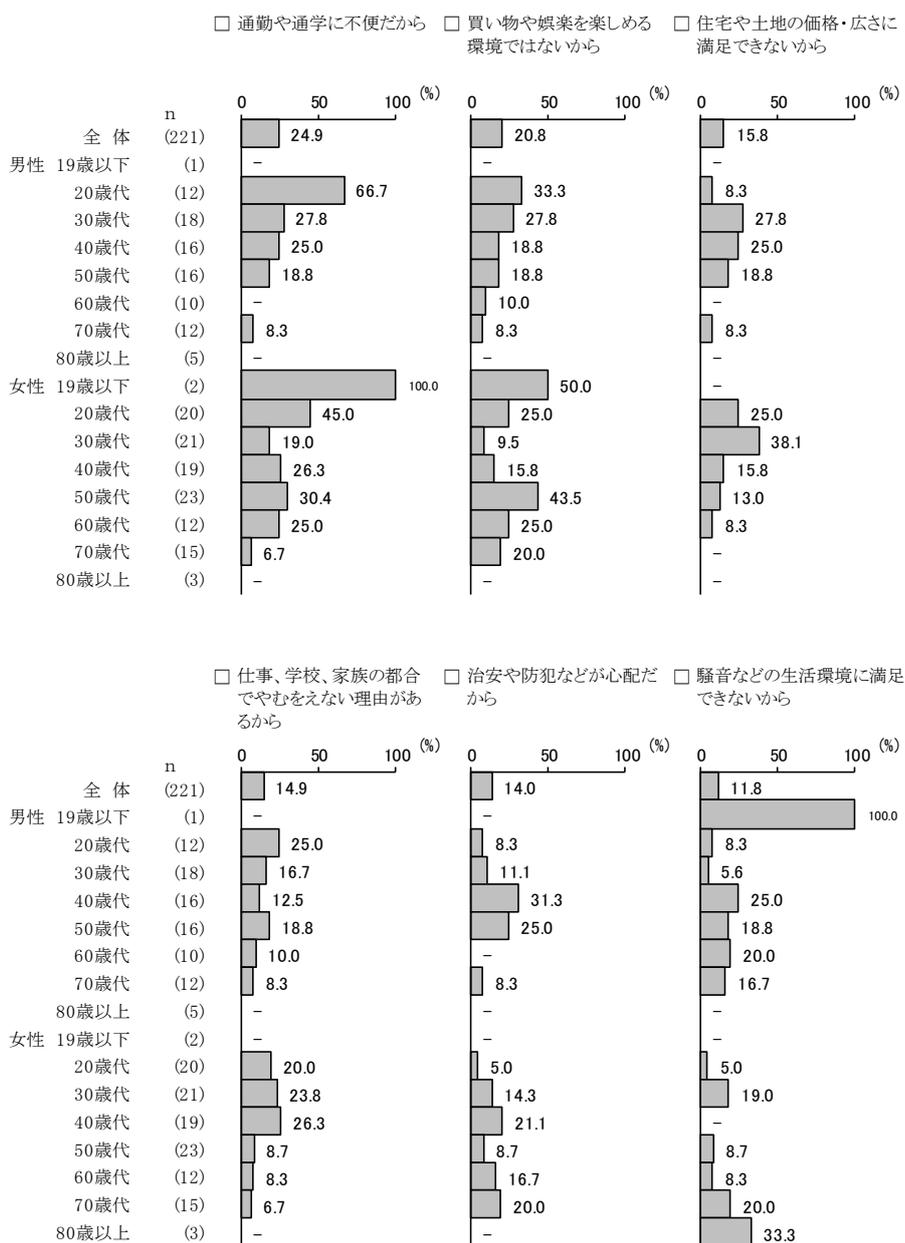
転居意向の理由は、「通勤や通学に不便だから」が24.9%で最も高く、次いで「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」が20.8%、「住宅や土地の価格・広さに満足できないから」が15.8%となっている。また、「その他」が21.3%で高くなっているが、「住居購入のため」、「実家に戻る、近くに転居する」などが挙げられていた。

【性・年齢別】

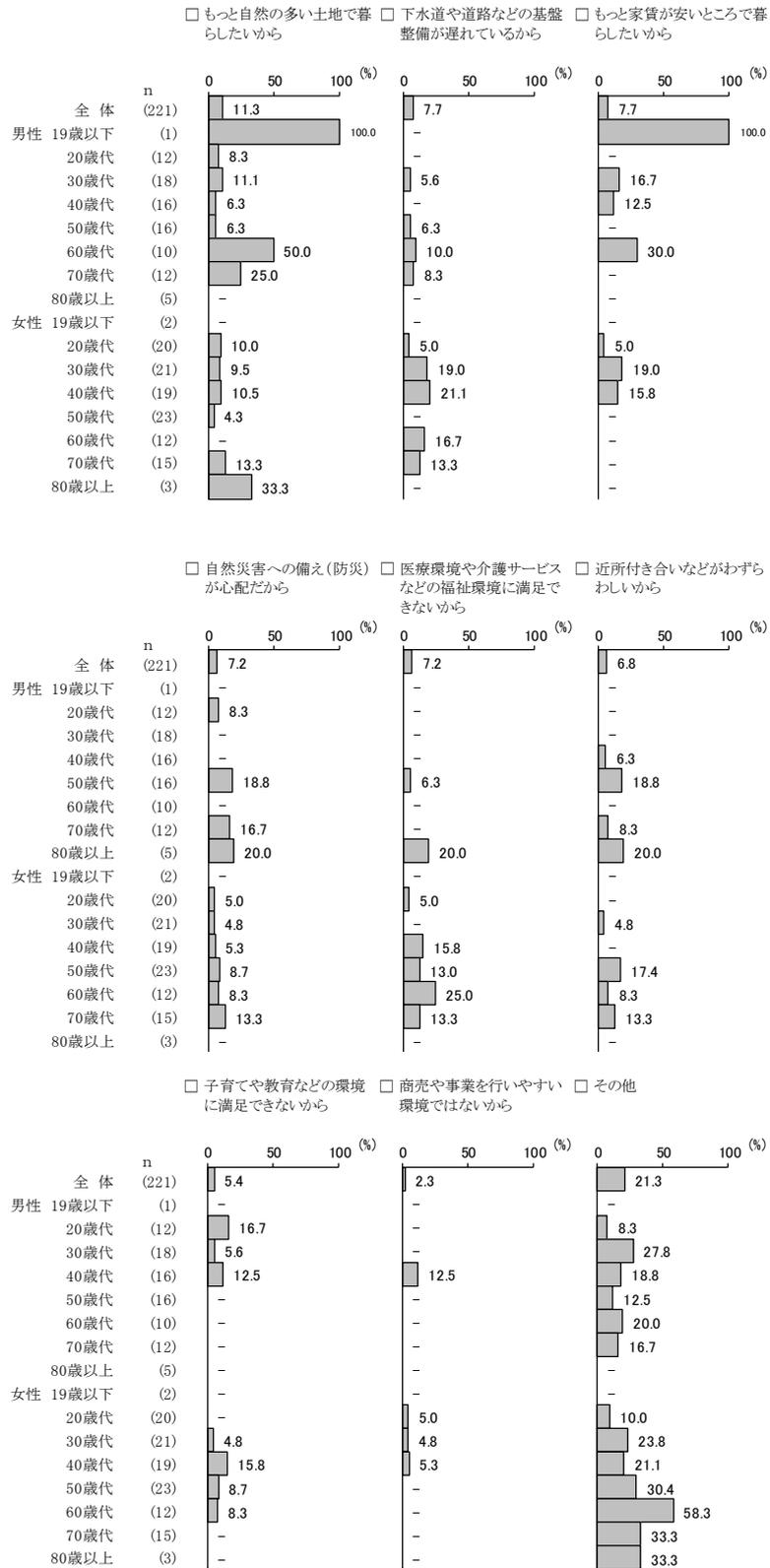
性・年齢別で見ると、「通勤や通学に不便だから」は、男性20歳代で6割台半ば、女性20歳代で4割台半ばと高くなっている。「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」は、女性50歳代で4割台半ば、男性20歳代で3割台半ば、男性30歳代で約3割と高くなっている。

※回答者数が少ないため参考値とする。

図表3-17 転居意向の理由（性・年齢別）



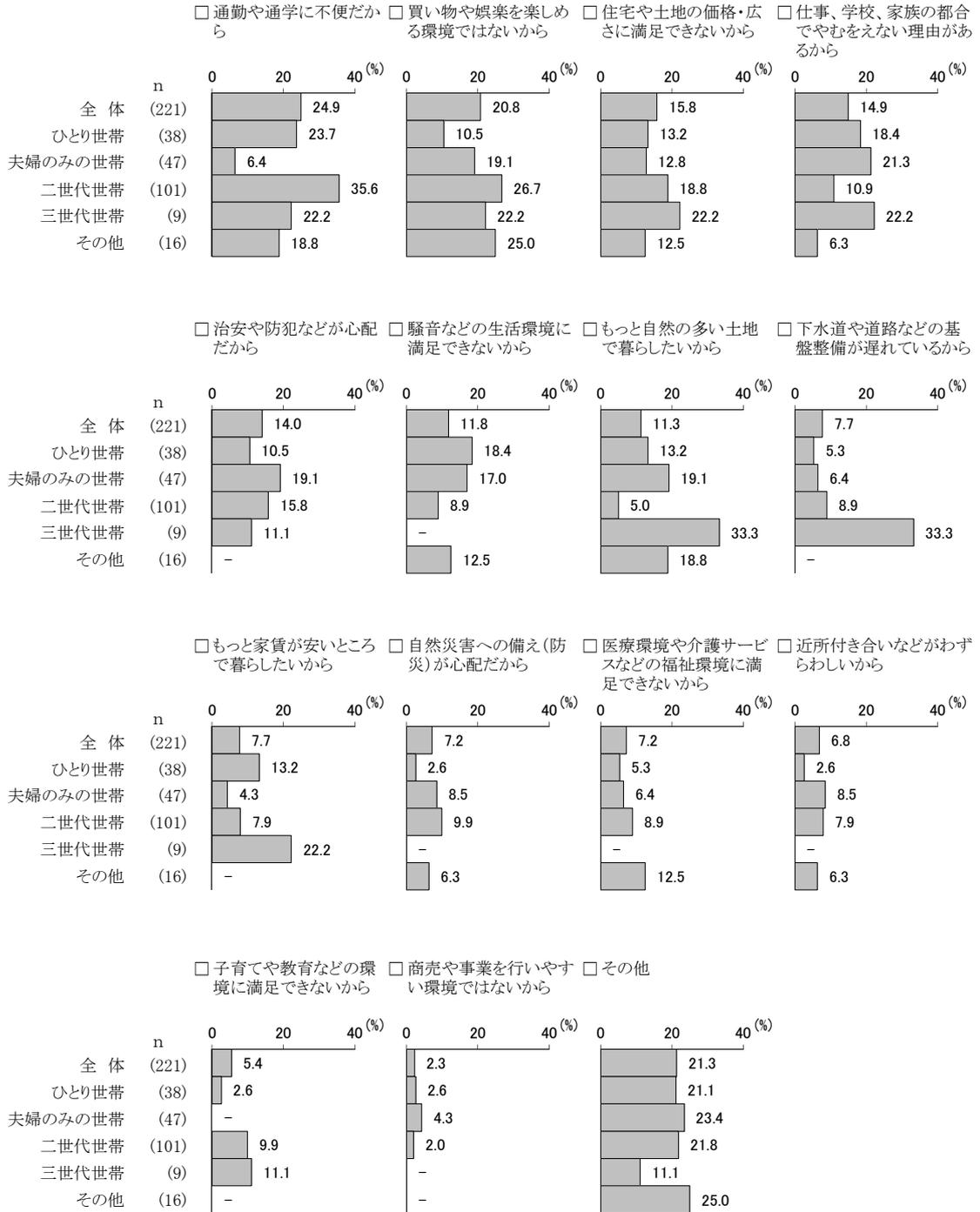
図表3-17 転居意向の理由（性・年齢別（続き））



【家族構成別】

家族構成別でみると、「通勤や通学に不便だから」は、「二世帯世帯」で3割台半ば、「ひとり世帯」で2割台半ばと高くなっている。「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」は、「二世帯世帯」で2割台半ばと高くなっている。

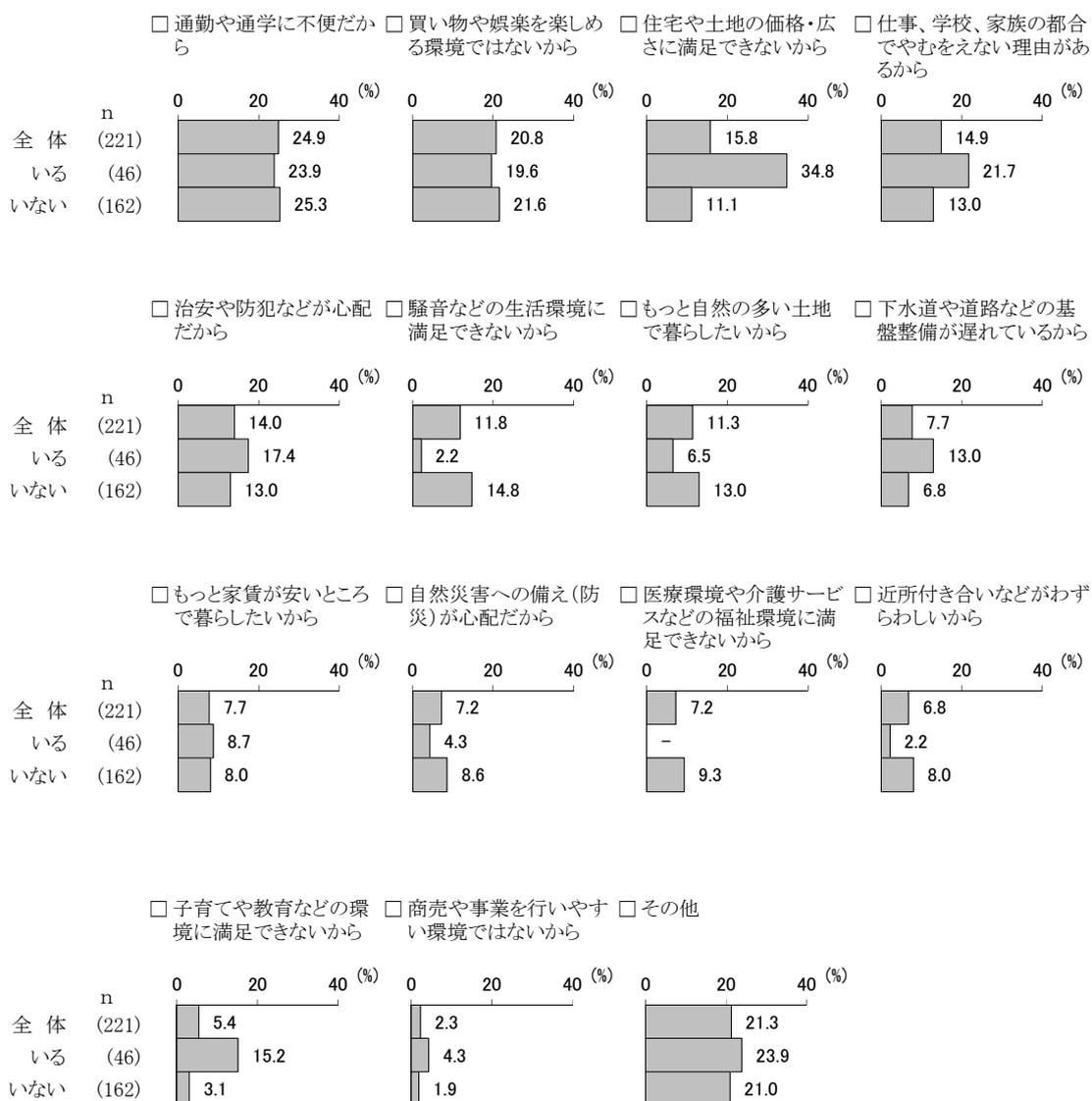
図表3-18 転居意向の理由（家族構成別）



【中学生以下の子どもの有無別】

中学生以下の子どもの有無別でみると、「住宅や土地の価格・広さに満足できないから」は、子どもが“いる”が“いない”よりも23.7ポイント、「子育てや教育などの環境に満足できないから」も“いる”が“いない”よりも12.1ポイント高くなっている。一方、「騒音などの生活環境に満足できないから」は、子どもが“いない”が“いる”よりも12.6ポイント、「もっと自然の多い土地で暮らしたいから」も“いない”が“いる”よりも6.5ポイント高くなっている。

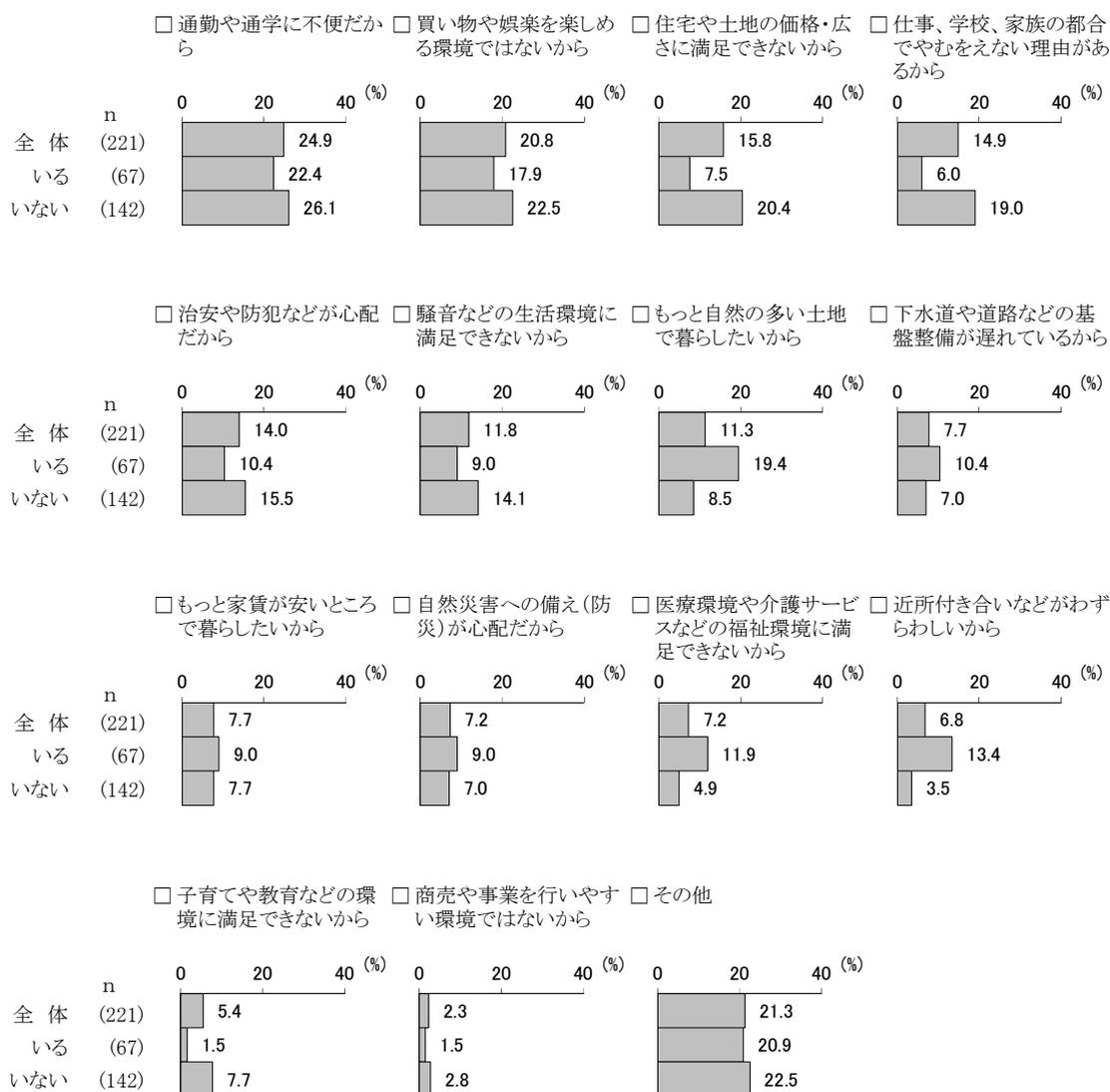
図表3-19 転居意向の理由（中学生以下の子どもの有無別）



【65歳以上の高齢者の有無別】

65歳以上の高齢者の有無別でみると、「仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから」は、高齢者の同居者が”いない”が”いる”よりも13.0ポイント、「住宅や土地の価格・広さに満足できないから」も”いない”が”いる”よりも12.9ポイント高くなっている。一方、「もっと自然の多い土地で暮らしたいから」は、高齢者の同居者が”いる”が”いない”よりも10.9ポイント、「近所付き合いなどがわずらわしいから」も”いる”が”いない”よりも9.9ポイント高くなっている。

図表3-20 転居意向の理由（65歳以上の高齢者の有無）

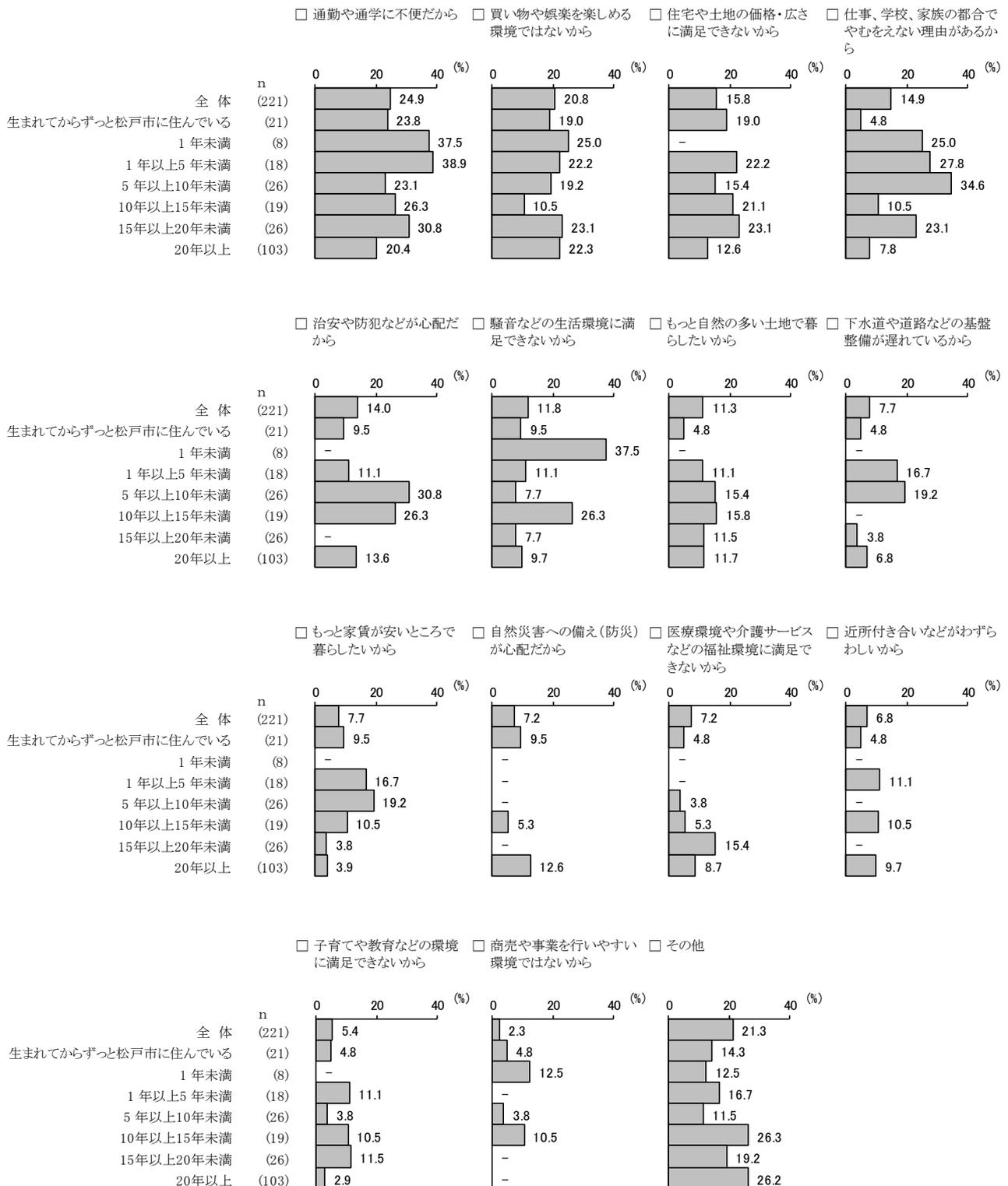


【居住年数別】

居住年数別でみると、「通勤や通学に不便だから」は、「1年未満」、「1年以上5年未満」で約4割、「15年以上20年未満」で3割と高くなっている。「仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから」は、「5年以上10年未満」で3割台半ば、「1年以上5年未満」で約3割と高くなっている。「騒音などの生活環境に満足できないから」は、「1年未満」で約4割と高くなっている。

※回答者数が少ないため参考値とする。

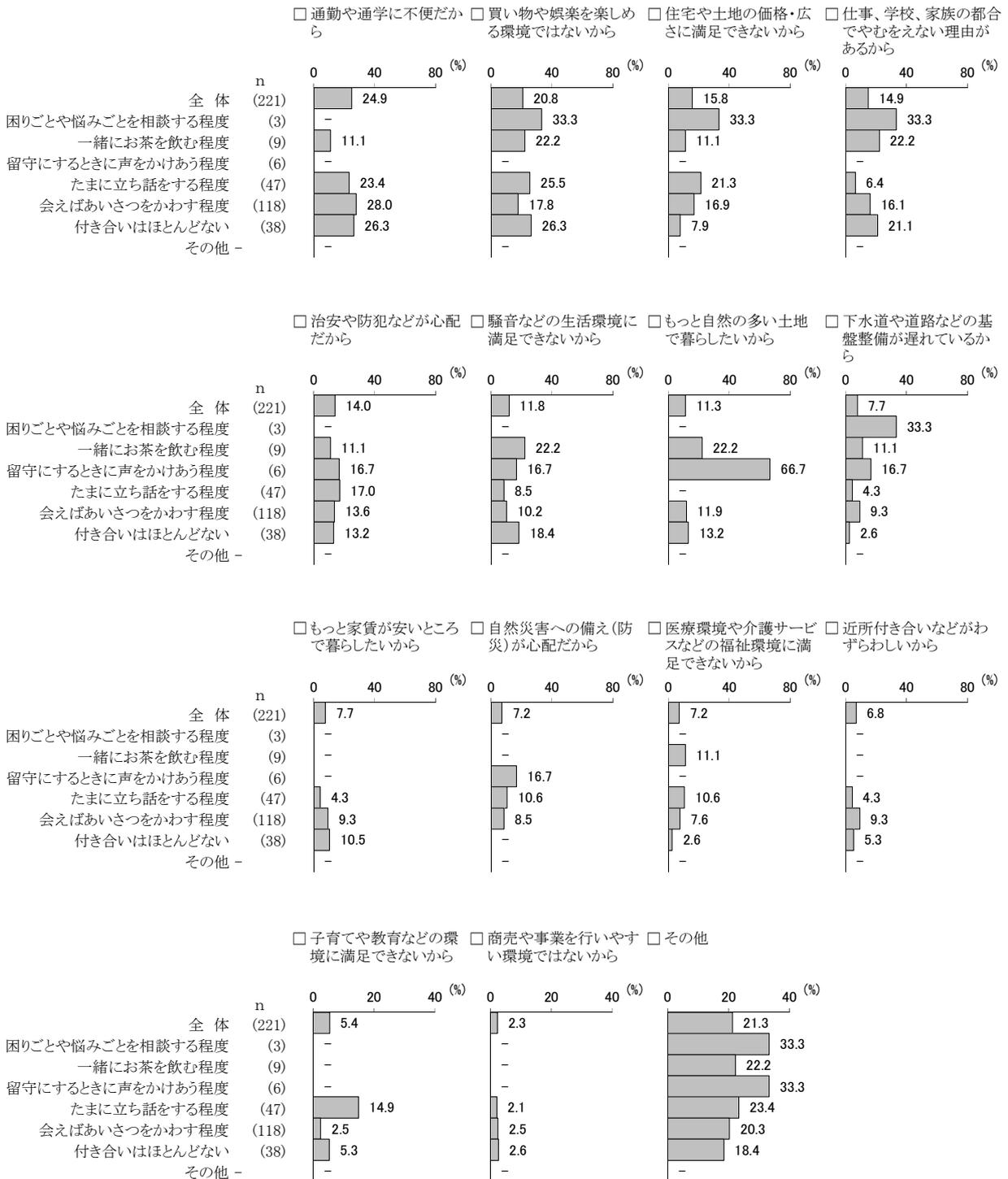
図表3-21 転居意向の理由（居住年数別）



【近隣との付き合い方別】

近隣との付き合い方別でみると、「通勤や通学に不便だから」は、「会えばあいさつをかわす程度」で約3割、「たまに立ち話をする程度」、「付き合いはほとんどない」で2割台半ばと高くなっている。「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」も「たまに立ち話をする程度」、「付き合いはほとんどない」で2割台半ばと高くなっている。

図表3-22 転居意向の理由（近隣との付き合い方別）

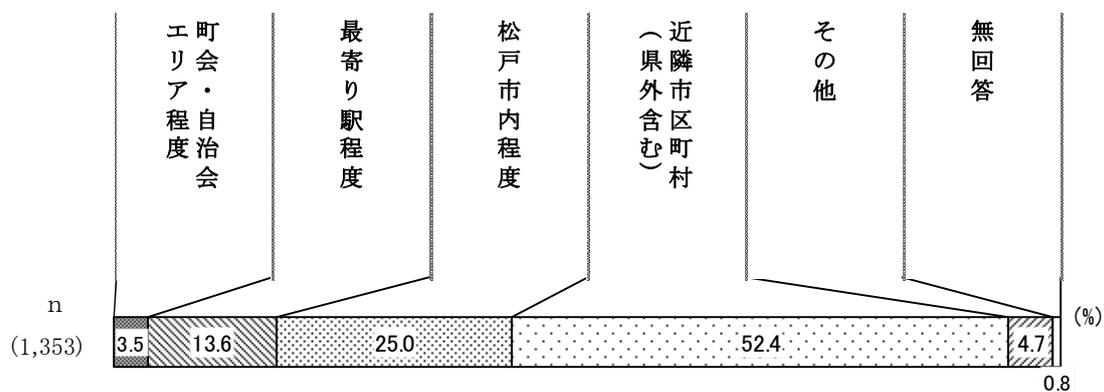


(4) 外出範囲

問4 あなたが通勤・通学以外で日常的に出かける範囲について、お答えください。

(○は1つだけ)

図表4-1 外出範囲

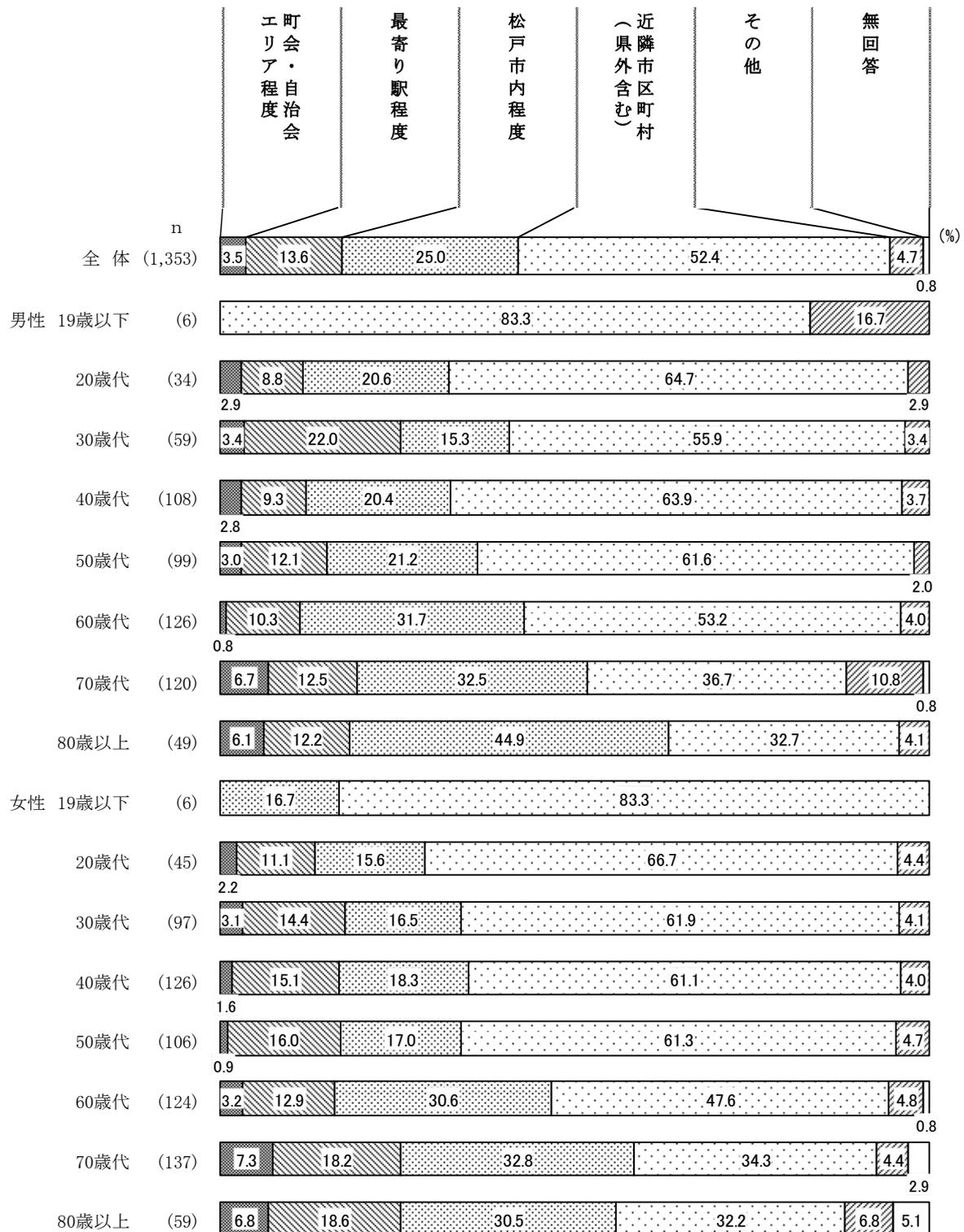


外出範囲は、「近隣市区町村(県外含む)」が52.4%で最も高く、次いで「松戸市内程度」が25.0%、「最寄り駅程度」が13.6%となっている。

【性・年齢別】

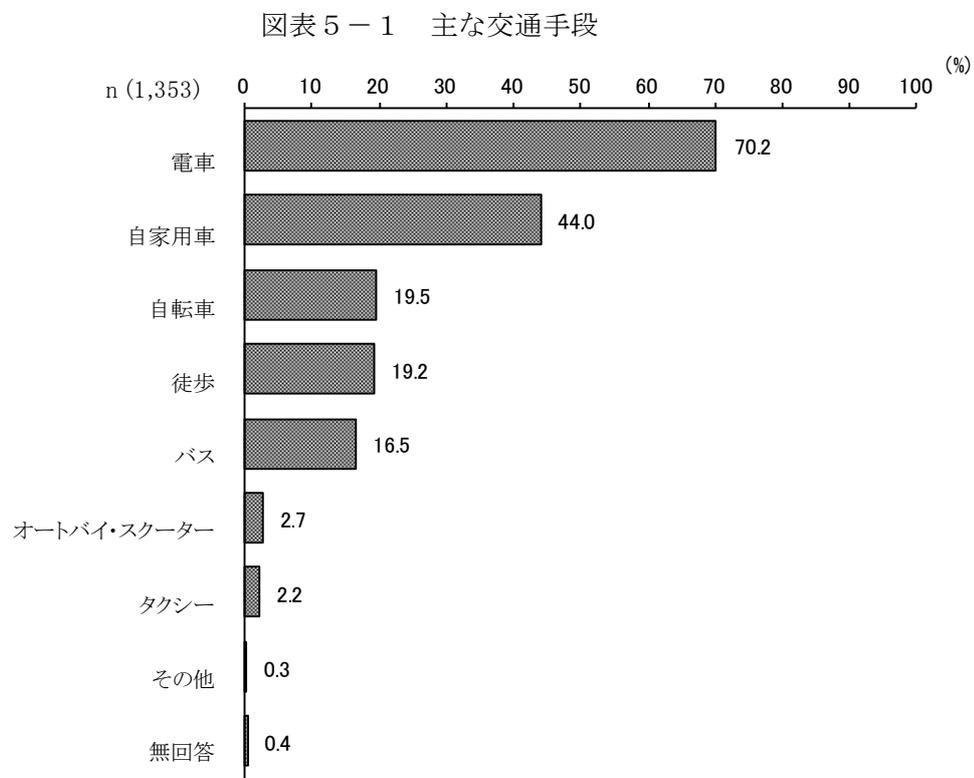
性・年齢別でみると、「近隣市区町村（県外含む）」は、すべての性・年齢で高くなっているが、年齢が低いほど高い傾向があり、男性 20 歳代、男性 40 歳代、女性 20 歳代で 6 割台半ばと高くなっている。

図表 4-2 外出範囲（性・年齢別）



(5) 主な交通手段

問5 あなたの通勤・通学を含め、出かけるときに利用する主な交通手段は何ですか。
(〇は2つまで)

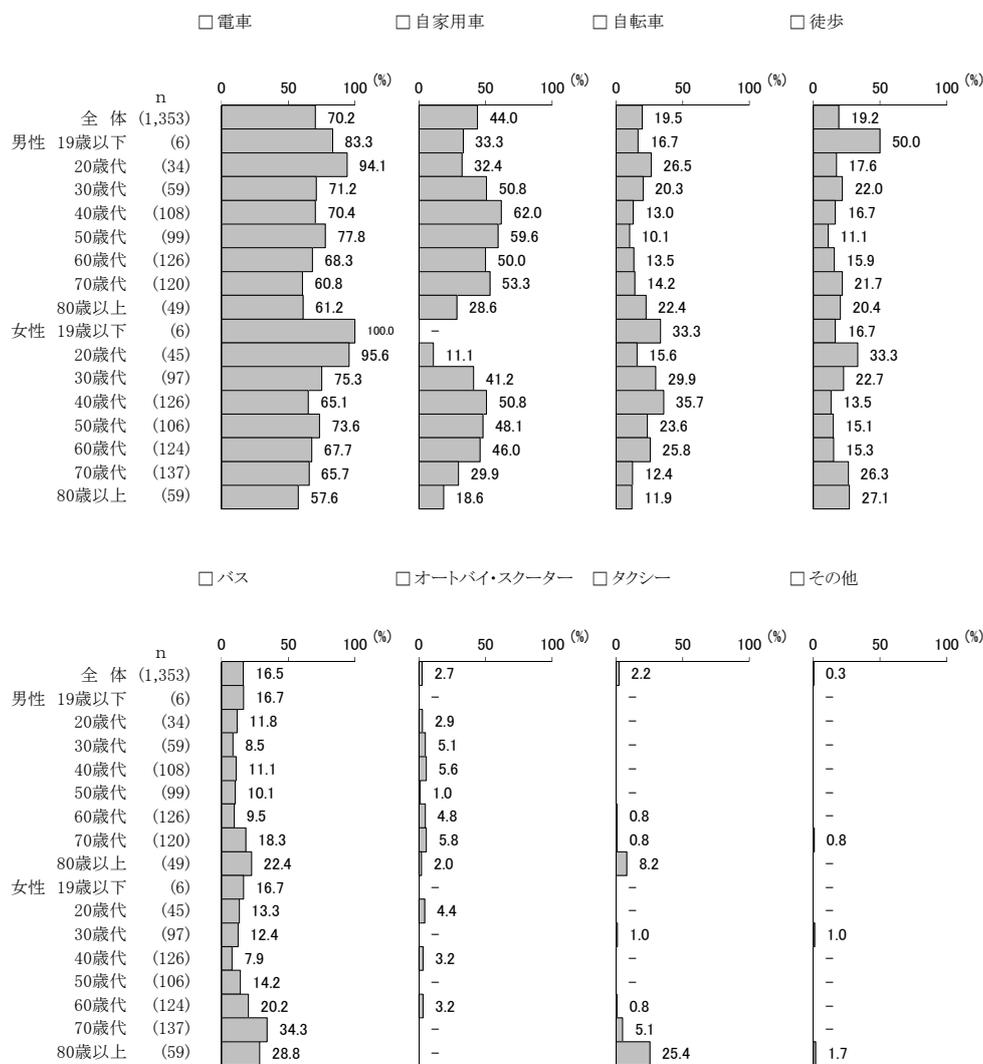


主な交通手段は、「電車」が70.2%で最も高く、次いで「自家用車」が44.0%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「電車」は、すべての性・年齢で高くなっているが、年齢が低いほどおおむね高い傾向があり、男性20歳代、女性20歳代で9割台半ばと高くなっている。「自家用車」は、男性30歳代から70歳代、女性40歳代で半数以上と高くなっている。

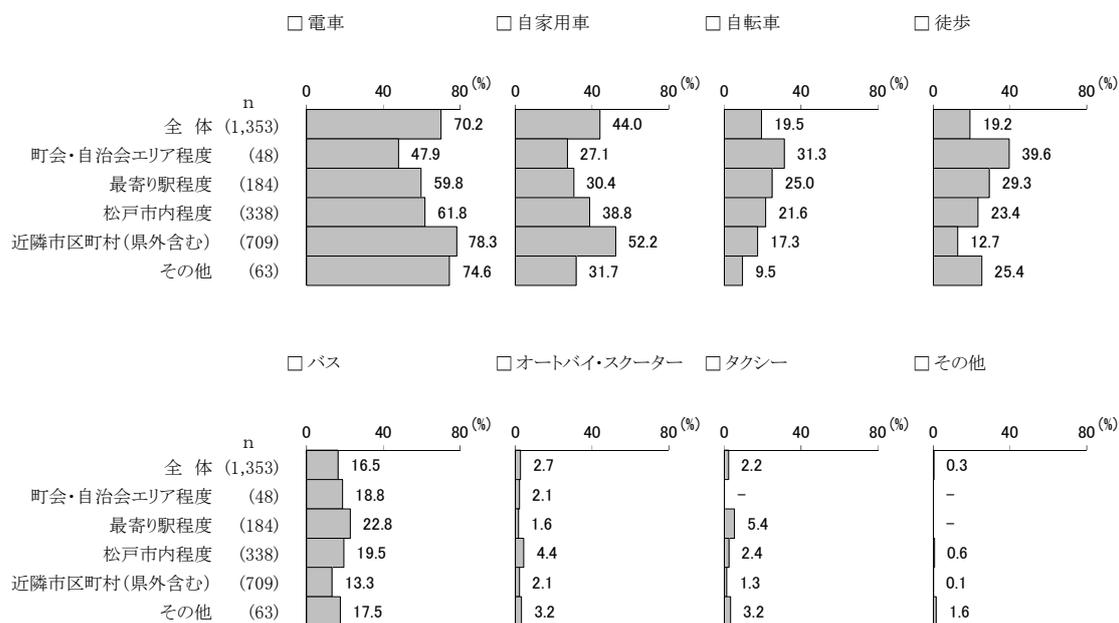
図表5-2 主な交通手段（性・年齢別）



【外出範囲別】

外出範囲別でみると、「電車」、「自家用車」は外出範囲が広いほど高い傾向があり、「電車」は、「近隣市区町村（県外含む）」で約8割、「松戸市内程度」で6割を超え、「自家用車」は、「近隣市区町村（県外含む）」で5割を超え、「松戸市内程度」で約4割と高くなっている。一方、「徒歩」、「自転車」は外出範囲が狭いほど高い傾向があり、「徒歩」は、「町会・自治会エリア程度」で約4割、「最寄り駅程度」で約3割、「自転車」は、「町会・自治会エリア程度」で3割を超えて高くなっている。また、「バス」は、「最寄り駅程度」が2割を超えるが、外出範囲で大きな差異はみられない。

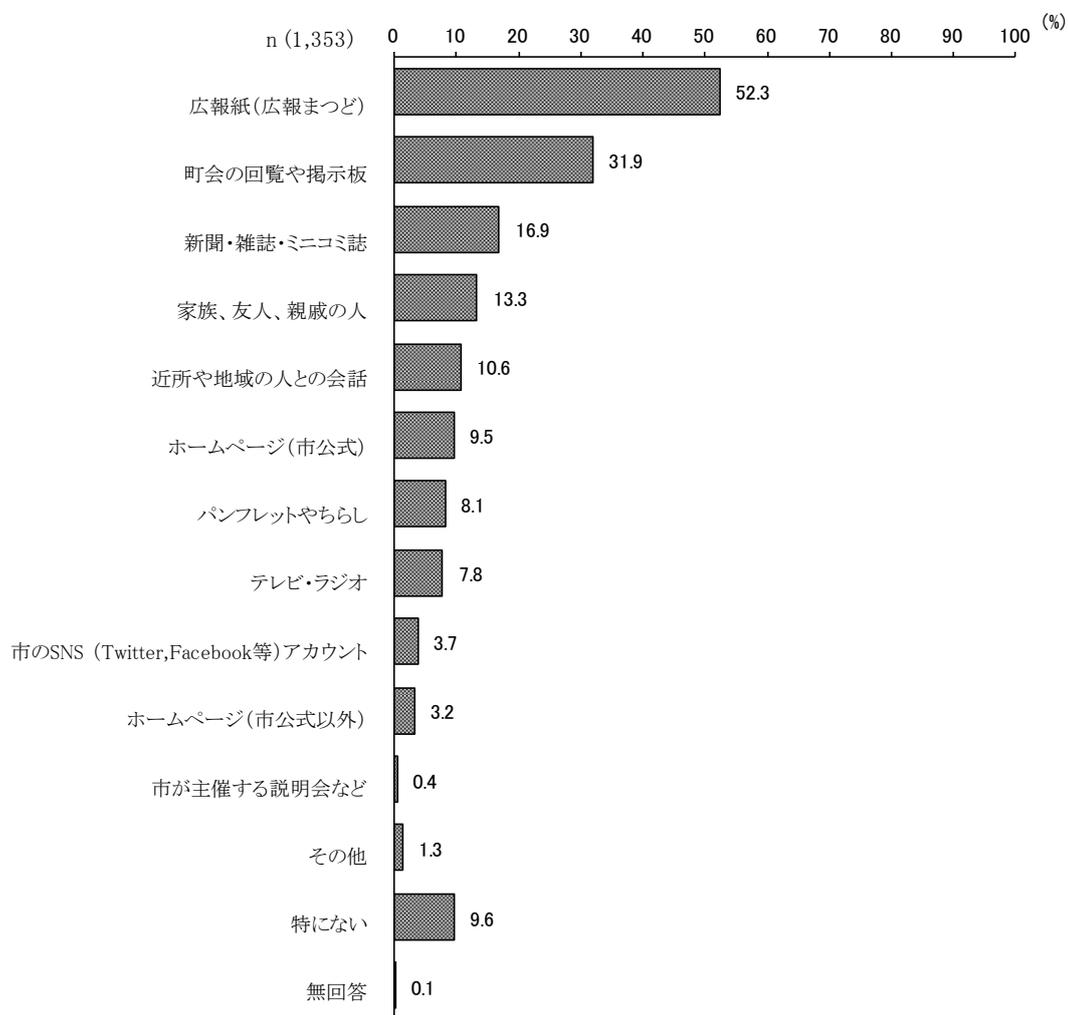
図表5-3 主な交通手段（外出範囲別）



(6) 地域情報の情報入手手段

問6 あなたは、松戸市の地域の情報を主に何によって入手していますか。(〇は2つまで)

図表6-1 地域情報の情報入手手段

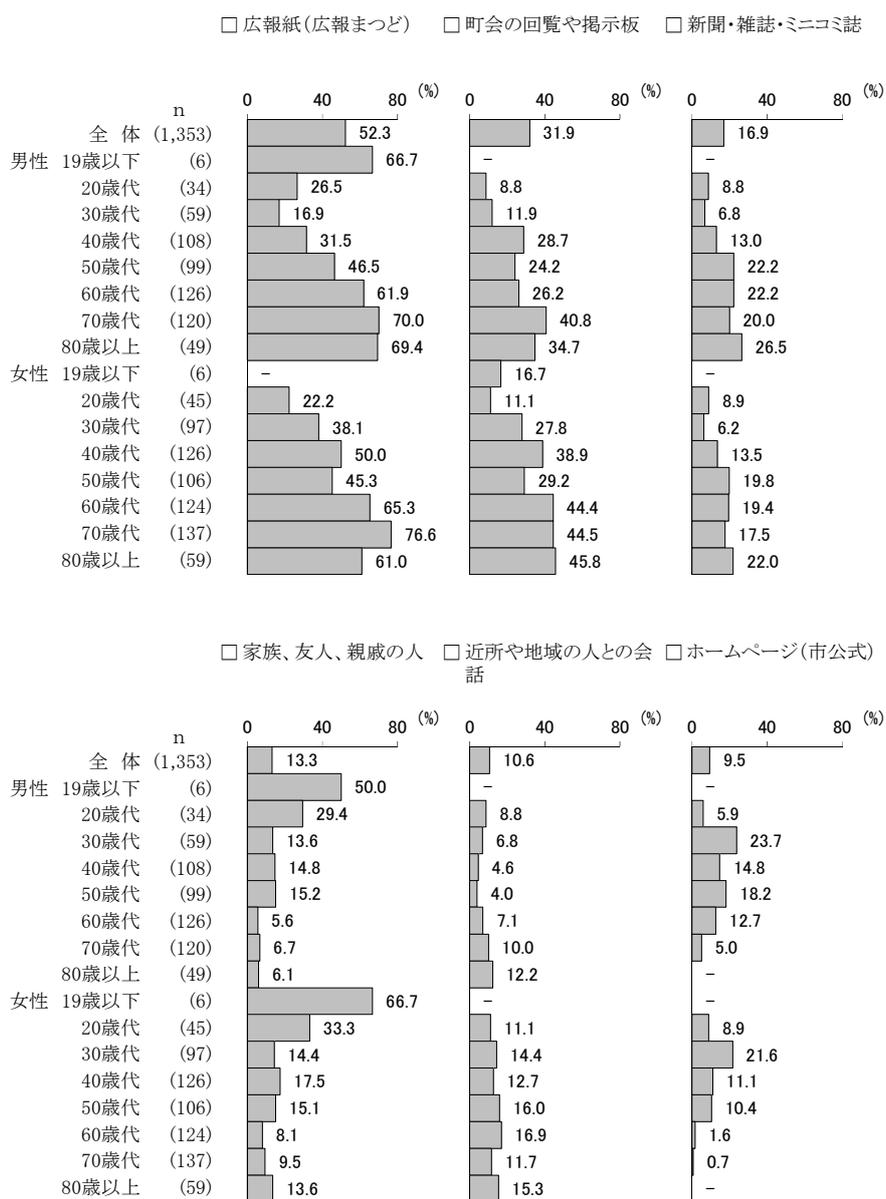


地域情報の入手手段は、「広報紙(広報まつど)」が52.3%で最も高く、次いで「町会の回覧や掲示板」が31.9%、「新聞・雑誌・ミニコミ誌」が16.9%となっている。

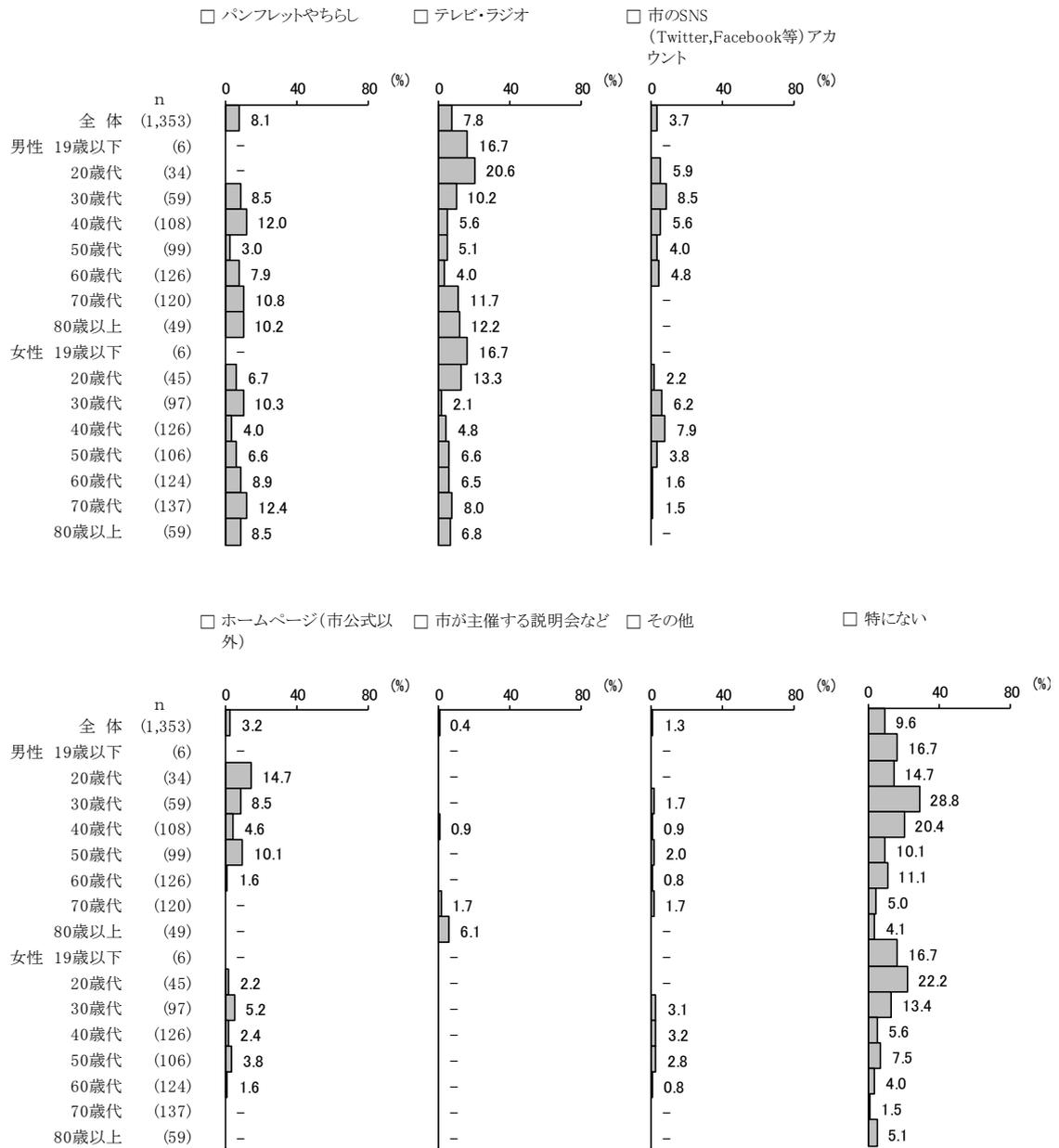
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「広報紙（広報まつど）」は、年齢が上がるほど高い傾向があり、女性 70 歳代で 7 割台半ば、男性 70 歳代で 7 割、次いで、男性 80 歳以上で高くなっている。「町会の回覧や掲示板」は、男性 70 歳代、女性 60 歳以上で 4 割以上と高くなっている。また、「家族、友人、親戚の人」は男女 20 歳代で 3 割前後と他の年齢と比較して高くなっている。一方、「特にない」は、男性 30 歳代で約 3 割、女性 20 歳代で 2 割を超え、男性 40 歳代で 2 割と高くなっている。

図表 6-2 地域情報の情報入手手段（性・年齢別）



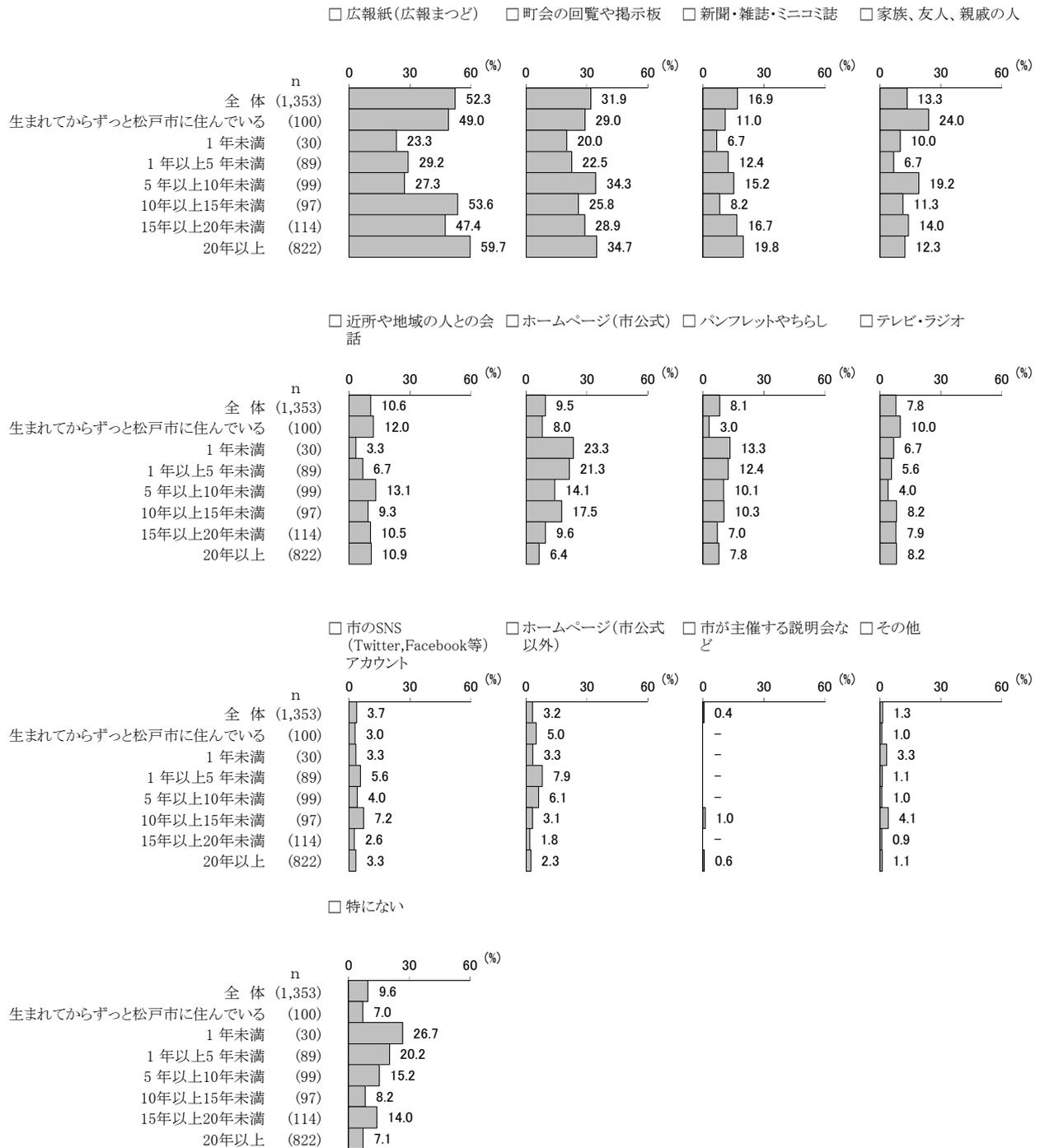
図表6-2 地域情報の情報入手手段（性・年代別（続き））



【居住年数別】

居住年数別でみると、「広報紙（広報まつど）」は、「20年以上」で約6割、「10年以上15年未満」で5割台半ばと高くなっている。「町会の回覧や掲示板」は、「5年以上10年未満」、「20年以上」で3割台半ばと高くなっている。「特にない」は、「1年未満」で2割台半ば、「1年以上5年未満」で2割と高くなっている。

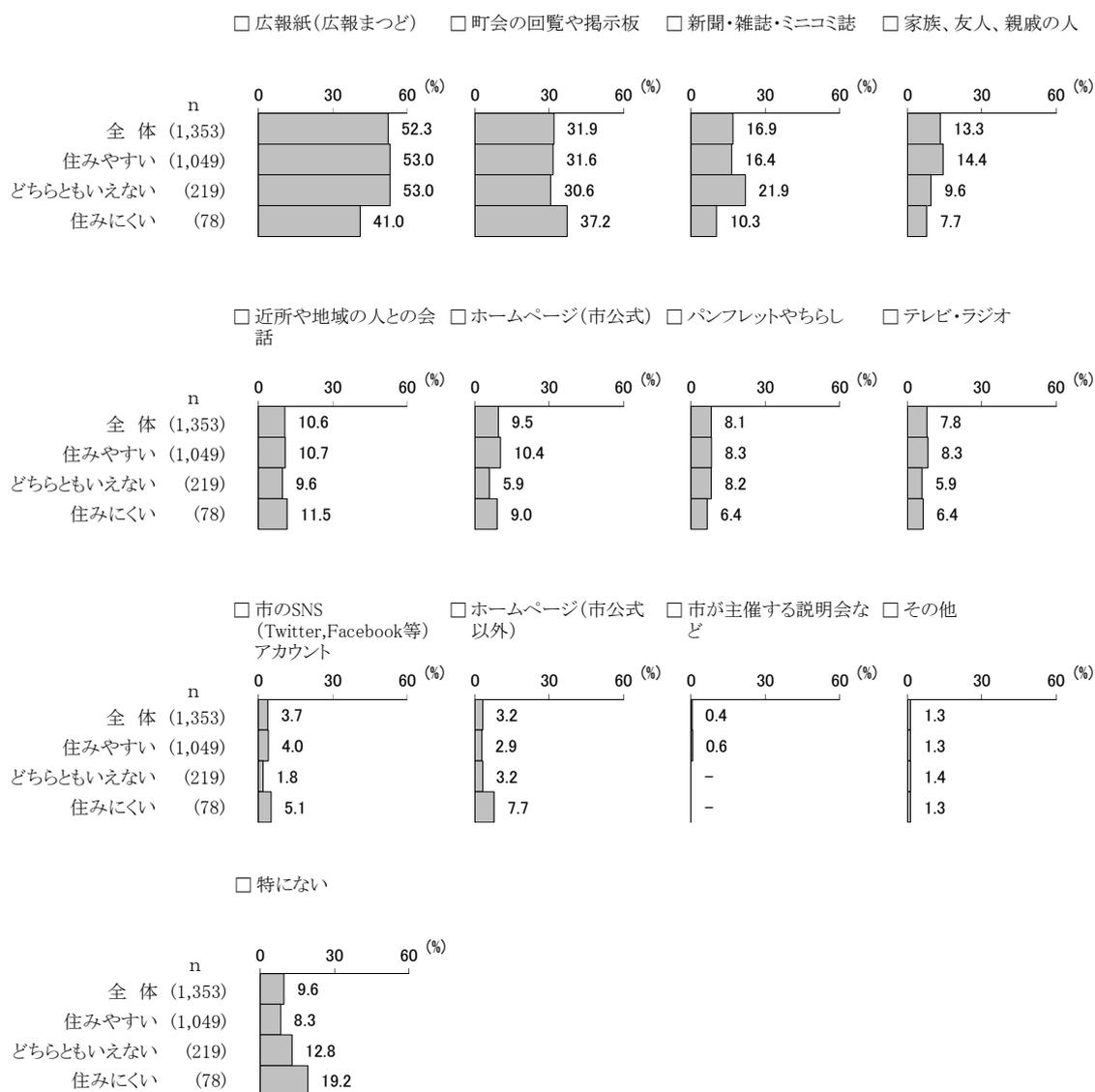
図表6-3 地域情報の情報入手手段（居住年数別）



【市の住みやすさ別】

市の住みやすさ別でみると、「広報紙（広報まつど）」は、『住みやすい』、「どちらともいえない」で5割台半ばと高くなっている。「町会の回覧や掲示板」は、『住みにくい』で約4割と高く、「特にない」も『住みにくい』で約2割と高くなっている。

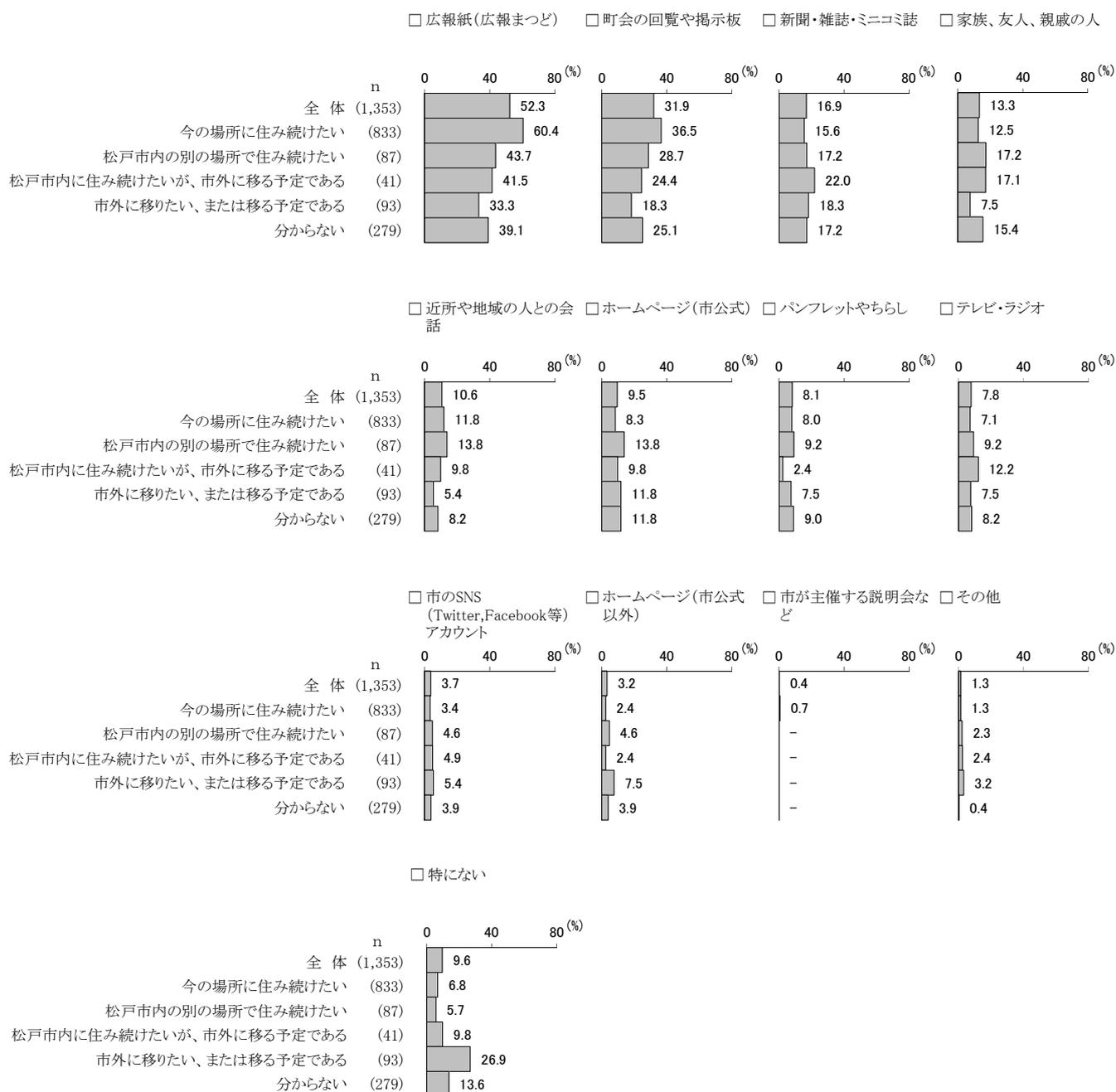
図表6-4 地域情報の情報入手手段（市の住みやすさ別）



【定住意向別】

定住意向別でみると、「広報紙（広報まつど）」、「町会の回覧や掲示板」は、定住意向が強いほど高い傾向があり、「広報紙（広報まつど）」では、“今の場所に住み続けたい”で6割、“松戸市内の別の場所で住み続けたい”で4割台半ばと高くなっている。「町会の回覧や掲示板」では、“今の場所に住み続けたい”で3割台半ば、“松戸市内の別の場所で住み続けたい”で約3割と高くなっている。「特にない」は、“市外に移りたい、または移る予定である”で2割台半ばと高くなっている。

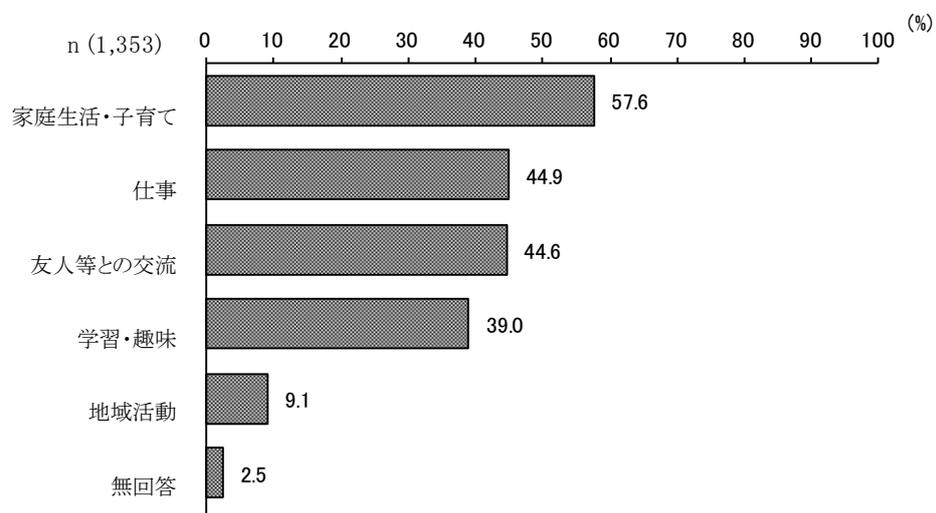
図表6-5 地域情報の情報入手手段（定住意向別）



(7) 生活の優先度

問7 生活の中で、「仕事」「家庭生活・子育て」「地域活動」「学習・趣味」「友人等との交流」のうち、優先したいものはどれですか。(〇は3つまで)

図表7-1 生活の優先度

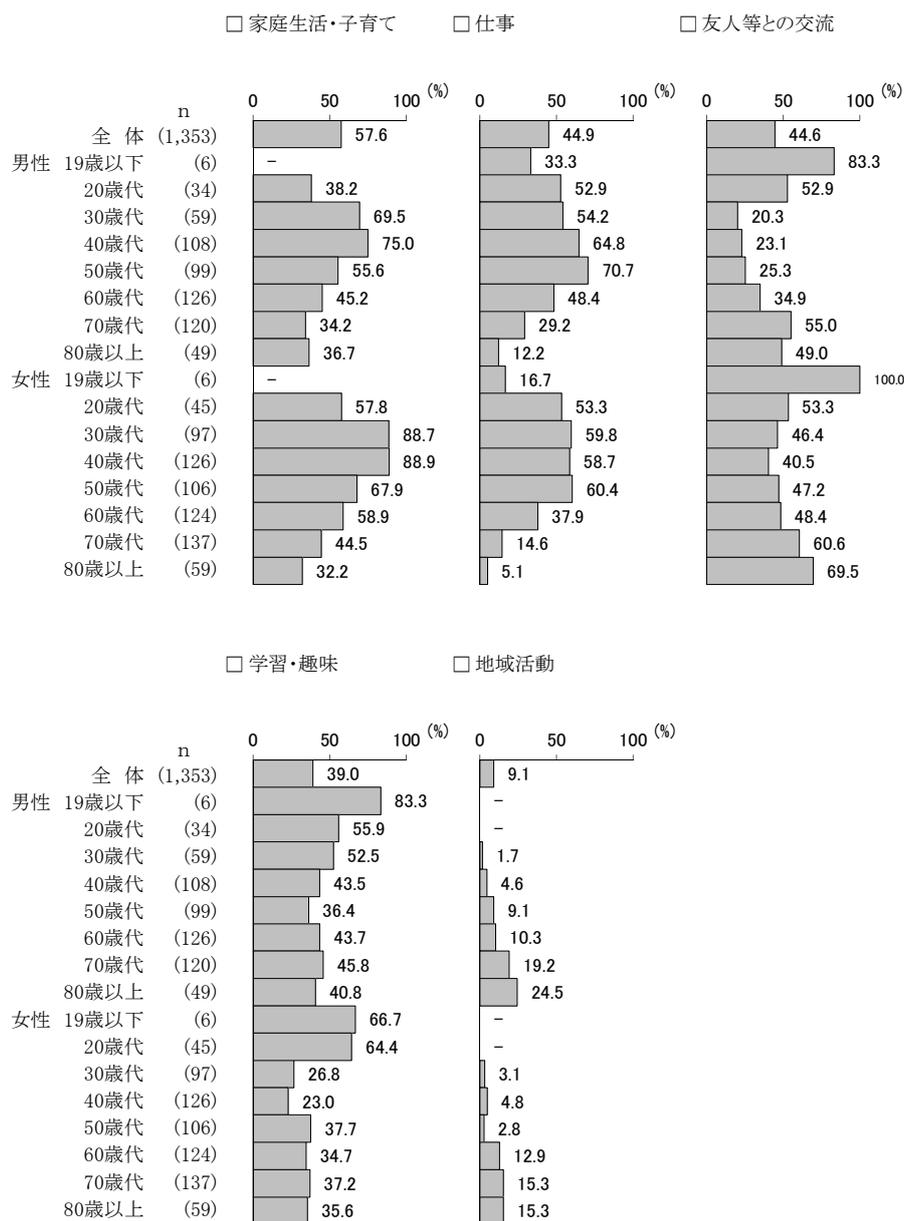


生活の優先度は、「家庭生活・子育て」が 57.6%で最も高く、次いで「仕事」が 44.9%、「友人等との交流」が 44.6%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「仕事」は、男性 50 歳代で 7 割、男性 40 歳代で 6 割台半ば、女性 50 歳代で 6 割、次いで、女性 30 歳代、40 歳代で高くなっている。「家庭生活・子育て」は、女性 30 歳代、40 歳代で約 9 割、男性 40 歳代で 7 割台半ば、男性 30 歳代、女性 50 歳代で約 7 割と高くなっている。

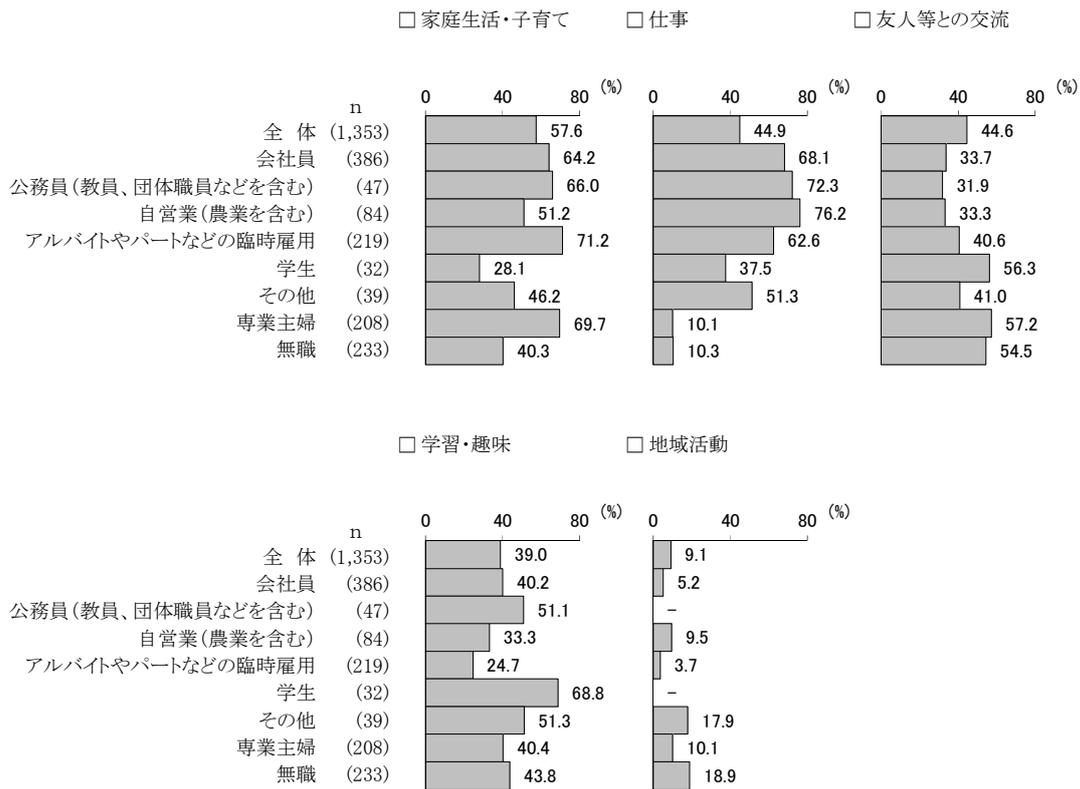
図表 7-2 生活の優先度（性・年齢別）



【職業別】

職業別でみると、「家庭生活・子育て」は、「アルバイトやパートなどの臨時雇用」で7割を超え、「専業主婦」で約7割と高くなっている。「仕事」は、「自営業」で7割台半ば、「公務員（教員、団体職員などを含む）」で7割を超えて高くなっている。「友人等との交流」は、「専業主婦」で約6割、「学生」、「無職」で5割台半ばと高くなっている。

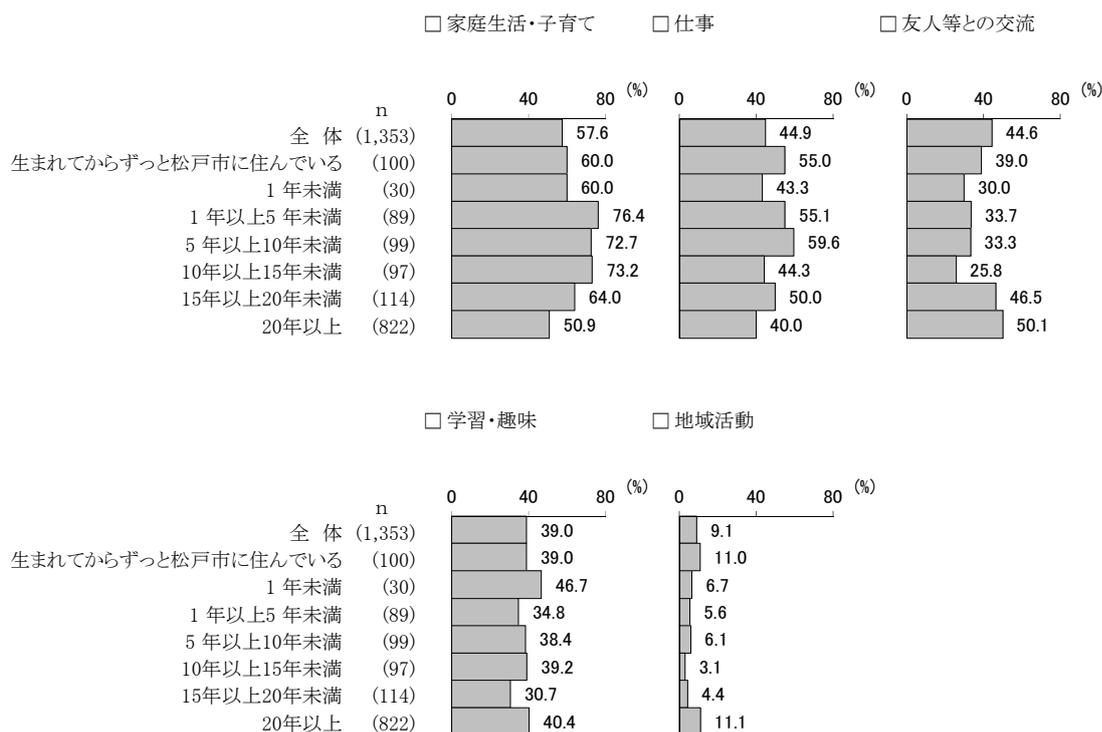
図表 7-3 生活の優先度（職業別）



【居住年数別】

居住年数別でみると、「家庭生活・子育て」は、「1年以上5年未満」で7割台半ば、「5年以上10年未満」、「10年以上15年未満」で7割を超えて高くなっている。「仕事」は、「5年以上10年未満」で約6割、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「1年以上5年未満」で5割台半ばと高くなっている。「友人等との交流」は、「20年以上」で5割と高くなっている。

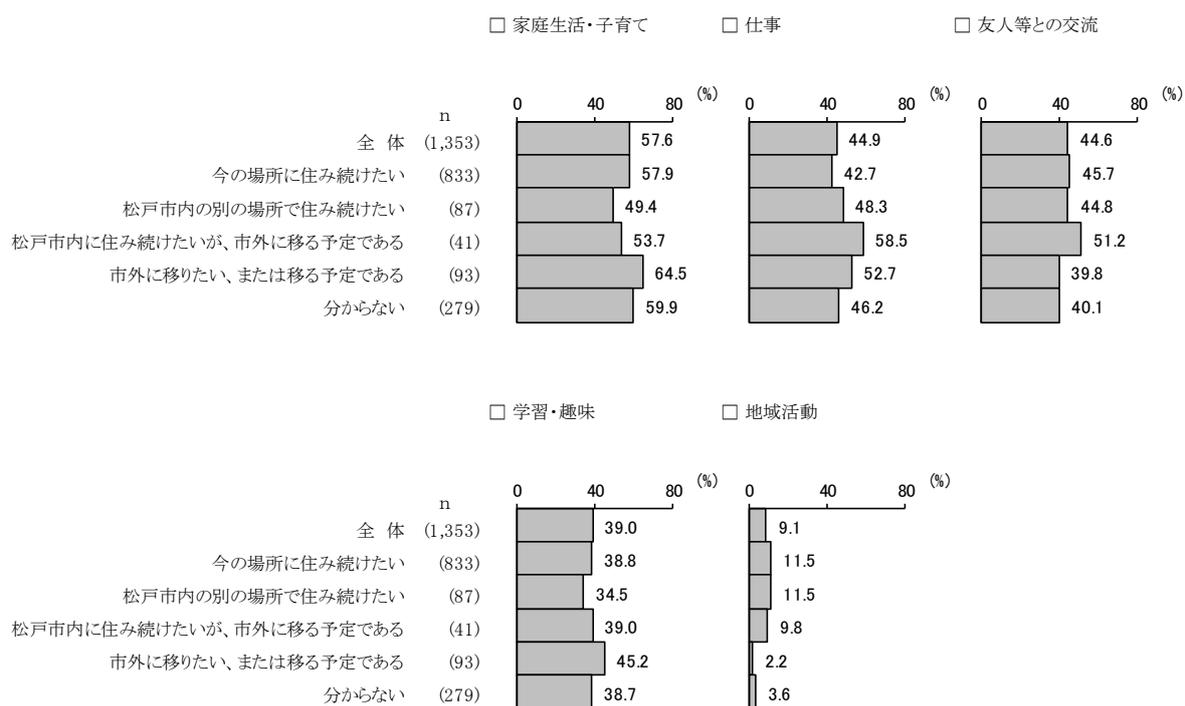
図表7-4 生活の優先度（居住年数別）



【定住意向別】

定住意向別でみると、「家庭生活・子育て」は、「市外に移りたい、または移る予定である」で6割台半ば、「今の場所に住み続けたい」で約6割と高くなっている。「仕事」は、「松戸市内に住み続けたいが、市外に移る予定である」で約6割と高くなっている。「友人等との交流」も「松戸市内に住み続けたいが、市外に移る予定である」で5割を超えて高くなっている。

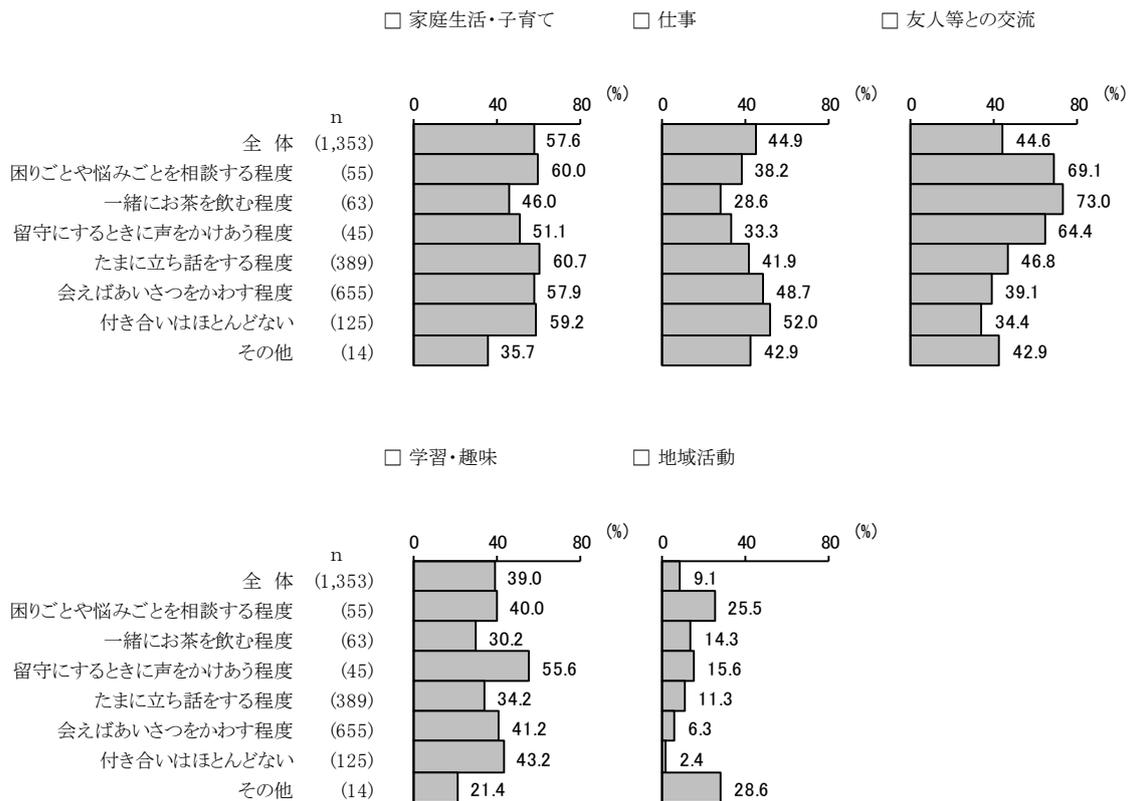
図表7-5 生活の優先度（定住意向別）



【近隣との付き合い方別】

近隣との付き合い方別でみると、「家庭生活・子育て」は、「困りごとや悩みごとを相談する程度」、「たまに立ち話をする程度」で6割と高くなっている。「仕事」は、付き合いの程度が弱いほど高い傾向があり、「付き合いがほとんどない」で5割を超えて高くなっている。一方、「友人等との交流」は、付き合いの程度が強いほど高い傾向があり、「一緒にお茶を飲む程度」で7割台半ば、「困りごとや悩みごとを相談する程度」で約7割と高くなっている。

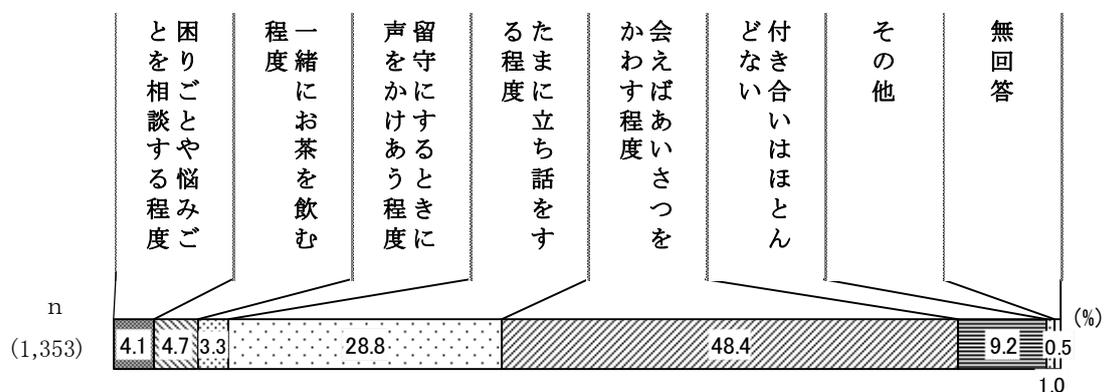
図表 7-6 生活の優先度（近隣との付き合い方別）



(8) 近隣との付き合い方

問8 あなたは、日頃、ご近所の方々とどのような付き合い方をしていますか。(〇は1つだけ)

図表8-1 近隣との付き合い方

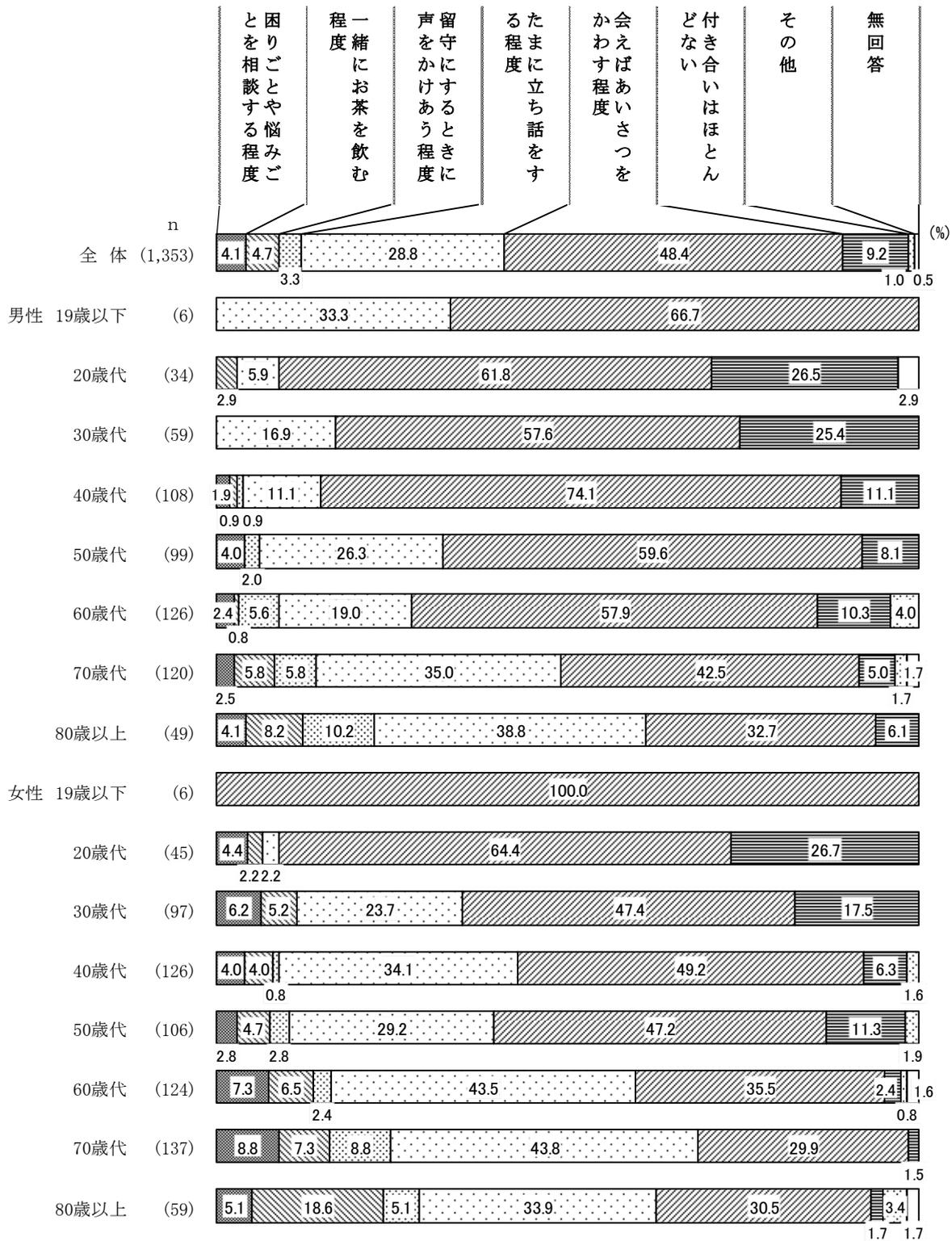


近隣との付き合い方は、「会えばあいさつをかわす程度」が48.4%で最も高く、次いで「たまに立ち話をする程度」が28.8%、「付き合いはほとんどない」が9.2%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「会えばあいさつをかわす程度」は、男性 40 歳代で7割台半ば、女性 20 歳代で6割台半ばと高くなっている。「たまに立ち話をする程度」は、女性 60 歳代、70 歳代で4割台半ばと高くなっている。「付き合いはほとんどない」は、年齢が低いほど高い傾向があり、男性 20 歳代、30 歳代、女性 20 歳代で2割台半ばと高くなっている。

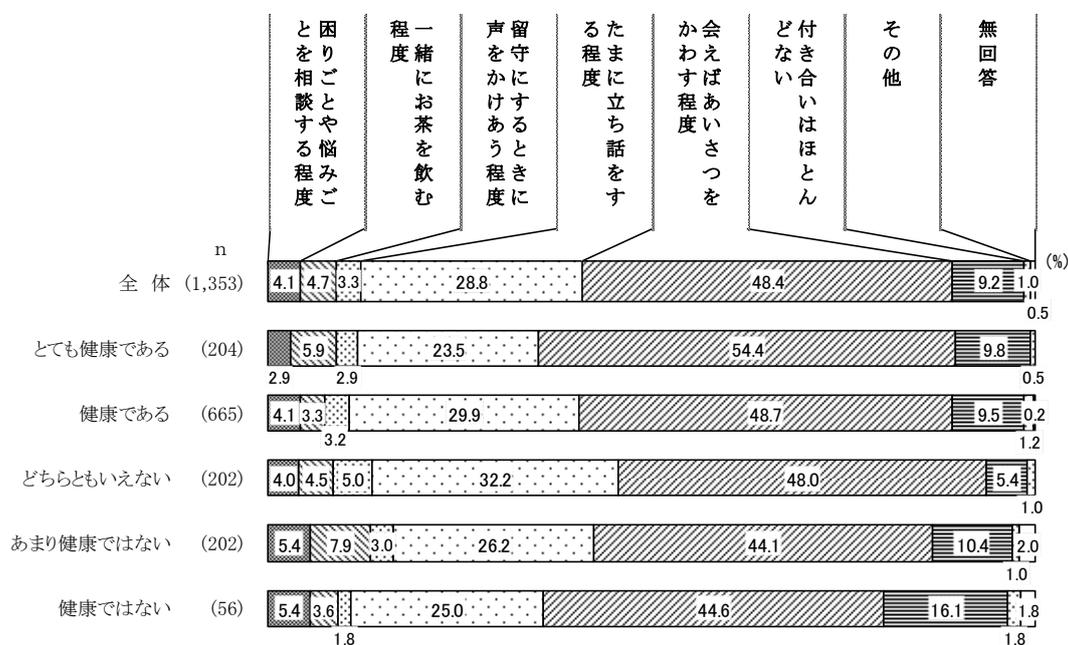
図表 8-2 近隣との付き合い方 (性・年齢別)



【健康状態別】

健康状態別でみると、「会えばあいさつをかわす程度」は、自分が健康と感じるほど高い傾向があり、“とても健康である”で5割台半ばと高くなっている。

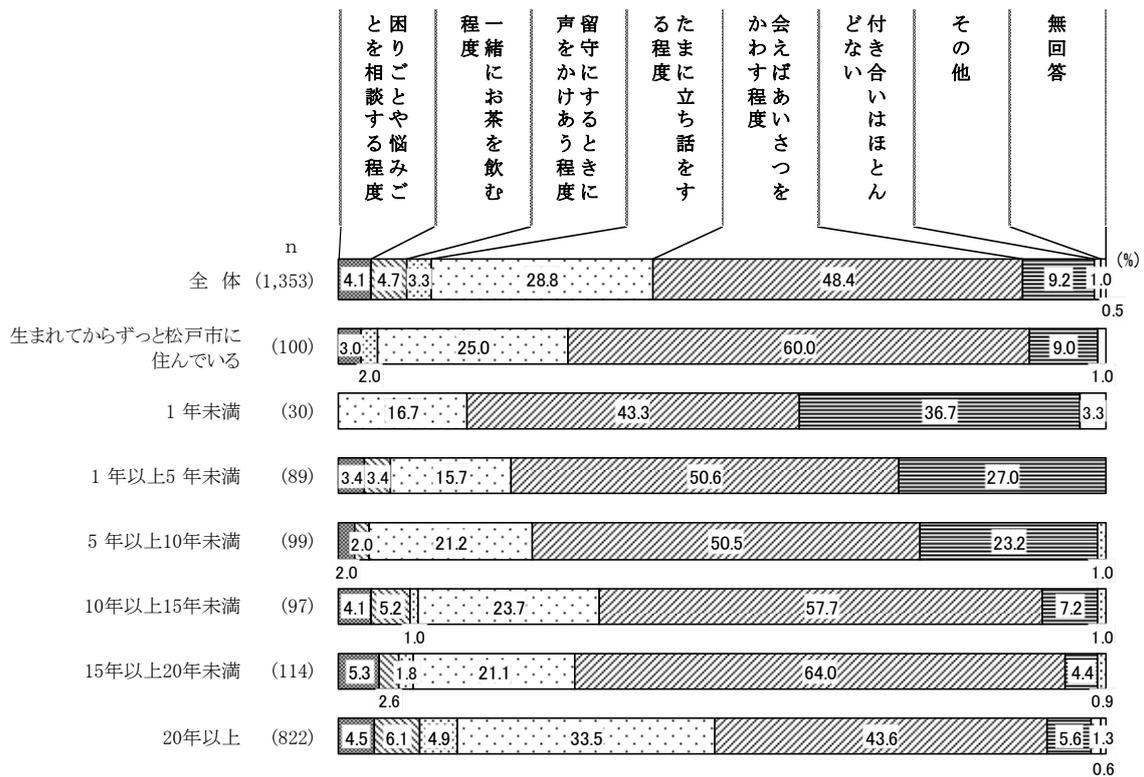
図表8-3 近隣との付き合い方（健康状態別）



【居住年数別】

居住年数別でみると、「たまに立ち話をする程度」は、「20年以上」で3割台半ば、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「10年以上15年未満」で2割台半ばと高くなっている。「会えばあいさつをかわす程度」は、「15年以上20年未満」で6割台半ば、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」で6割、次いで、「10年以上15年未満」で高くなっている。「付き合いはほとんどない」は、居住年数が少ないほど高い傾向があり、「1年未満」で3割台半ば、「1年以上5年未満」で約3割、「5年以上10年未満」で2割台半ばと高くなっている。

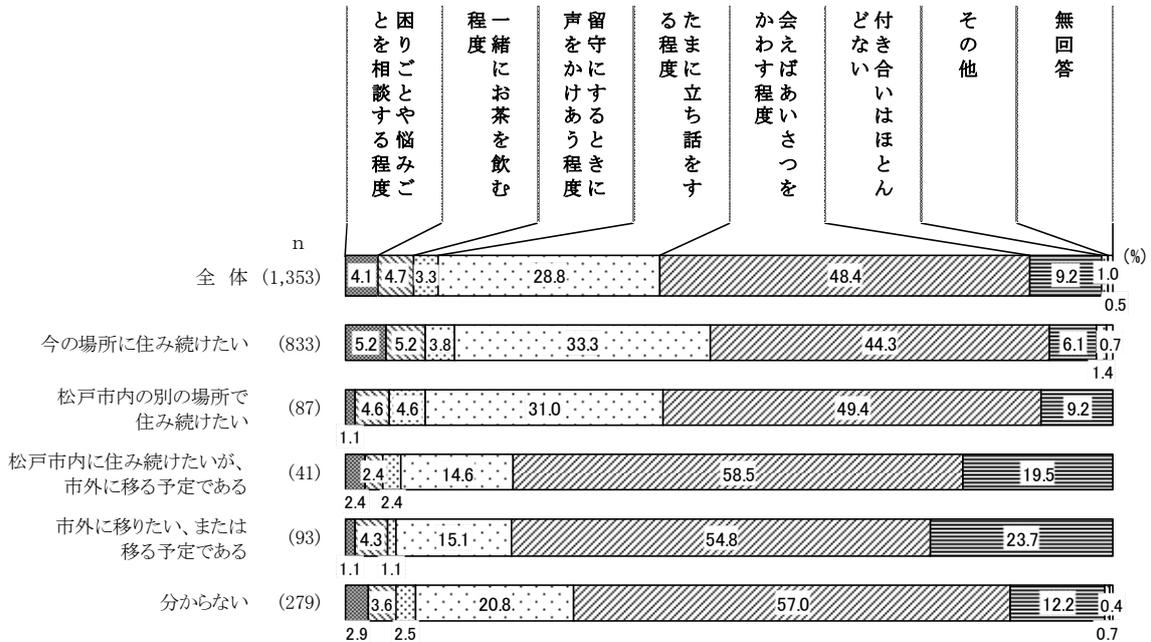
図表8-4 近隣との付き合い方（居住年数別）



【定住意向別】

定住意向別でみると、「会えばあいさつをかわす程度」は、「松戸市内に住み続けたいが、市外に移る予定である」で約6割、「市外に移りたい、または移る予定である」で5割台半ばと高くなっている。「たまに立ち話をする程度」は、「今の場所に住み続けたい」で3割台半ばと高くなっている。

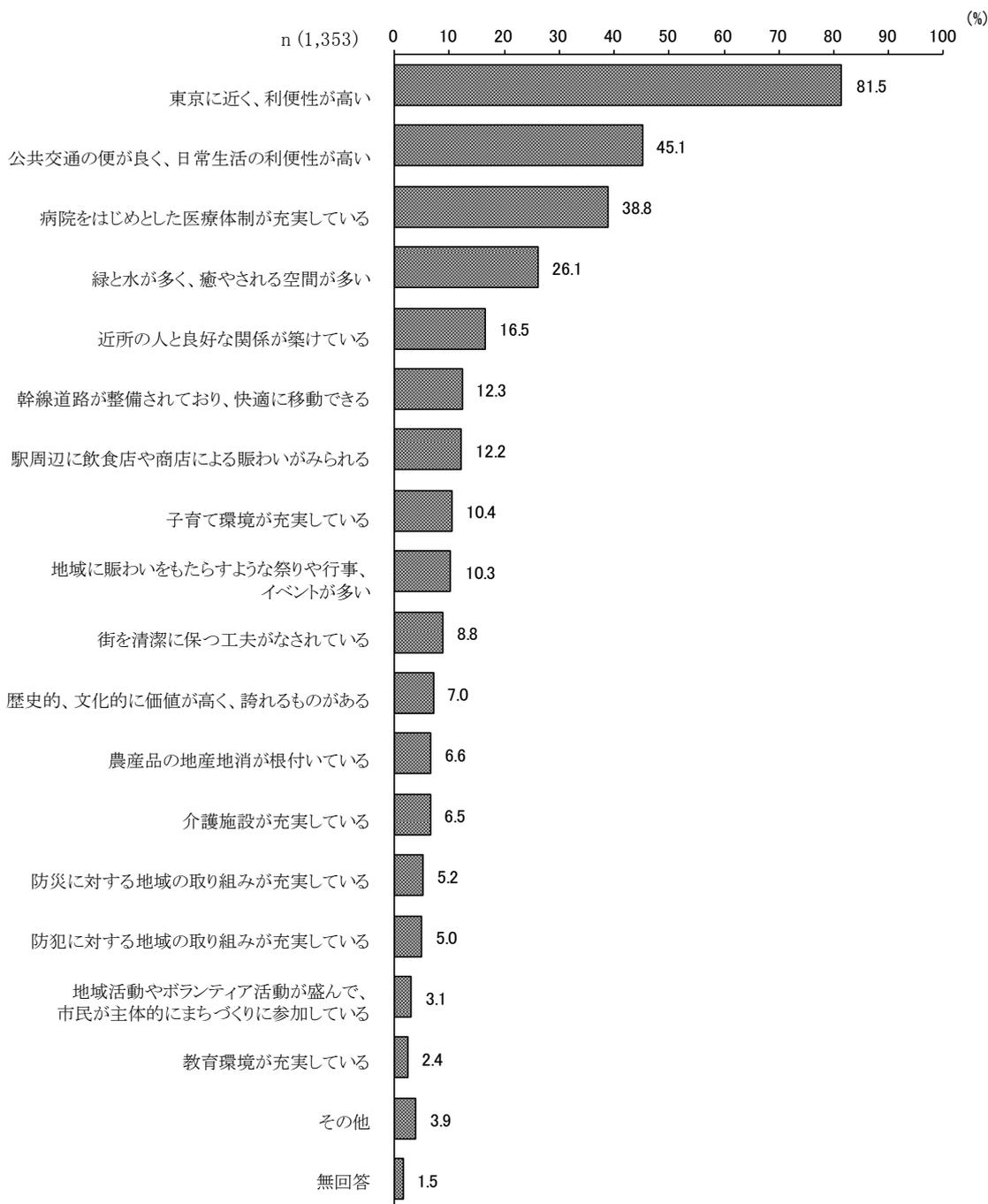
図表8-5 近隣との付き合い方（定住意向別）



(9) 松戸市の良さ・強み

問9 あなたが感じている松戸市の良さ、強みとは、どのような点でしょうか。(〇はいくつでも)

図表9-1 松戸市の良さ・強み

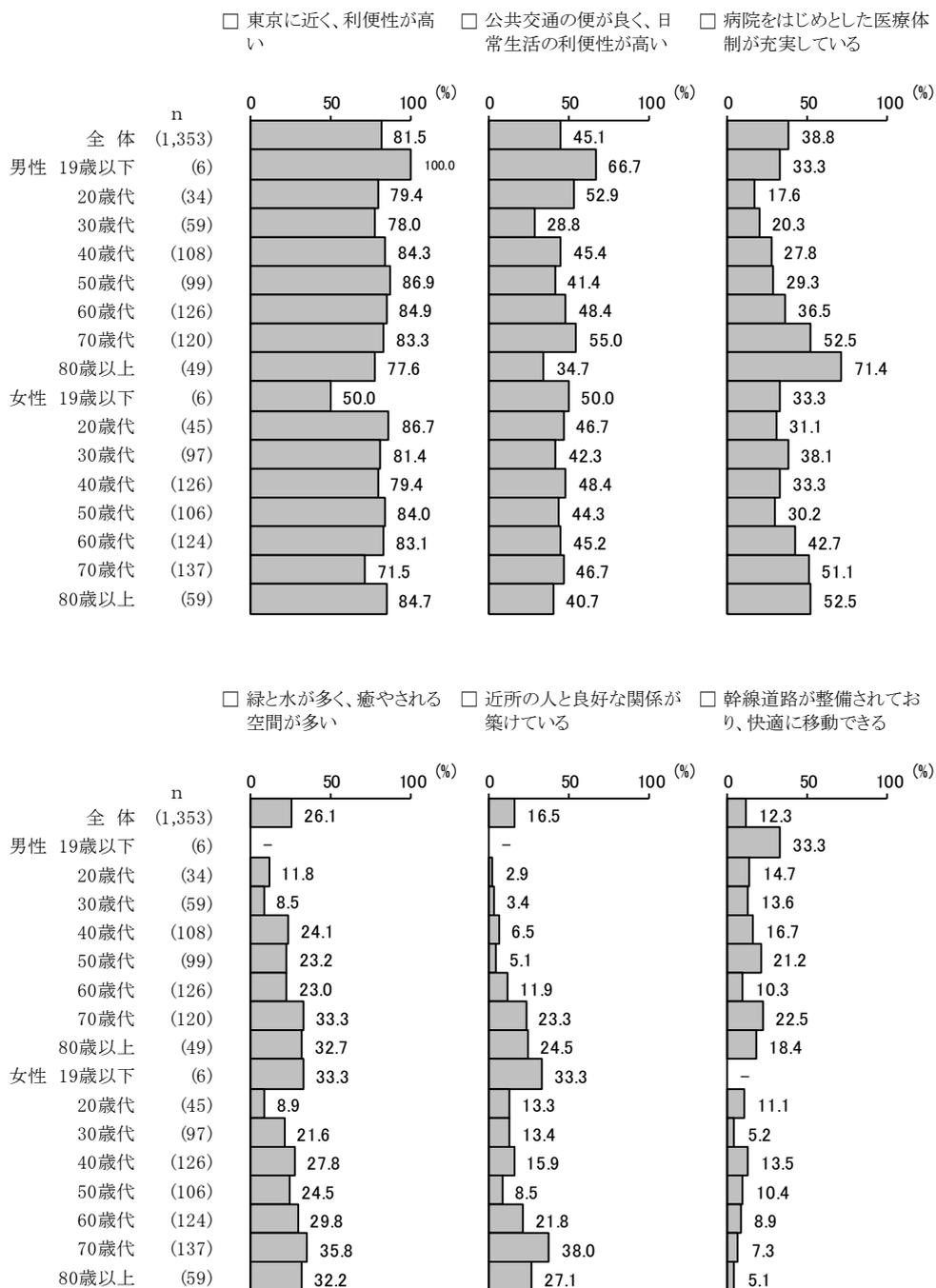


松戸市の良さ、強みとは、「東京に近く、利便性が高い」が 81.5%で最も高く、次いで「公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い」が 45.1%、「病院をはじめとした医療体制が充実している」が 38.8%となっている。

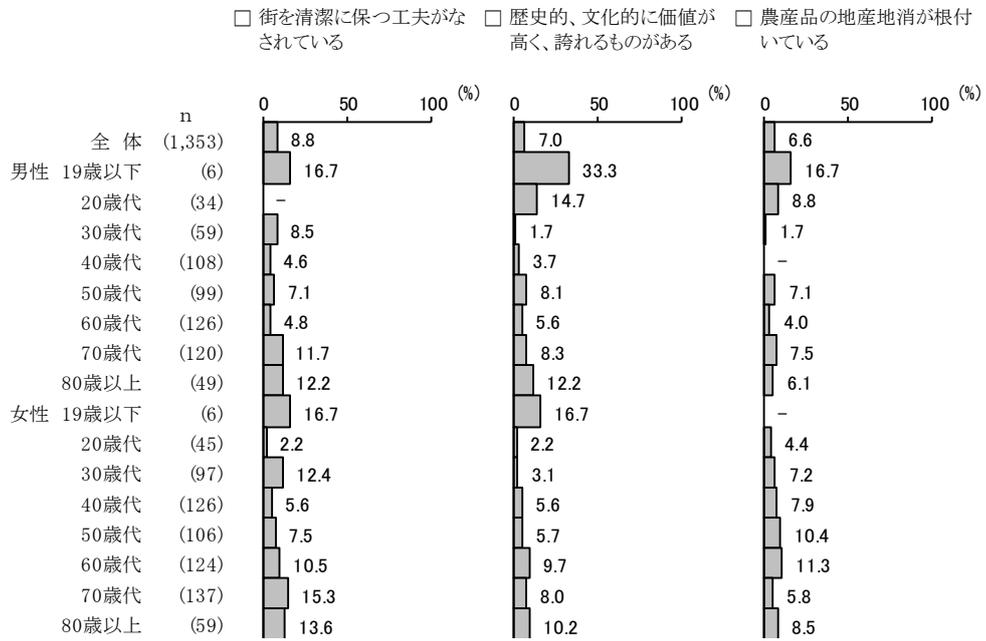
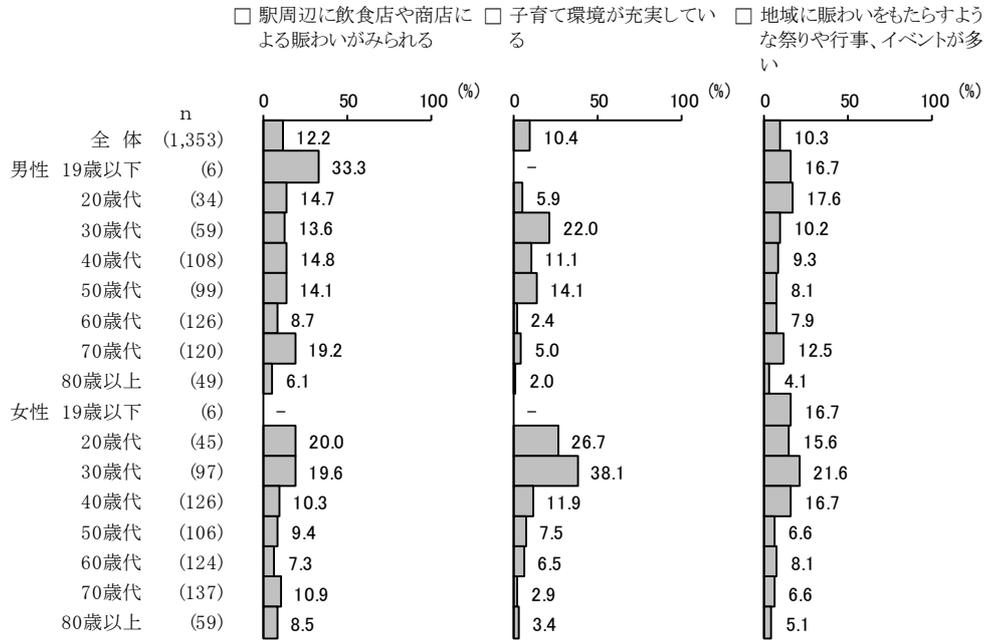
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「東京に近く、利便性が高い」は、すべての性・年齢で高い傾向があり、男性40歳代から70歳代、女性20歳代、50歳代で8割台半ばと高くなっている。「公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い」は、男性70歳代で5割台半ば、男性20歳代で5割を超えて高くなっている。「病院をはじめとした医療体制が充実している」は、男性80歳以上で7割を超え、男性70歳代、女性70歳代、80歳以上で5割を超えて高く、おおむね年齢が上がるほど高くなっている。「緑と水が多く、癒される空間が多い」、「近所の人と良好な関係を築けている」もおおむね年齢が上がるほど高くなっており、「緑と水が多く、癒される空間が多い」は男女70歳以上で3割台、「近所の人と良好な関係を築けている」は男性70歳以上、女性60歳以上で2割以上と他の年齢と比較して高くなっている。

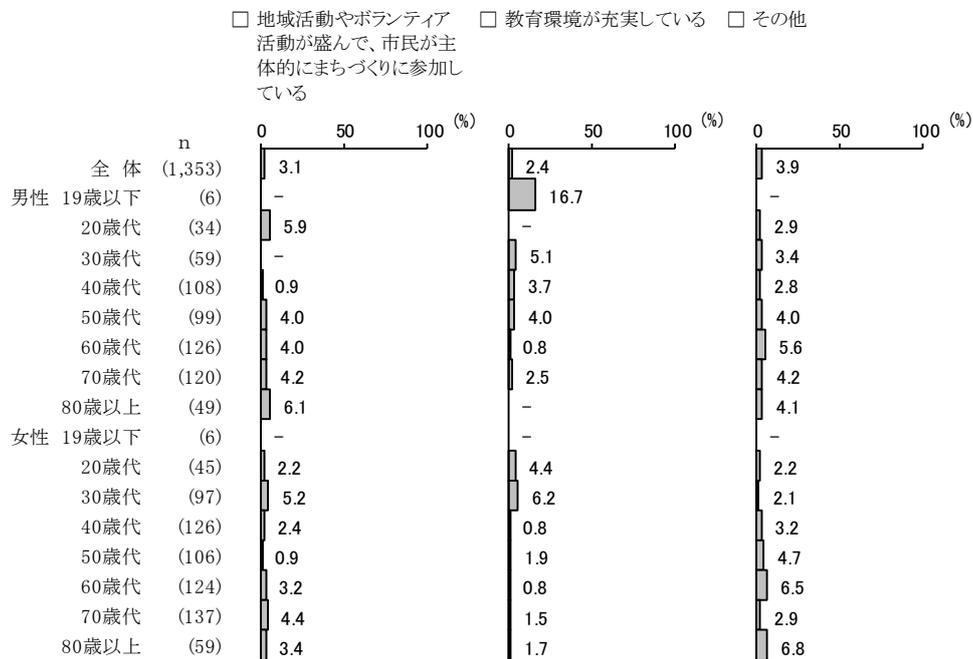
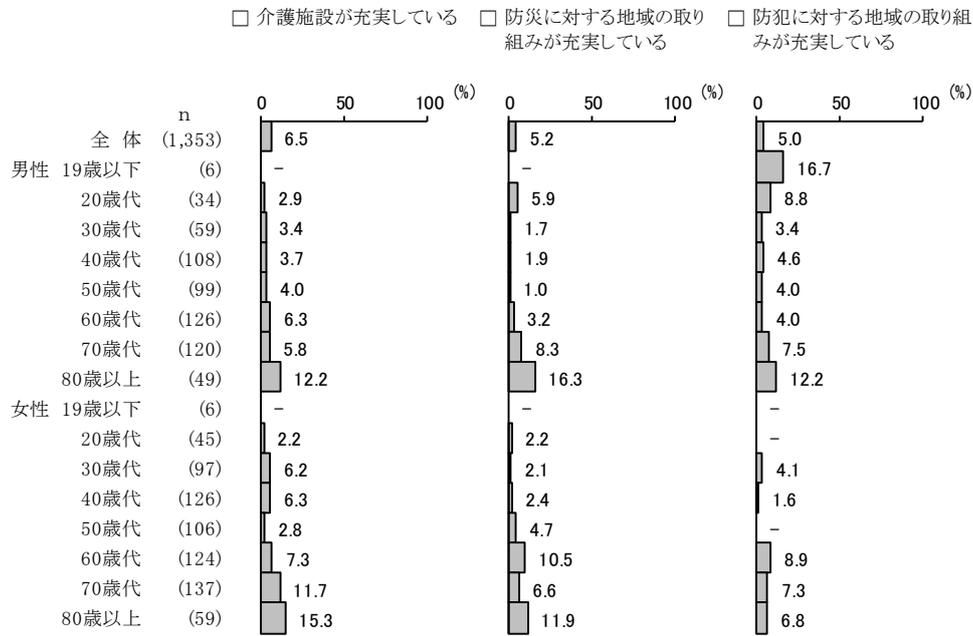
図表9-2 松戸市の良さ・強み（性・年齢別）



図表9-2 松戸市の良さ・強み (性・年齢別 (続き))



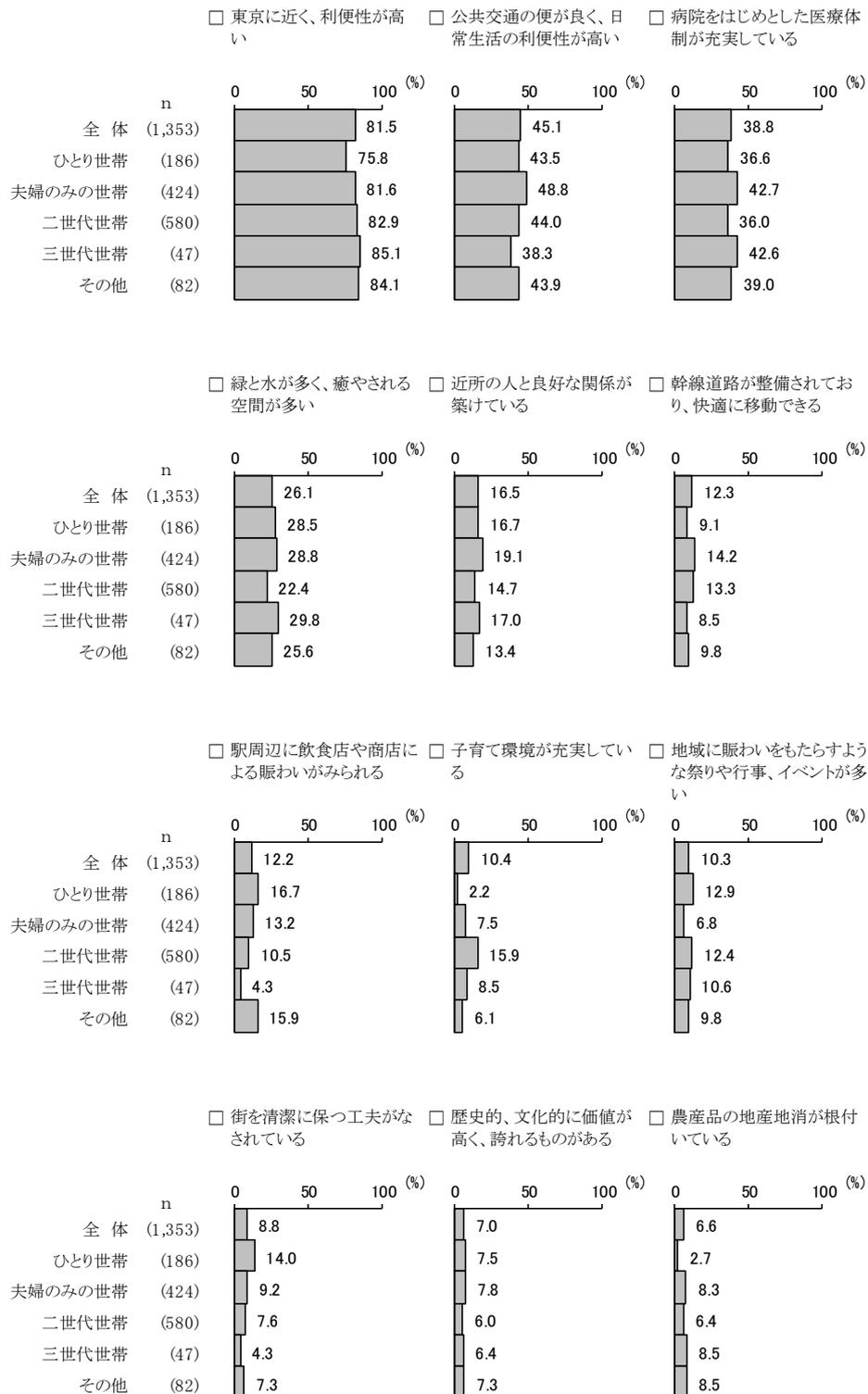
図表9-2 松戸市の良さ・強み（性・年齢別（続き））



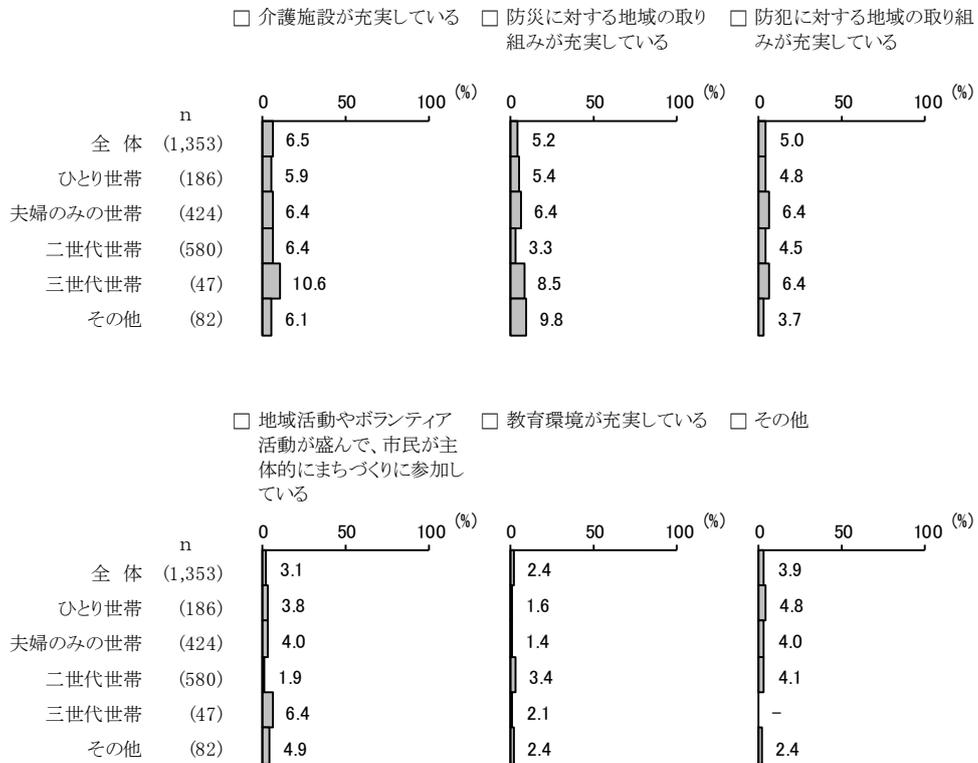
【家族構成別】

家族構成別でみると、「東京に近く、利便性が高い」は、「三世代世帯」で8割台半ば、「夫婦のみの世帯」、「二世代世帯」で8割を超えて高くなっている。「公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い」は、「夫婦のみの世帯」で約5割、「二世代世帯」、「ひとり世帯」で4割台半ばと高くなっている。

図表9-3 松戸市の良さ・強み（家族構成別）



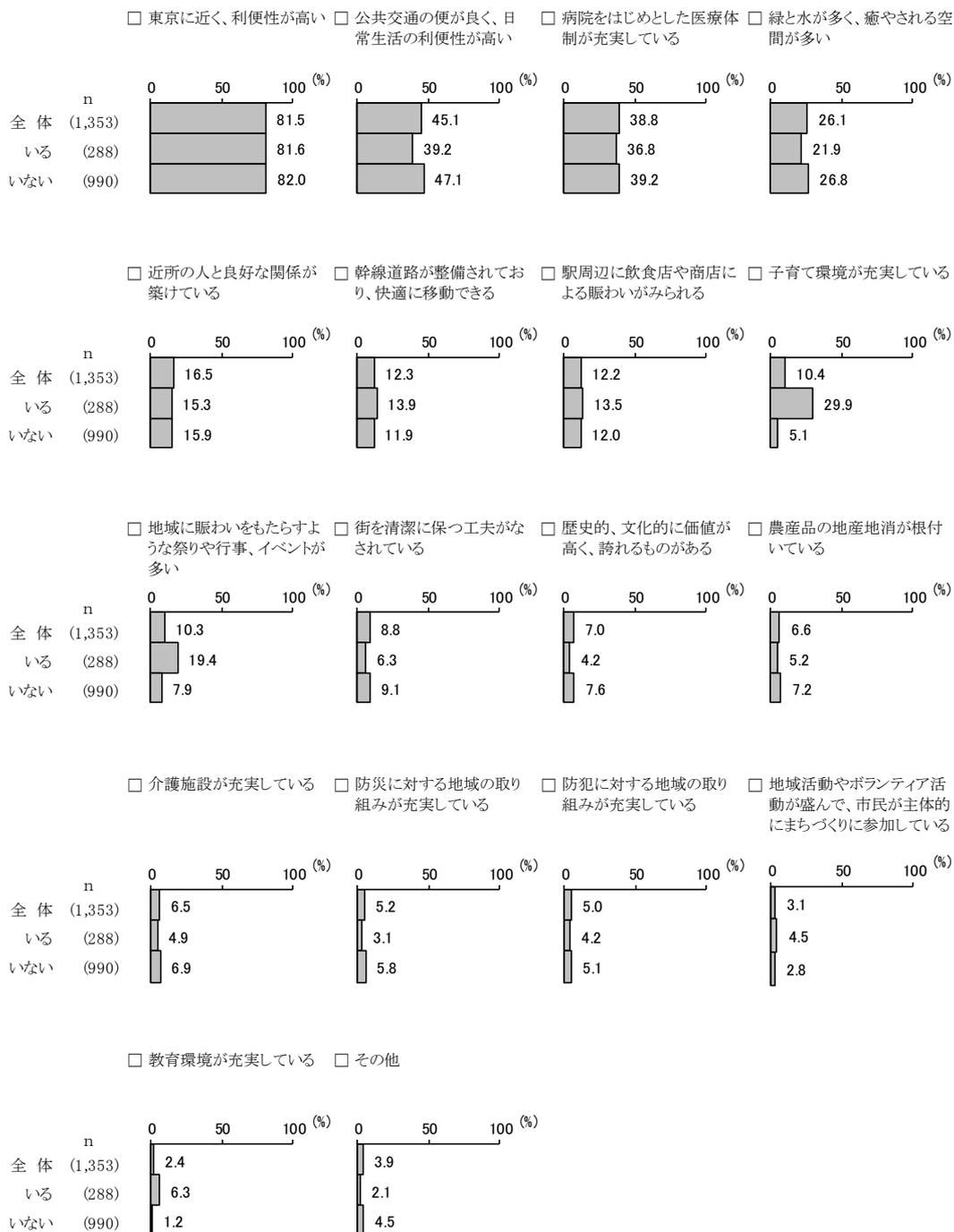
図表9-3 松戸市の良さ・強み（家族構成別（続き））



【中学生以下の子どもの有無別】

中学生以下の子どもの有無別でみると、「子育て環境が充実している」は、子どもが“いる”が“いない”よりも24.8ポイント、「地域に賑わいをもたらすような祭りや行事、イベントが多い」も“いる”が“いない”よりも11.5ポイント高くなっている。一方、「公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い」は、子どもが“いない”が“いる”よりも7.9ポイント、「緑と水が多く、癒やされる空間が多い」も“いない”が“いる”よりも4.9ポイント高くなっている。

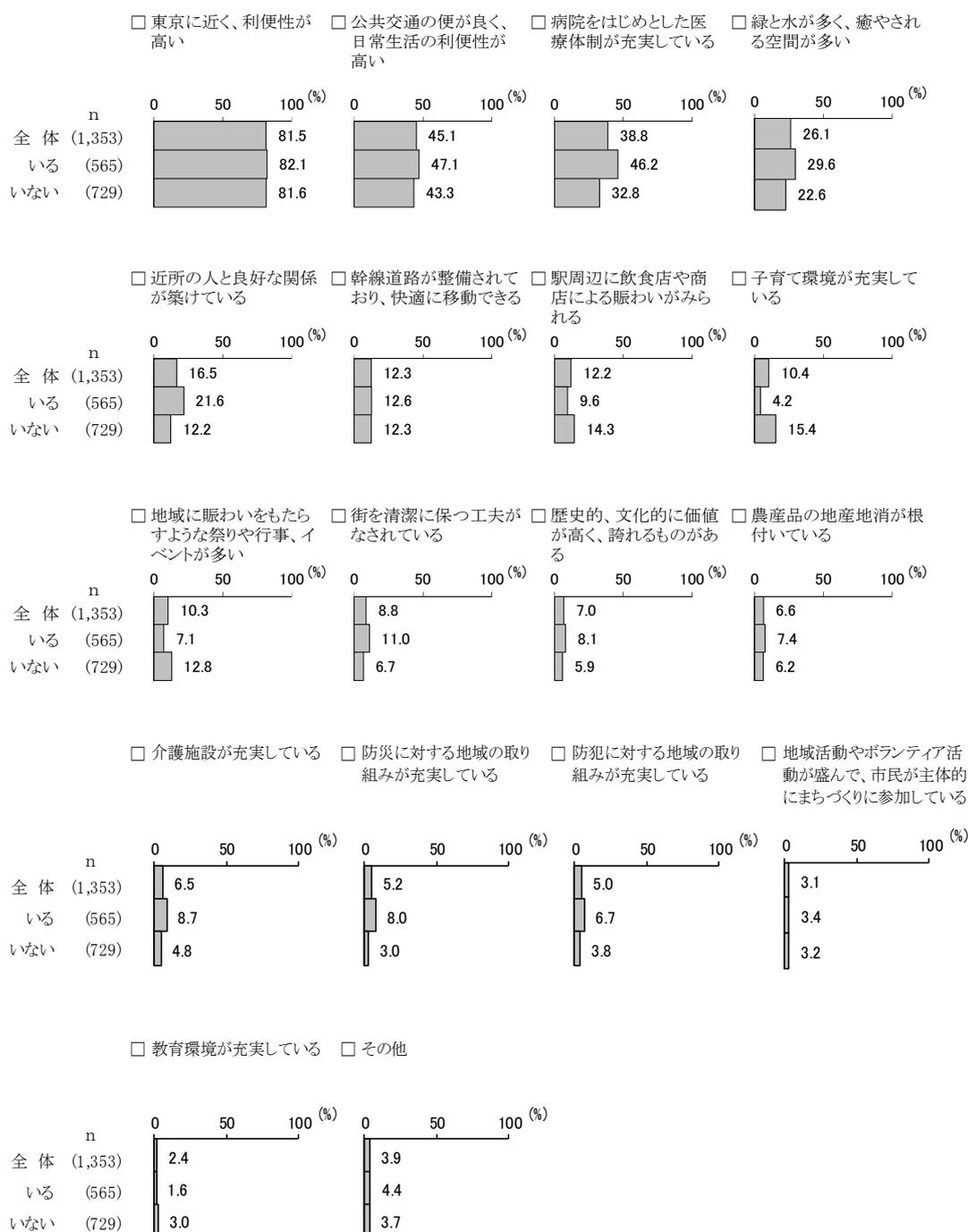
図表9-4 松戸市の良さ・強み（中学生以下の子どもの有無別）



【65歳以上の高齢者の有無別】

65歳以上の高齢者の有無別でみると、「子育て環境が充実している」は、高齢者の同居者が“いない”が“いる”よりも11.2ポイント、「地域に賑わいをもたらすような祭りや行事、イベントが多い」も“いない”が“いる”よりも5.7ポイント高くなっている。一方、「病院をはじめとした医療体制が充実している」は高齢者の同居者が“いる”が“いない”よりも13.4ポイント、「近所の人と良好な関係が築けている」も“いる”が“いない”よりも9.4ポイント、「緑と水が多く、癒やされる空間が多い」も、“いる”が“いない”よりも7.0ポイント高くなっている。

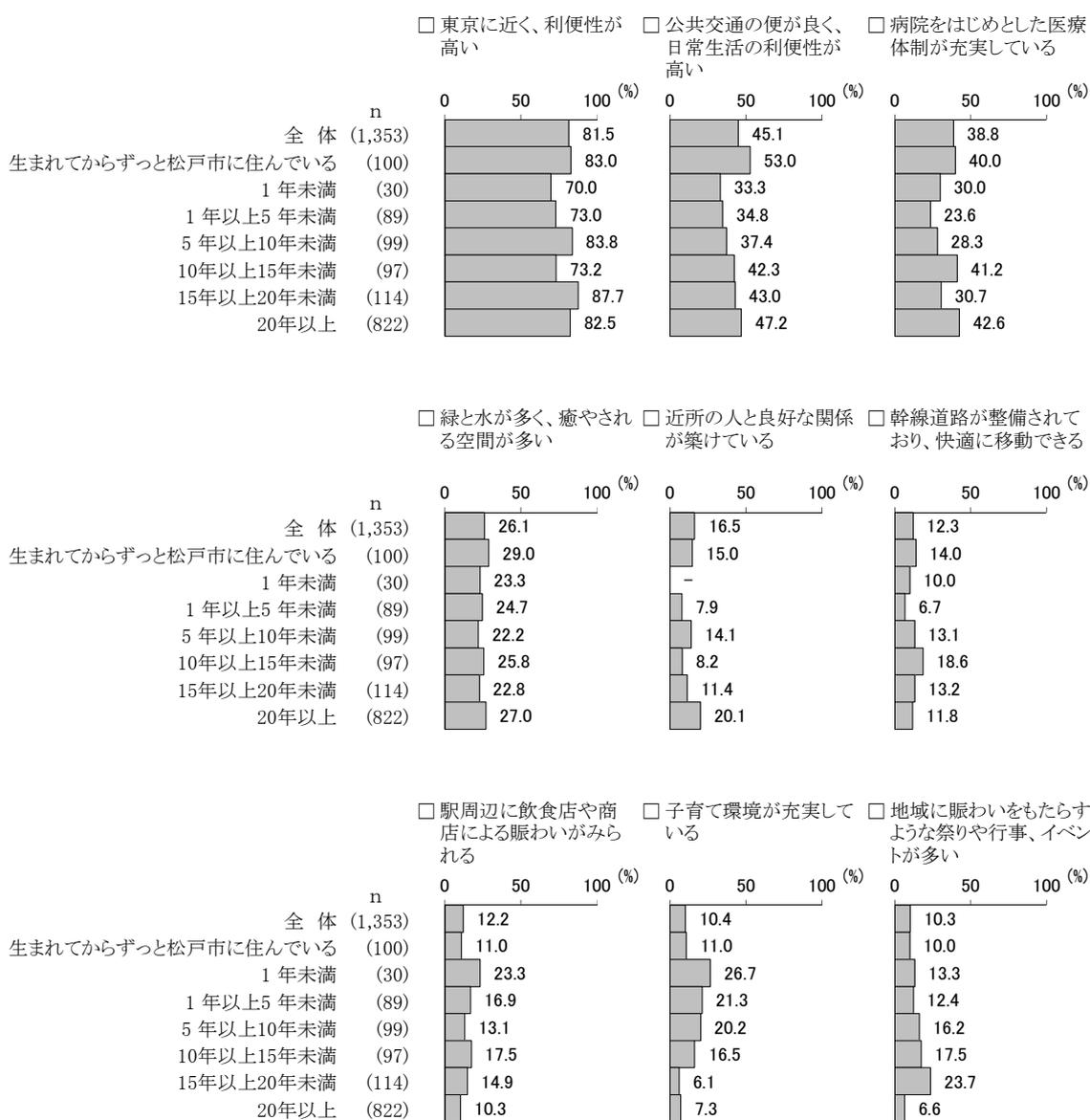
図表9-5 松戸市の良さ・強み (65歳以上の高齢者の有無別)



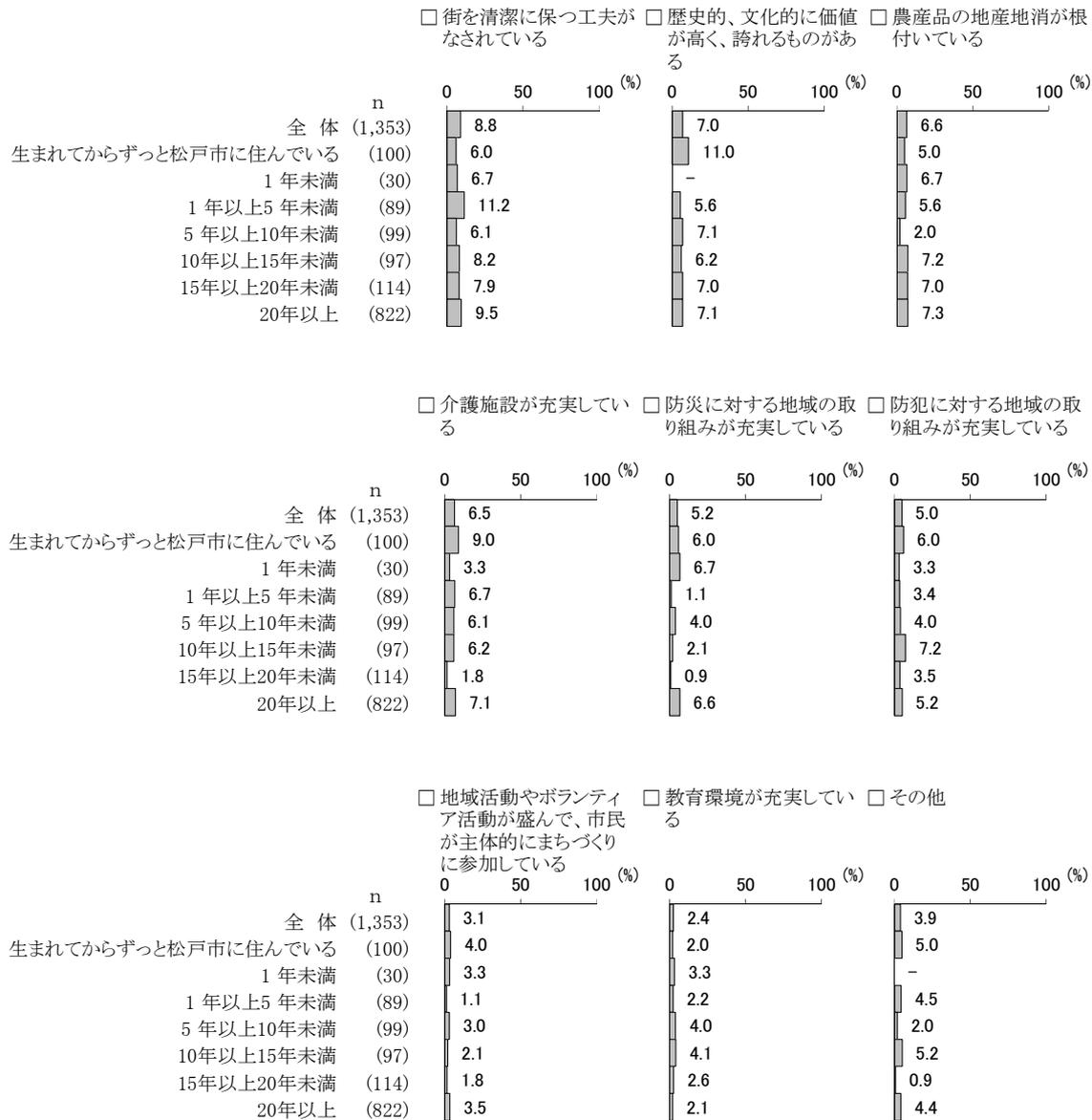
【居住年数別】

居住年数別でみると、「東京に近く、利便性が高い」は、「15年以上20年未満」で約9割、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「5年以上10年未満」で8割台半ば、「20年以上」で8割を超えて高くなっている。「公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い」は、居住年数が長いほど高い傾向があり、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」で5割台半ば、「20年以上」で約5割となっている。「子育て環境が充実している」は、「1年未満」が2割台半ば、「1年以上5年未満」、「5年以上10年未満」で2割を超えて高くなっている。「駅周辺に飲食店や商店による賑わいがみられる」は、「1年未満」で2割台半ば、「1年以上5年未満」で1割台半ばとなっている。

図表9-6 松戸市の良さ・強み（居住年数別）



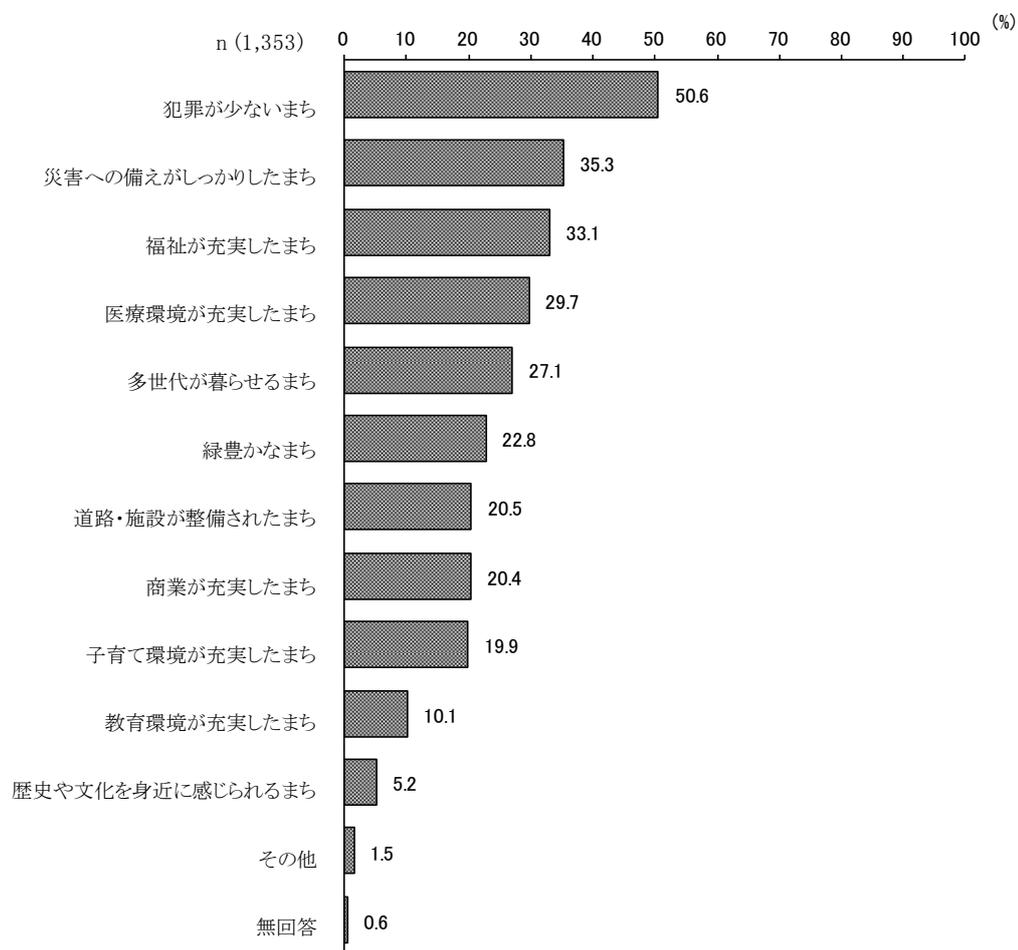
図表9-6 松戸市の良さ・強み（居住年数別（続き））



(10) 松戸市の理想の姿

問10 あなたは、将来、松戸市がどんなまちになってほしいと考えますか。(〇は3つまで)

図表 10-1 松戸市の理想の姿

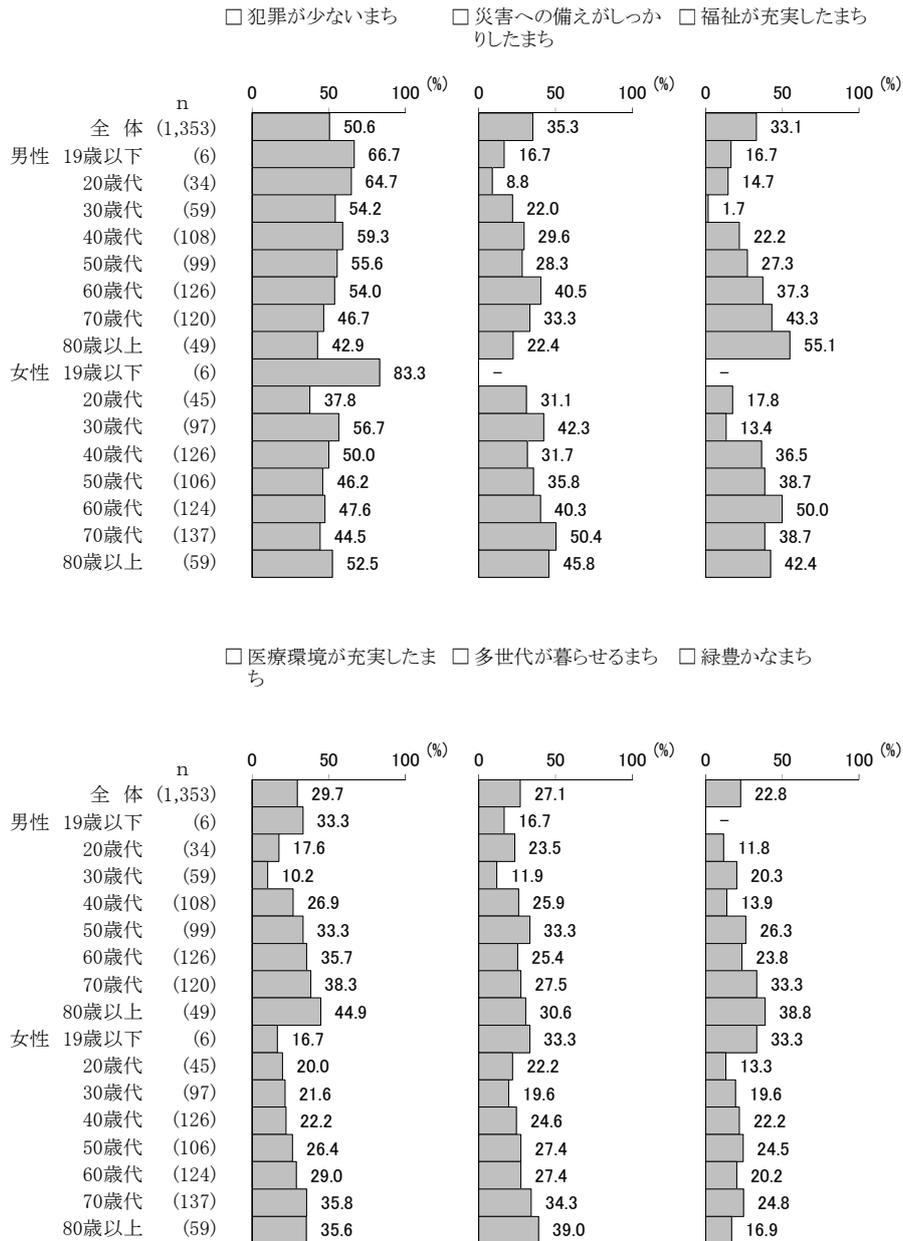


松戸市の理想の姿は、「犯罪が少ないまち」が50.6%で最も高く、次いで「災害への備えがしっかりしたまち」が35.3%、「福祉が充実したまち」が33.1%となっている。

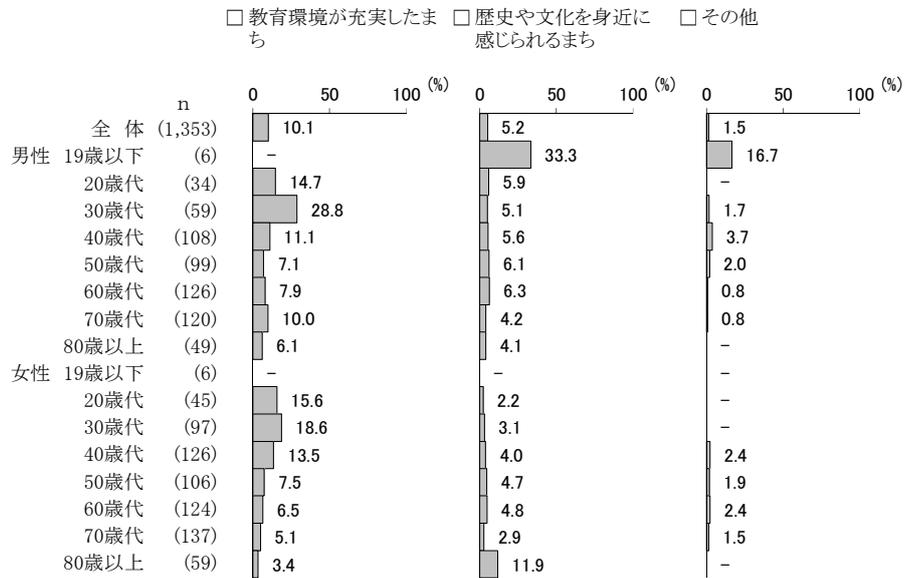
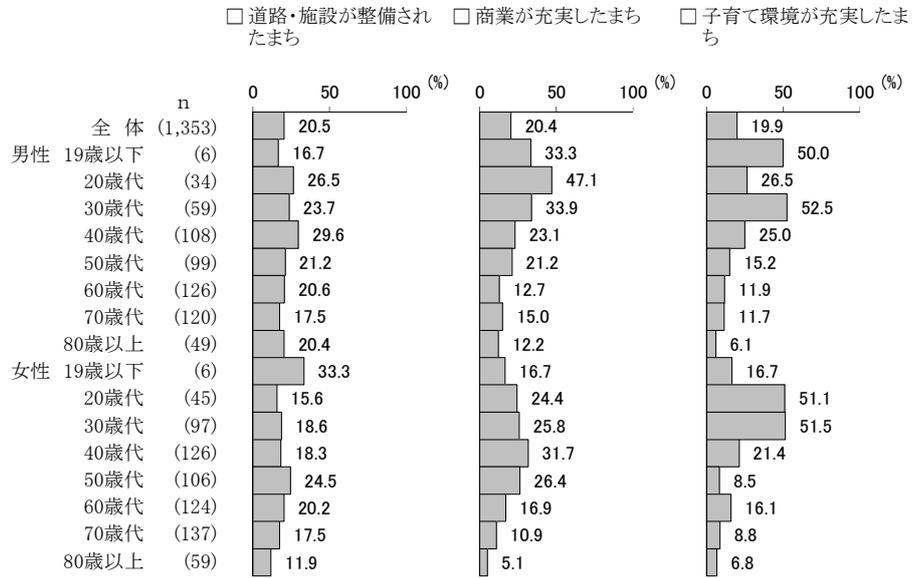
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「犯罪が少ないまち」は、男性 20 歳代で 6 割台半ば、男性 40 歳代で約 6 割と高くなっている。「福祉が充実したまち」は、男性 80 歳以上で 5 割台半ば、女性 60 歳代で 5 割と高くなっている。「子育て環境が充実したまち」は、男性 30 歳代、女性 20 歳代、30 歳代で 5 割を超えて高くなっている。

図表 10-2 松戸市の理想の姿（性・年齢別）



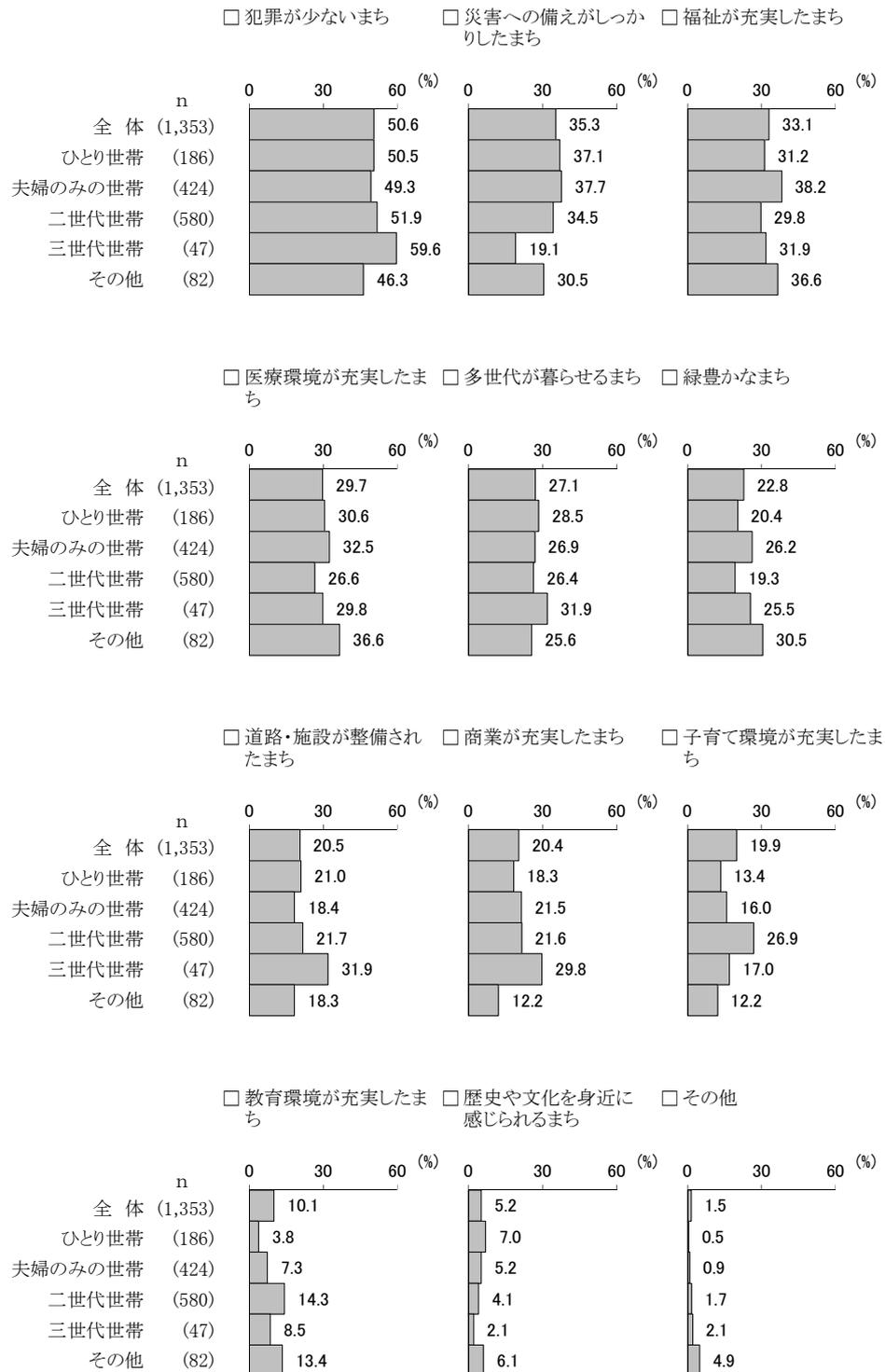
図表 10-2 松戸市の理想の姿（性・年齢別（続き））



【家族構成別】

家族構成別でみると、「犯罪が少ないまち」は、「三世代世帯」で約6割、「二世帯世帯」で5割を超えて高くなっている。「福祉が充実したまち」は、「夫婦のみの世帯」で約4割と高くなっている。「災害への備えがしっかりしたまち」は、「ひとり世帯」、「夫婦のみの世帯」で約4割、「二世帯世帯」で3割台半ばと高くなっている。「多世代が暮らせるまち」は、「三世代世帯」で3割を超えて高くなっている。

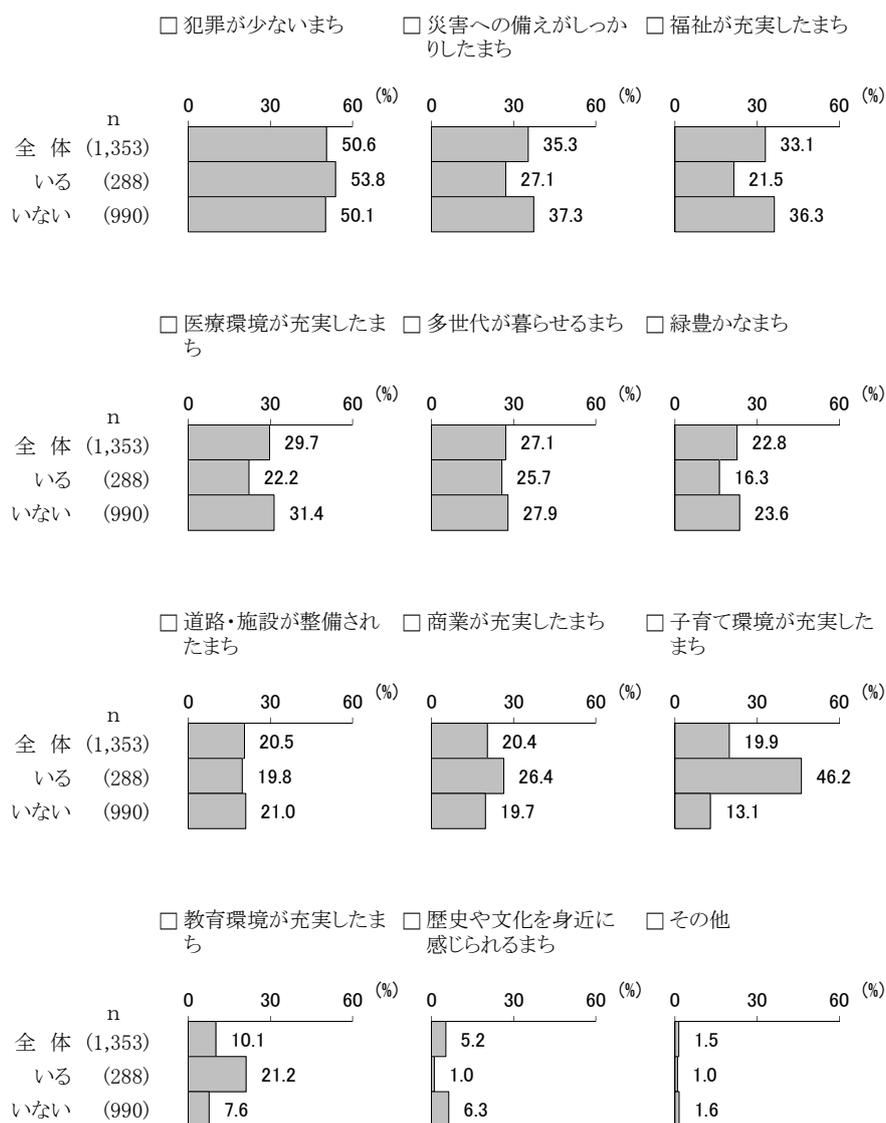
図表 10-3 松戸市の理想の姿（家族構成別）



【中学生以下の子どもの有無別】

中学生以下の子どもの有無別でみると、「子育て環境が充実したまち」は、子どもが“いる”が“いない”よりも33.1ポイント、「教育環境が充実したまち」も“いる”が“いない”よりも13.6ポイント高くなっている。一方、「福祉が充実したまち」は子どもが“いない”が“いる”よりも14.8ポイント、「災害への備えがしっかりしたまち」も“いない”が“いる”よりも10.2ポイント高くなっている。

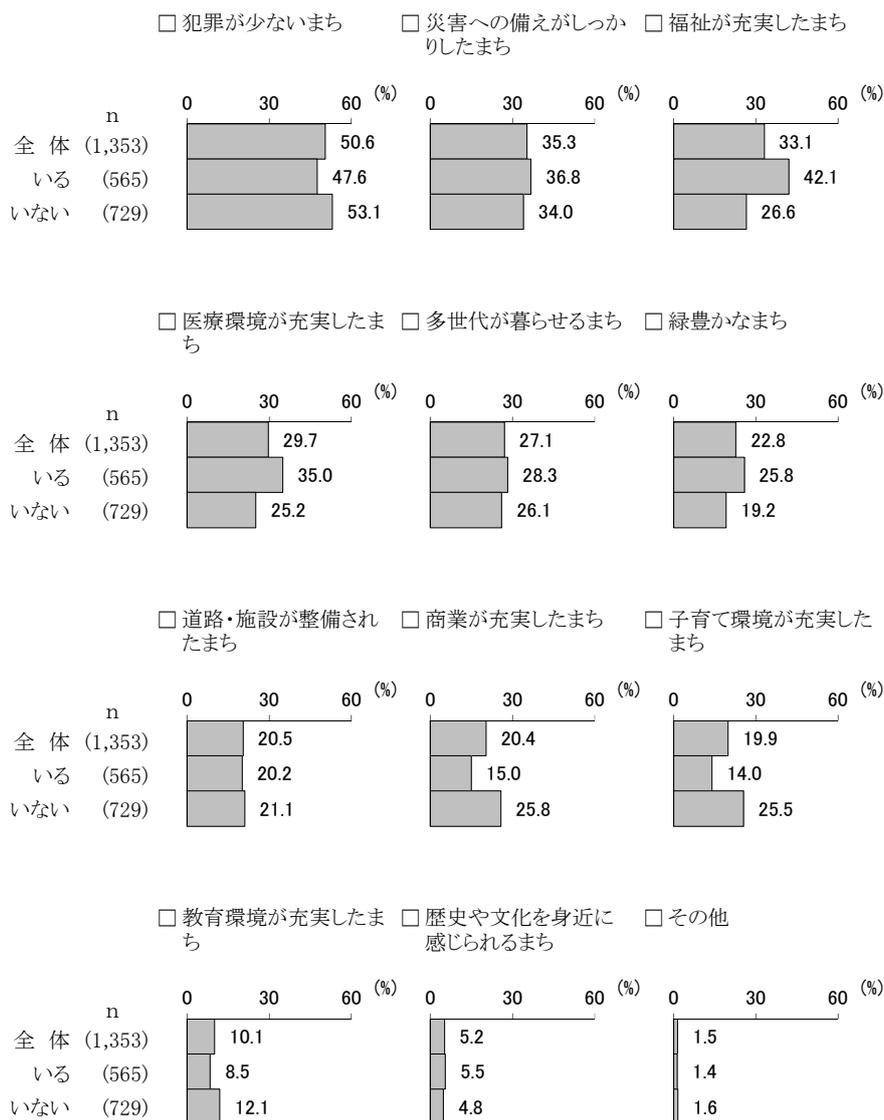
図表 10-4 松戸市の理想の姿（中学生以下の子どもの有無別）



【65歳以上の高齢者の有無別】

65歳以上の高齢者の有無別でみると、「子育て環境が充実したまち」は、高齢者の同居者が“いない”が“いる”よりも11.5ポイント、「商業が充実したまち」も“いない”が“いる”よりも10.8ポイント高くなっている。一方、「福祉が充実したまち」は、高齢者の同居者が“いる”が“いない”よりも15.5ポイント、「医療環境が充実したまち」も“いる”が“いない”よりも9.8ポイント高くなっている。

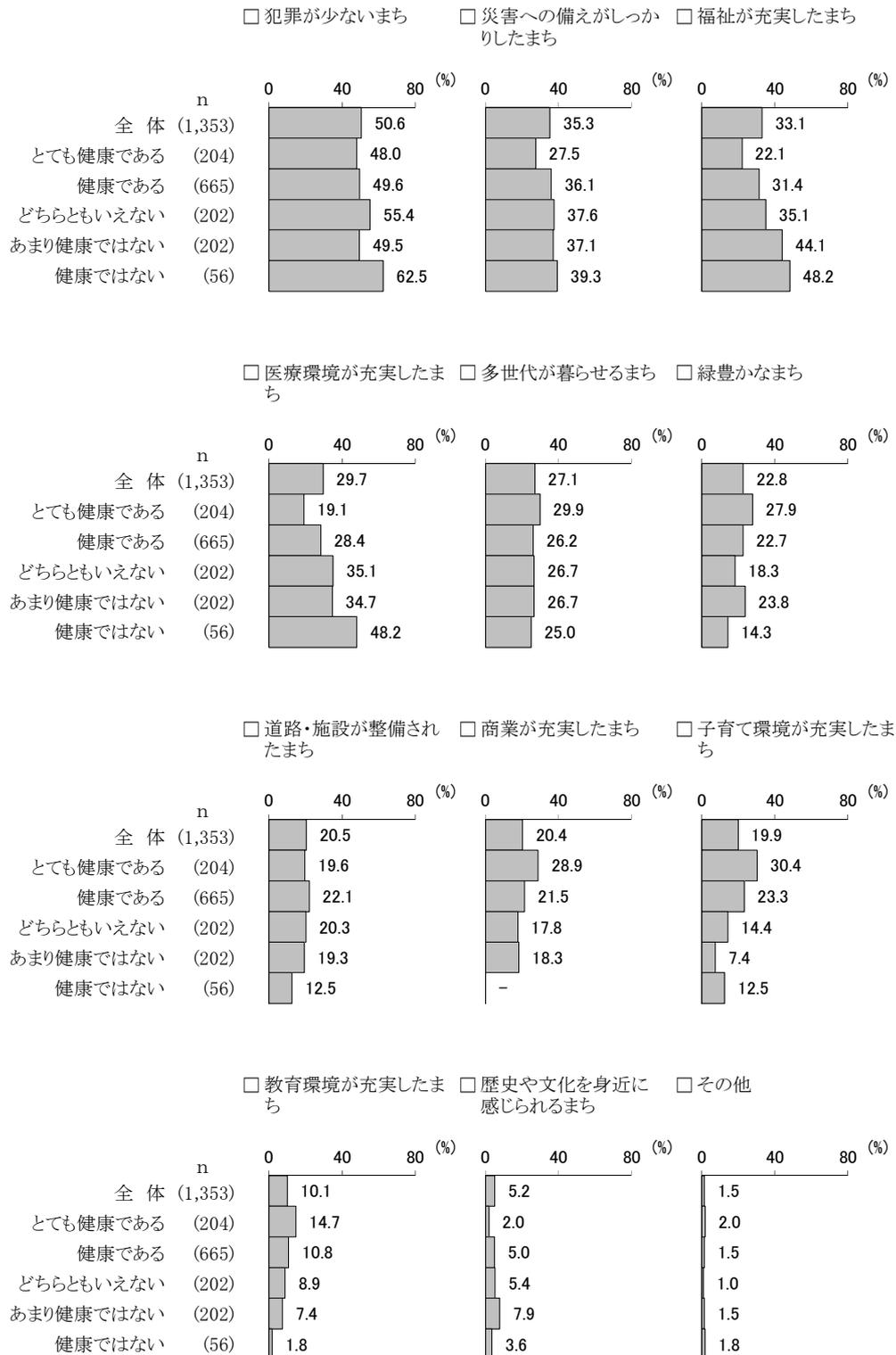
図表 10-5 松戸市の理想の姿 (65歳以上の高齢者の有無別)



【健康状態別】

健康状態別でみると、「子育て環境が充実したまち」は、健康状態がよいほど高い傾向があり、「とても健康である」で3割となっている。一方、「福祉が充実したまち」、「医療環境が充実したまち」は、健康状態が悪いほど高い傾向があり、「福祉が充実したまち」、「医療環境が充実したまち」ともに、「健康ではない」で約5割となっている。

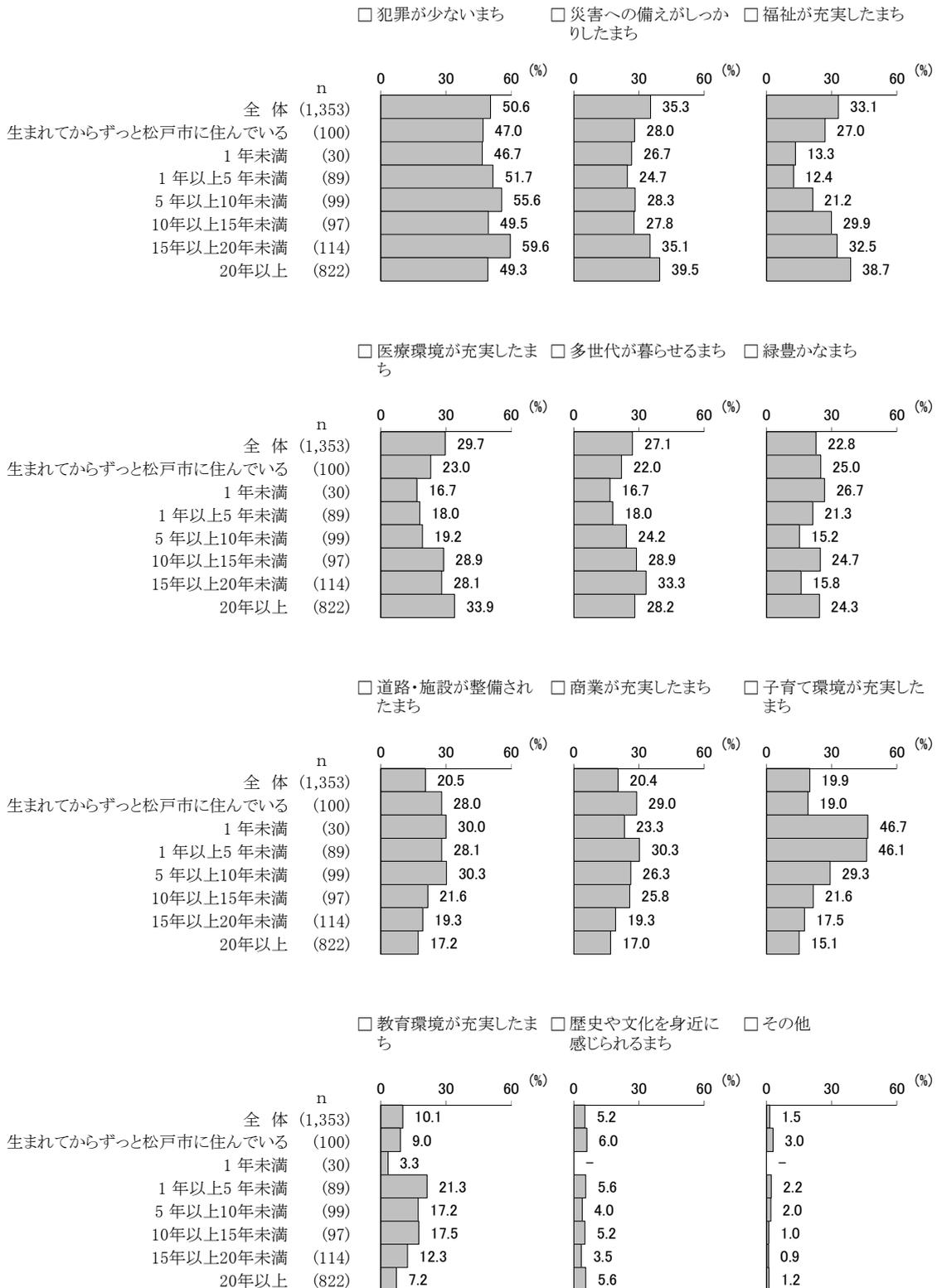
図表 10-6 松戸市の理想の姿（健康状態別）



【居住年数別】

居住年数別でみると、「犯罪が少ないまち」は、「15年以上20年未満」で約6割、「5年以上10年未満」で5割台半ばと高くなっている。「福祉が充実したまち」は、居住年数が長いほどおおむね高い傾向があり、「20年以上」で約4割となっている。一方、「子育て環境が充実したまち」は、居住年数が短いほど高い傾向があり「1年未満」、「1年以上5年未満」で4割台半ばとなっている。

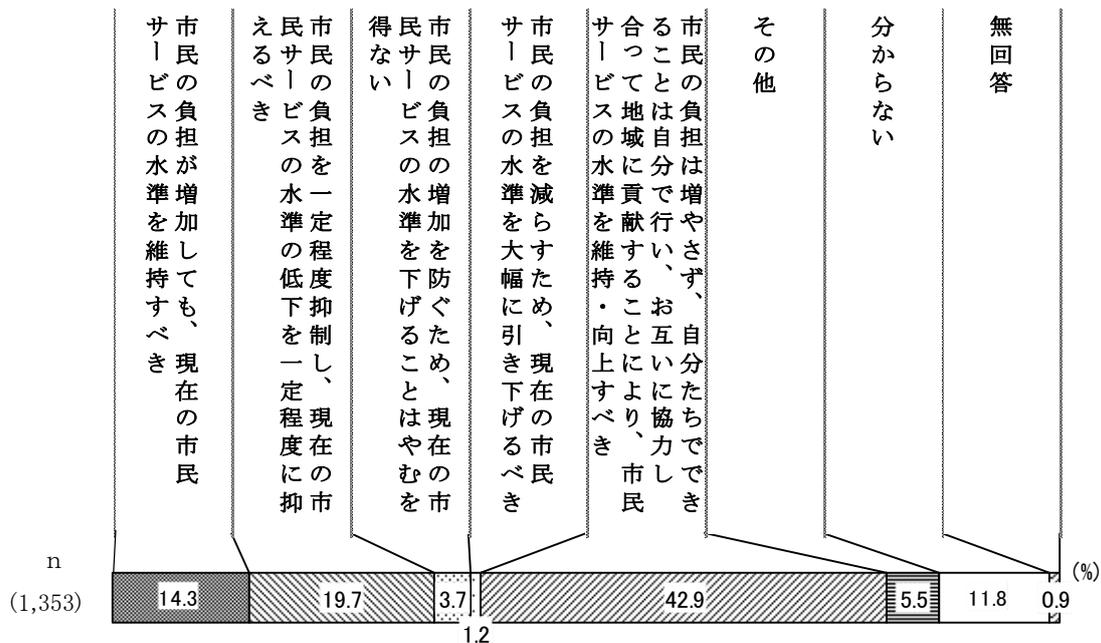
図表 10-7 松戸市の理想の姿（居住年数別）



(11) 行政サービスの提供のあり方

問 11 あなたは、行政のサービス提供のあり方について、市民サービスの水準と負担の関係として、どのようなすがたが望ましいと思いますか。あなたのお考えに近いものをお答えください。(〇は1つだけ)

図表 11-1 行政サービスの提供のあり方

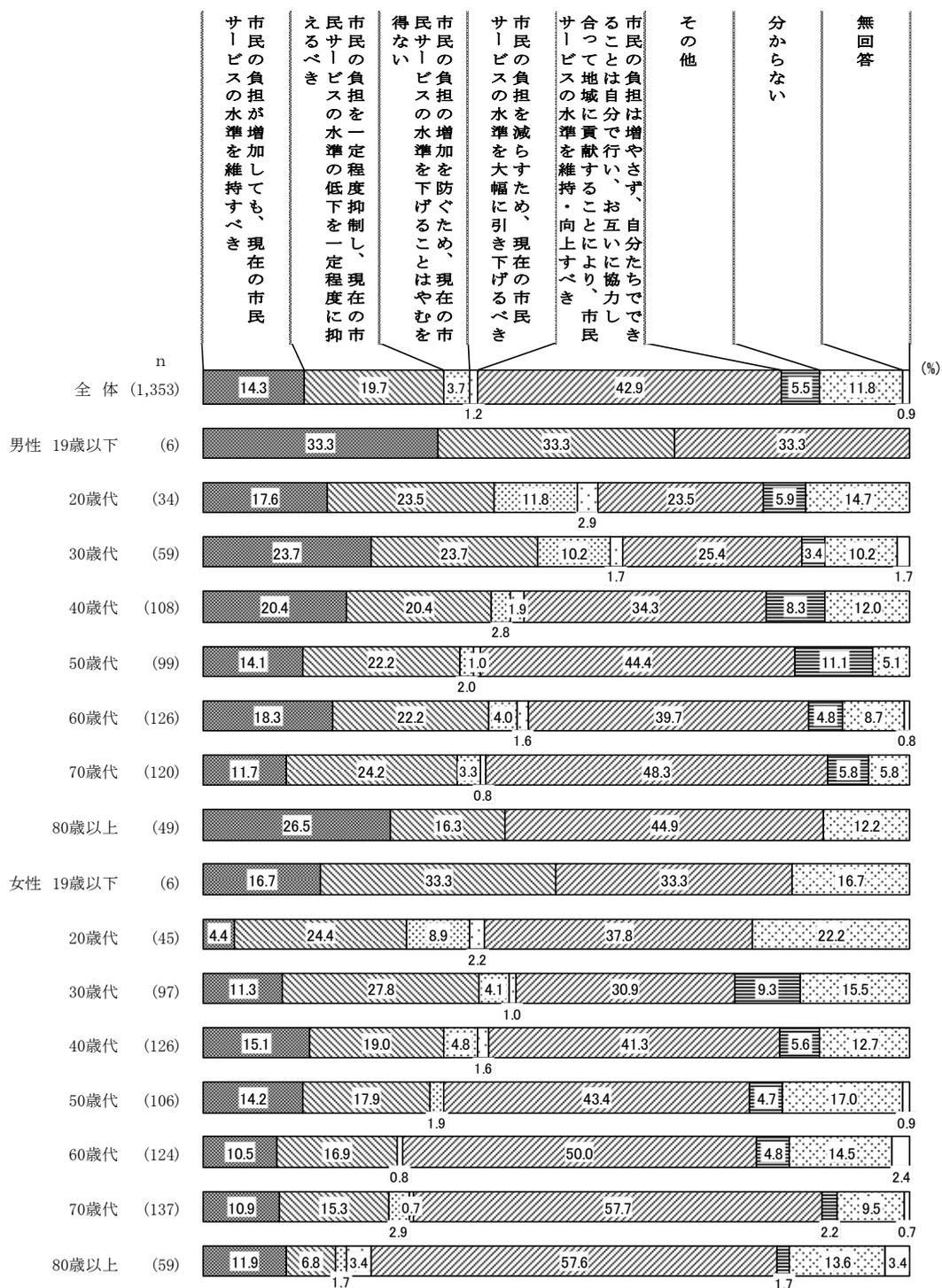


行政のサービス提供のあり方について、「市民の負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行い、お互いに協力し合って地域に貢献することにより、市民サービスの水準を維持・向上すべき」が42.9%で最も高く、次いで「市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき」が19.7%、「市民の負担が増加しても、現在の市民サービスの水準を維持すべき」が14.3%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「市民の負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行い、お互いに協力し合って地域に貢献することにより、市民サービスの水準を維持・向上すべき」は、年齢が上がるほど高い傾向があり、女性 70 歳代、80 歳以上で約 6 割、女性 60 歳代で 5 割、次いで、男性 70 歳代で高くなっている。「市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき」は、女性 30 歳代で約 3 割、男性 30 歳代、70 歳代、女性 20 歳代で 2 割台半ばと高くなっている。

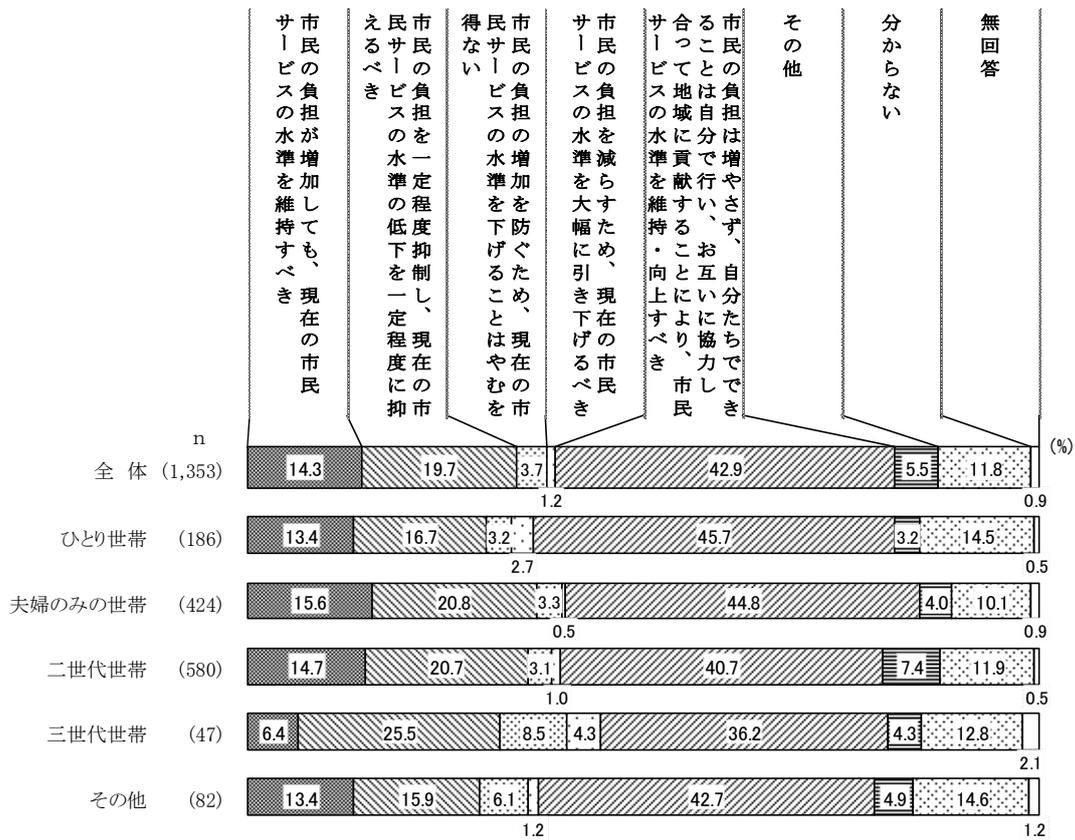
図表 11-2 行政サービスの提供のあり方（性・年齢別）



【家族構成別】

家族構成別でみると、「市民の負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行い、お互いに協力し合って地域に貢献することにより、市民サービスの水準を維持・向上すべき」は、「ひとり世帯」、「夫婦のみの世帯」で4割台半ばと高くなっている。「市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき」は、「三世代世帯」で2割台半ばと高くなっている。

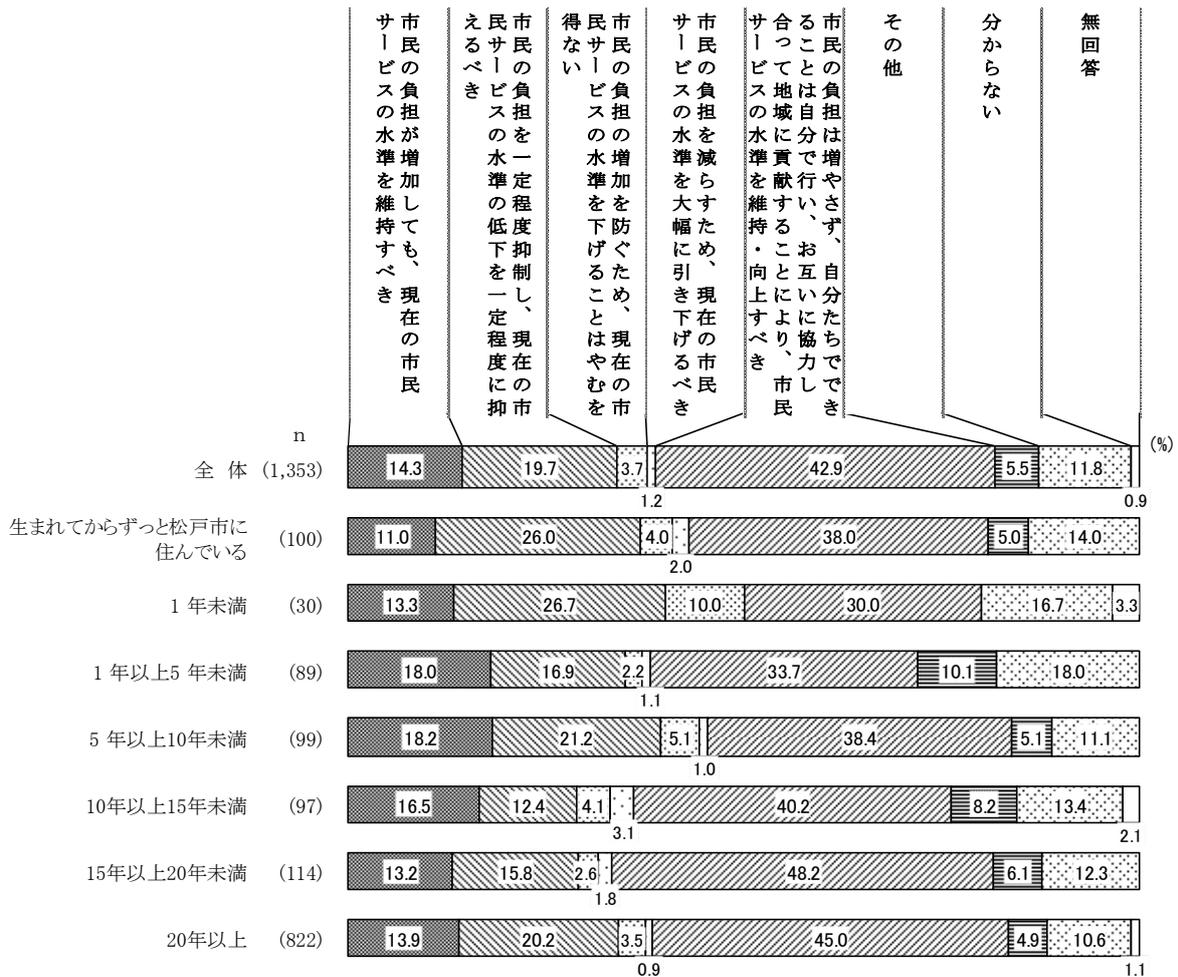
図表 11-3 行政サービスの提供のあり方（家族構成別）



【居住年数別】

居住年数別でみると、「市民の負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行い、お互いに協力し合って地域に貢献することにより、市民サービスの水準を維持・向上すべき」は、「15年以上20年未満」で約5割、「20年以上」で4割台半ばと高くなっている。「市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき」は、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「1年未満」で2割台半ばと高くなっている。

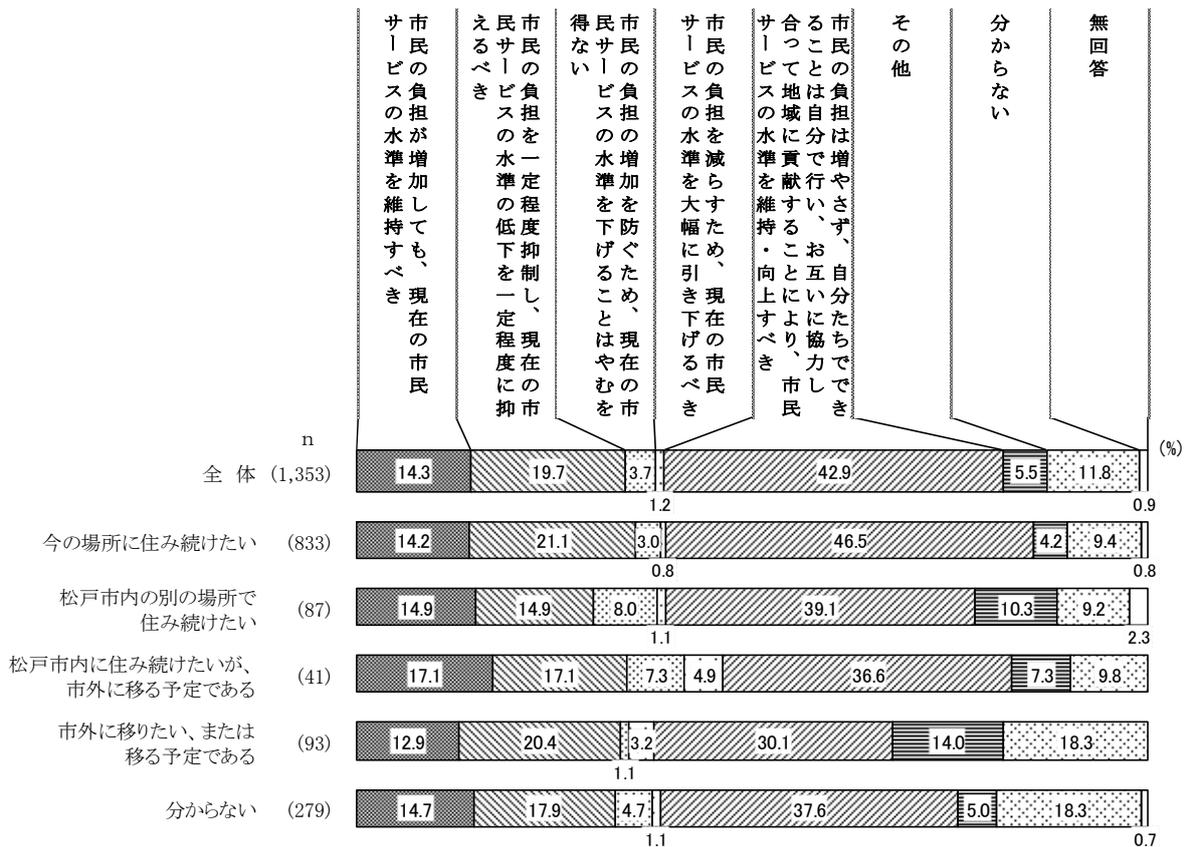
図表 11-4 行政サービスの提供のあり方（居住年数別）



【定住意向別】

定住意向別でみると、「市民の負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行い、お互いに協力し合って地域に貢献することにより、市民サービスの水準を維持・向上すべき」は、「今の場所に住みたい」で4割台半ば、「松戸市内の別の場所で住みたい」で約4割と高くなっている。「市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき」も「今の場所に住みたい」で2割を超えて高くなっている。

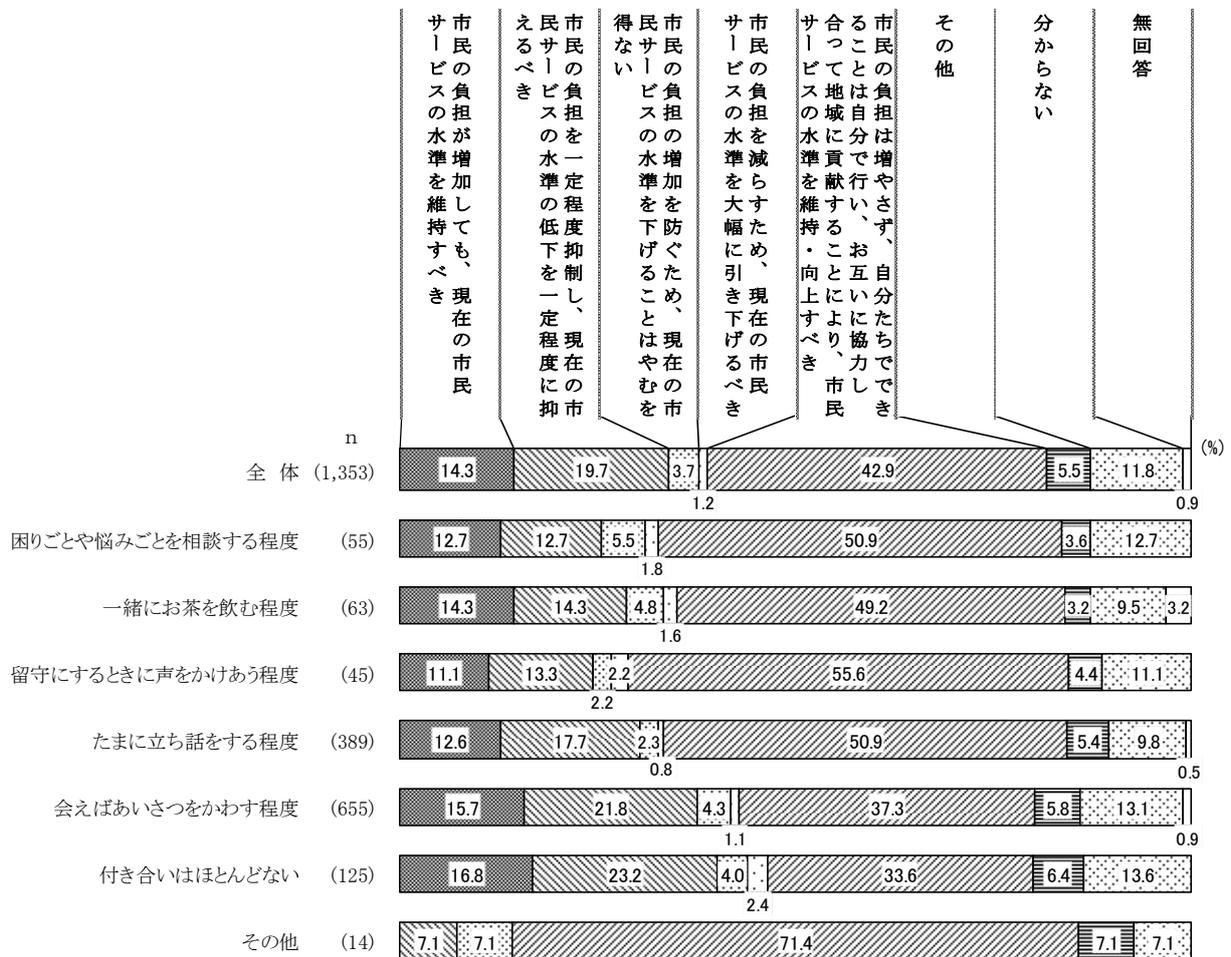
図表 11-5 行政サービスの提供のあり方（定住意向別）



【近隣との付き合い方別】

近隣との付き合い方別でみると、「市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき」は、付き合いの程度が弱いほど高い傾向があり、“付き合いはほとんどない”で2割台半ばと高くなっている。

図表 11-6 行政サービスの提供のあり方（近隣との付き合い方別）



(12) 松戸市の施策全体について

問 12 松戸市の施策全体についてうかがいます。

松戸市が今後も発展し続けていくためには、社会・経済環境などの様々な「環境の変化」に的確に対応し、市民の皆様のニーズが増えているところに重点的に資源配分していくことが重要と考えています。

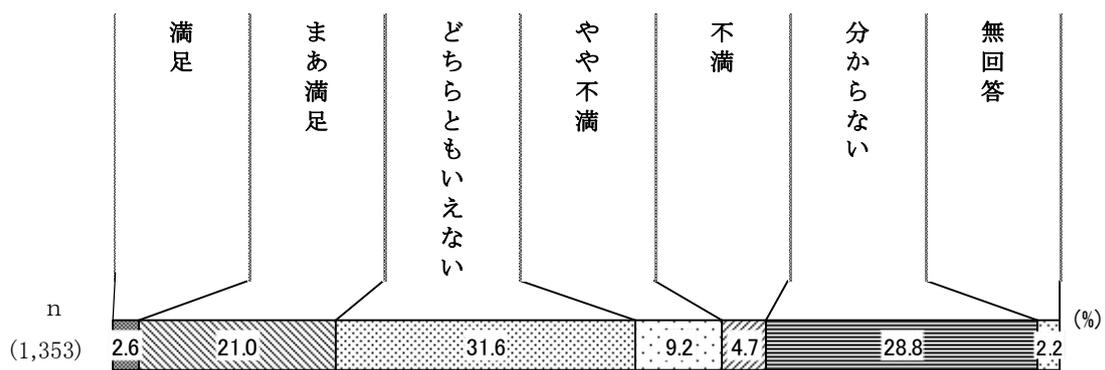
ここからは、松戸市の取り組みに対する満足度と、今後特に力を入れてほしい取り組みをお聴きします。

① 「市民と行政が協力したまちづくり」について

松戸市では、地域・市民・民間企業などの自主的な活動が充実するように支援し、それらの主体と市が協力して地域課題の解決に取り組んでいます。

①-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-1-1 「市民と行政が協力したまちづくり」について

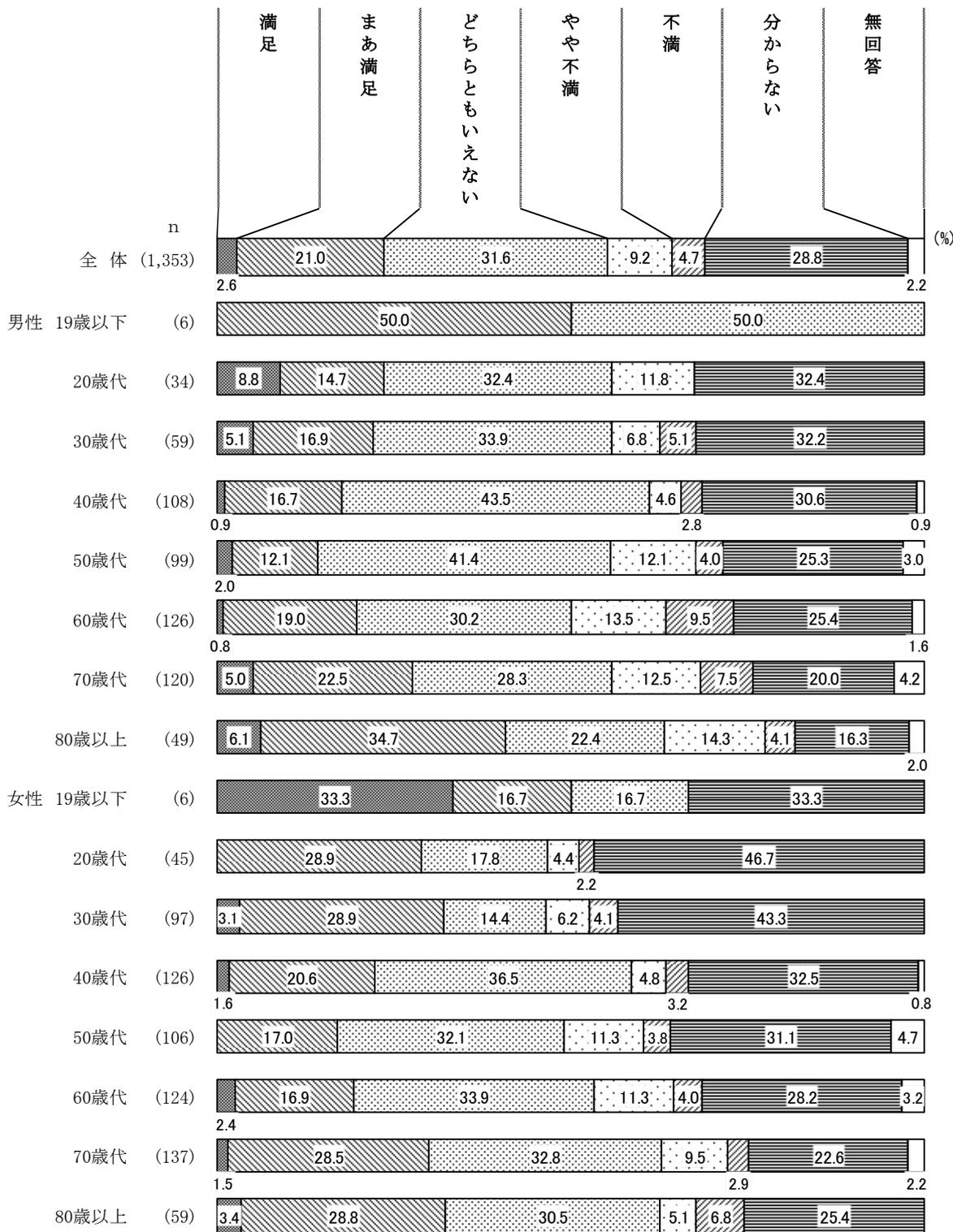


「市民と行政が協力したまちづくり」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 23.6%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 13.9%となっている。

【性・年齢別】

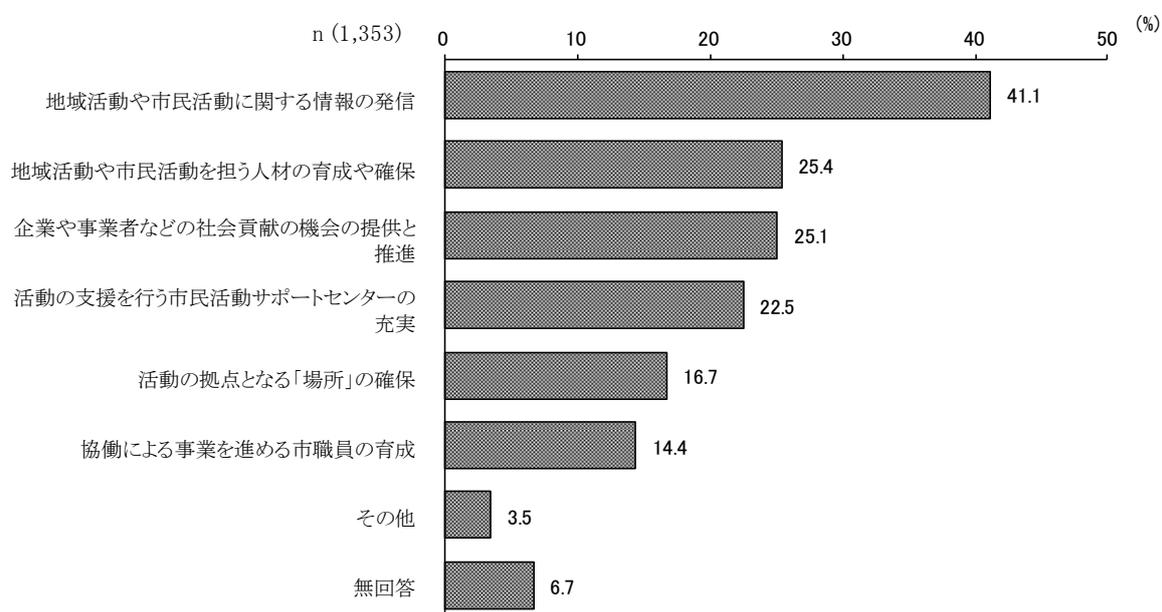
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で 4 割、女性 30 歳代、80 歳以上で 3 割を超え、女性 70 歳代で 3 割と高くなっている。一方、『不満』は、男性 60 歳代で 2 割台半ば、男性 70 歳代で 2 割と高くなっている。

図表 12-1-2 「市民と行政が協力したまちづくり」について（性・年齢別）



①-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（〇は2つまで）

図表 12-1-3 「市民と行政が協力したまちづくり」について

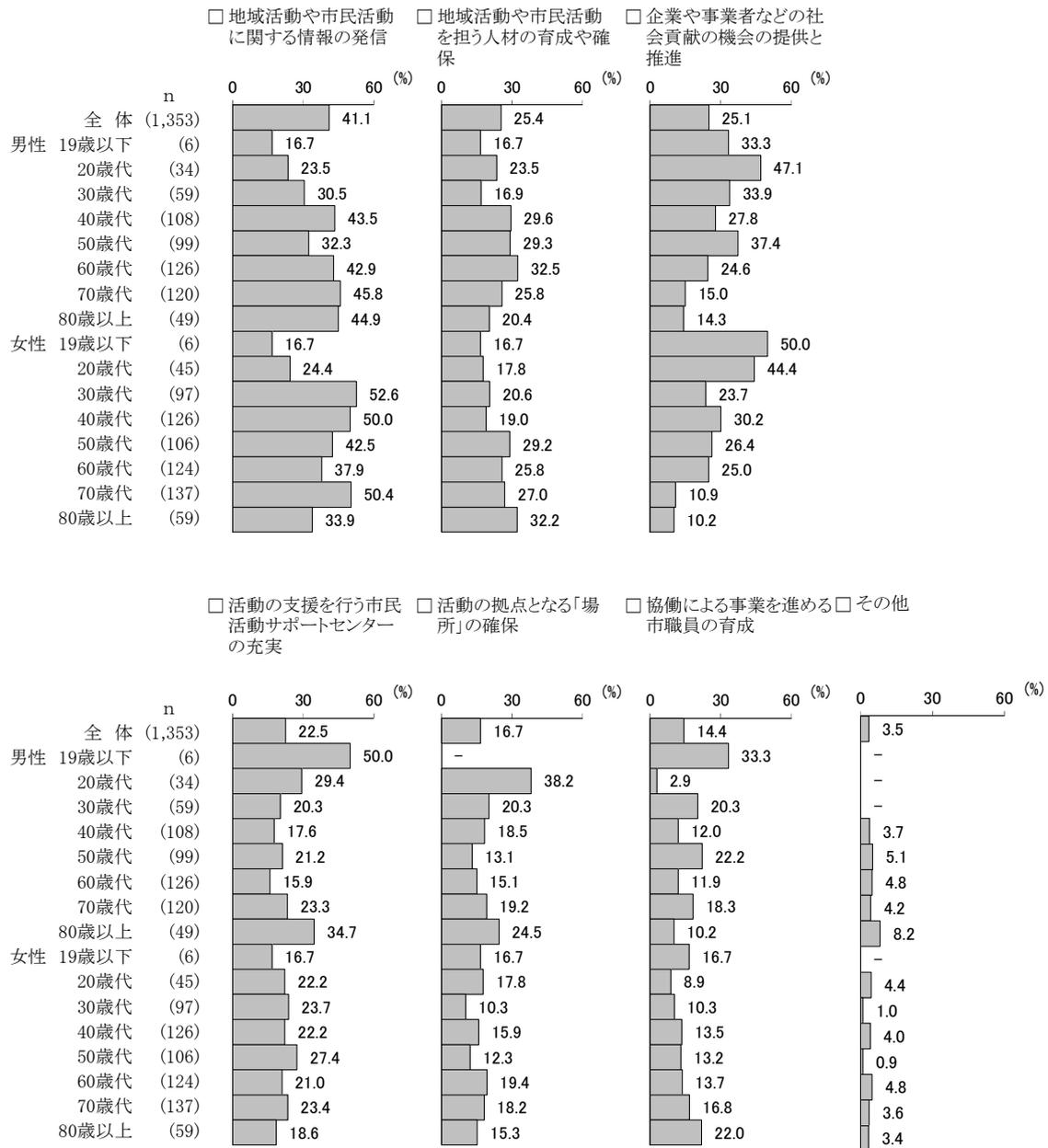


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「地域活動や市民活動に関する情報の発信」が41.1%で最も高く、次いで「地域活動や市民活動を担う人材の育成や確保」が25.4%、「企業や事業者などの社会貢献の機会の提供と推進」が25.1%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「地域活動や市民活動に関する情報の発信」は、女性30歳代で5割を超え、女性40歳代、70歳代で5割と高くなっている。「地域活動や市民活動を担う人材の育成や確保」は、男性60歳代、女性80歳以上で3割を超えて高くなっている。

図表 12-1-4 「市民と行政が協力したまちづくり」について（性・年齢別）

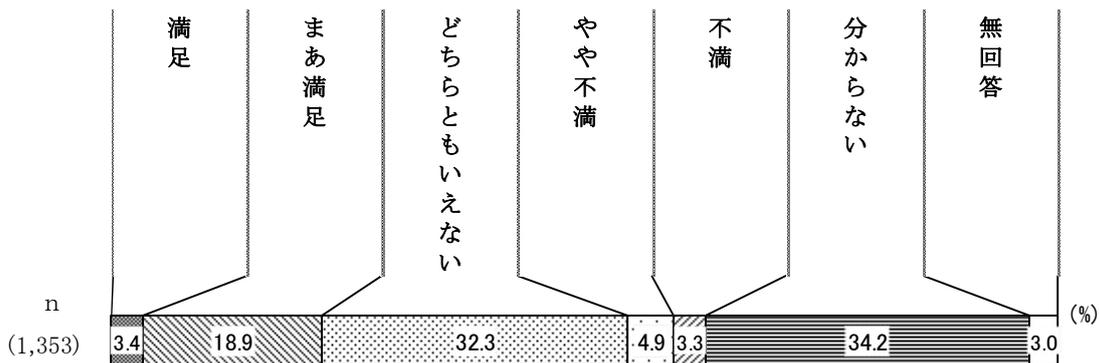


②「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について

松戸市では、市民一人ひとりの人権が尊重され、平和意識を育てる地域社会、男女が互いの人権を尊重し個々人が望みバランスで仕事と生活をしていけるような社会を目指して、啓発活動や相談体制の構築に取り組んでいます。

②-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-2-1 「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について

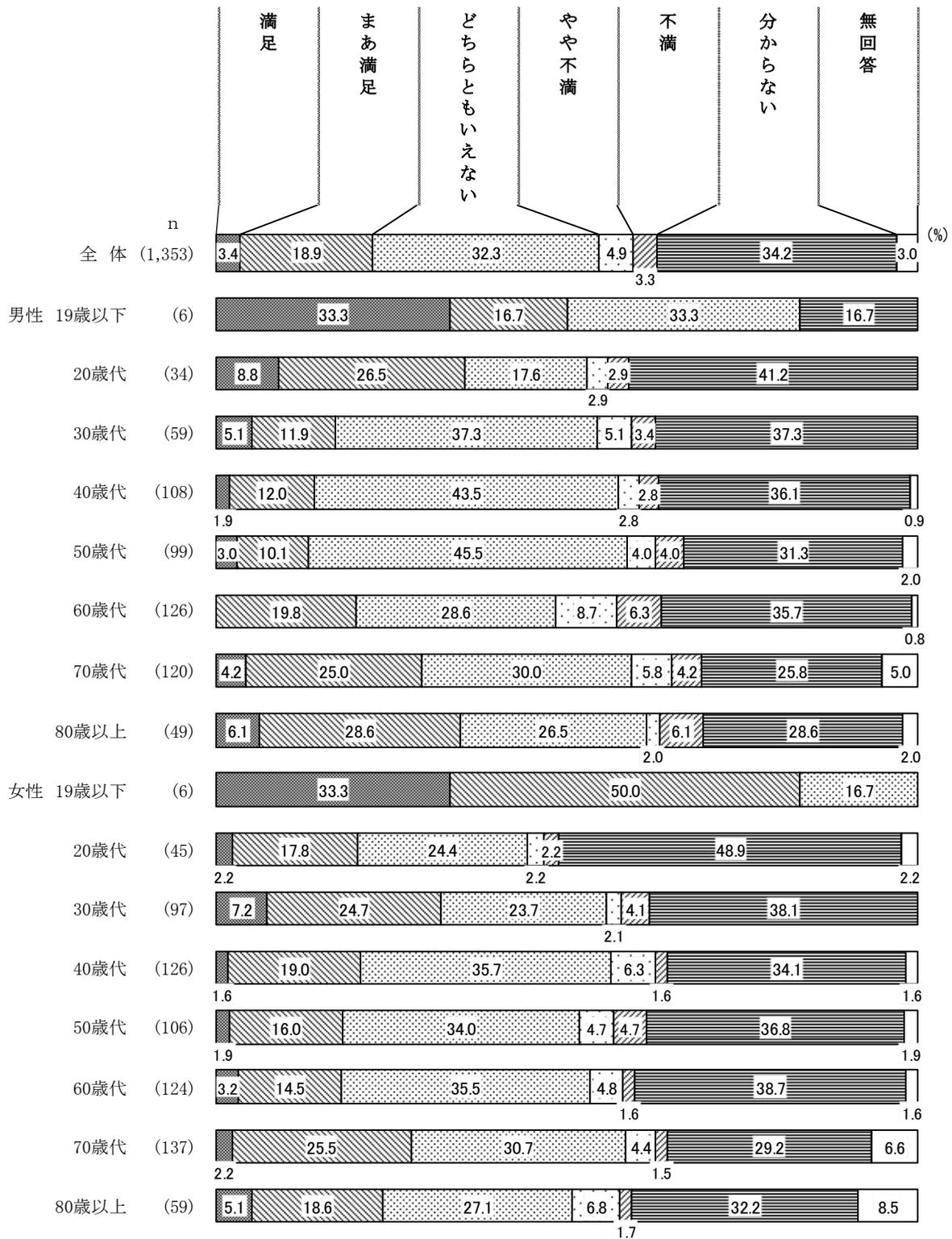


「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が22.3%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が8.2%となっている。

【性・年齢別】

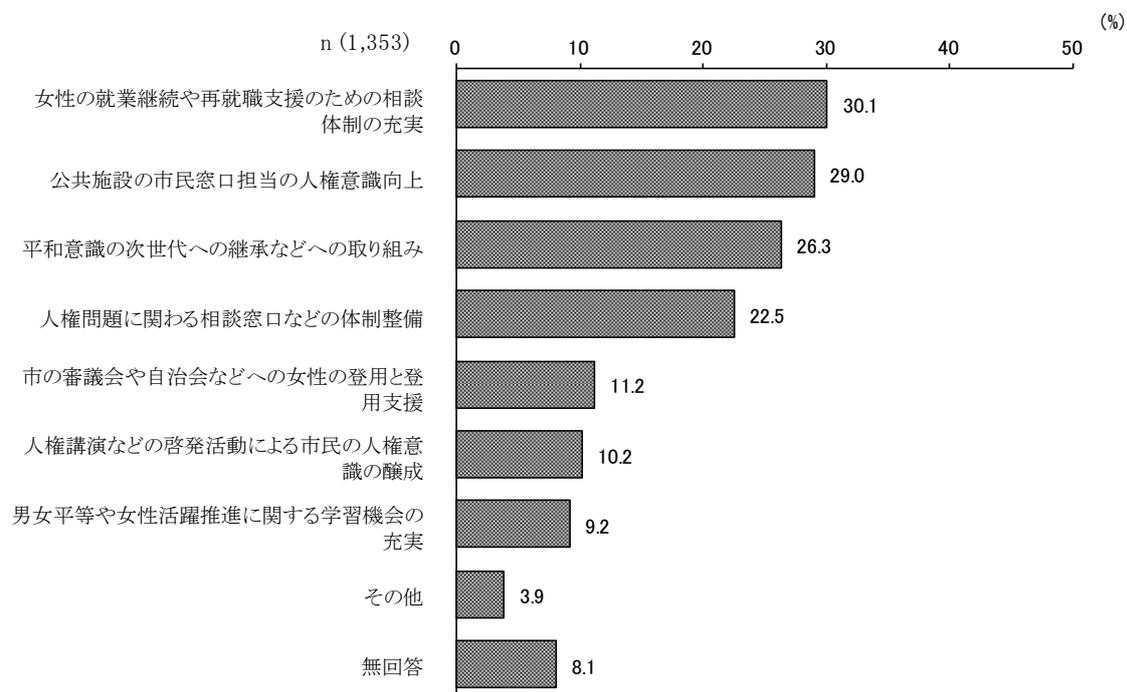
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 20 歳代、80 歳以上で 3 割台半ば、女性 30 歳代で 3 割を超えて高くなっている。一方、『不満』は、男性 60 歳代で 1 割台半ば、男性 70 歳代で 1 割となっている。

図表 12-2-2 「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について（性・年齢別）



②-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-2-3 「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について

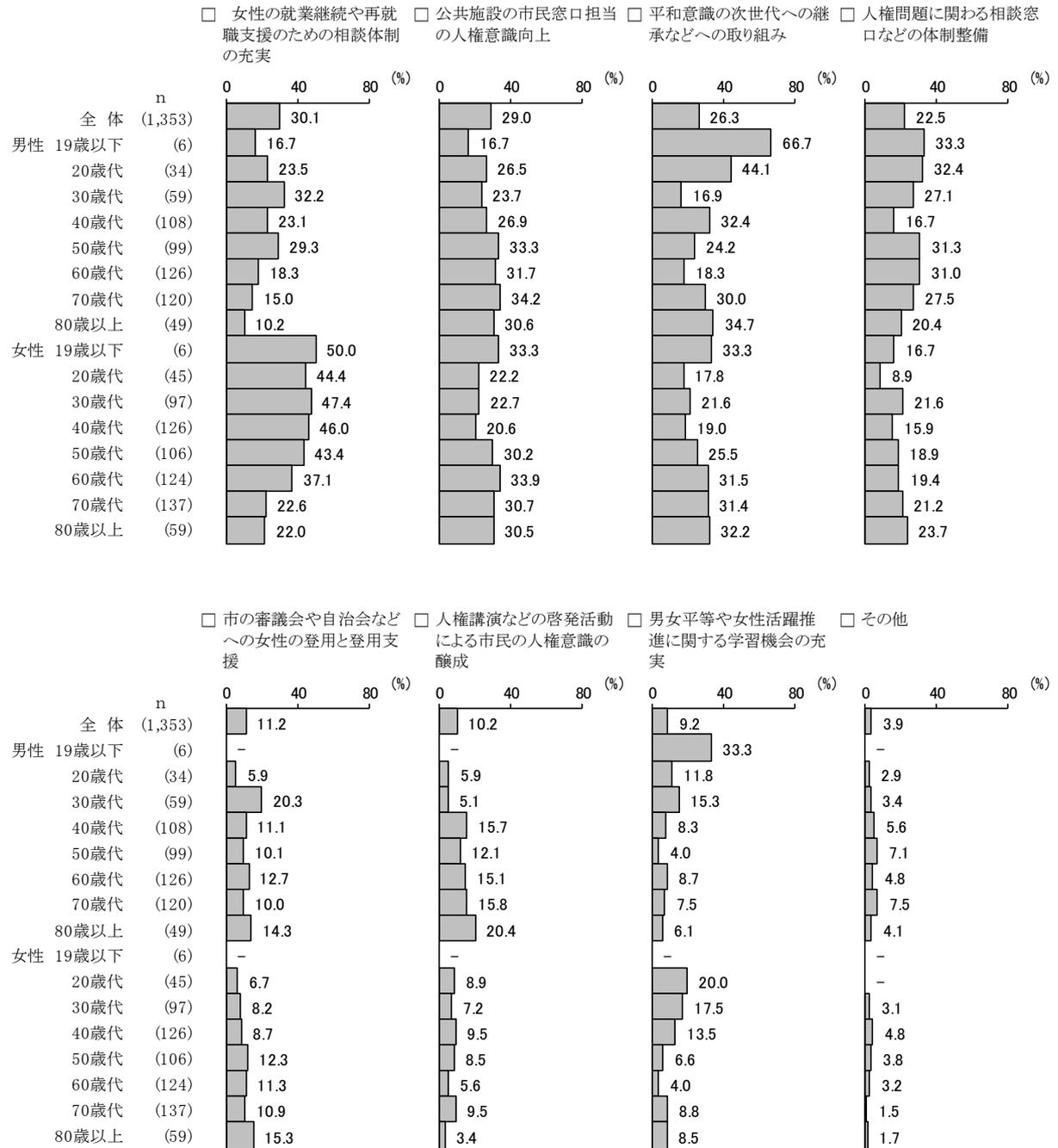


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「女性の就業継続や再就職支援のための相談体制の充実」が30.1%で最も高く、次いで「公共施設の市民窓口担当の人権意識向上」が29.0%、「平和意識の次世代への継承などへの取り組み」が26.3%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「女性の就業継続や再就職支援のための相談体制の充実」は、女性30歳代で約5割、女性20歳代、40歳代、50歳代で4割台半ばと高くなっている。「公共施設の市民窓口担当の人権意識向上」は、男性50歳代、70歳代、女性60歳代で3割台半ばと高くなっている。

図表 12-2-4 「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について（性・年齢別）

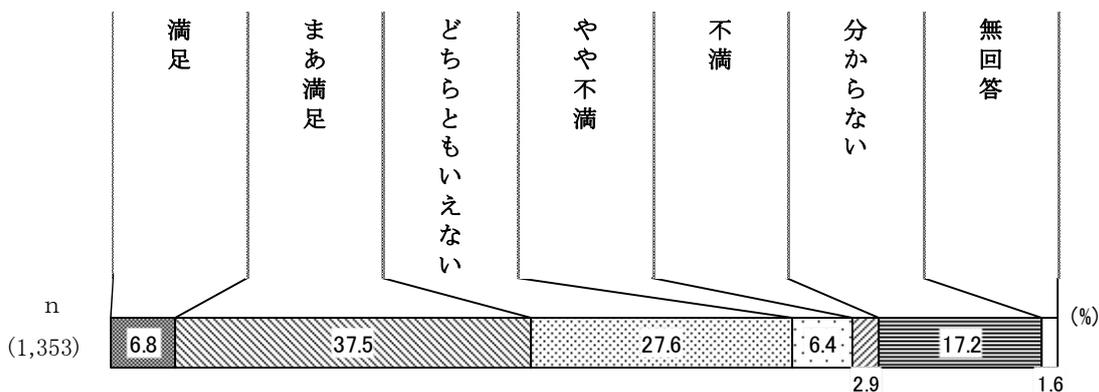


③「健康づくり」について

松戸市では、「誰もが生きがいをもって暮らせる社会」及び「市民が健康に暮らせる社会」の実現に向けて、地域での健康づくり活動や病気の予防と早期発見に取り組んでいます。

③-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-3-1 「健康づくり」について

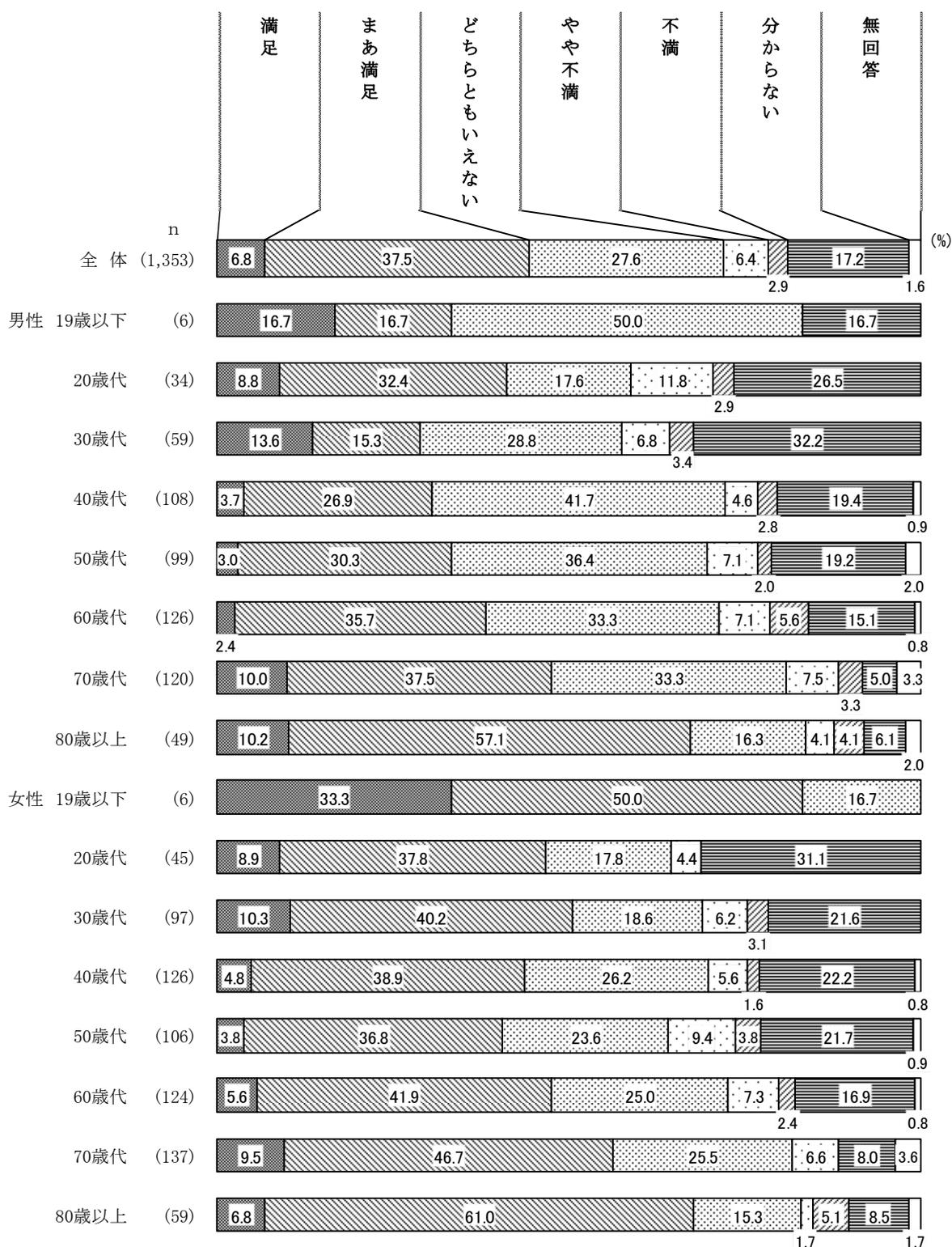


「健康づくり」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 44.3%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 9.3%となっている。

【性・年齢別】

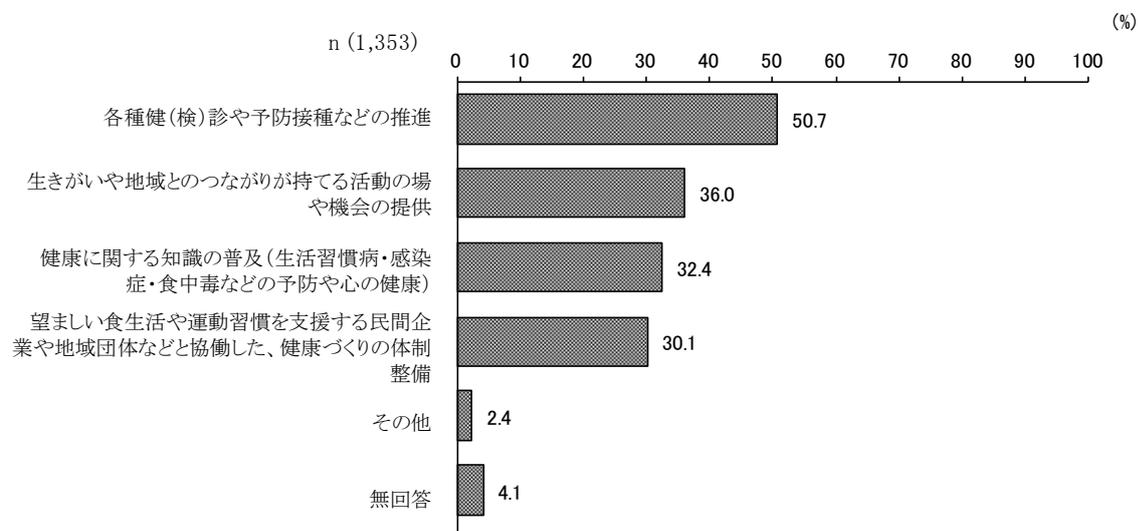
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上、女性 80 歳以上で約 7 割、女性 70 歳代で 5 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、女性 50 歳代で 1 割台半ば、男性 60 歳代で 1 割を超えている。

図表 12-3-2 「健康づくり」について (性・年齢別)



③-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (○は2つまで)

図表 12-3-3 「健康づくり」について

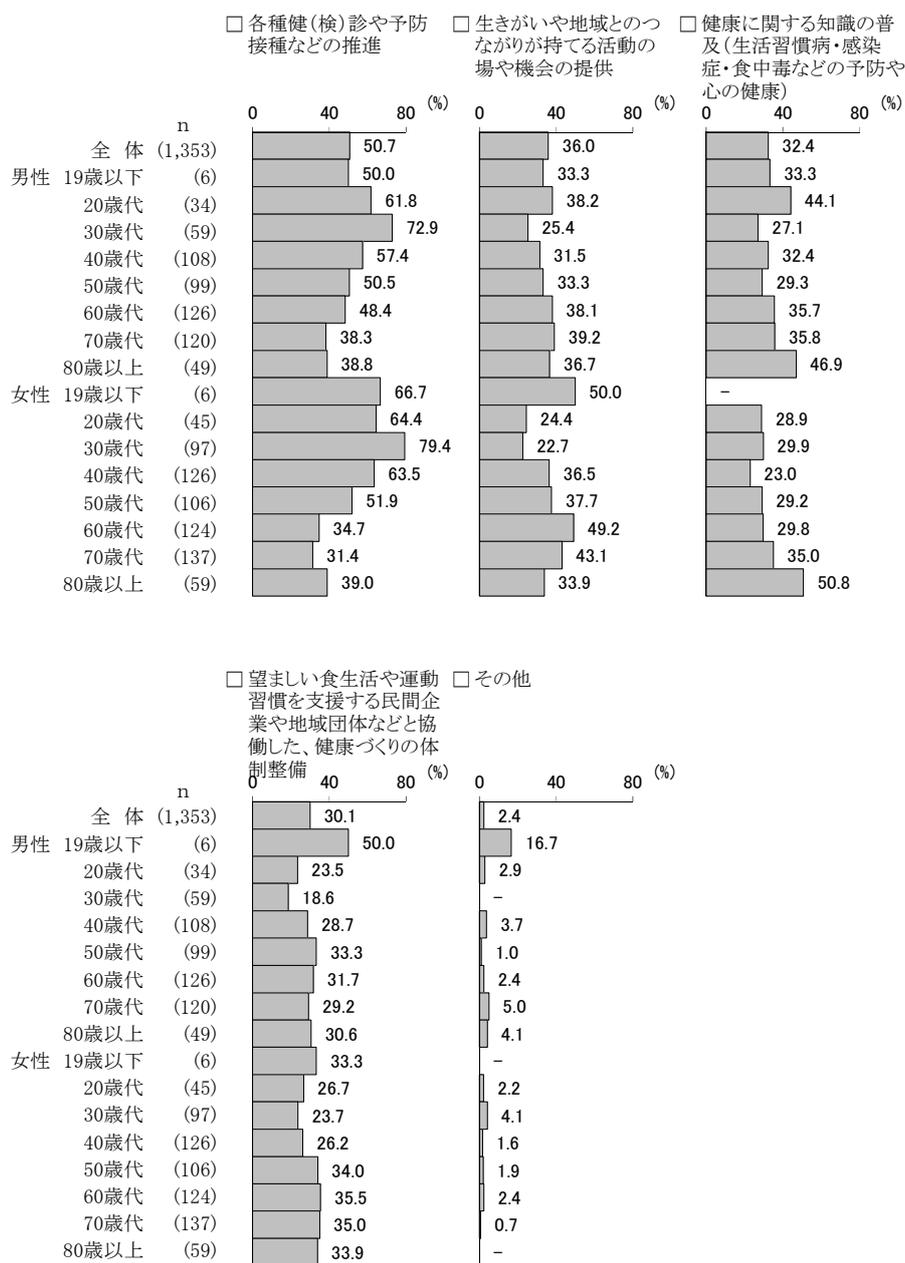


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「各種健(検)診や予防接種などの推進」が50.7%で最も高く、次いで「生きがいや地域とのつながりが持てる活動の場や機会の提供」が36.0%、「健康に関する知識の普及(生活習慣病・感染症・食中毒などの予防や心の健康)」が32.4%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「各種健（検）診や予防接種などの推進」は、女性 30 歳代で約 8 割、男性 30 歳代で 7 割を超え、女性 20 歳代、40 歳代で 6 割台半ばと高くなっている。「生きがいや地域とのつながりが持てる活動の場や機会の提供」は、女性 60 歳代で約 5 割と高くなっている。

図表 12-3-4 「健康づくり」について（性・年齢別）

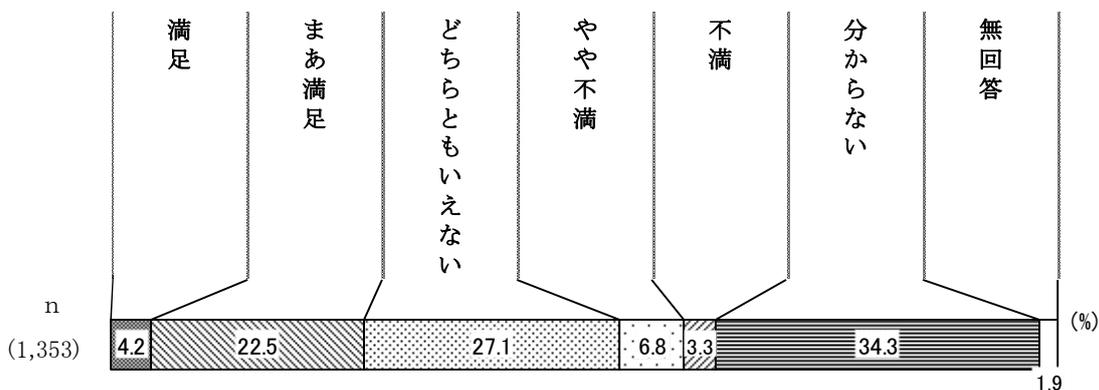


④ 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について

松戸市では、必要な時に、介護や生活の援助を受け、必要な人が福祉サービスを受けられるように、環境・体制の整備に取り組んでいます。

④-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-4-1 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について

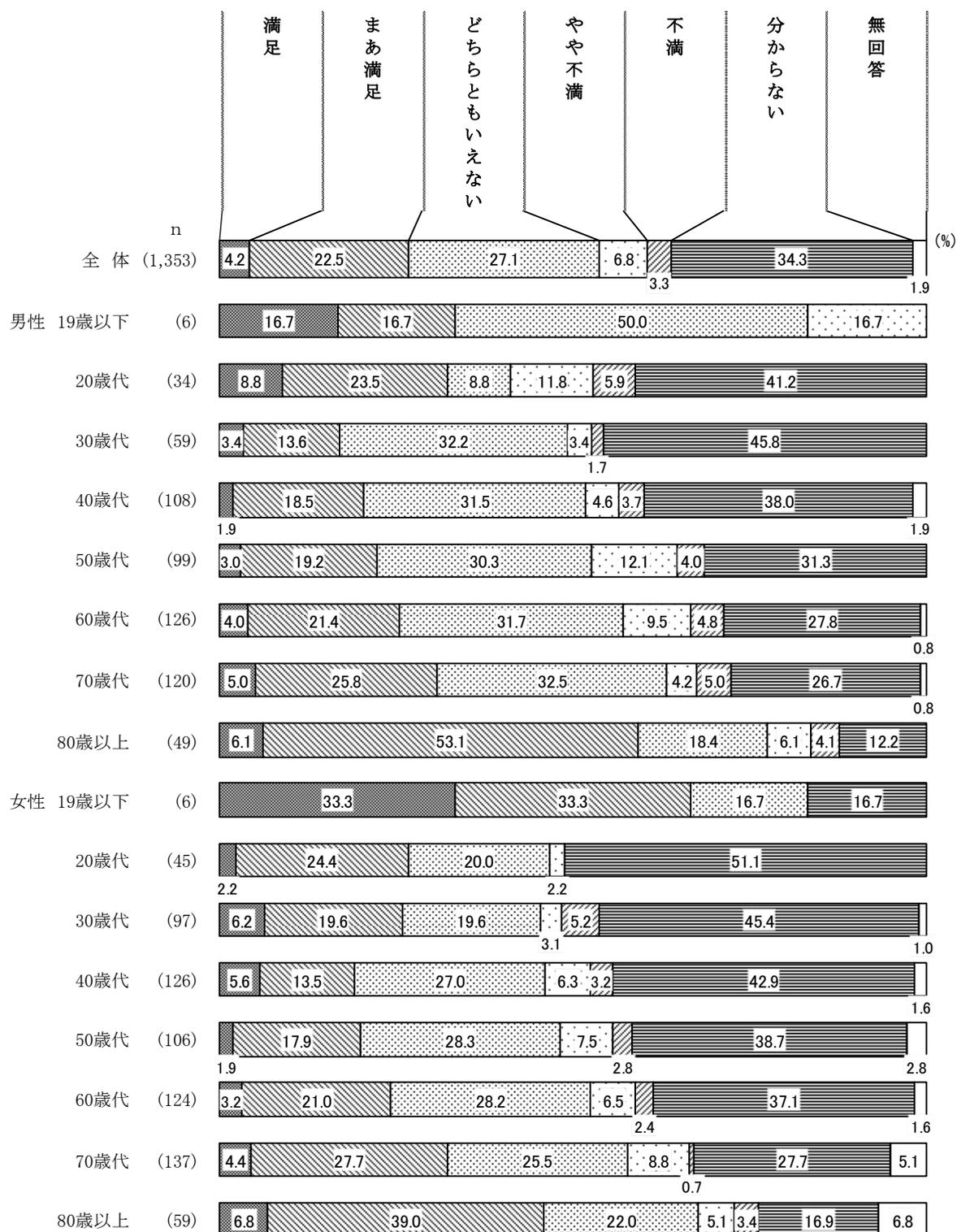


「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が26.7%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が10.1%となっている。

【性・年齢別】

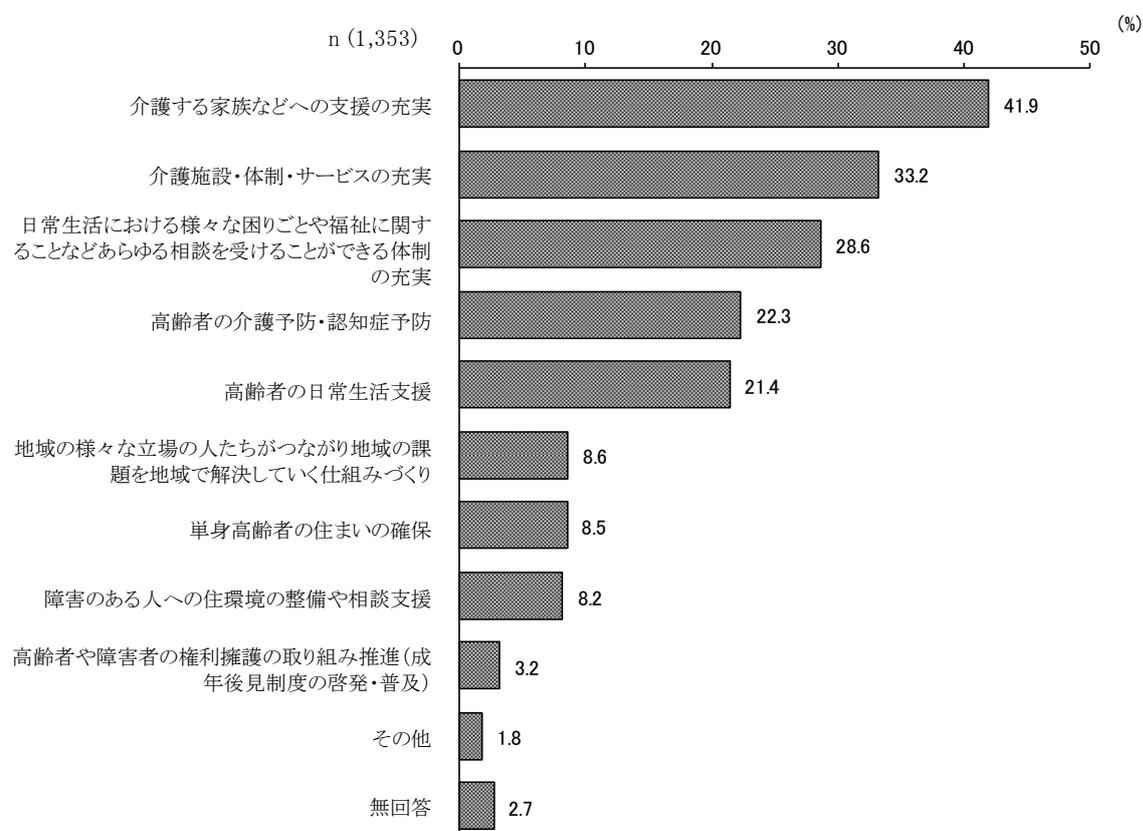
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で約 6 割、女性 80 歳以上で 4 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、男性 20 歳代で約 2 割、男性 50 歳代、60 歳代で 1 割台半ばとなっている。

図表 12-4-2 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について（性・年齢別）



④-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-4-3 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について

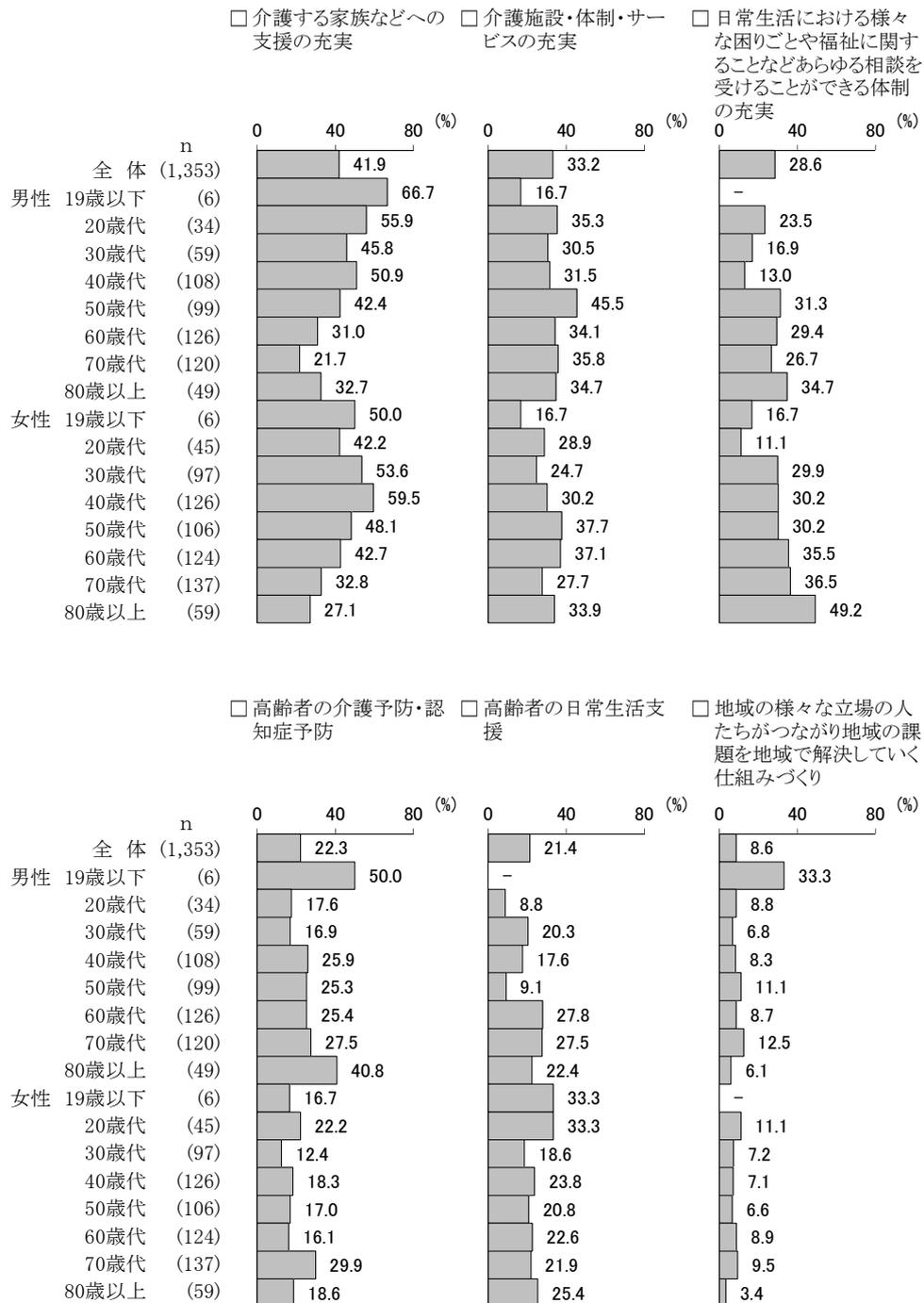


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「介護する家族などへの支援の充実」が 41.9%で最も高く、次いで「介護施設・体制・サービスの充実」が 33.2%、「日常生活における様々な困りごとや福祉に関することなどあらゆる相談を受けることができる体制の充実」が 28.6%となっている。

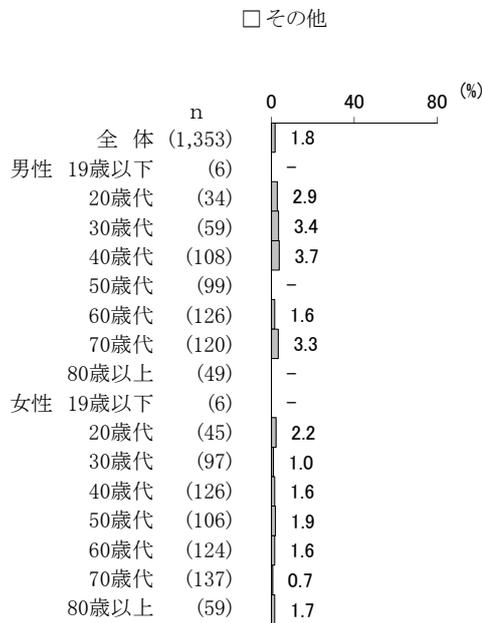
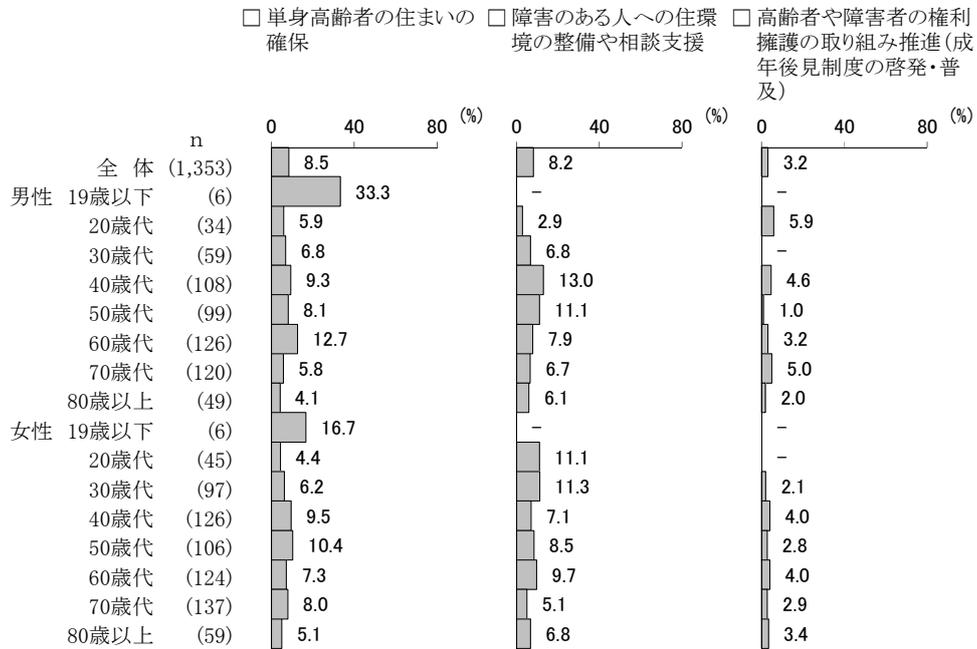
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「介護する家族などへの支援の充実」は、女性 40 歳代で約 6 割、男性 20 歳代、女性 30 歳代で 5 割台半ばと高くなっている。「介護施設・体制・サービスの充実」は、男性 50 歳代で 4 割台半ば、女性 50 歳代、60 歳代で約 4 割と高くなっている。

図表 12-4-4 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について（性・年齢別）



図表 12-4-4 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について（性・年齢別（続き））

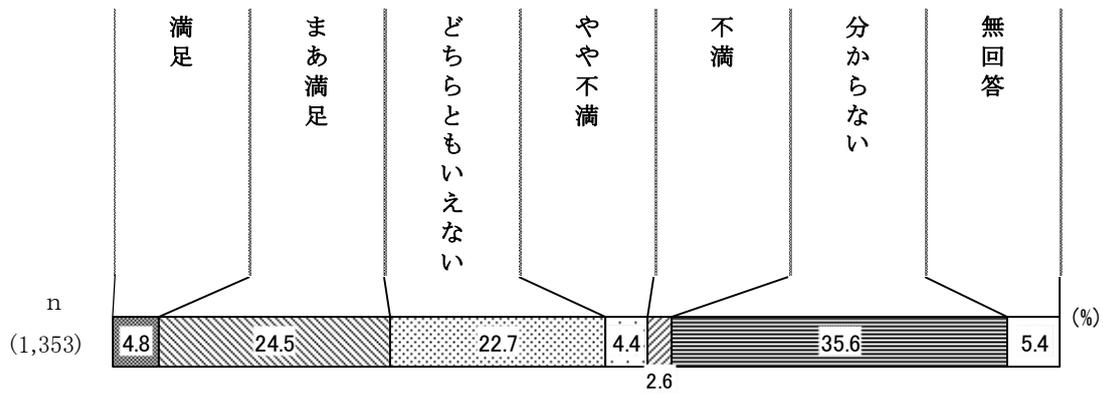


⑤ 「子育て支援」について

松戸市では、子どもたちが元気に育つ環境整備に進め、子どもの育ちを社会全体で支えていけるよう、妊娠・出産から子育てまで継続した支援に取り組んでいます。

⑤-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-5-1 「子育て支援」について

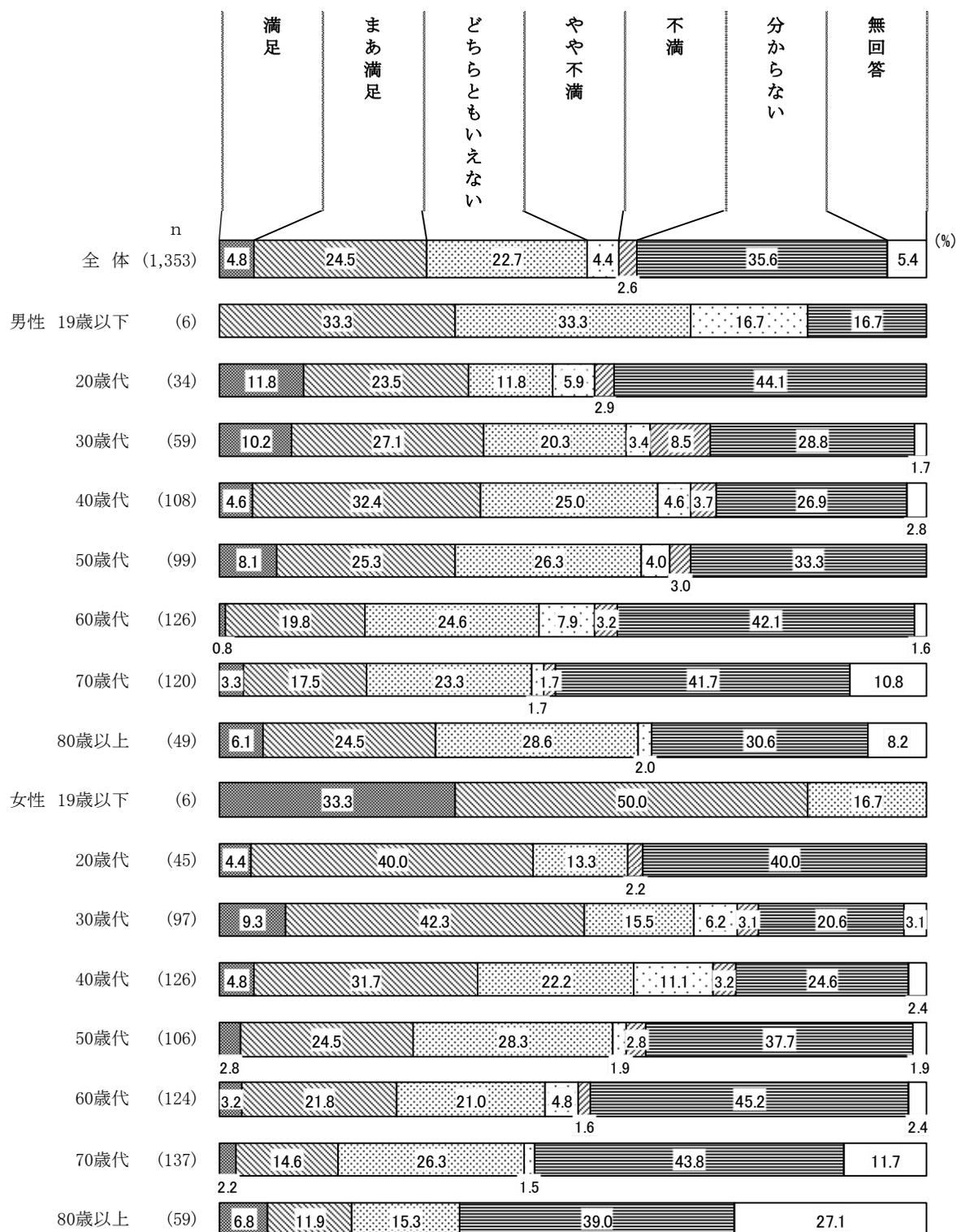


「子育て支援」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 29.3%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 7.0%となっている。

【性・年齢別】

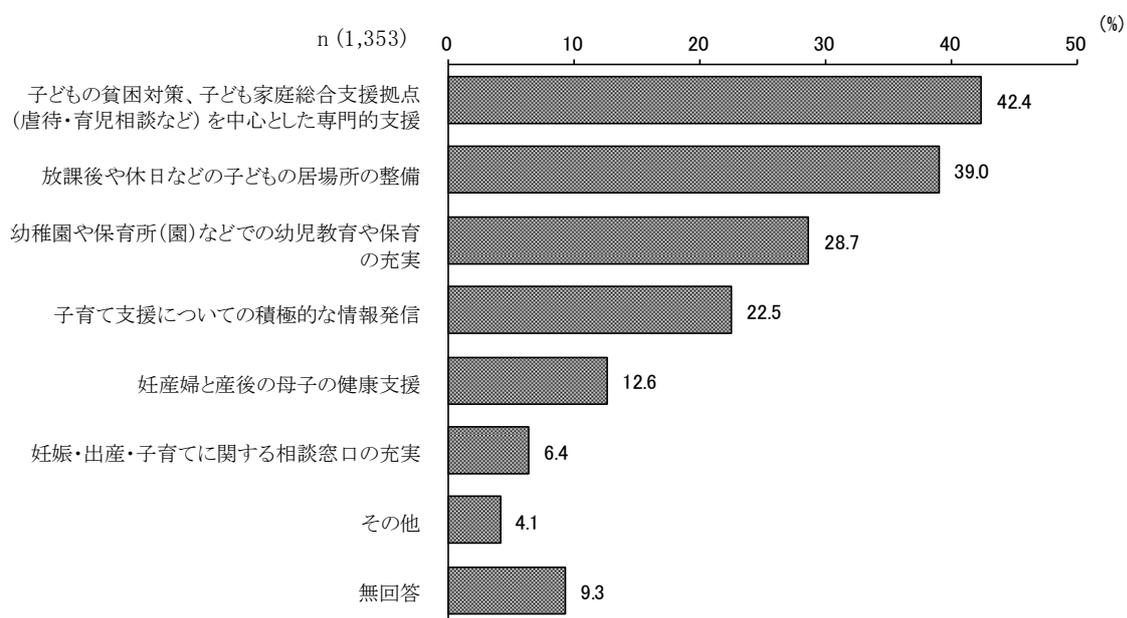
性・年齢別でみると、『満足』は、女性 30 歳代で 5 割を超え、女性 20 歳代で 4 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、女性 40 歳代で 1 割台半ば、男性 30 歳代、60 歳代で 1 割を超えている。

図表 12-5-2 「子育て支援」について（性・年齢別）



⑤-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-5-3 「子育て支援」について

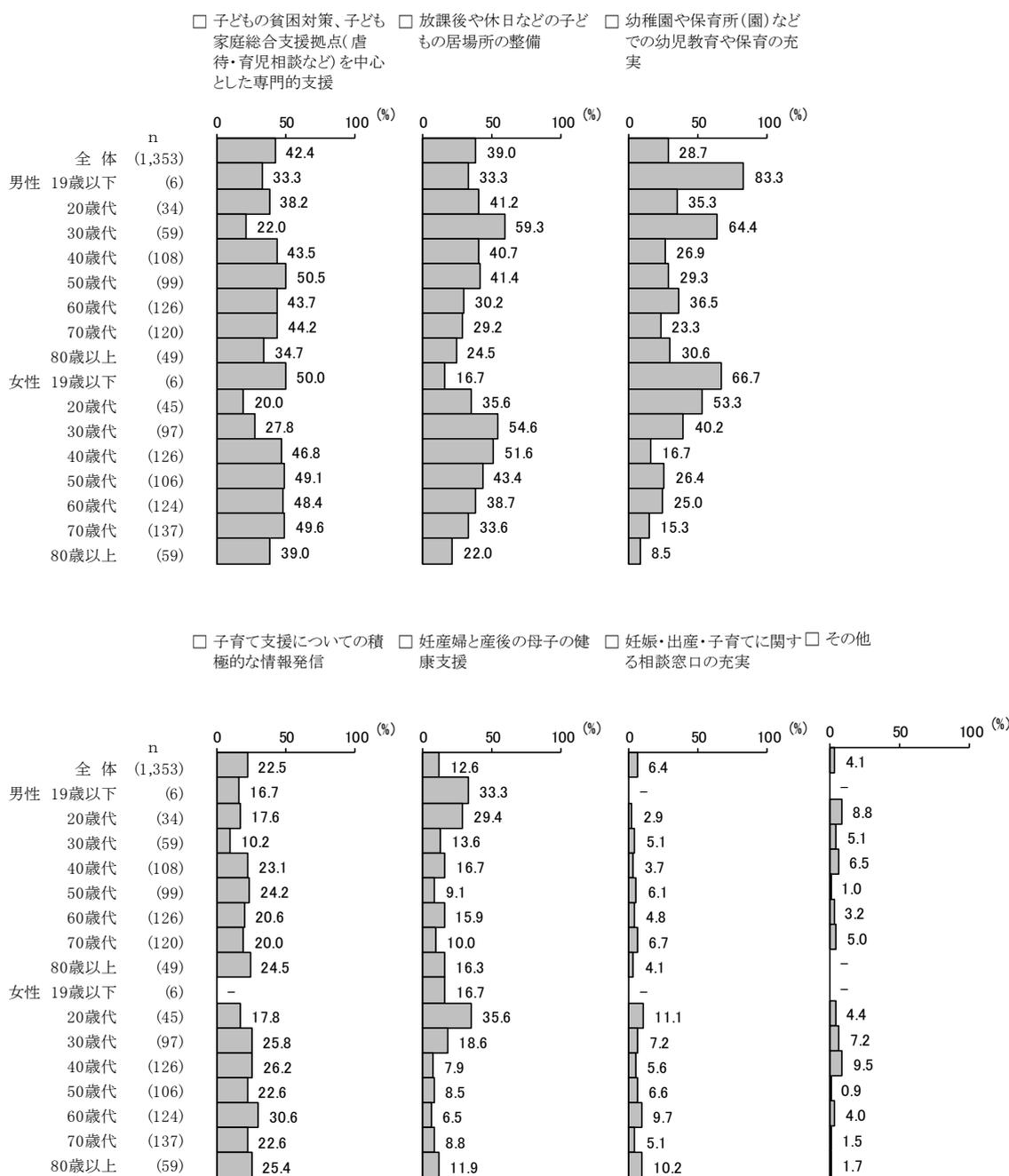


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「子どもの貧困対策、子ども家庭総合支援拠点(虐待・育児相談など)を中心とした専門的支援」が42.4%で最も高く、次いで「放課後や休日などの子どもの居場所の整備」が39.0%、「幼稚園や保育所(園)などでの幼児教育や保育の充実」が28.7%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「子どもの貧困対策、子ども家庭総合支援拠点(虐待・育児相談など)を中心とした専門的支援」は、男性 50 歳代で 5 割、次いで、女性 50 歳代から 70 歳代で高くなっている。「放課後や休日などの子どもの居場所の整備」は、男性 30 歳代で約 6 割、女性 30 歳代で 5 割台半ば、女性 40 歳代で 5 割を超えて高くなっている。

図表 12-5-4 「子育て支援」について (性・年齢別)

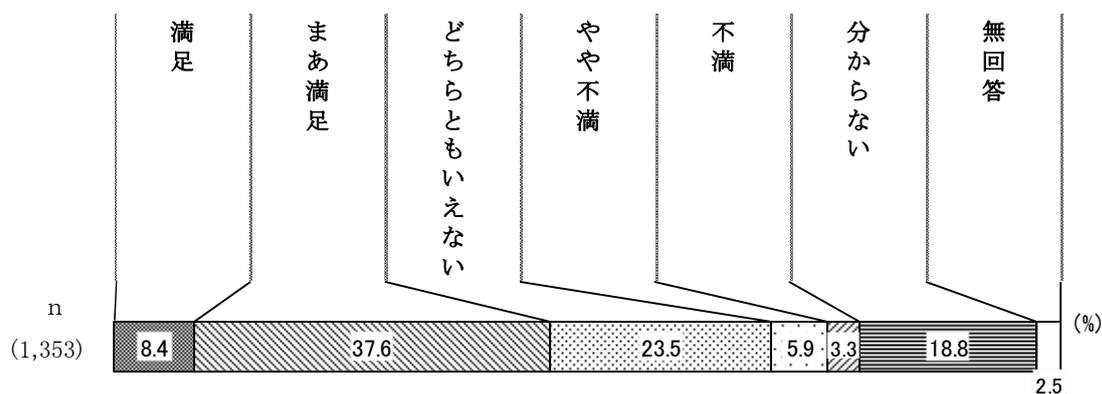


⑥ 「良質な医療の提供」について

松戸市では、地域医療・救急医療体制と機能の充実を図り、官民連携して質の高い医療の提供に取り組んでいます。

⑥-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-6-1 「良質な医療の提供」について

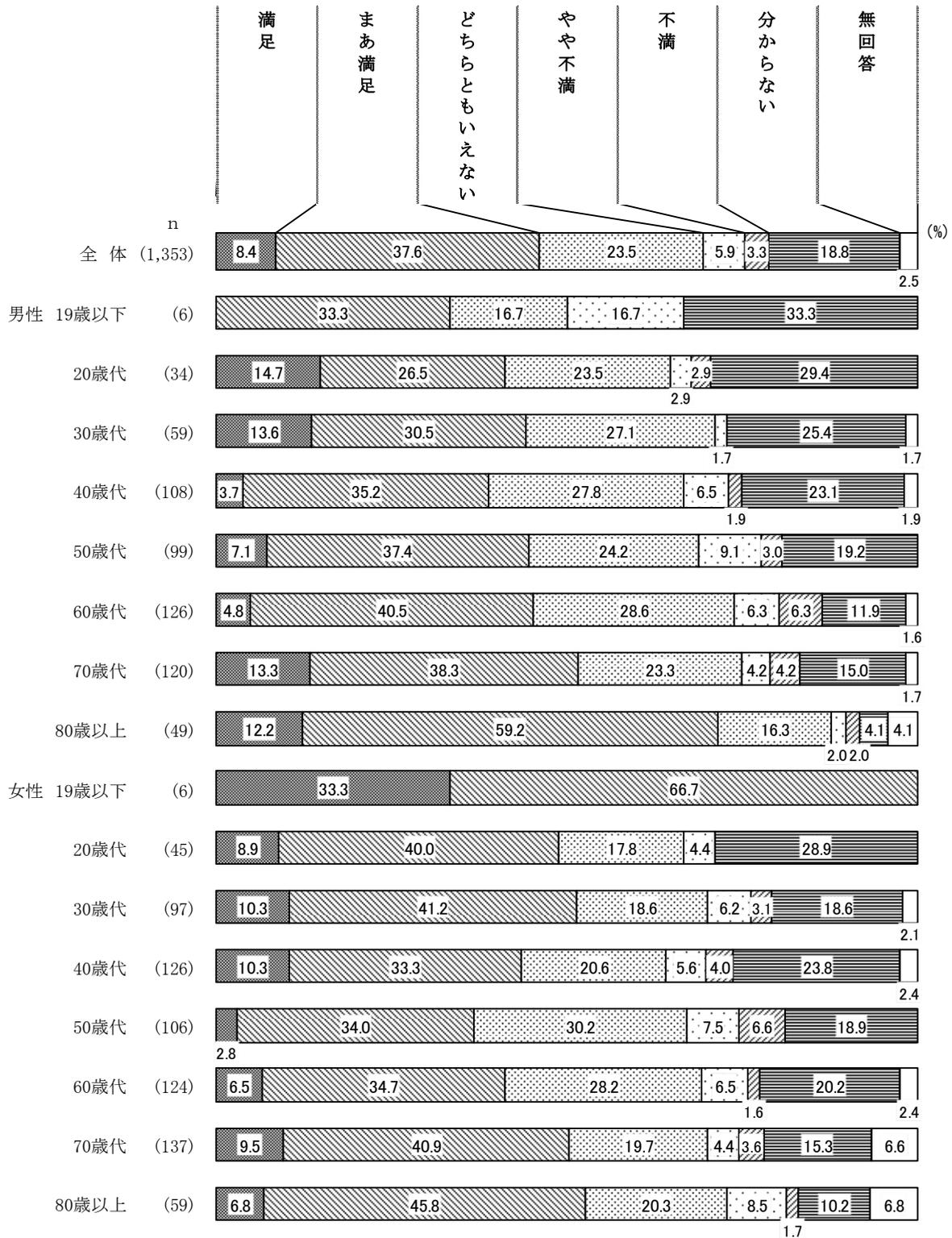


「良質な医療の提供」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 46.0%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 9.2%となっている。

【性・年齢別】

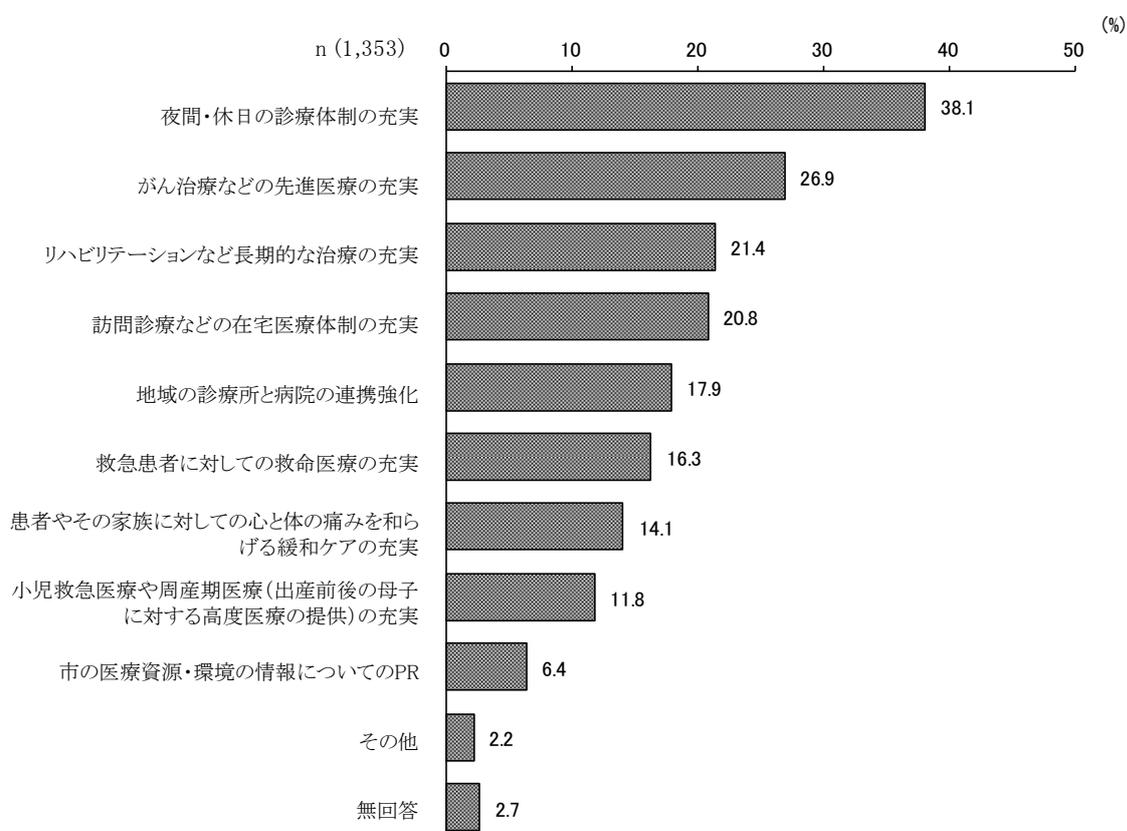
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で 7 割を超え、女性 80 歳以上で 5 割を超えて高くなっている。一方、『不満』は、女性 50 歳代で 1 割台半ば、男性 50 歳代、60 歳代で 1 割を超えている。

図表 12-6-2 「良質な医療の提供」について (性・年齢別)



⑥-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-6-3 「良質な医療の提供」について

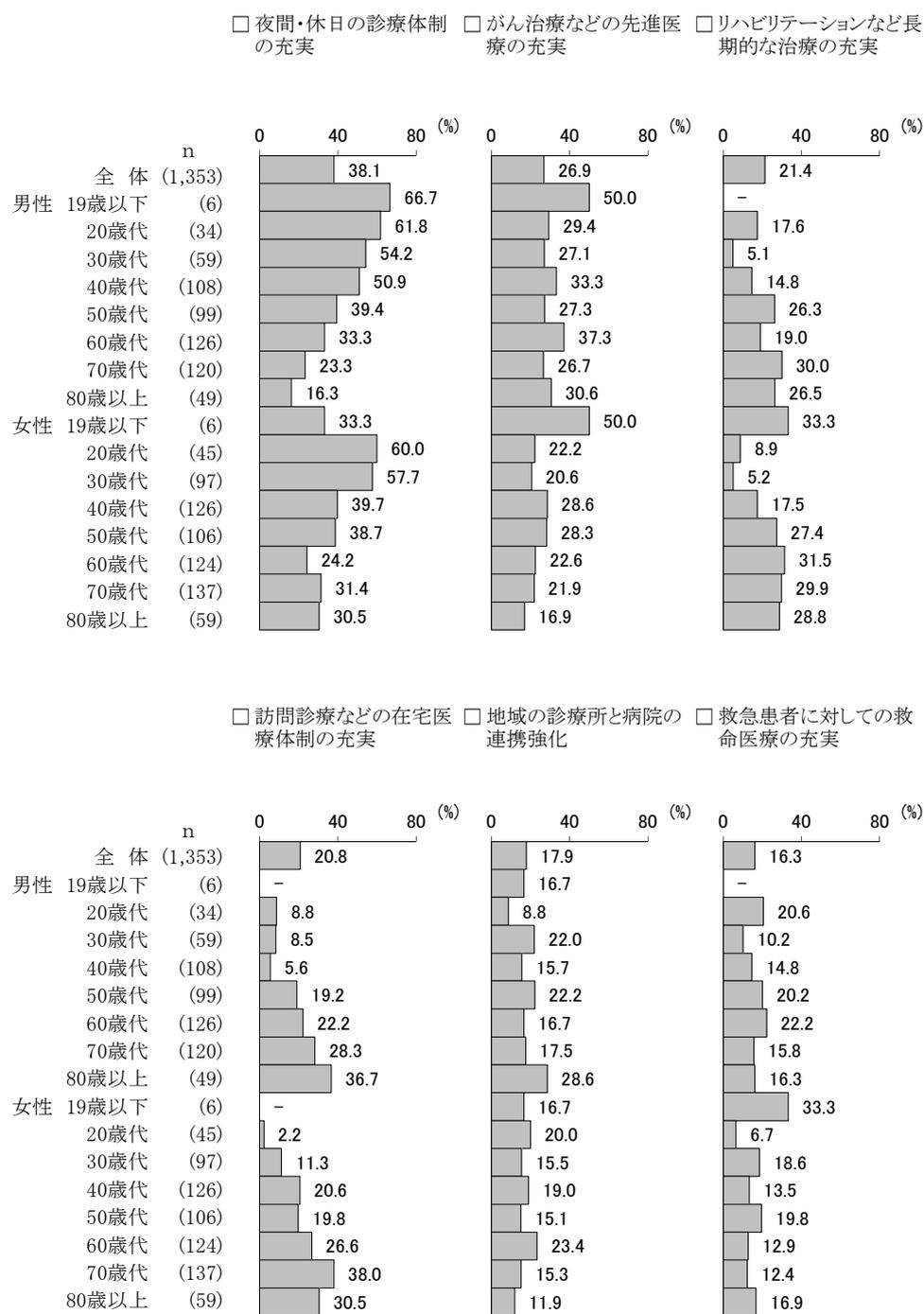


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「夜間・休日の診療体制の充実」が38.1%で最も高く、次いで「がん治療などの先進医療の充実」が26.9%、「リハビリテーションなど長期的な治療の充実」が21.4%となっている。

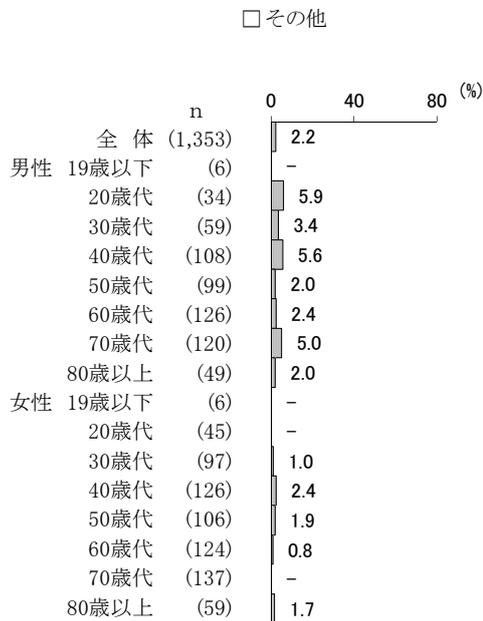
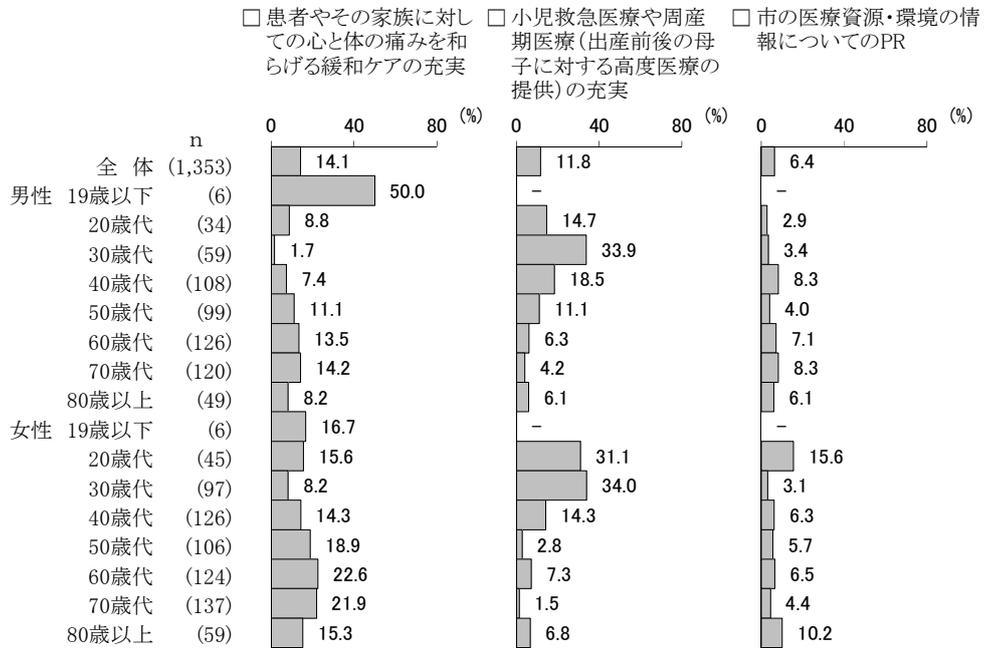
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「夜間・休日の診療体制の充実」は、男性 20 歳代で 6 割を超え、女性 20 歳代で 6 割、次いで、女性 30 歳代で高くなっている。「がん治療などの先進医療の充実」は、男性 60 歳代で約 4 割、男性 40 歳代で 3 割台半ばと高くなっている。

図表 12-6-4 「良質な医療の提供」について（性・年齢別）



図表 12-6-4 「良質な医療の提供」について（性・年齢別（続き））

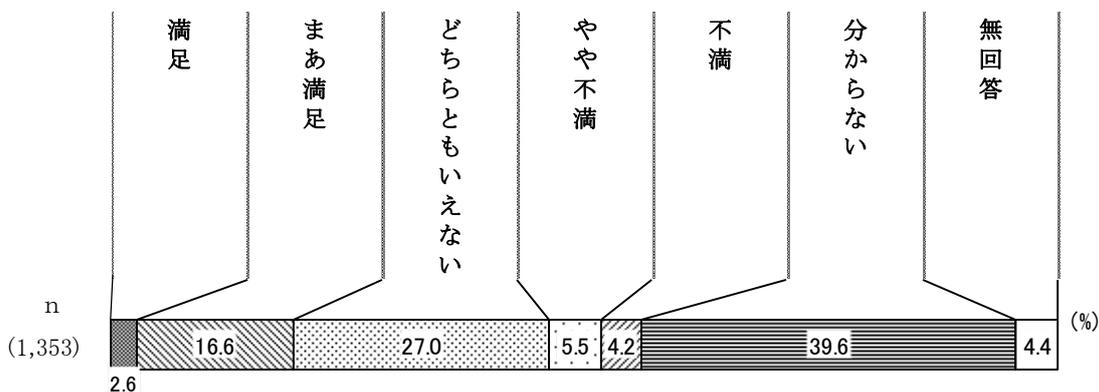


⑦「学校教育」について

松戸市では、一人ひとりの個性にあった教育を、安全な環境で提供するとともに、高度情報化や国際化・グローバル化する社会の進展に対応できる教育の環境づくりに取り組んでいます。

⑦-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-7-1 「学校教育」について

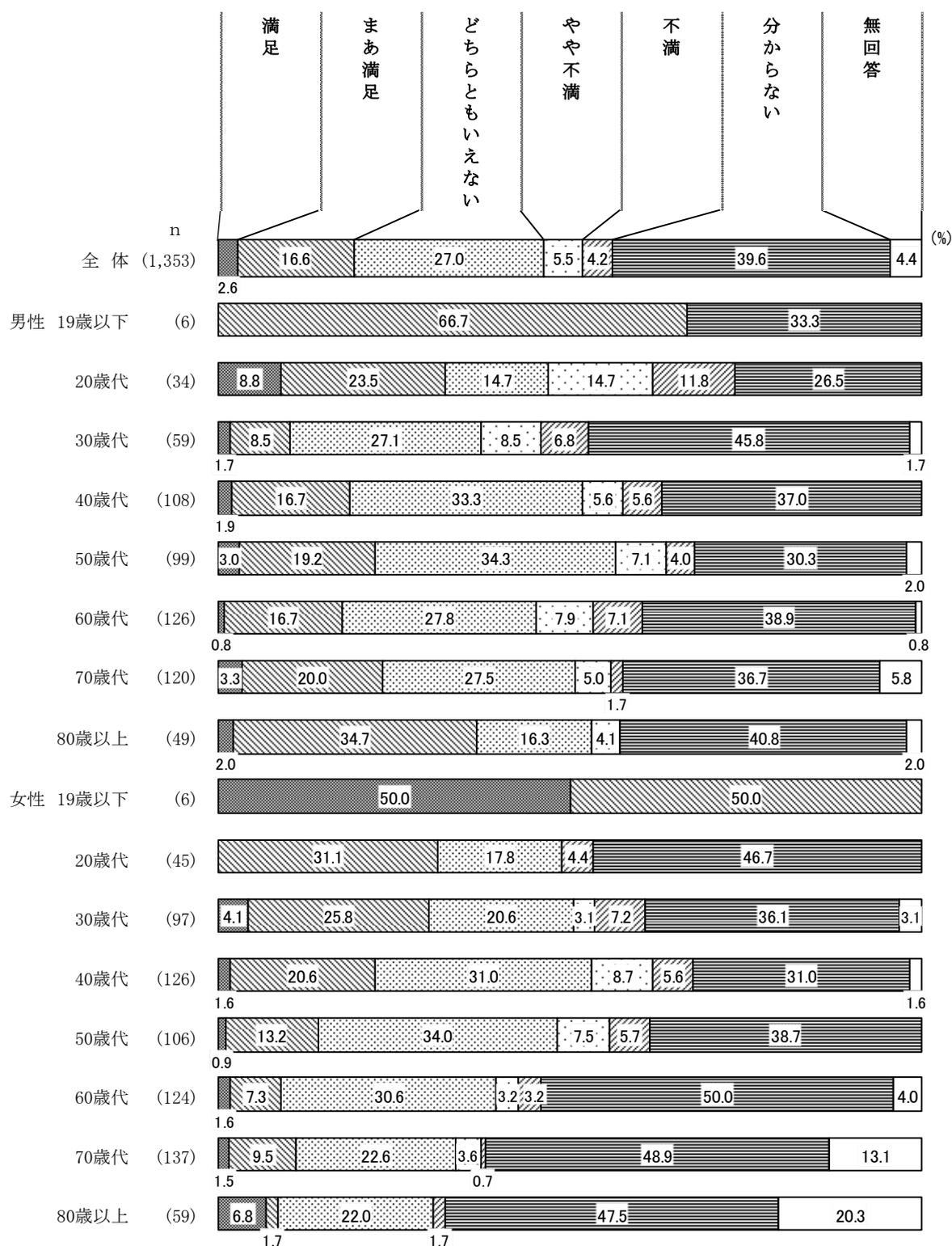


「学校教育」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が19.2%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が9.7%となっている。

【性・年齢別】

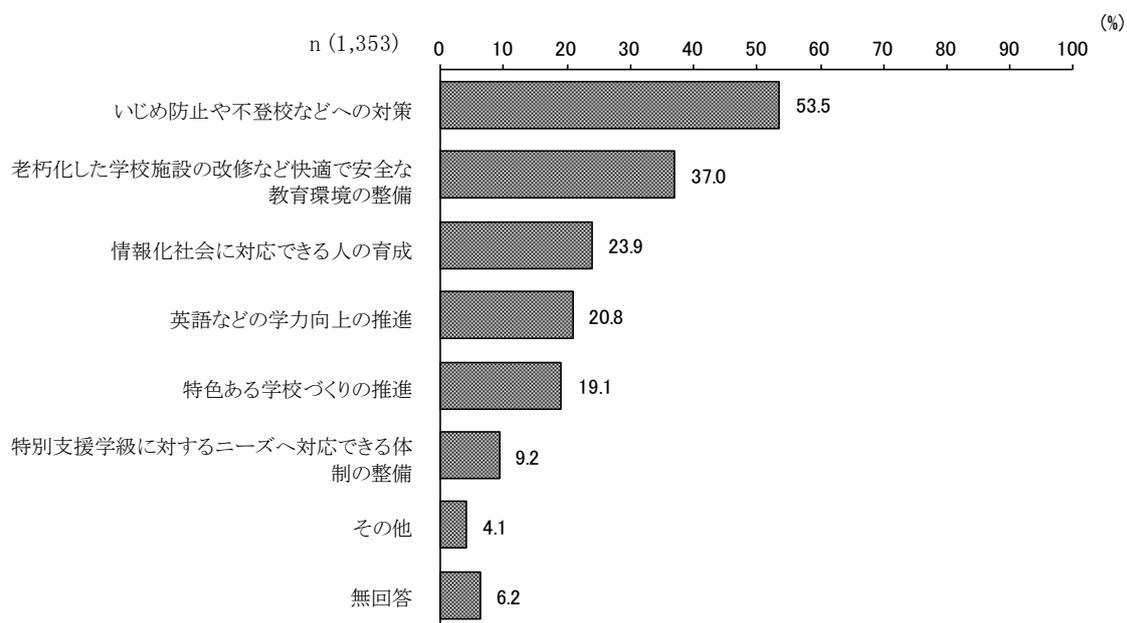
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で 3 割台半ば、女性 20 歳代で 3 割を超えて高くなっている。一方、『不満』は、男性 20 歳代で 2 割台半ば、男性 30 歳代、60 歳代、女性 40 歳代、50 歳代で 1 割台半ばとなっている。

図表 12-7-2 「学校教育」について（性・年齢別）



⑦-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (○は2つまで)

図表 12-7-3 「学校教育」について

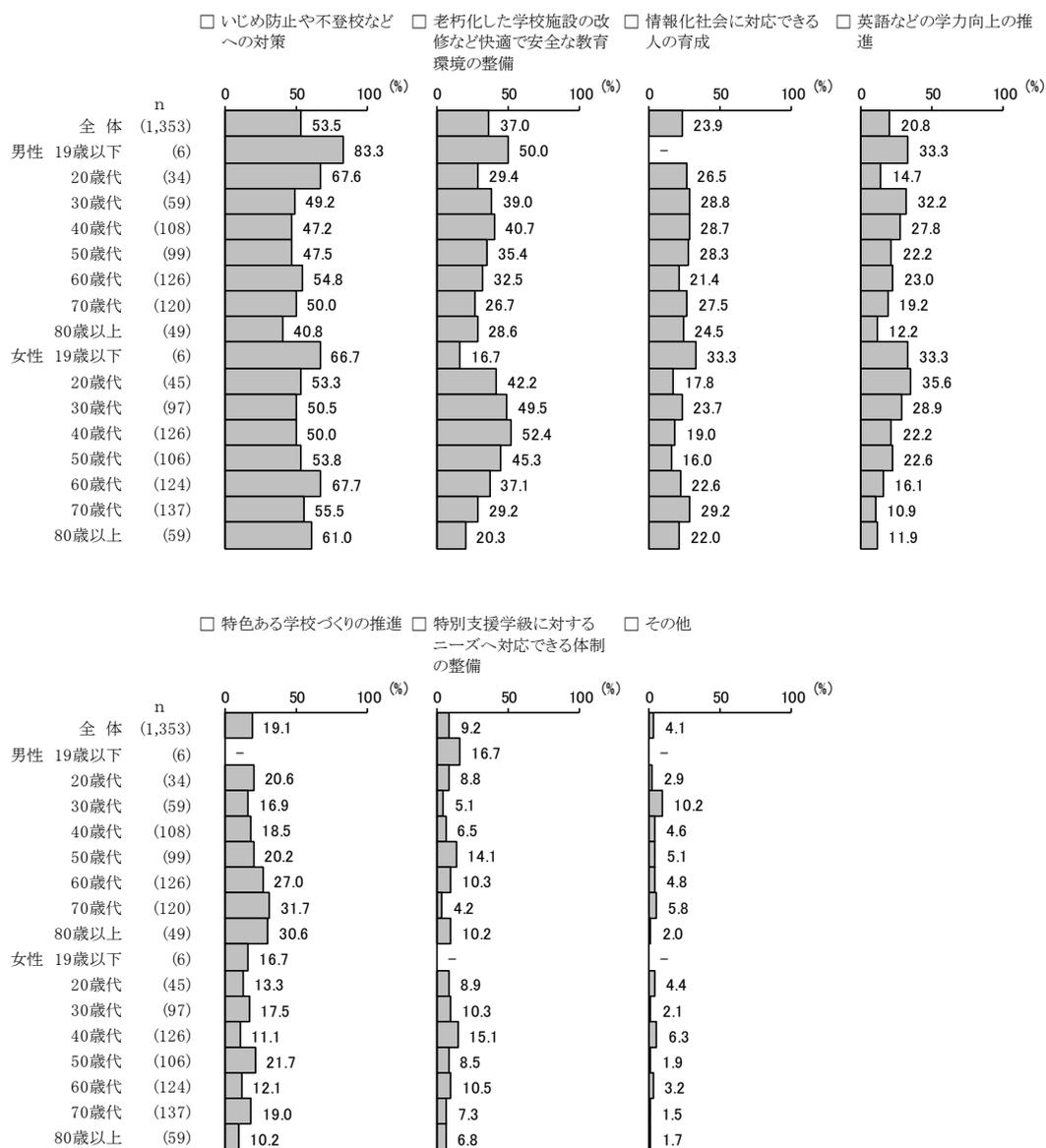


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「いじめ防止や不登校などへの対策」が 53.5%で最も高く、次いで「老朽化した学校施設の改修など快適で安全な教育環境の整備」が 37.0%、「情報化社会に対応できる人の育成」が 23.9%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「いじめ防止や不登校などへの対策」は、男性 20 歳代、女性 60 歳代で約 7 割、女性 80 歳以上で 6 割を超えて高くなっている。「情報化社会に対応できる人の育成」は、男性 30 歳代から 50 歳代、70 歳代、女性 70 歳代で約 3 割と高くなっている。

図表 12-7-4 「学校教育」について（性・年齢別）

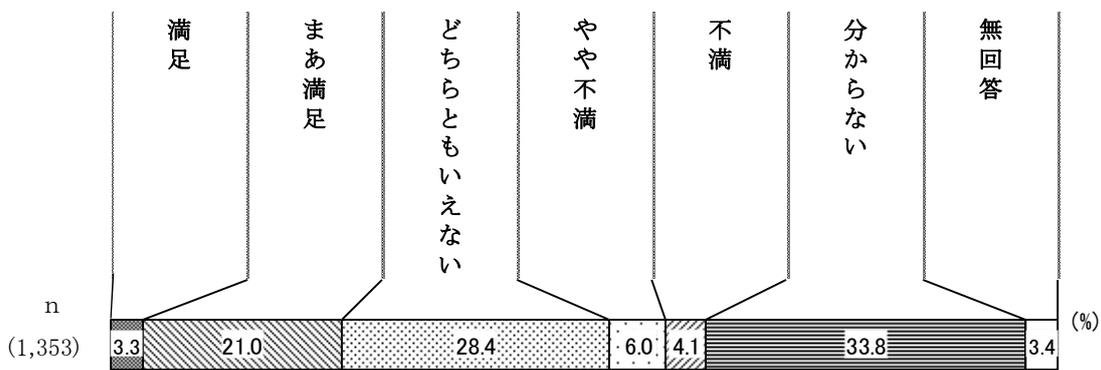


⑧「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について

松戸市では、市民の生涯にわたる学習ニーズに応え、文化・芸術活動を振興し、スポーツに親しめる環境づくりに取り組んでいます。

⑧-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-8-1 「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について

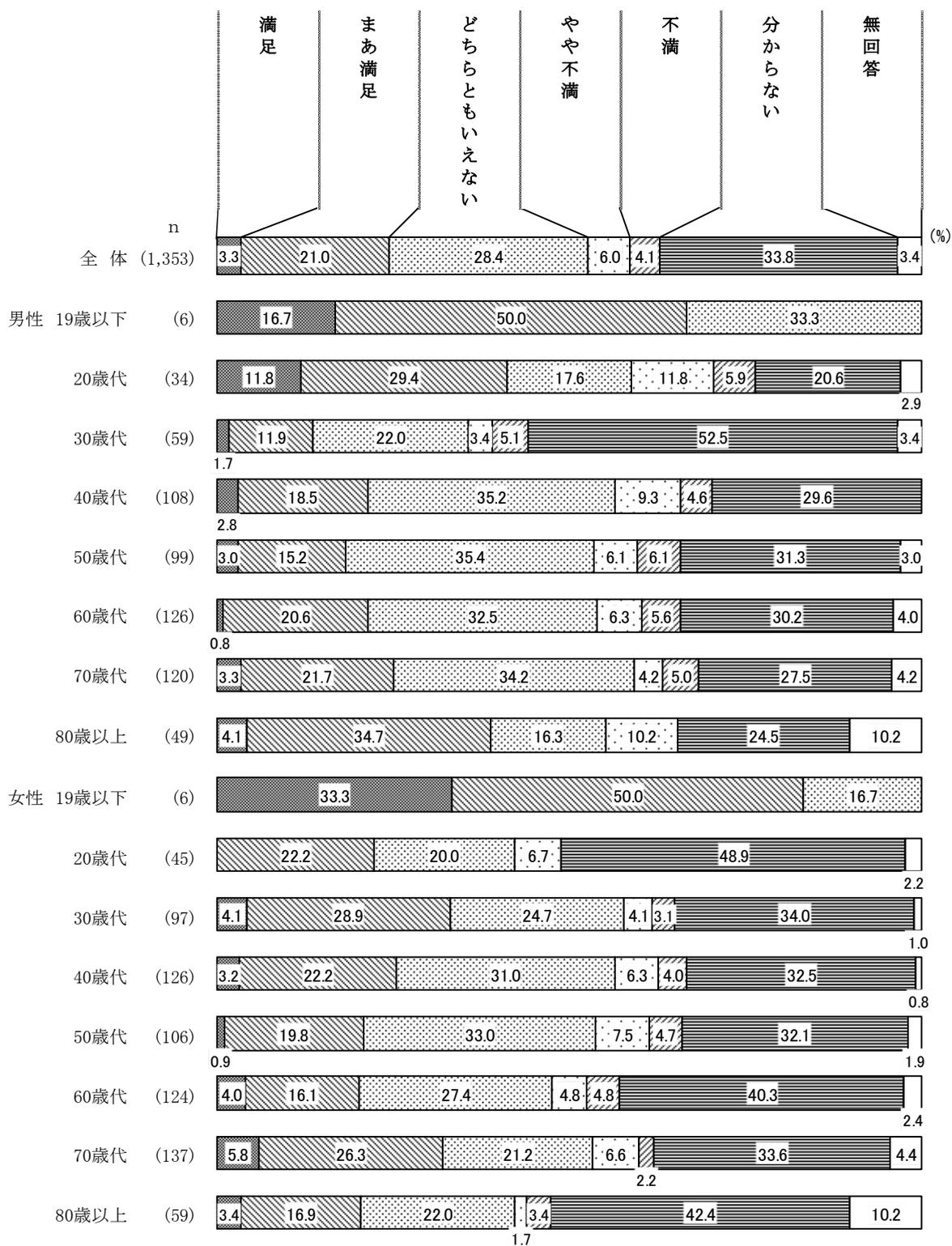


「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 24.3%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 10.1%となっている。

【性・年齢別】

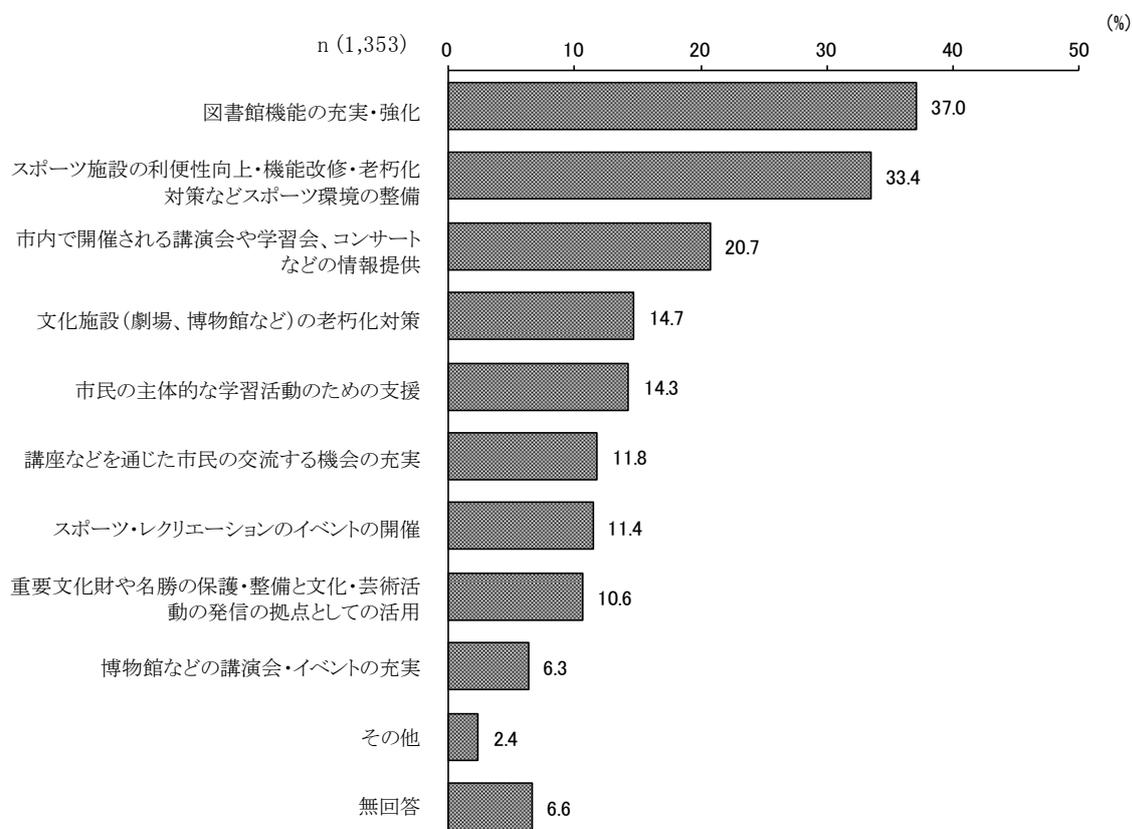
性・年齢別で見ると、『満足』は、男性 20 歳代で 4 割を超え、男性 80 歳以上で約 4 割と高くなっている。一方、『不満』は、男性 20 歳代で約 2 割、男性 40 歳代で 1 割台半ばとなっている。

図表 12-8-2 「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について（性・年齢別）



⑧ー2 今後特に力を入れてほしい取り組み（〇は2つまで）

図表 12-8-3 「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について

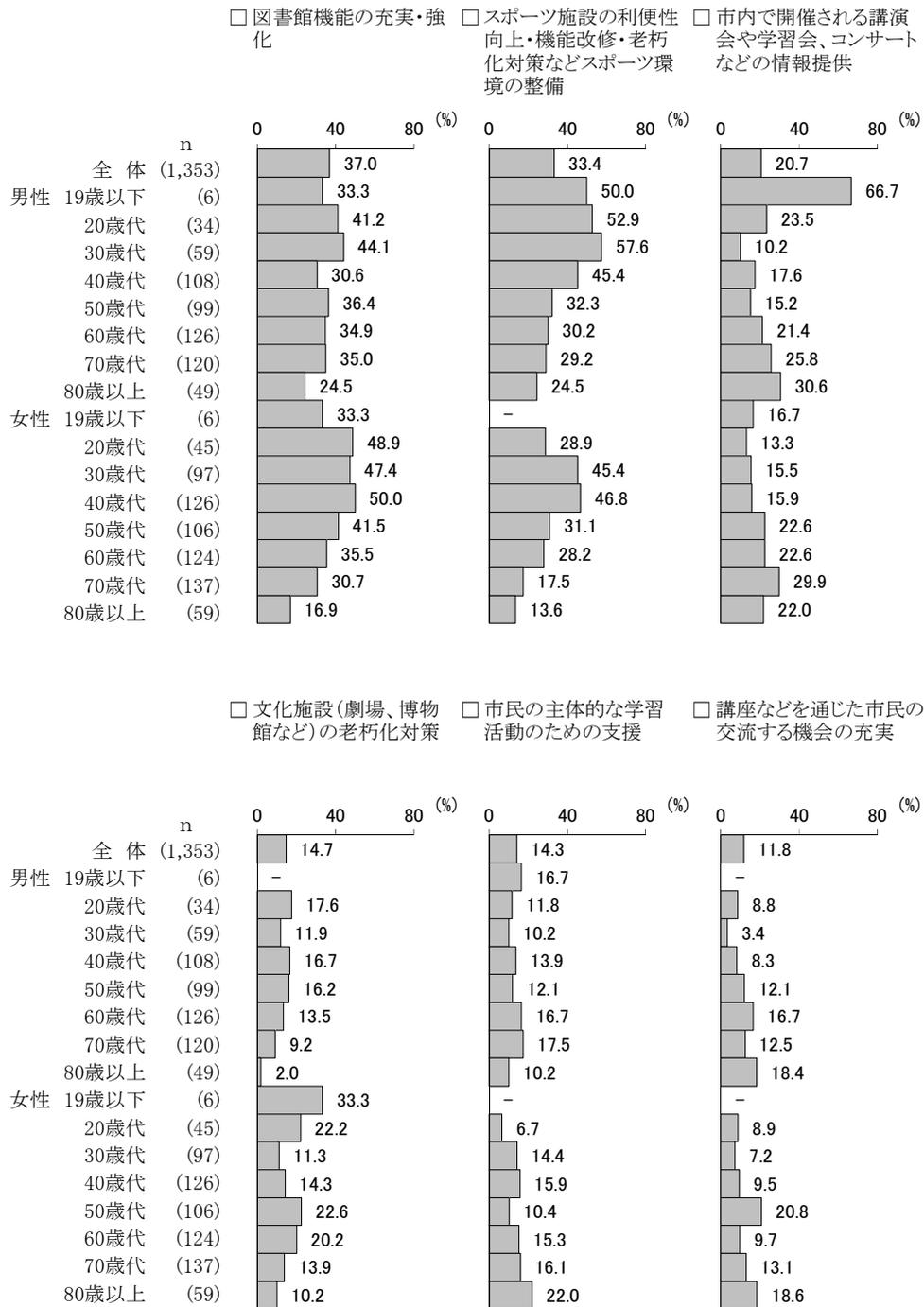


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「図書館機能の充実・強化」が 37.0%で最も高く、次いで「スポーツ施設の利便性向上・機能改修・老朽化対策などスポーツ環境の整備」が 33.4%、「市内で開催される講演会や学習会、コンサートなどの情報提供」が 20.7%となっている。

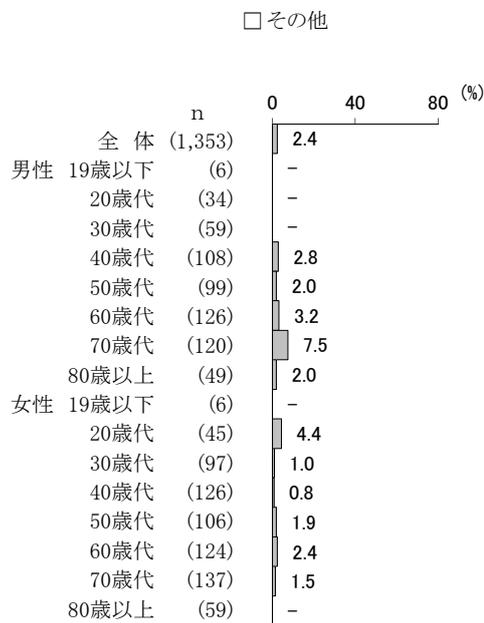
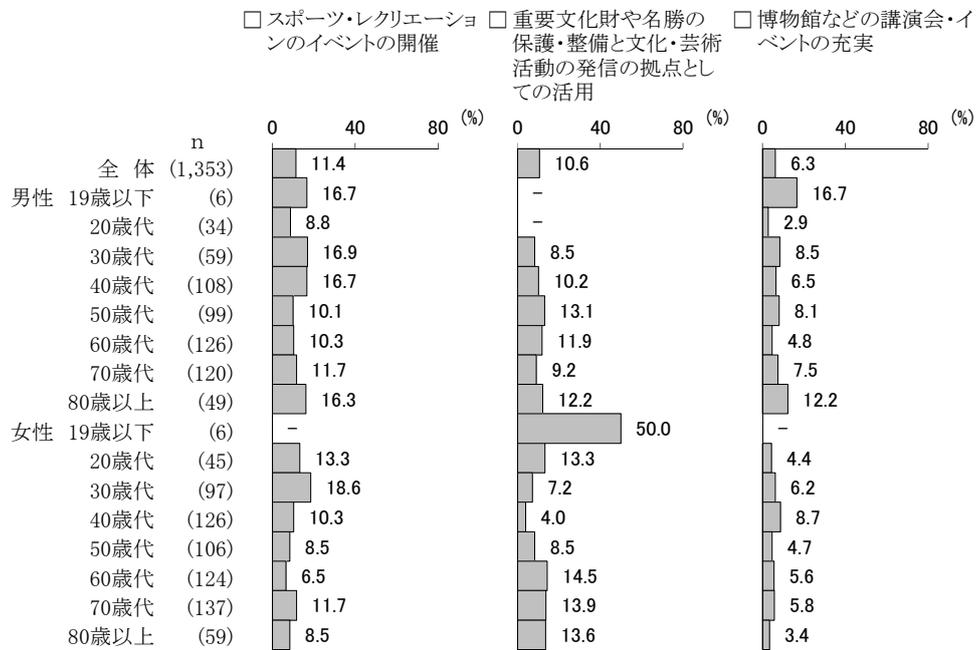
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「図書館機能の充実・強化」は、女性 40 歳代で 5 割、次いで、女性 20 歳代、30 歳代で高くなっている。「スポーツ施設の利便性向上・機能改修・老朽化対策などスポーツ環境の整備」は、男性 30 歳代で約 6 割、男性 20 歳代で 5 割を超えて高くなっている。

図表 12-8-4 「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について（性・年齢別）



図表 12-8-4 「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について（性・年齢別（続き））

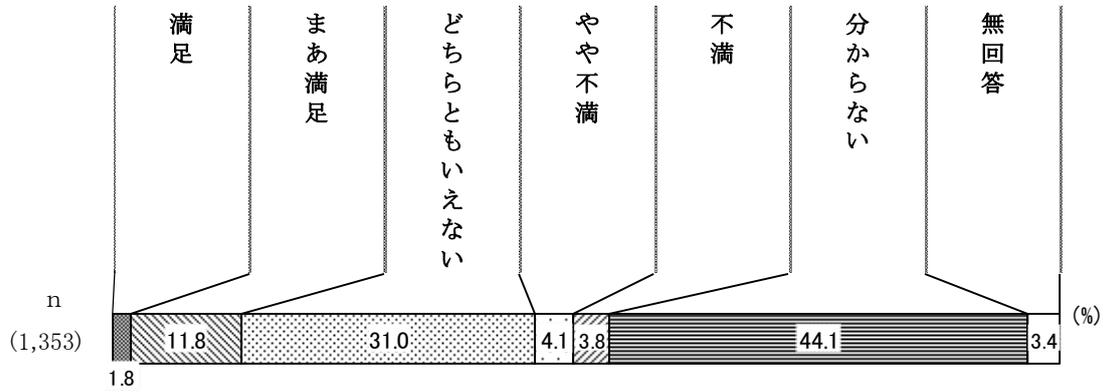


⑨「国際化・多文化共生」について

松戸市では、外国人市民との共生、様々な分野での国際交流に取り組んでいます。

⑨-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（〇は1つだけ）

図表 12-9-1 「国際化・多文化共生」について

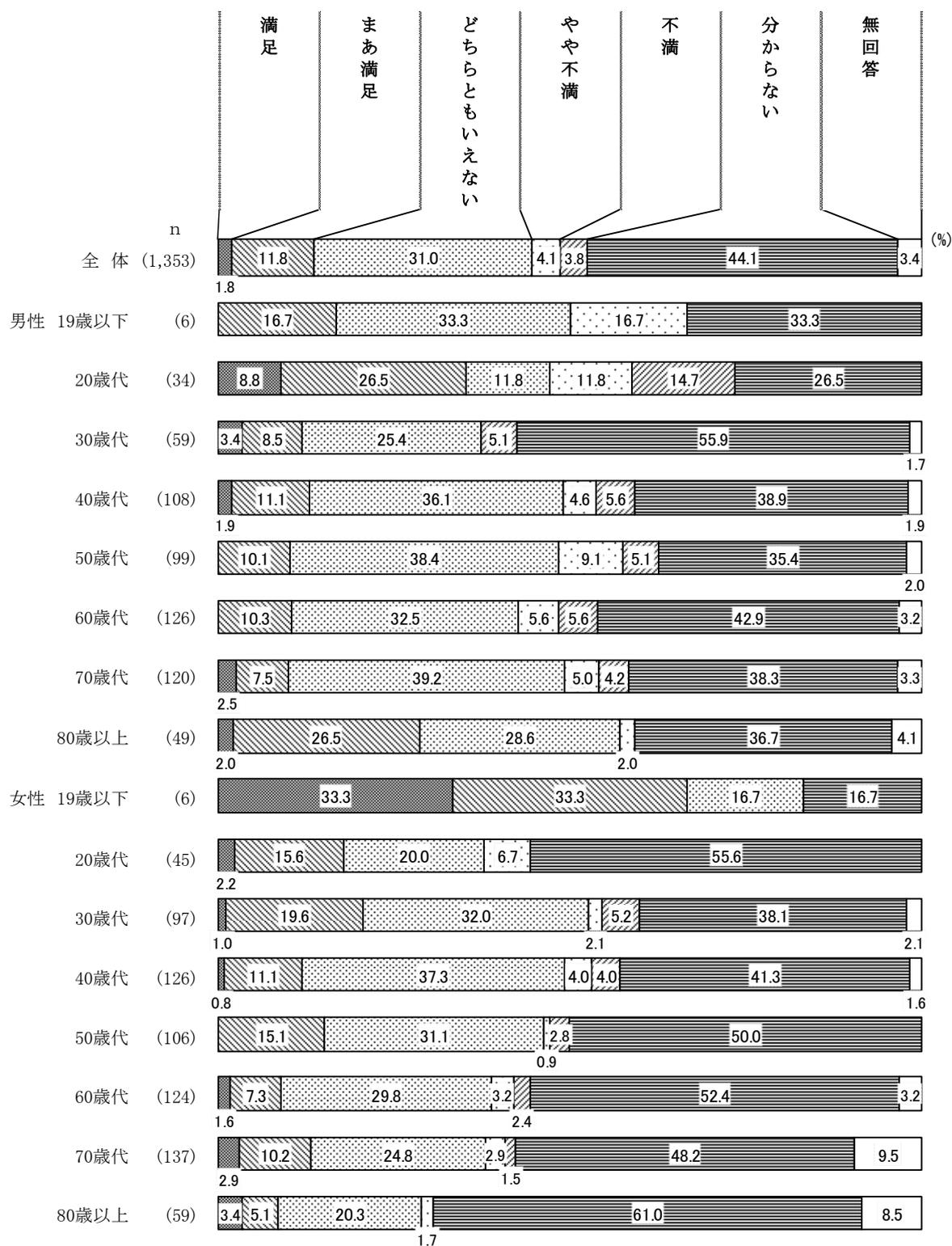


「国際化・多文化共生」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が13.6%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が7.9%となっている。

【性・年齢別】

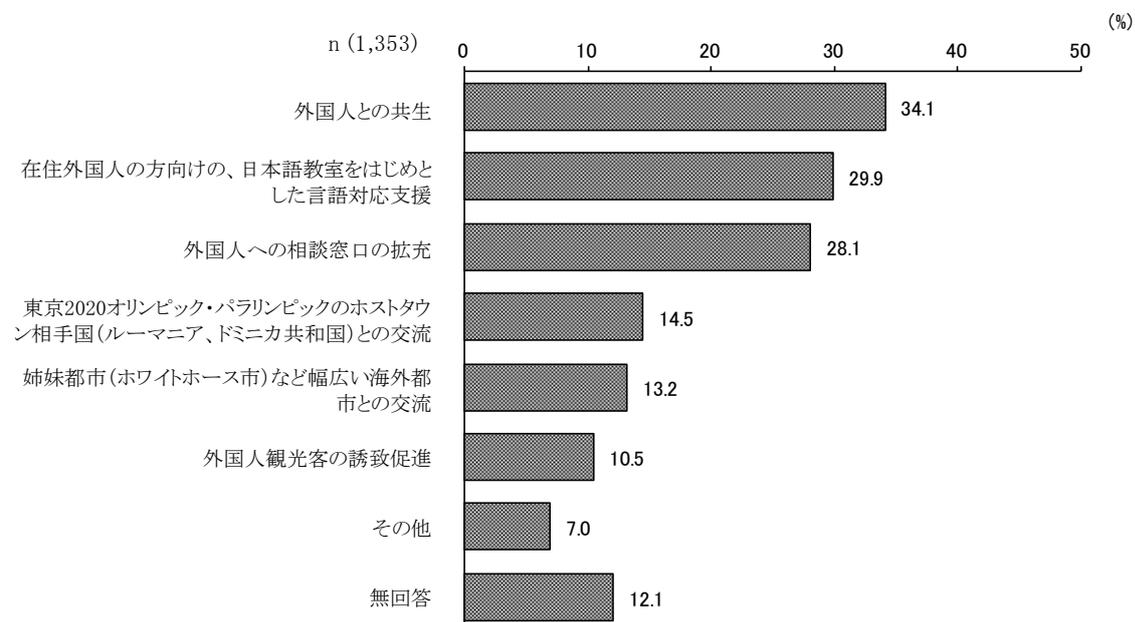
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 20 歳代で 3 割台半ば、男性 80 歳以上で約 3 割と高くなっている。一方、『不満』は、男性 20 歳代で 2 割台半ば、男性 50 歳代で 1 割台半ばとなっている。

図表 12-9-2 「国際化・多文化共生」について（性・年齢別）



⑨-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-9-3 「国際化・多文化共生」について

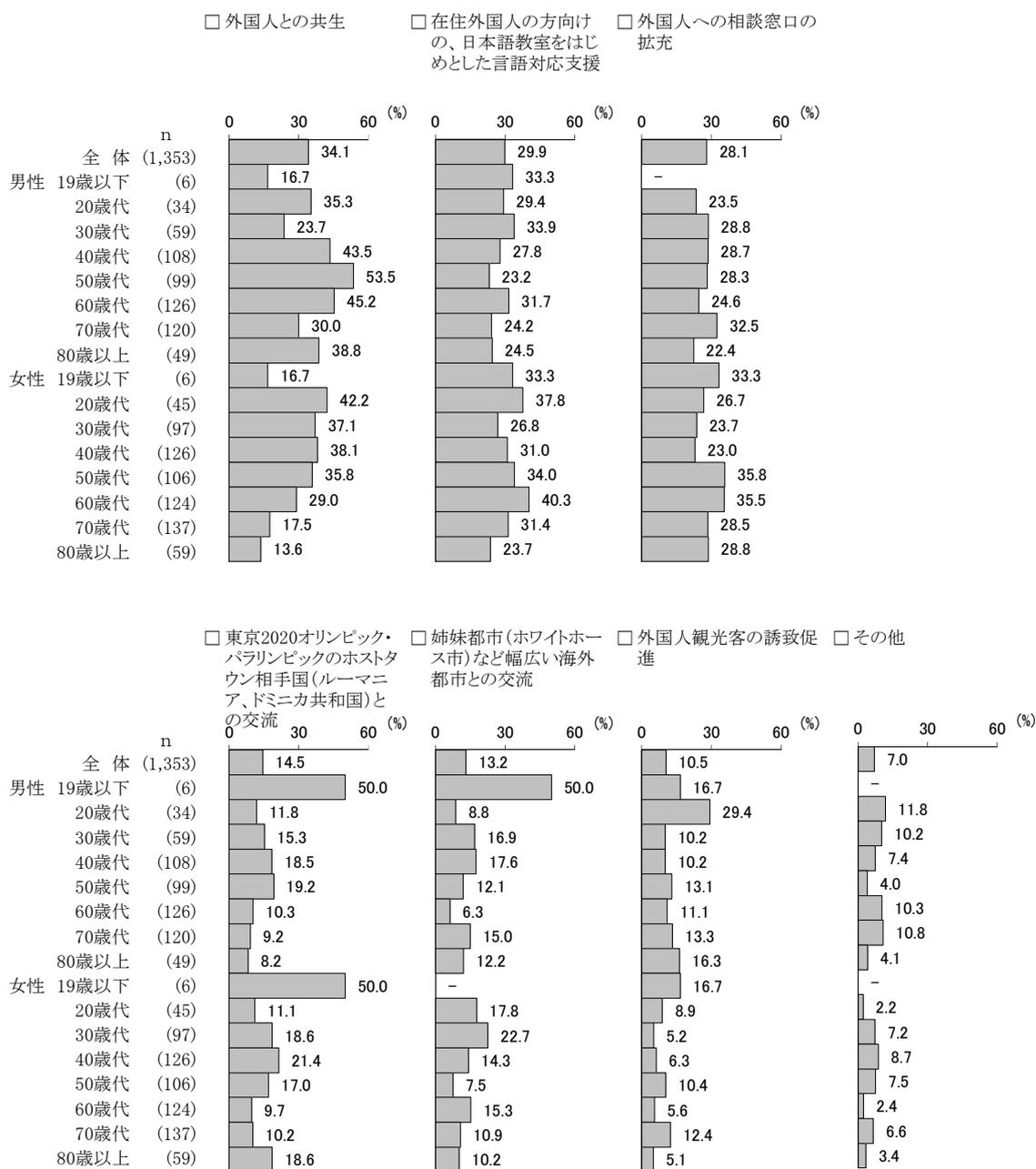


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「外国人との共生」が 34.1%で最も高く、次いで「在住外国人の方向けの、日本語教室をはじめとした言語対応支援」が 29.9%、「外国人への相談窓口の拡充」が 28.1%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「外国人との共生」は、男性 50 歳代で 5 割台半ば、男性 40 歳代、60 歳代で 4 割台半ばと高くなっている。「在住外国人の方向けの、日本語教室をはじめとした言語対応支援」は、女性 60 歳代で 4 割を超え、次いで、女性 20 歳代で高くなっている。

図表 12-9-4 「国際化・多文化共生」について（性・年齢別）

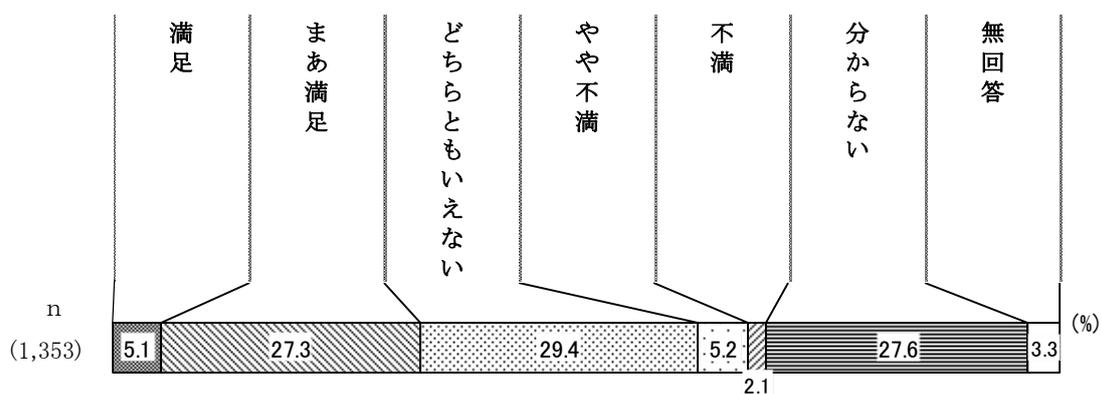


⑩ 「災害・火災への対策」について

松戸市では、火災予防への対策や啓発の推進、消防本部の構築、災害などへの迅速に対応する体制づくり、地震などの災害発生時の被害軽減・復興における地域との連携に取り組んでいます。

⑩-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-10-1 「災害・火災への対策」について

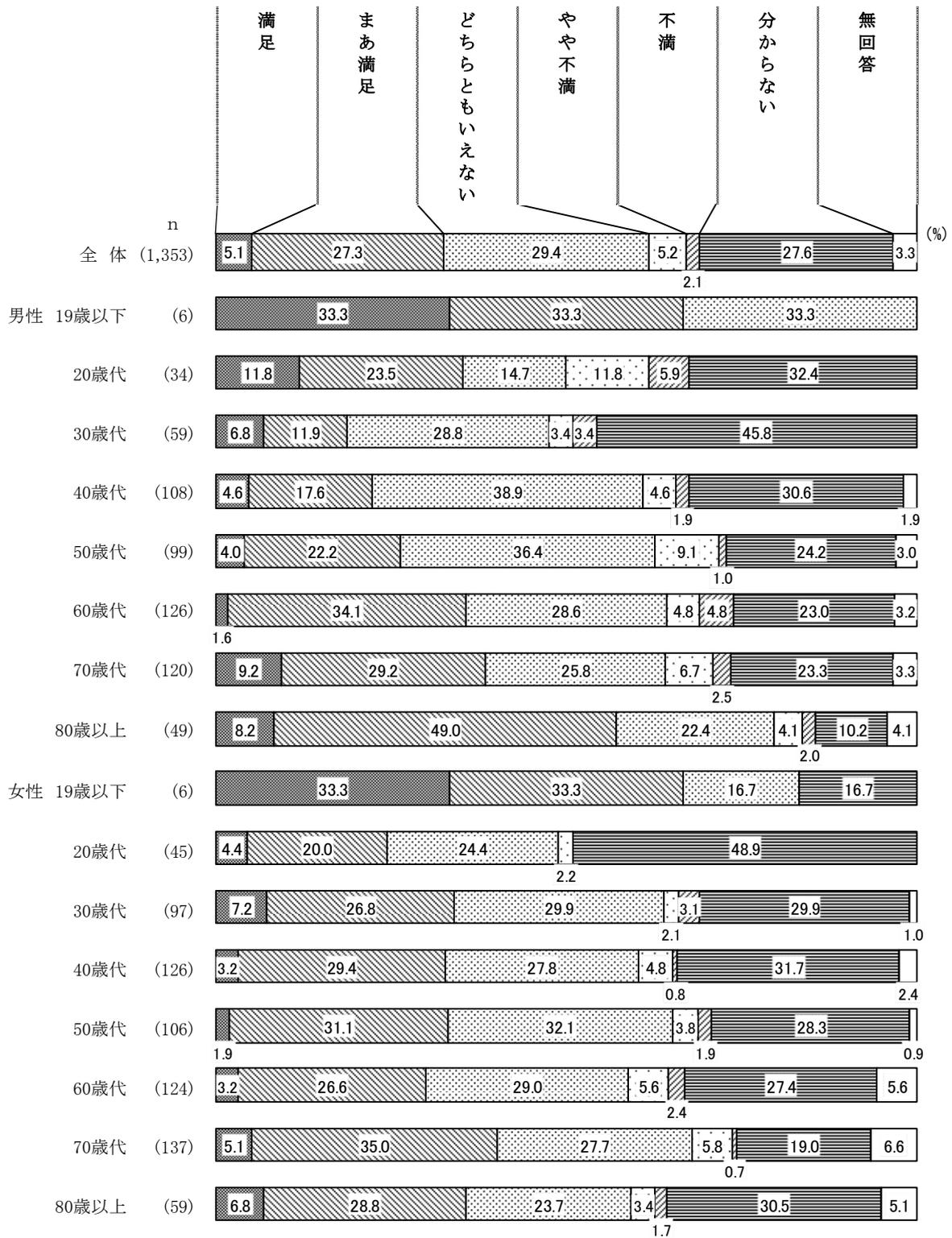


「災害・火災への対策」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が32.4%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が7.3%となっている。

【性・年齢別】

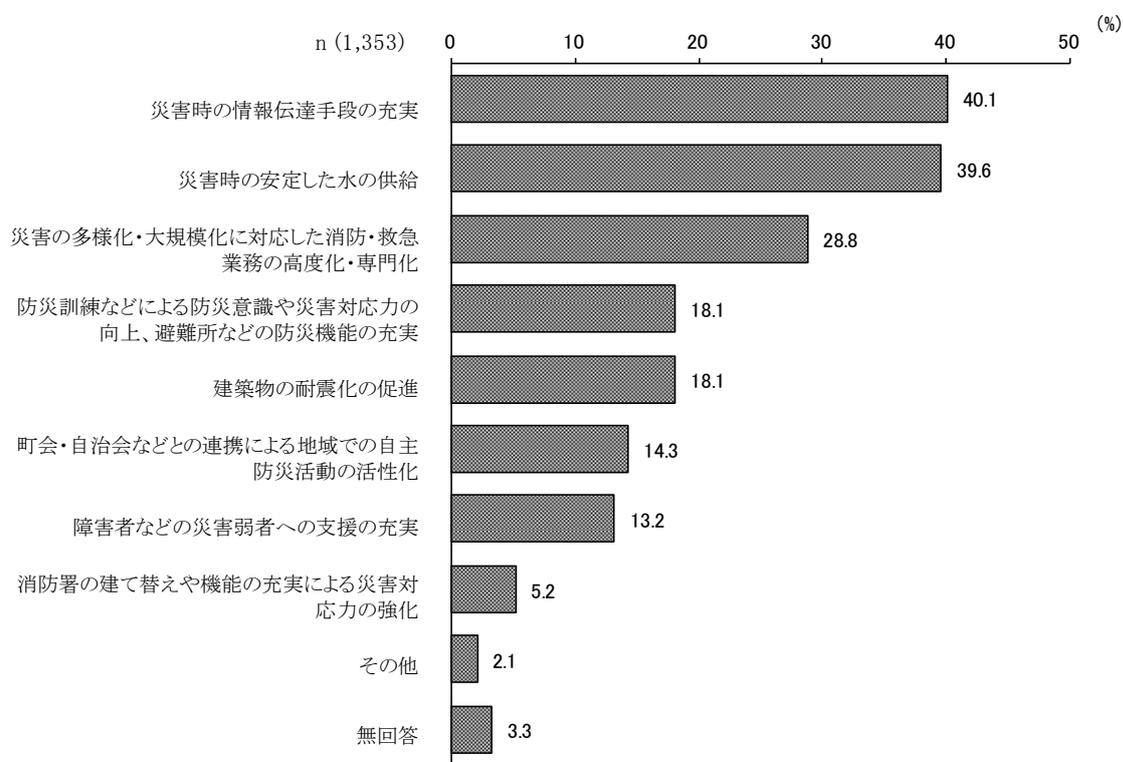
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で約 6 割、女性 70 歳代で 4 割と高くなっている。一方、『不満』は、男性 20 歳代で約 2 割、男性 50 歳代で 1 割となっている。

図表 12-10-2 「災害・火災への対策」について（性・年齢別）



⑩-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-10-3 「災害・火災への対策」について

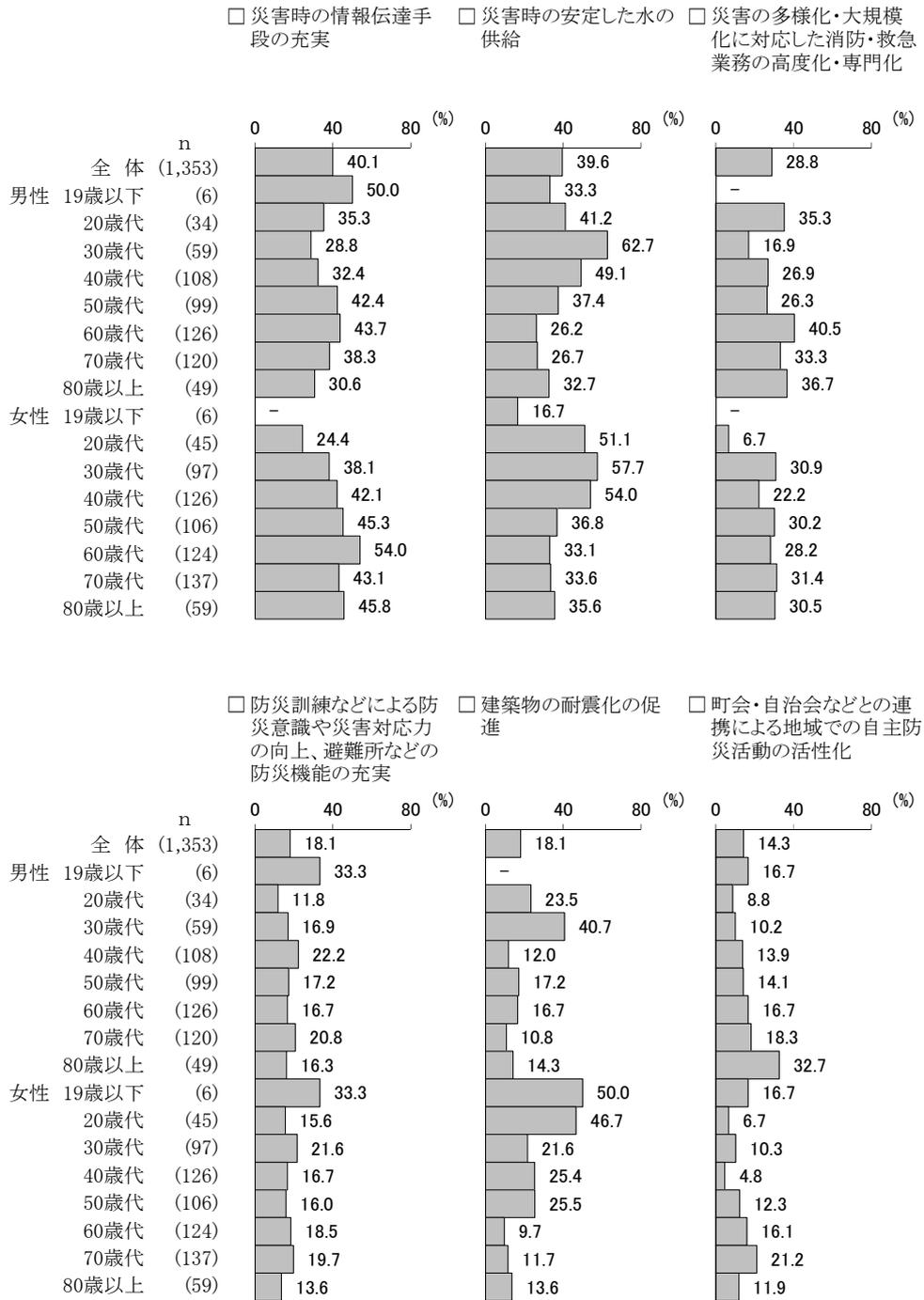


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「災害時の情報伝達手段の充実」が40.1%で最も高く、次いで「災害時の安定した水の供給」が39.6%、「災害の多様化・大規模化に対応した消防・救急業務の高度化・専門化」が28.8%となっている。

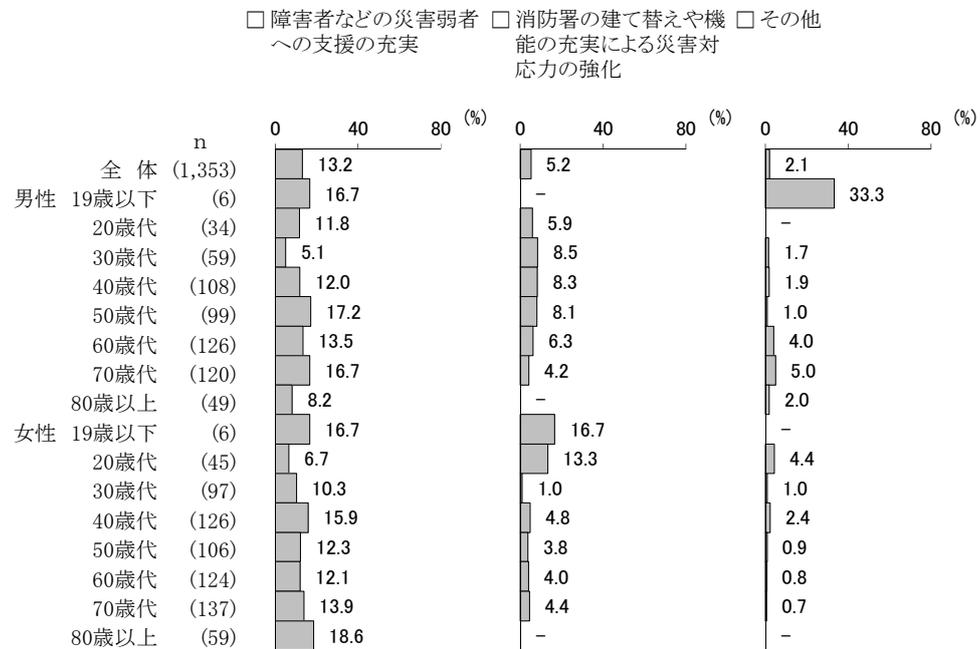
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「災害時の情報伝達手段の充実」は、女性 60 歳代で 5 割台半ば、男性 60 歳代、女性 50 歳代、70 歳代、80 歳以上で 4 割台半ばと高くなっている。「災害時の安定した水の供給」は、男性 30 歳代で 6 割を超え、女性 30 歳代で約 6 割、女性 40 歳代で 5 割台半ばと高くなっている。

図表 12-10-4 「災害・火災への対策」について（性・年齢別）



図表 12-10-4 「災害・火災への対策」について（性・年齢別（続き））

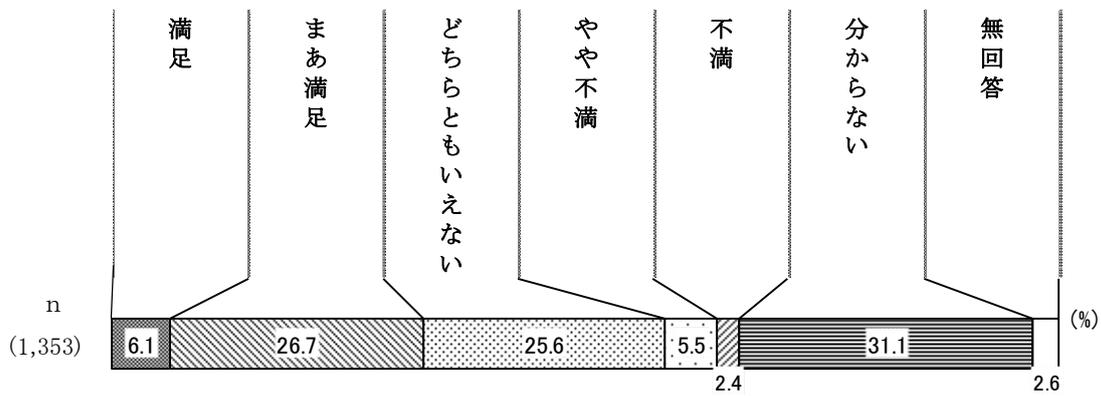


⑪ 「河川・下水道の整備」について

松戸市では、床上・床下浸水などの水害の軽減に向けた対策、下水道施設や河川など水環境の整備に取り組んでいます。

⑪-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-11-1 「河川・下水道の整備」について

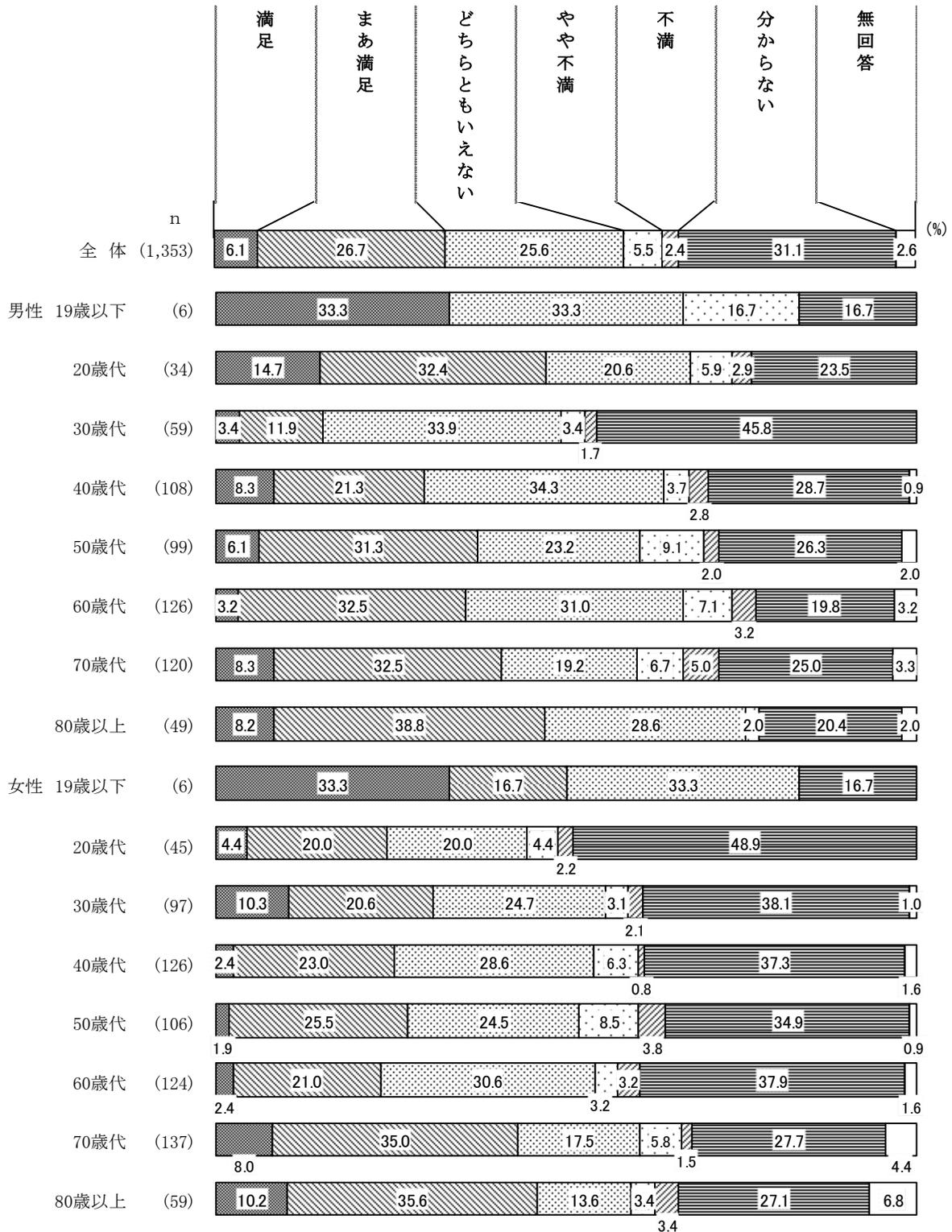


「河川・下水道の整備」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が32.8%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が7.9%となっている。

【性・年齢別】

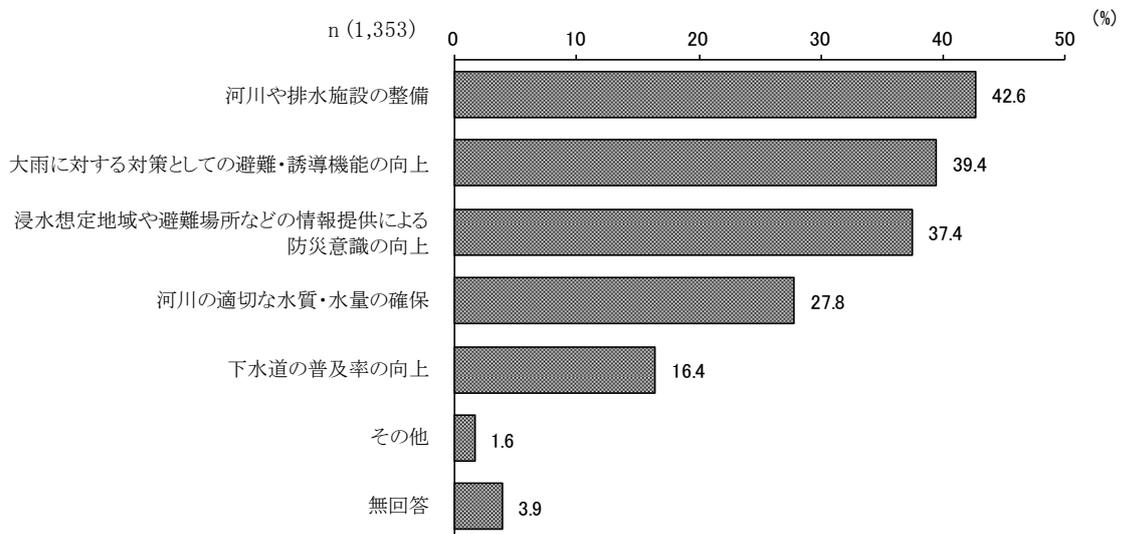
性・年齢別でみると、『満足』は、男性20歳代、80歳以上で約5割、女性70歳代、80歳以上で4割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、男性50歳代、70歳代、女性50歳代で1割を超えている。

図表 12-11-2 「河川・下水道の整備」について（性・年齢別）



⑪-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (○は2つまで)

図表 12-11-3 「河川・下水道の整備」について

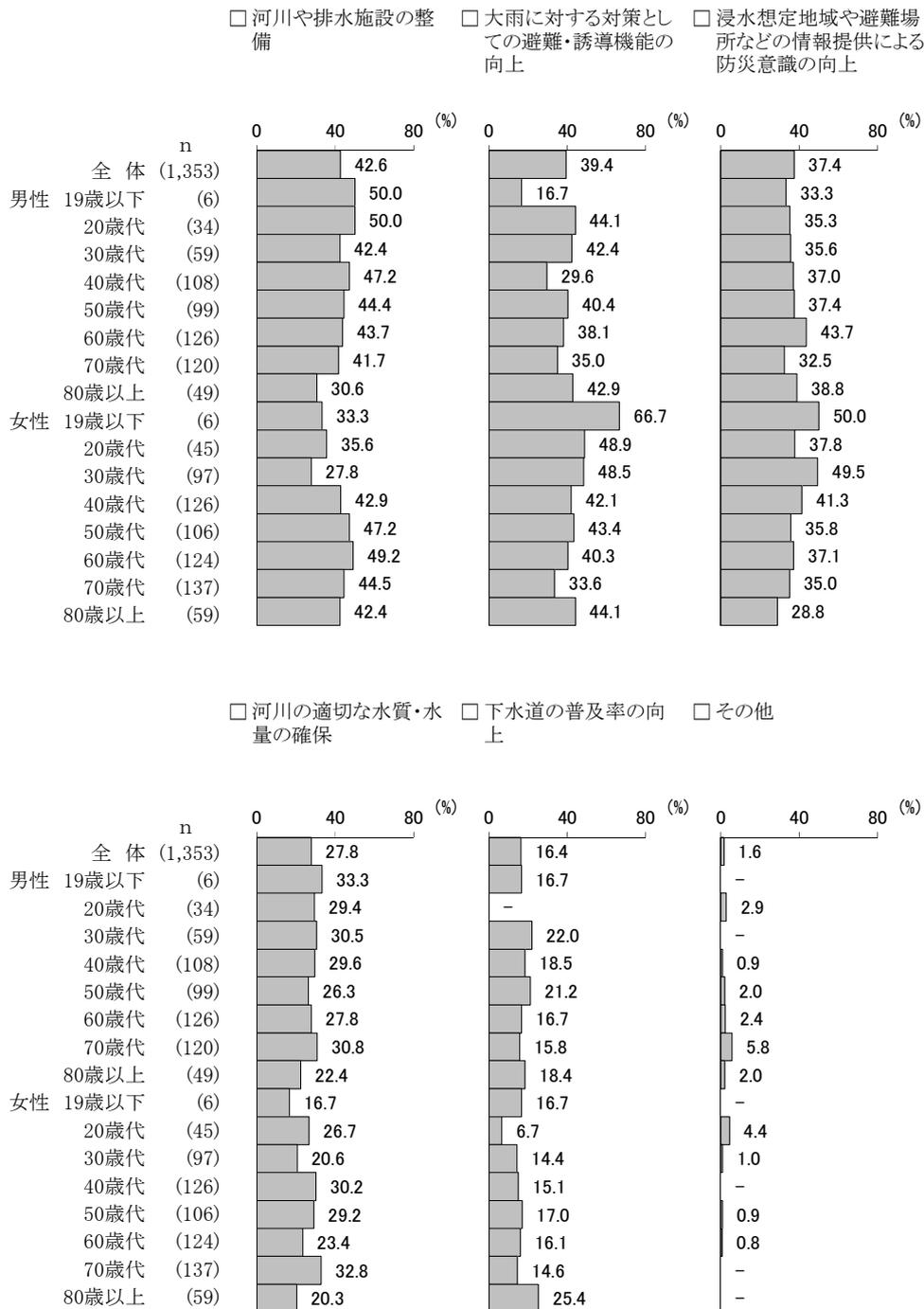


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「河川や排水施設の整備」が42.6%で最も高く、次いで「大雨に対する対策としての避難・誘導機能の向上」が39.4%、「浸水想定地域や避難場所などの情報提供による防災意識の向上」が37.4%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別みると、「河川や排水施設の整備」は、男性 20 歳代で 5 割、次いで、女性 50 歳代から 60 歳代、男性 40 歳代で高くなっている。「大雨に対する対策としての避難・誘導機能の向上」は、女性 20 歳代、30 歳代で約 5 割と高くなっている。「浸水想定地域や避難場所などの情報提供による防災意識の向上」は、女性 30 歳代で約 5 割、男性 60 歳代で 4 割台半ば、女性 40 歳代で 4 割を超えている。

図表 12-11-4 「河川・下水道の整備」について（性・年齢別）

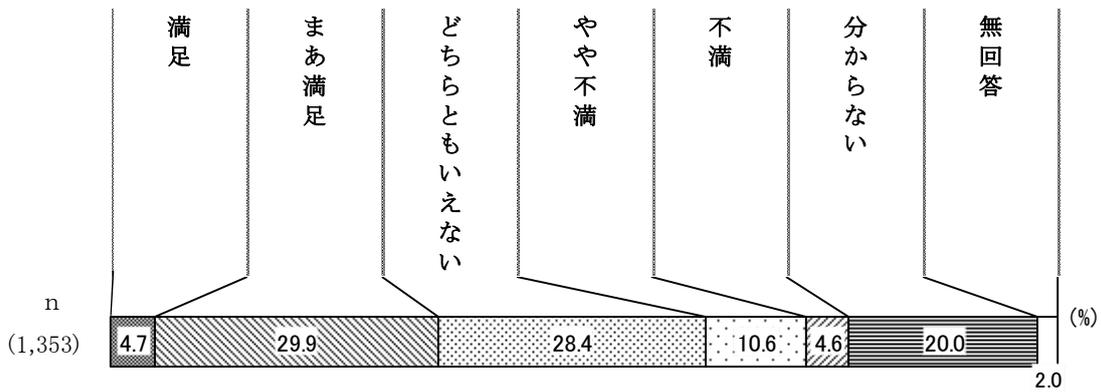


⑫ 「環境問題への対応」について

松戸市では、地球温暖化防止、ごみの減量、大気汚染物質の減少、騒音などの生活上の不快要因の削減に取り組んでいます。

⑫-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-12-1 「環境問題への対応」について

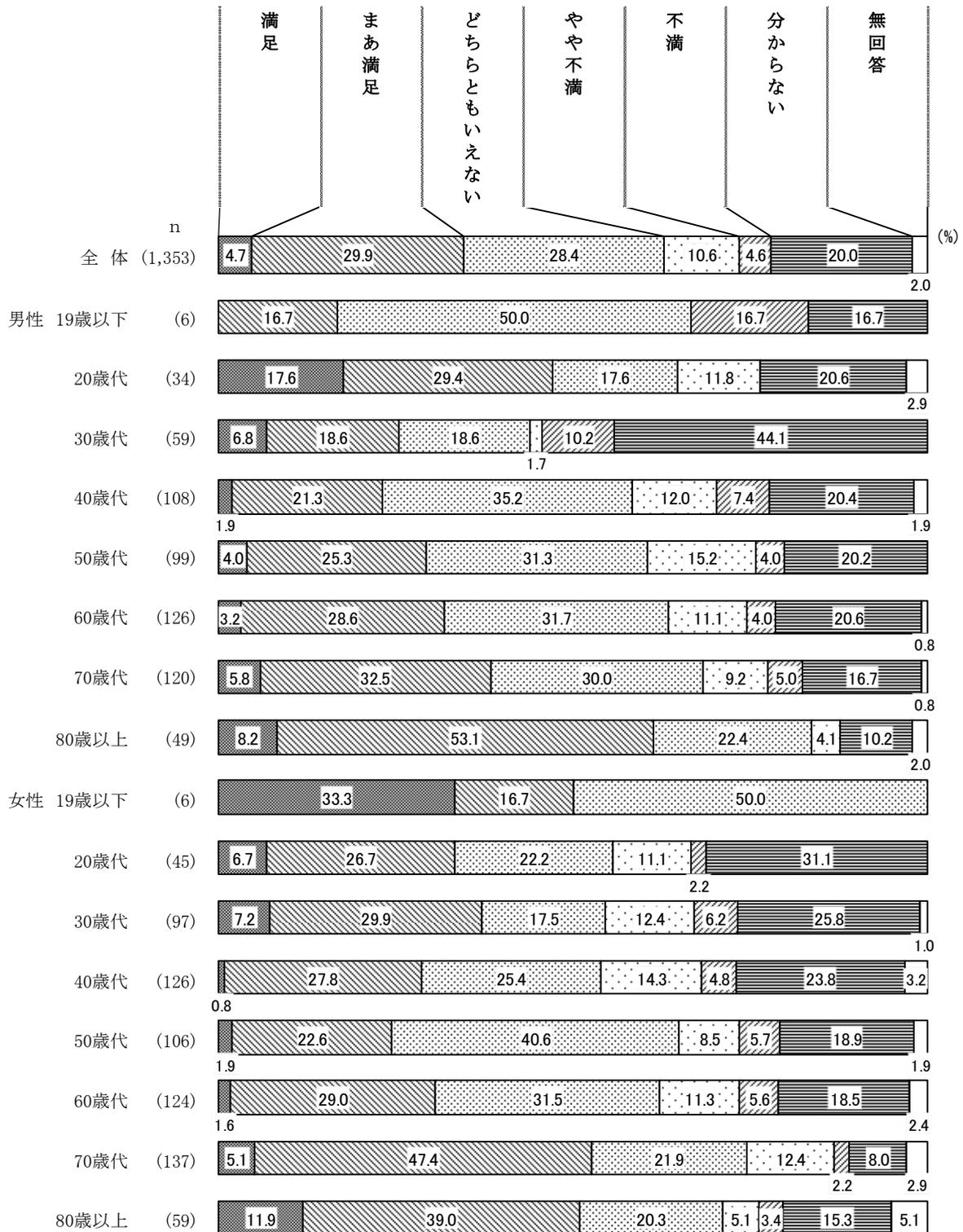


「環境問題への対応」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 34.6%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 15.2%となっている。

【性・年齢別】

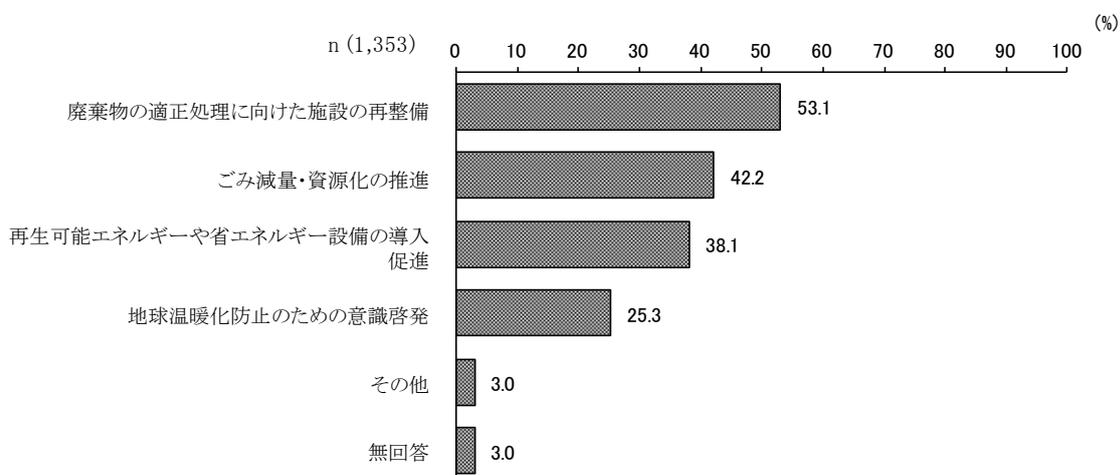
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で 6 割を超え、女性 70 歳代で 5 割を超え、女性 80 歳以上で 5 割と高くなっている。一方、『不満』は、男性 40 歳代、50 歳代、女性 30 歳代、40 歳代で約 2 割と高くなっている。

図表 12-12-2 「環境問題への対応」について（性・年齢別）



⑫-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（〇は2つまで）

図表 12-12-3 「環境問題への対応」について

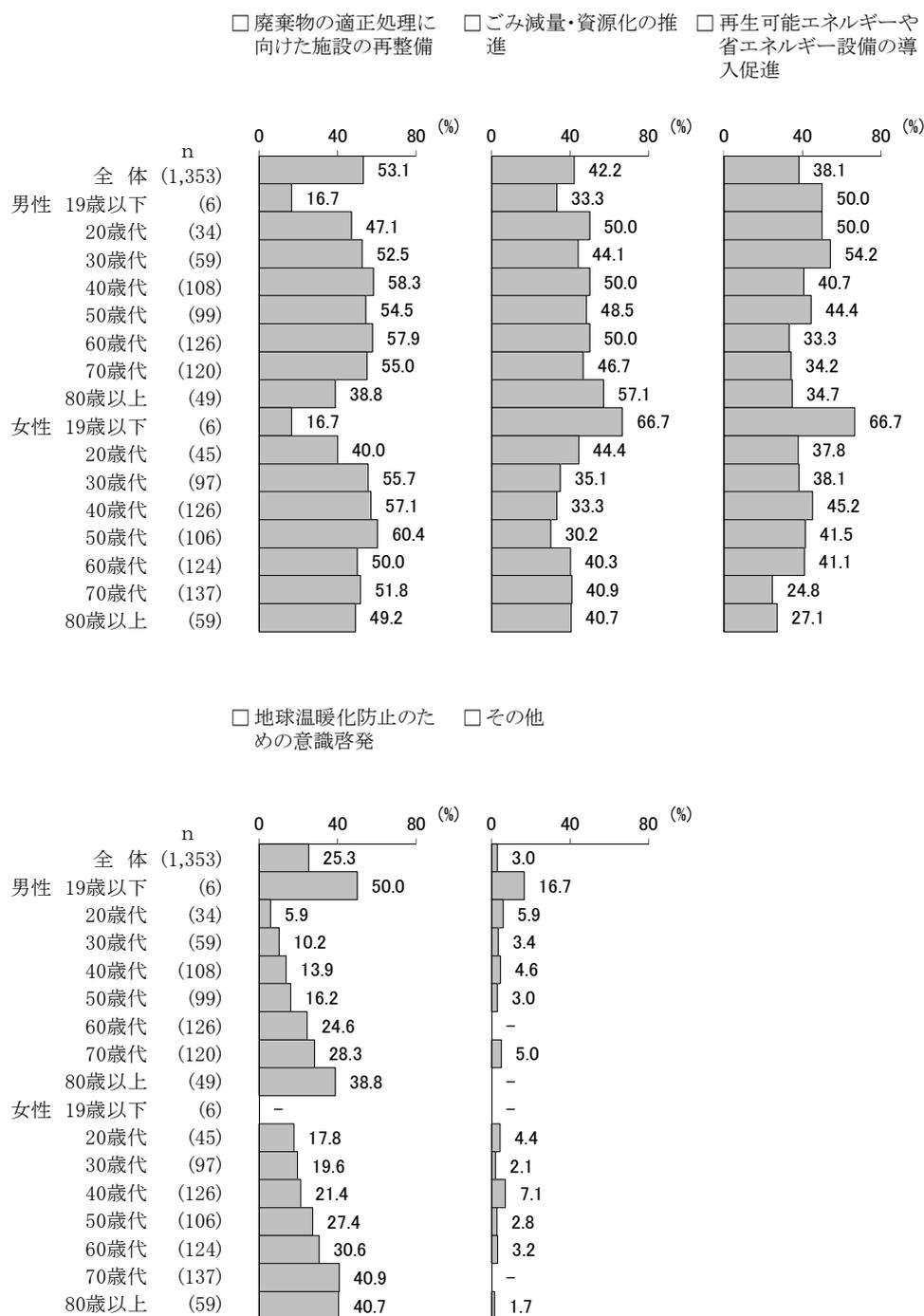


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「廃棄物の適正処理に向けた施設の再整備」が53.1%で最も高く、次いで「ごみ減量・資源化の推進」が42.2%、「再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入促進」が38.1%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「廃棄物の適正処理に向けた施設の再整備」は、女性 50 歳代で 6 割、次いで、男性 40 歳代、60 歳代、女性 40 歳代で高くなっている。「ごみ減量・資源化の推進」は、男性 80 歳以上で約 6 割、男性 20 歳代、40 歳代で 5 割と高くなっている。

図表 12-12-4 「環境問題への対応」について（性・年齢別）

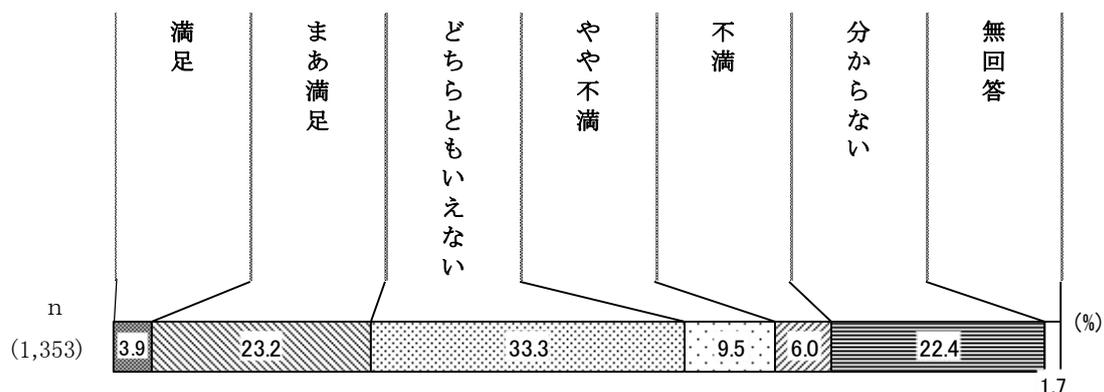


⑬ 「防犯・消費者保護」について

松戸市では、安心して日常生活を送り、消費活動ができるように、防犯活動、消費者の保護・啓発に取り組んでいます。

⑬-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-13-1 「防犯・消費者保護」について

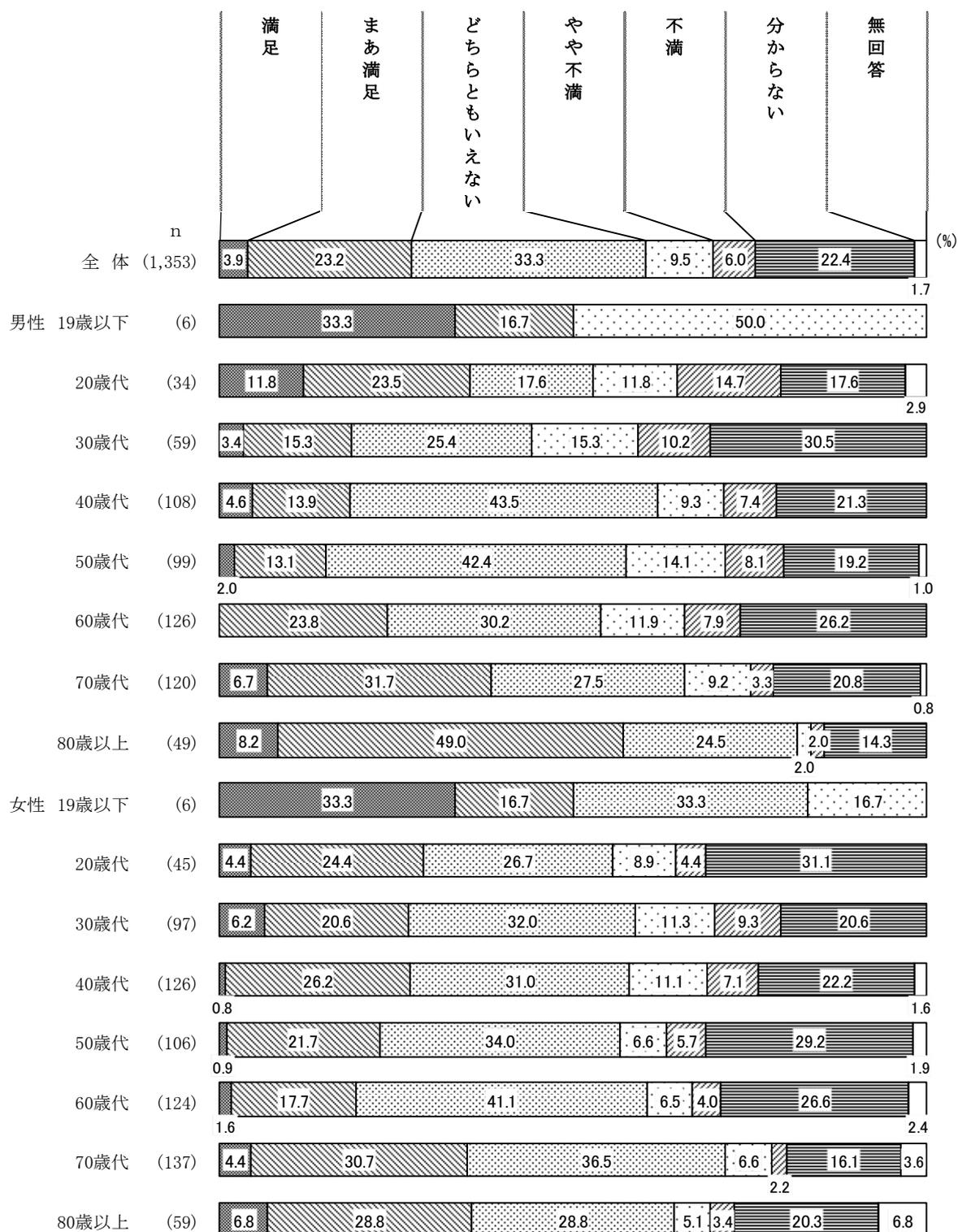


「防犯・消費者保護」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 27.1%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 15.5%となっている。

【性・年齢別】

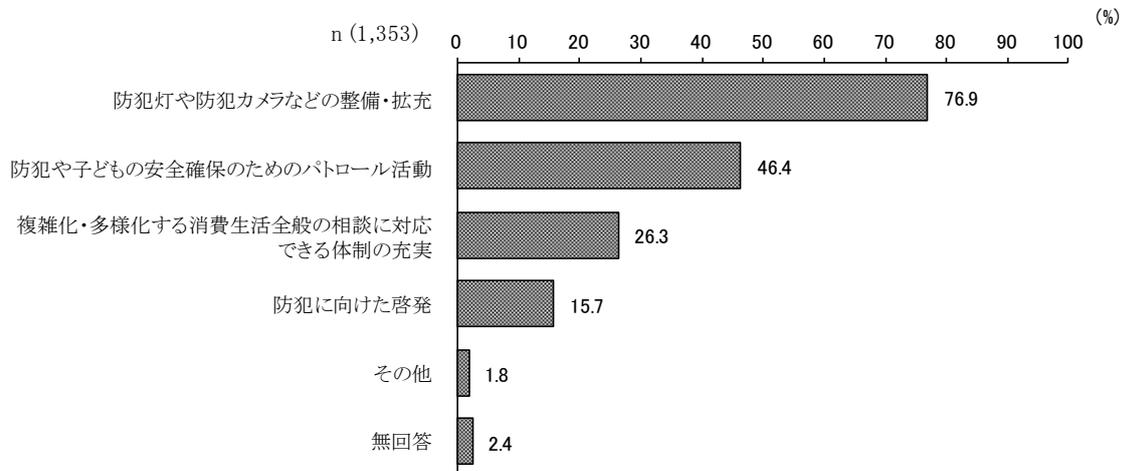
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で約 6 割、男性 70 歳代で約 4 割、男性 20 歳代、女性 70 歳代、80 歳以上で 3 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、男性 20 歳代、30 歳代で 2 割台半ばと高くなっている。

図表 12-13-2 「防犯・消費者保護」について（性・年齢別）



⑬-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（〇は2つまで）

図表 12-13-3 「防犯・消費者保護」について

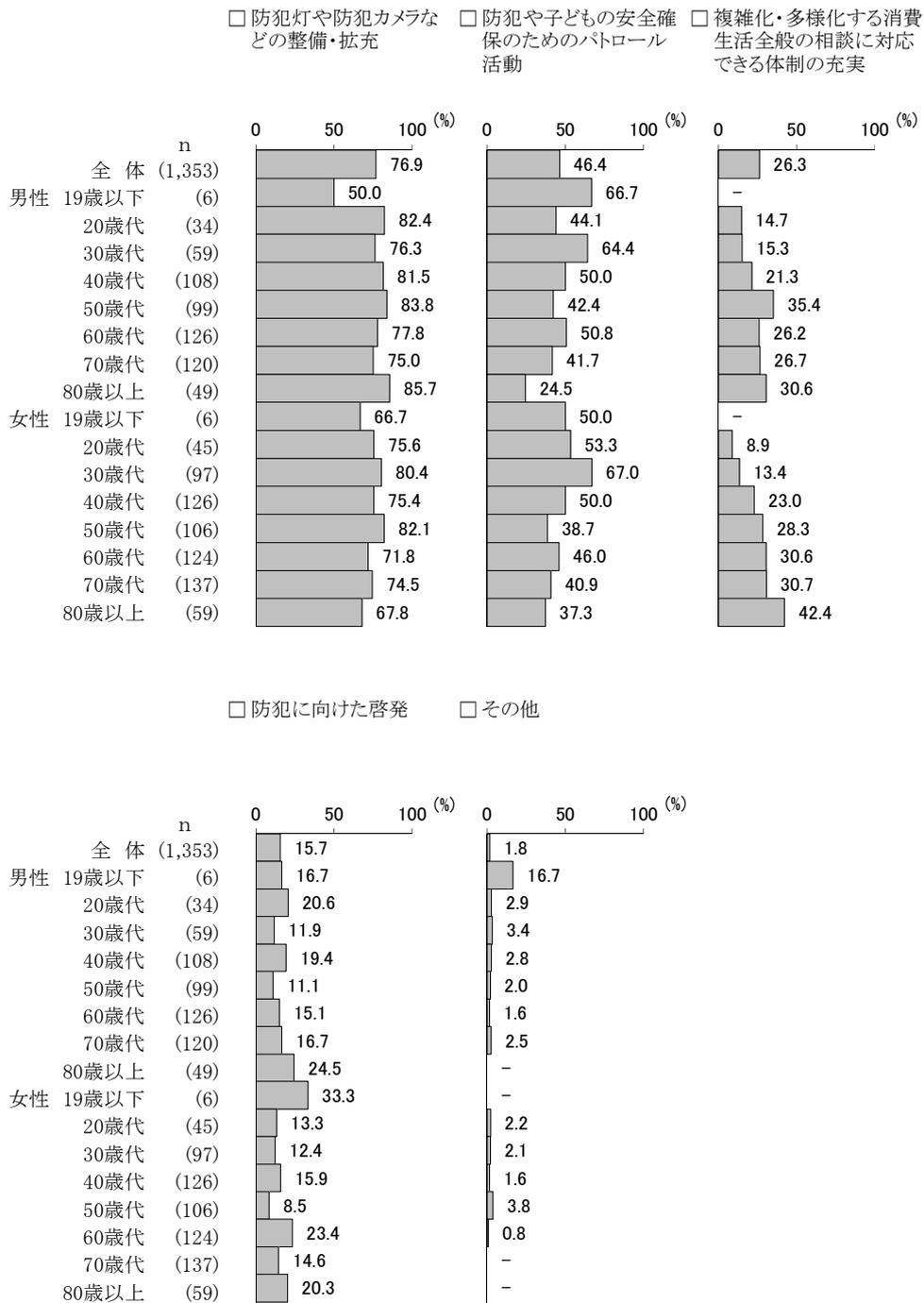


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「防犯灯や防犯カメラなどの整備・拡充」が76.9%で最も高く、次いで「防犯や子どもの安全確保のためのパトロール活動」が46.4%、「複雑化・多様化する消費生活全般の相談に対応できる体制の充実」が26.3%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「防犯灯や防犯カメラなどの整備・拡充」は、男性 50 歳代、80 歳以上で 8 割台半ば、男性 20 歳代、40 歳代、女性 50 歳代で 8 割を超えて高くなっている。「防犯や子どもの安全確保のためのパトロール活動」は、女性 30 歳代で約 7 割と高くなっている。

図表 12-13-4 「防犯・消費者保護」について（性・年齢別）

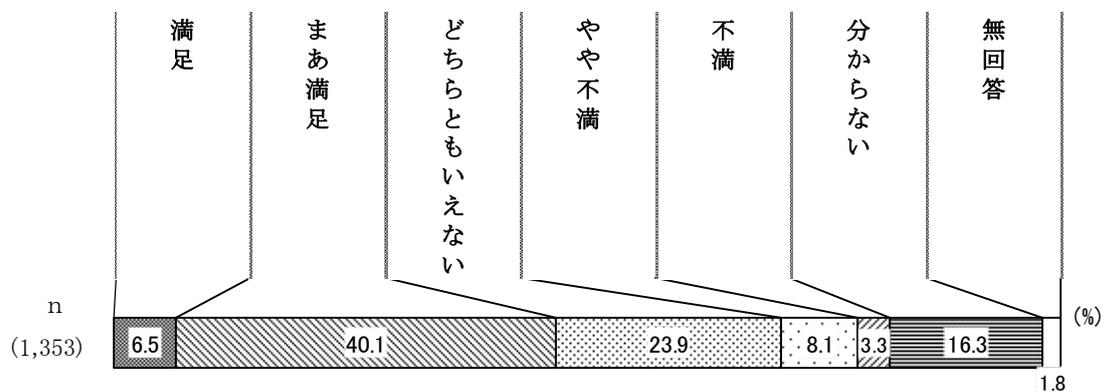


⑭ 「自然環境の保全」について

松戸市では、緑地の保全、公園緑地の整備、緑化の推進など自然環境の保全に取り組んでいます。

⑭-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-14-1 「自然環境の保全」について

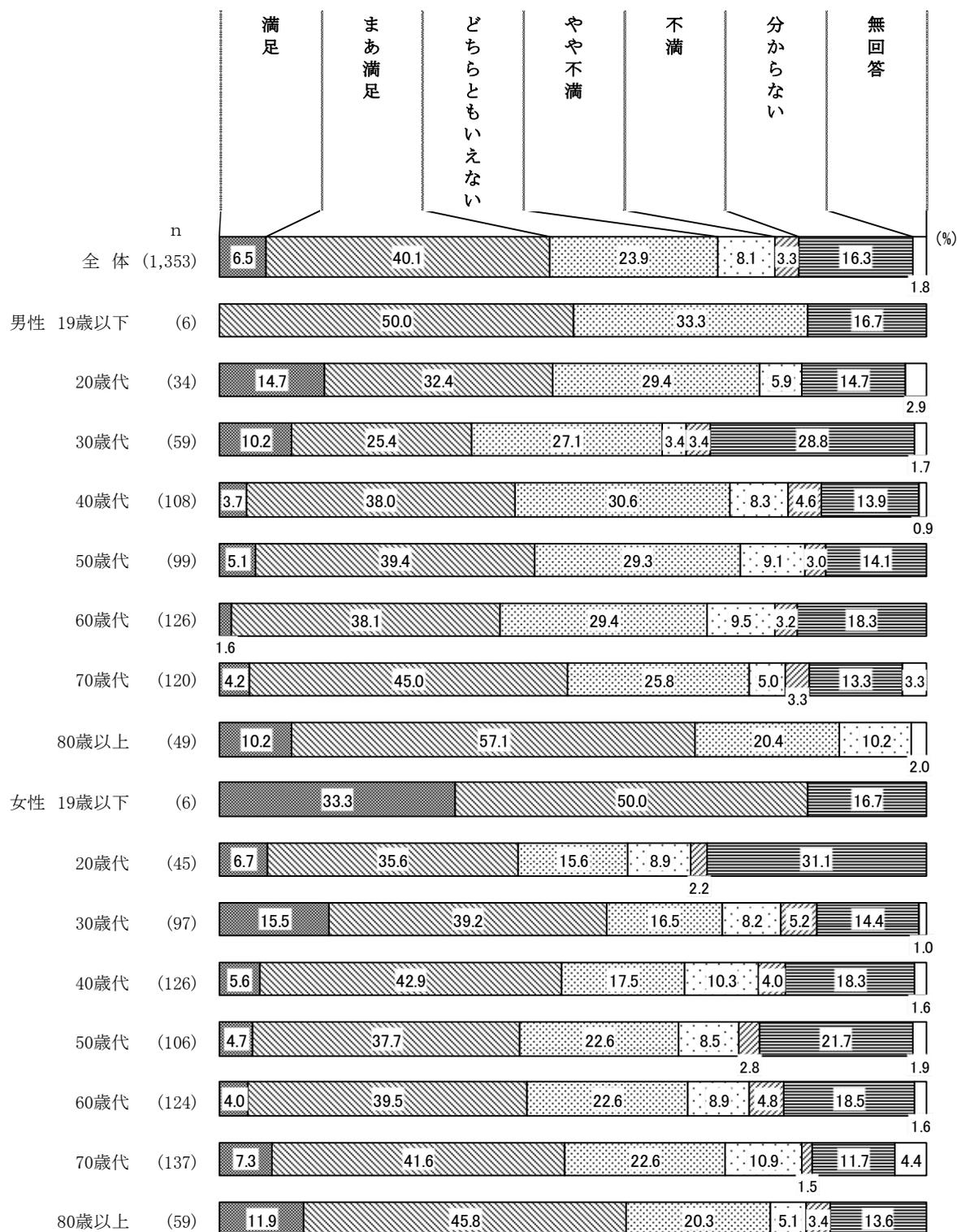


「自然環境の保全」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が46.6%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が11.4%となっている。

【性・年齢別】

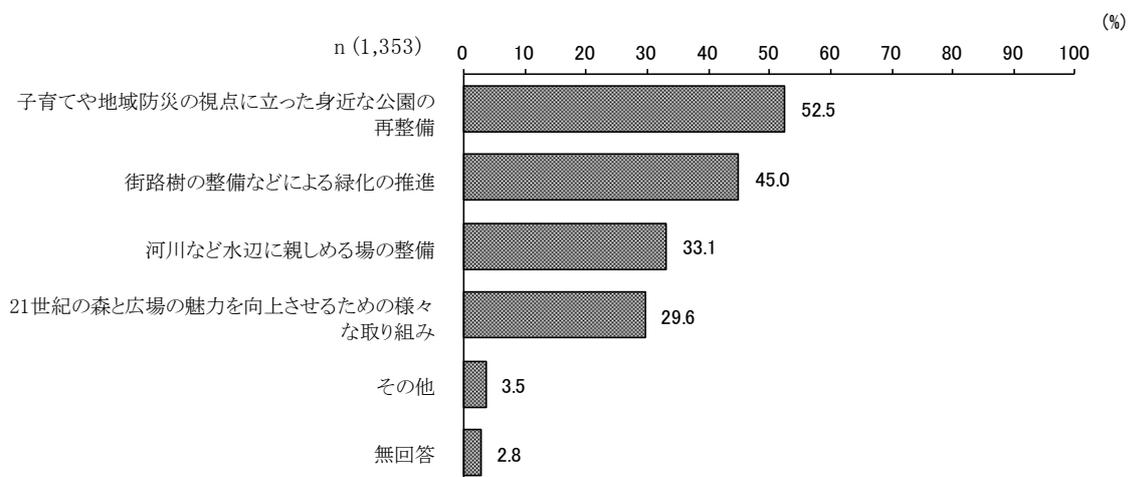
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で約 7 割、女性 80 歳以上で約 6 割と高くなっている。一方、『不満』は、女性 30 歳代、40 歳代、60 歳代で 1 割台半ばとなっている。

図表 12-14-2 「自然環境の保全」について（性・年齢別）



⑭-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-14-3 「自然環境の保全」について

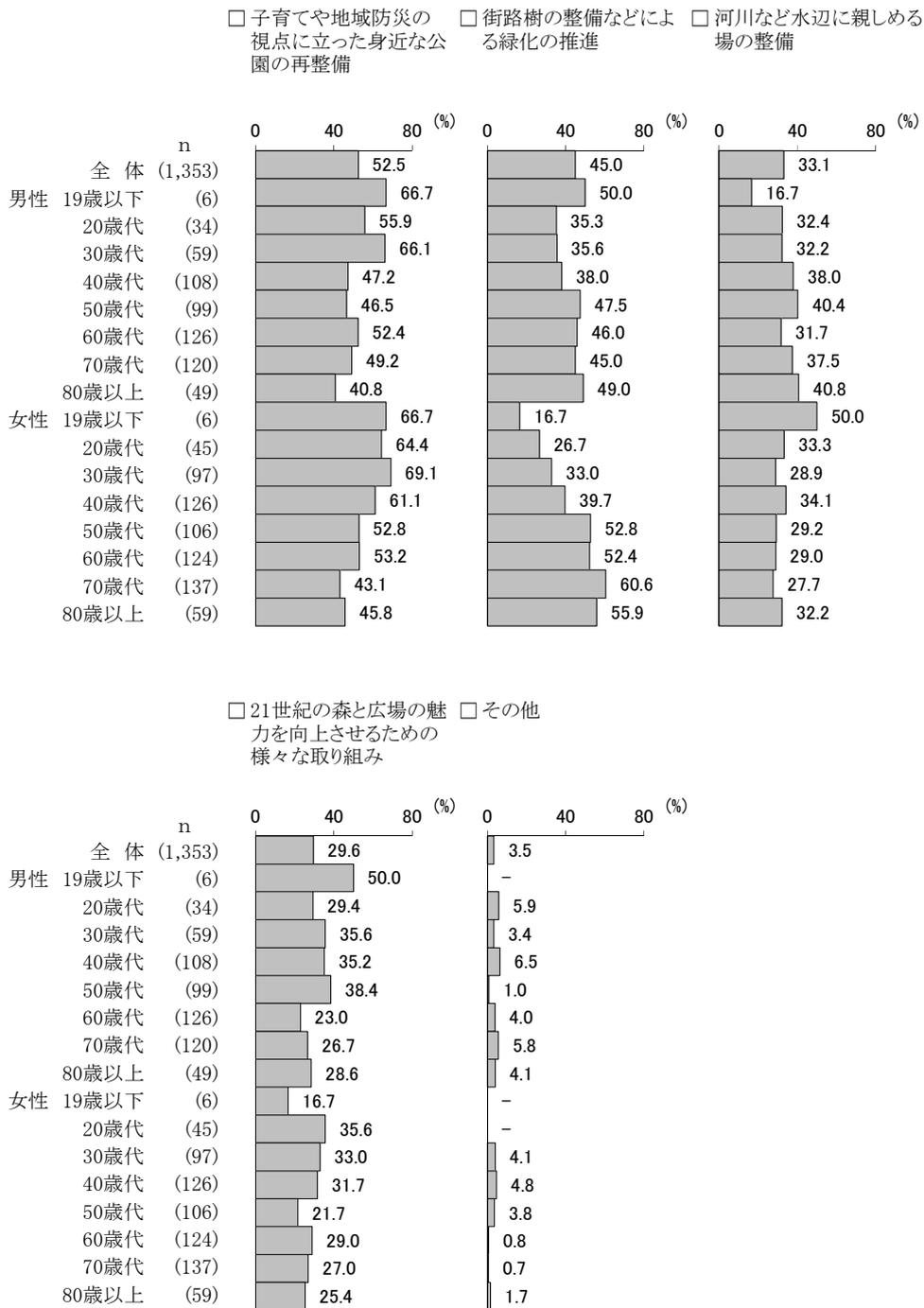


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「子育てや地域防災の視点に立った身近な公園の再整備」が52.5%で最も高く、次いで「街路樹の整備などによる緑化の推進」が45.0%、「河川など水辺に親しめる場の整備」が33.1%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「子育てや地域防災の視点に立った身近な公園の再整備」は、女性30歳代で約7割、男性30歳代、女性20歳代で6割台半ばと高くなっている。「街路樹の整備などによる緑化の推進」は、女性70歳代で6割、女性80歳以上で5割台半ば、女性50歳代、60歳代で5割を超えて高くなっている。

図表 12-14-4 「自然環境の保全」について（性・年齢別）

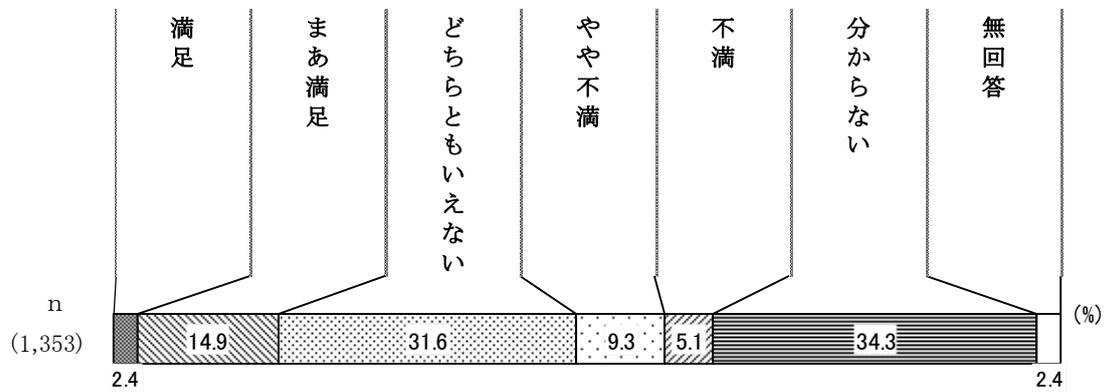


⑮ 「産業振興」について

松戸市では、地域の資源を活用した産業の振興と、市内観光の活性化などに取り組んでいます。

⑮-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-15-1 「産業振興」について

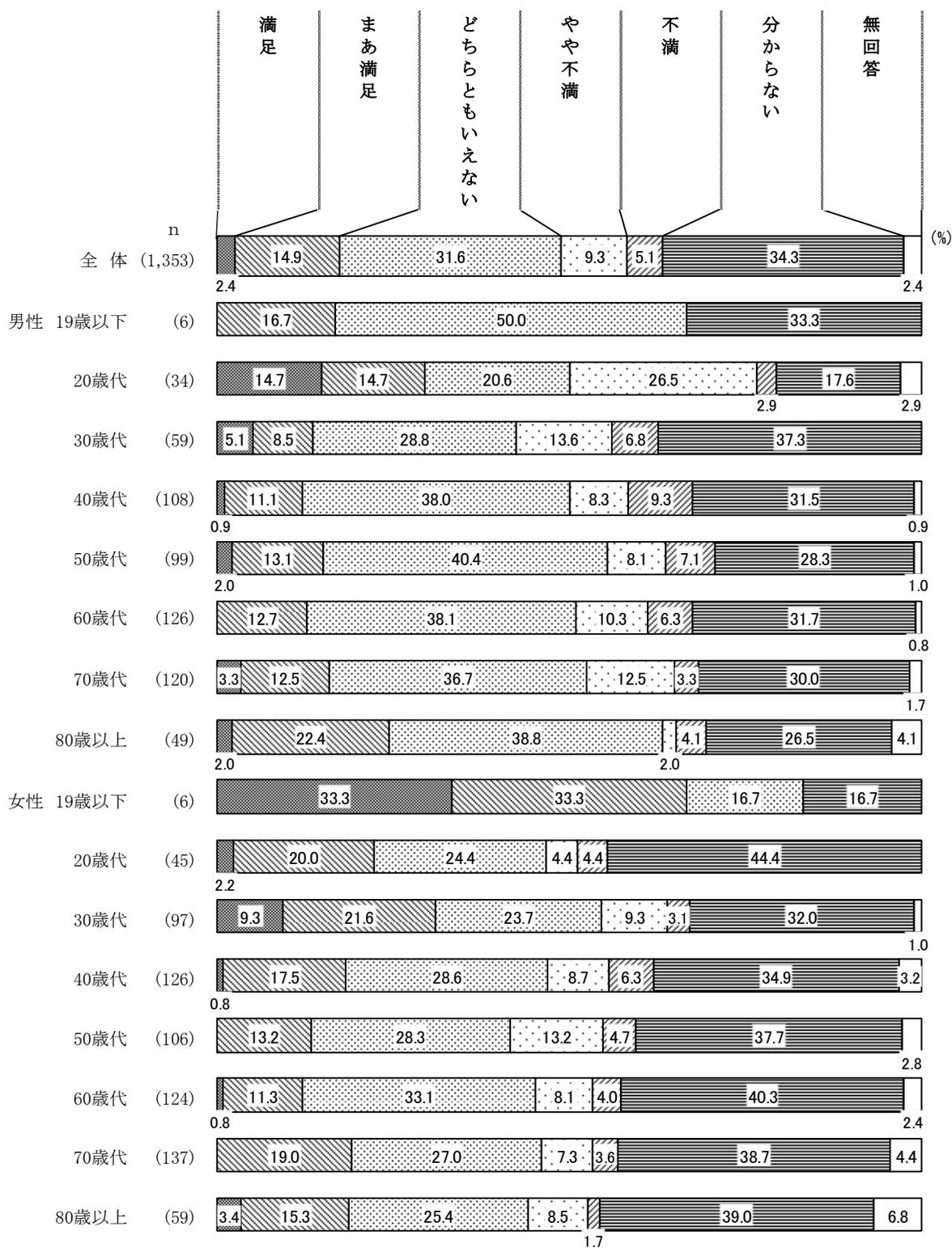


「産業振興」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が17.3%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が14.4%となっている。

【性・年齢別】

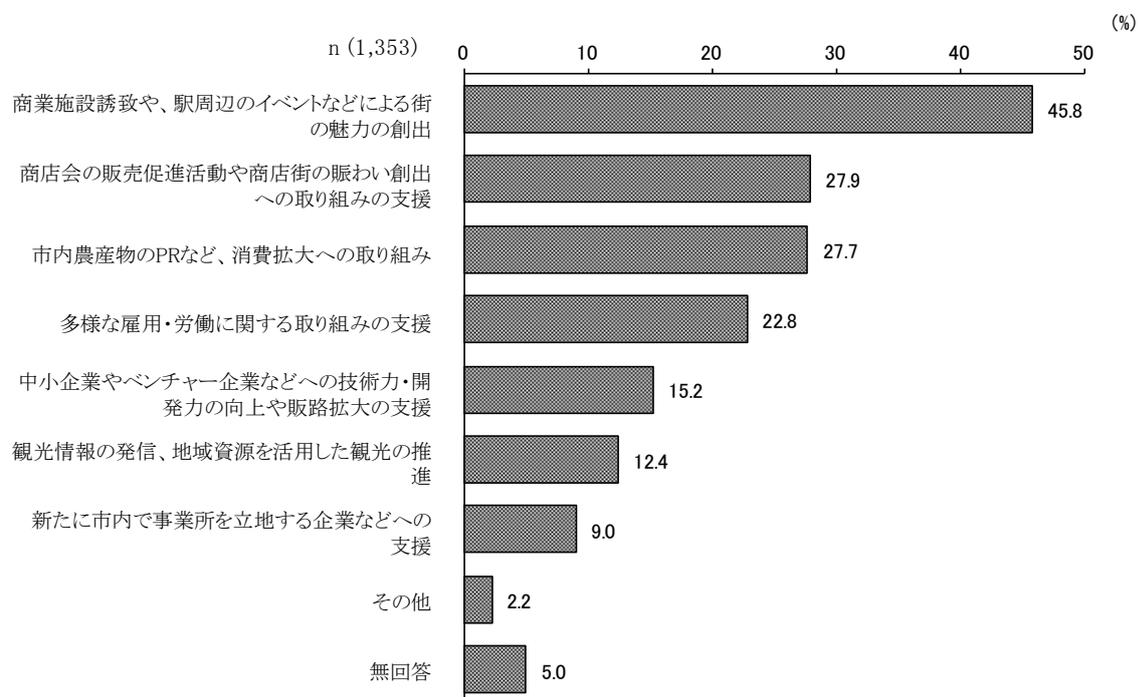
性・年齢別でみると、『満足』は、女性30歳代で3割、次いで、男性20歳代で高くなっている。一方、『不満』は、男性20歳代で約3割、男性30歳代で2割と高くなっている。

図表 12-15-2 「産業振興」について（性・年齢別）



⑮-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-15-3 「産業振興」について

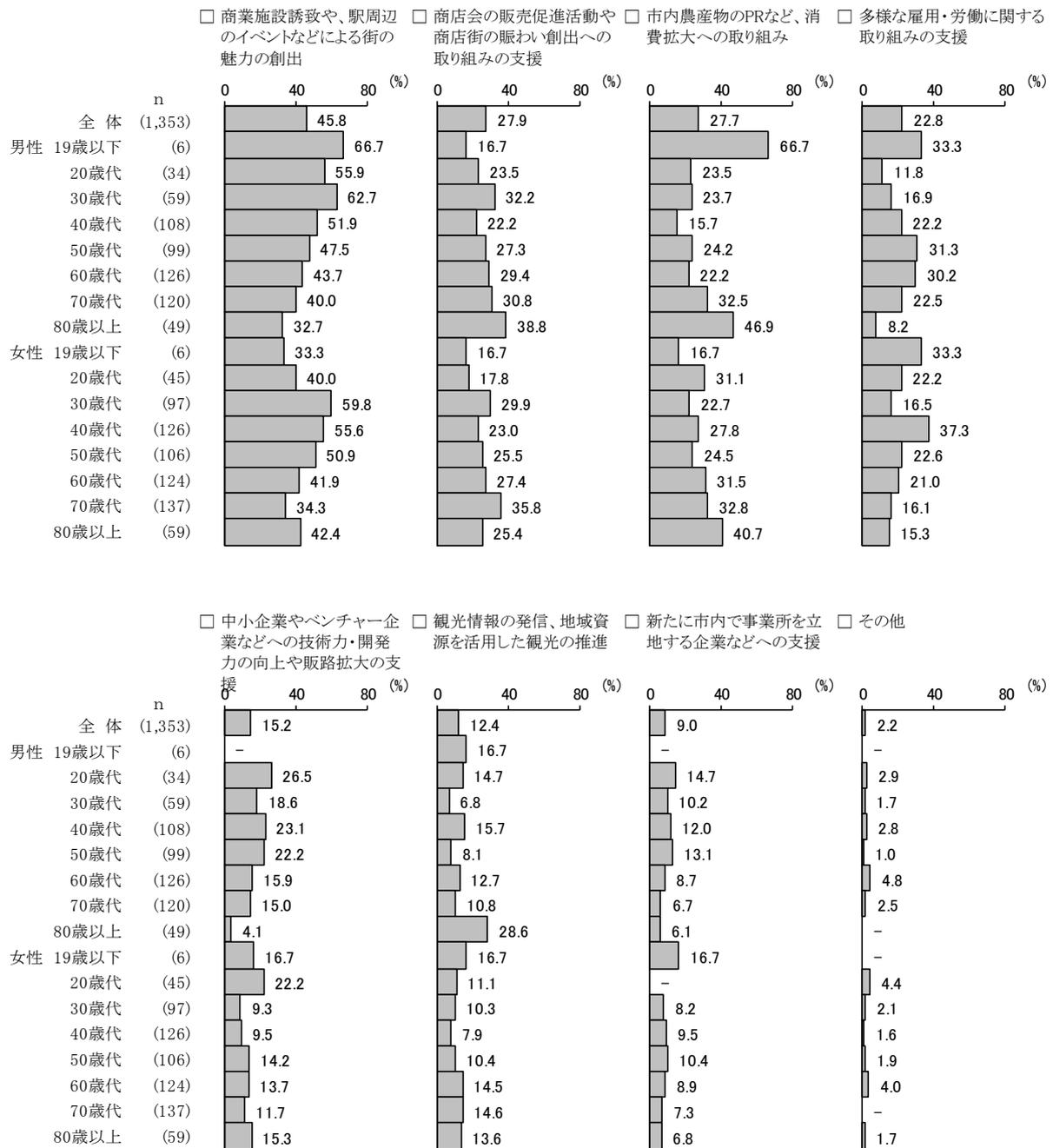


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「商業施設誘致や、駅周辺のイベントなどによる街の魅力の創出」が45.8%で最も高く、次いで「商店会の販売促進活動や商店街の賑わい創出への取り組みの支援」が27.9%、「市内農産物のPRなど、消費拡大への取り組み」が27.7%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「商業施設誘致や、駅周辺のイベントなどによる街の魅力の創出」は、男性 30 歳代で 6 割を超え、女性 30 歳代で約 6 割と高くなっている。「商店会の販売促進活動や商店街の賑わい創出への取り組みの支援」は、男性 80 歳以上で約 4 割、女性 70 歳代で 3 割台半ば、男性 30 歳代で 3 割を超えて高くなっている。

図表 12-15-4 「産業振興」について（性・年齢別）

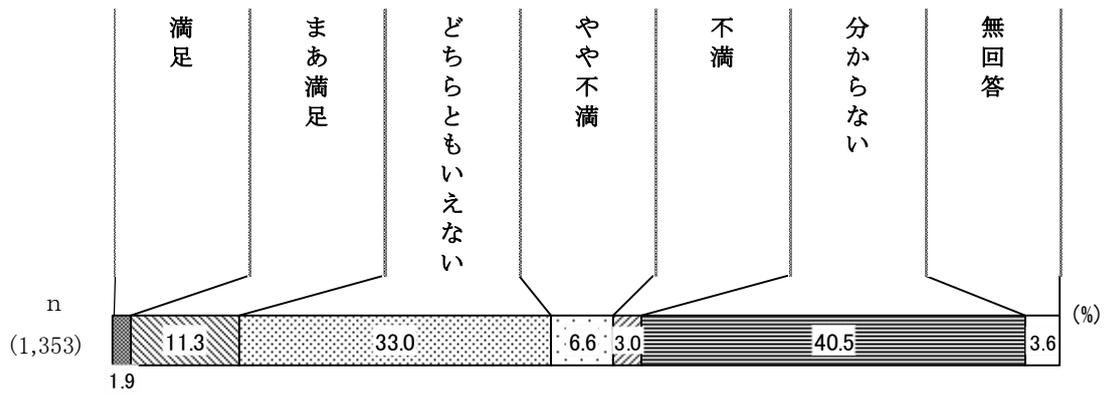


⑩ 「就労支援」について

松戸市では、就労意欲の高い市民のための就労環境の整備や就労機会の拡大に向けて取り組んでいます。

⑩-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-16-1 「就労支援」について

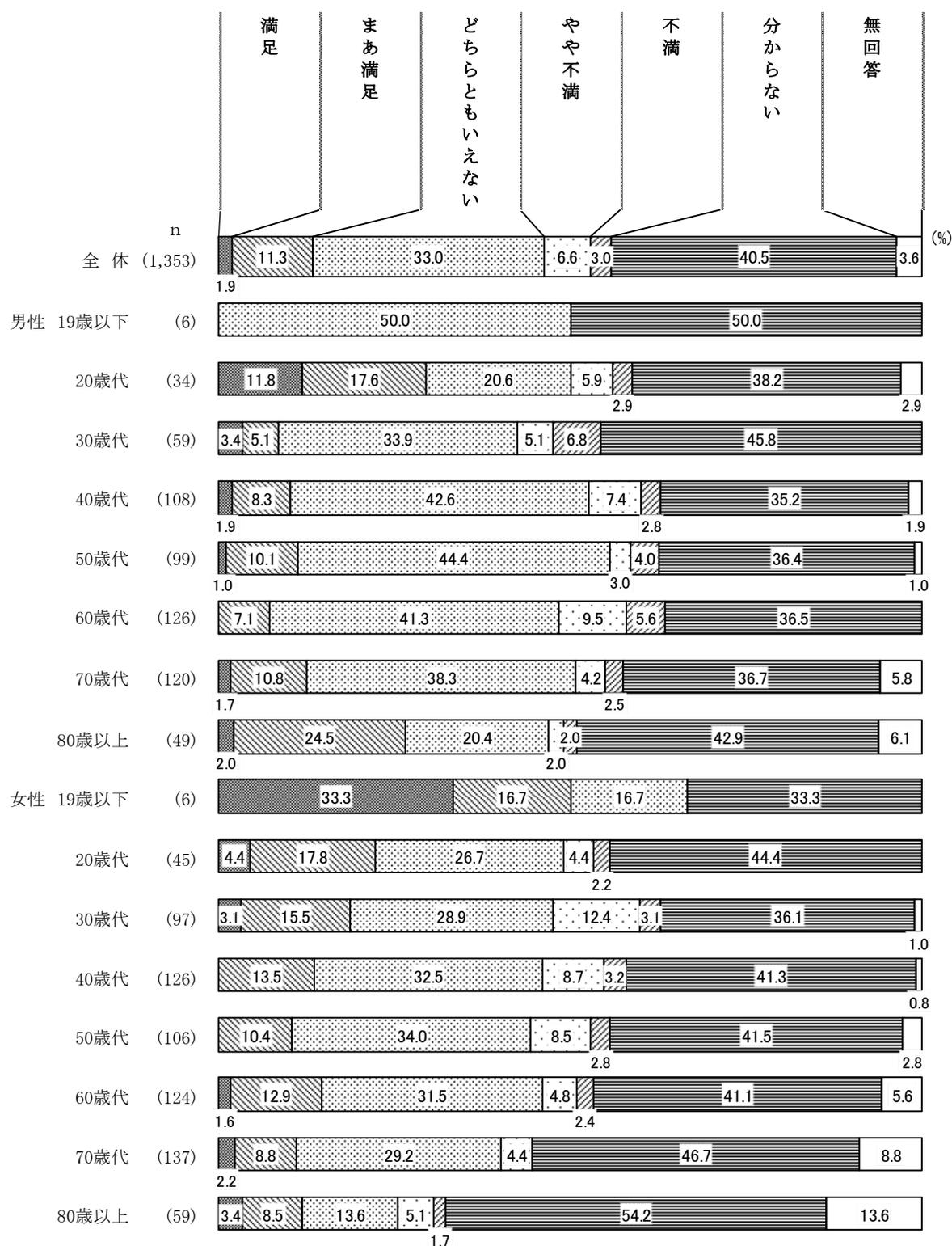


「就労支援」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が13.2%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が9.6%となっている。

【性・年齢別】

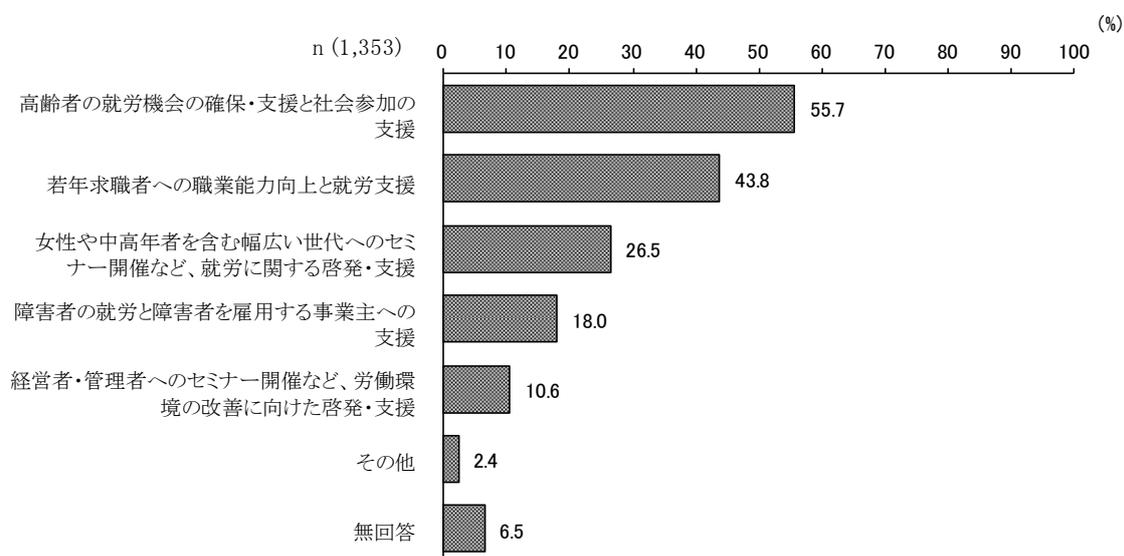
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 20 歳代で約 3 割、男性 80 歳以上で 2 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、男性 60 歳代、女性 30 歳代で 1 割台半ばとなっている。

図表 12-16-2 「就労支援」について（性・年齢別）



⑩-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (○は2つまで)

図表 12-16-3 「就労支援」について

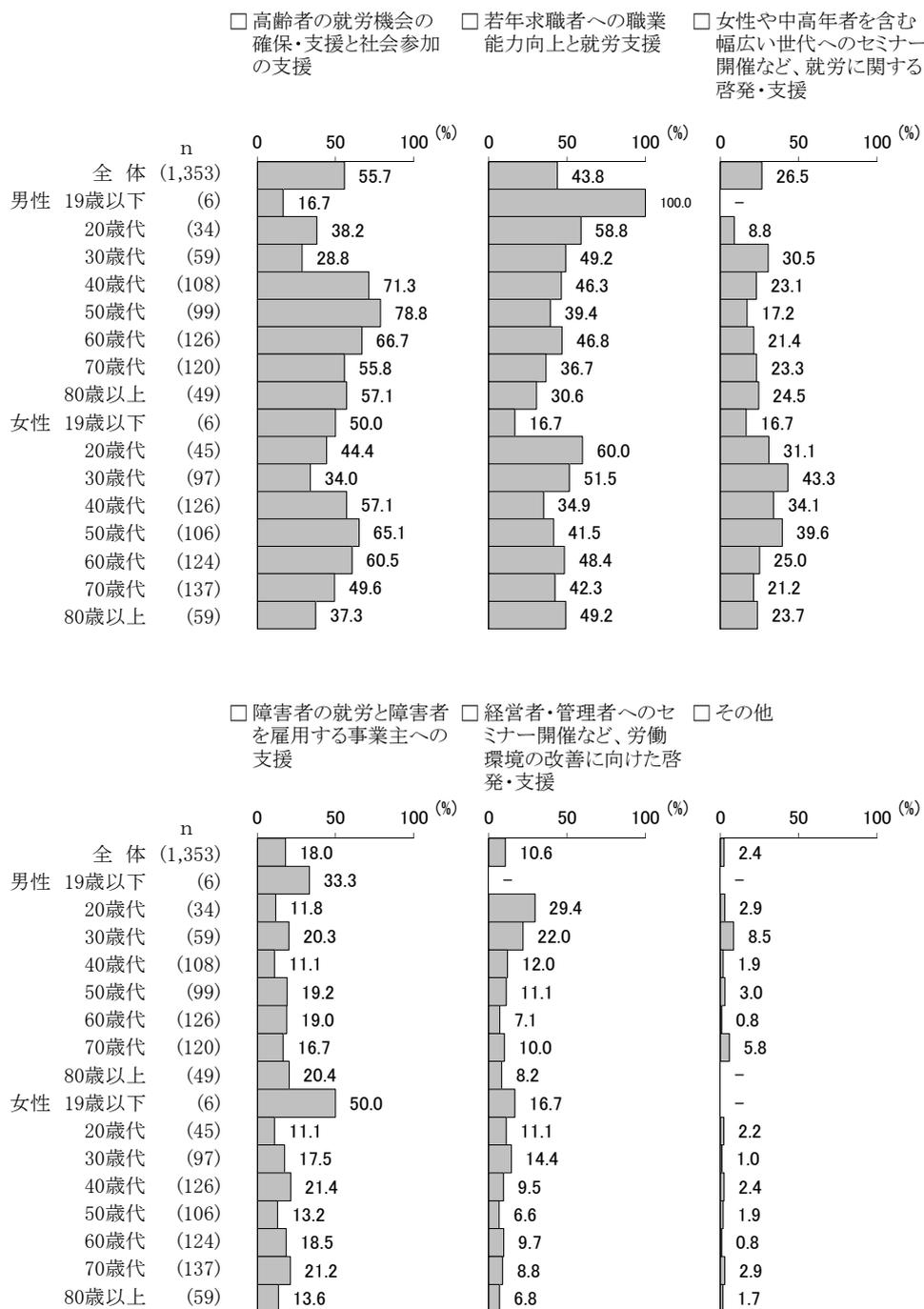


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「高齢者の就労機会の確保・支援と社会参加の支援」が 55.7%で最も高く、次いで「若年求職者への職業能力向上と就労支援」が 43.8%、「女性や中高年者を含む幅広い世代へのセミナー開催など、就労に関する啓発・支援」が 26.5%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「高齢者の就労機会の確保・支援と社会参加の支援」は、男性50歳代で約8割、男性40歳代で7割を超えて、男性60歳代、女性50歳代で6割台半ばと高くなっている。「若年求職者への職業能力向上と就労支援」は、女性20歳代で6割、次いで、男性20歳代、女性30歳代で高くなっている。

図表 12-16-4 「就労支援」について（性・年齢別）

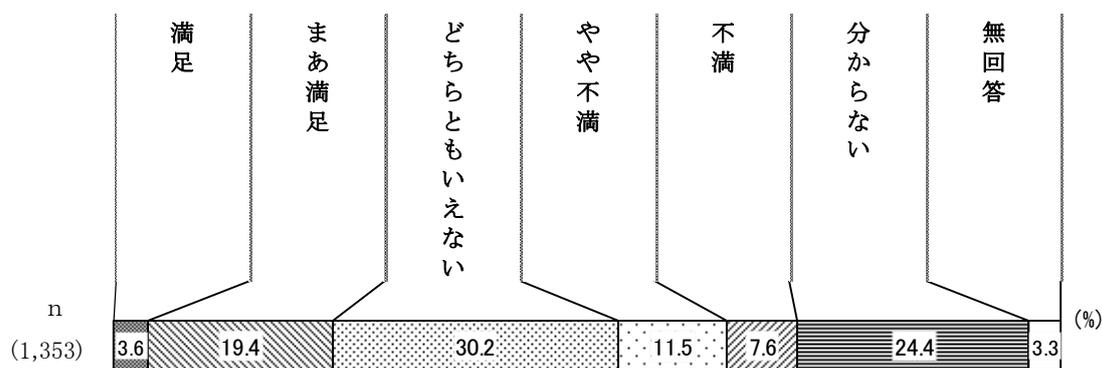


⑰ 「市街地環境の整備・景観づくり」について

松戸市では、快適な利便性の高い市街地環境の整備、耐震化・バリアフリー化の促進、市民や事業者と協働した景観づくりに取り組んでいます。

⑰-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-17-1 「市街地環境の整備・景観づくり」について

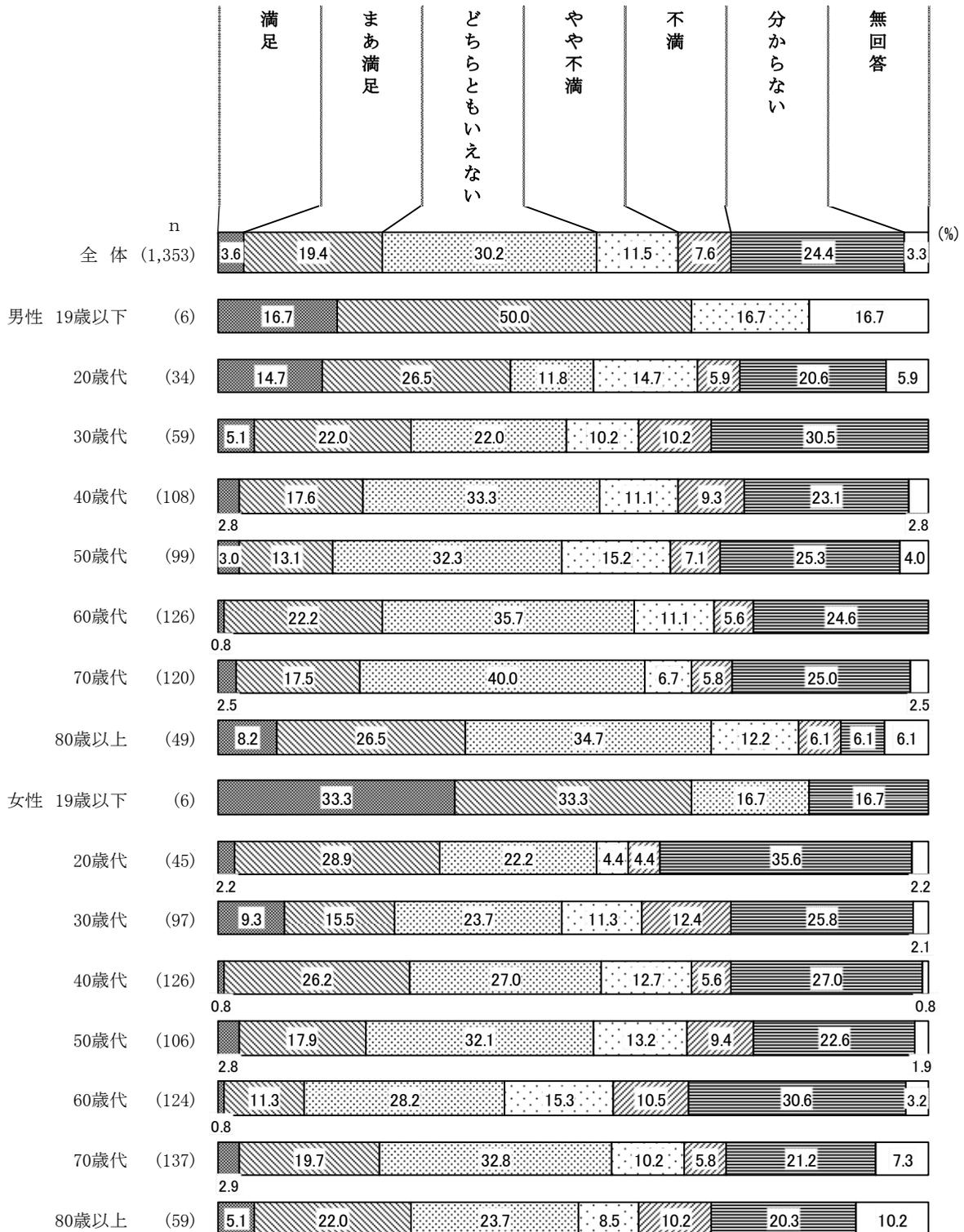


「市街地環境の整備・景観づくり」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が 23.0%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が 19.1%となっている。

【性・年齢別】

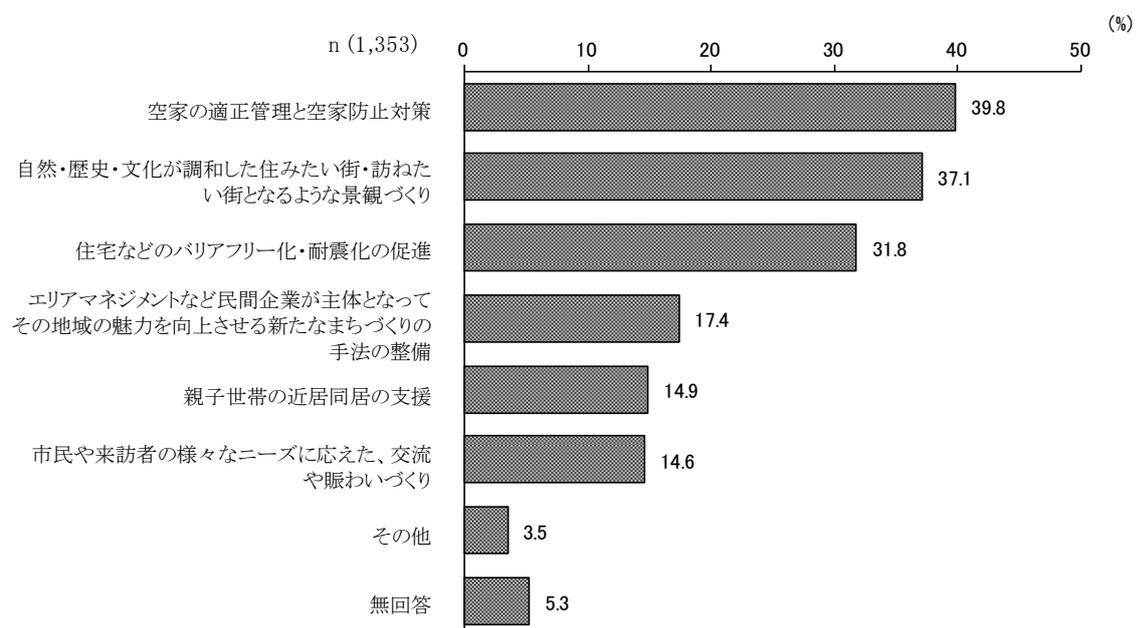
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 20 歳代で 4 割を超え、男性 80 歳以上で 3 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、女性 30 歳代、60 歳代で 2 割台半ば、男女 50 歳代で 2 割を超えて高くなっている。

図表 12-17-2 「市街地環境の整備・景観づくり」について (性・年齢別)



⑰-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

図表 12-17-3 「市街地環境の整備・景観づくり」について

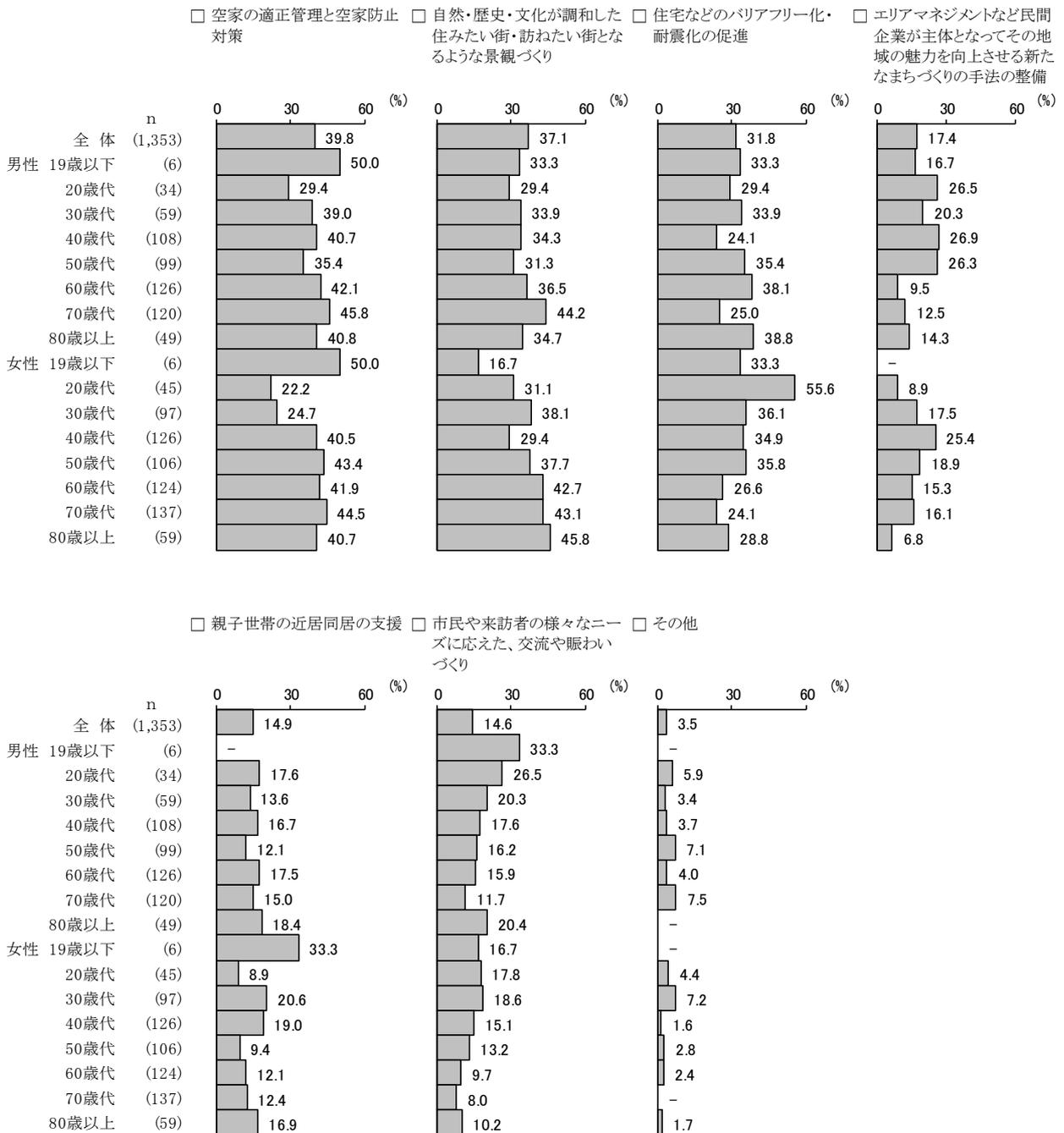


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「空家の適正管理と空家防止対策」が 39.8%で最も高く、次いで「自然・歴史・文化が調和した住みたい街・訪ねたい街となるような景観づくり」が 37.1%、「住宅などのバリアフリー化・耐震化の促進」が 31.8%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「空家の適正管理と空家防止対策」は、男性70歳代、女性50歳代、70歳代で4割台半ばと高くなっている。「自然・歴史・文化が調和した住みたい街・訪ねたい街となるような景観づくり」は、男性70歳代、女性70歳代、80歳以上で4割台半ば、女性60歳代で4割を超えて高くなっている。

図表 12-17-4 「市街地環境の整備・景観づくり」について（性・年齢別）

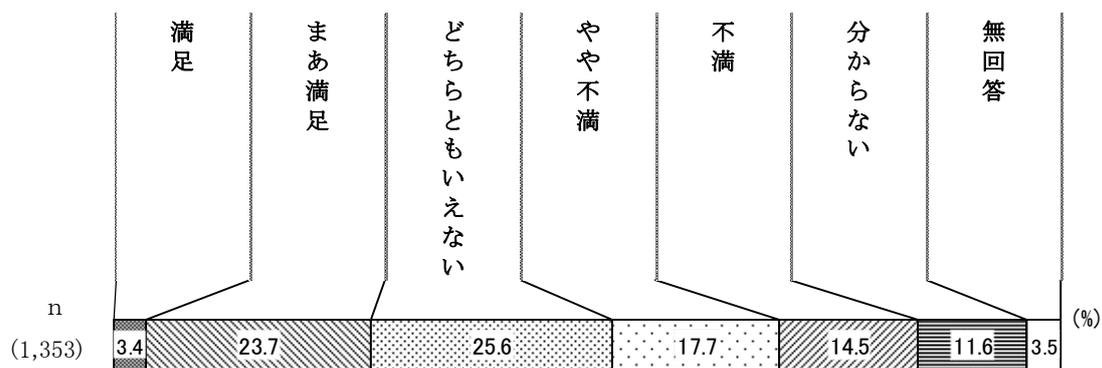


⑱ 「道路・公共交通の整備」について

松戸市では、歩行者や車による移動、公共交通の利用がしやすくなるよう、道路・公共交通の整備に取り組んでいます。

⑱-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-18-1 「道路・公共交通の整備」について

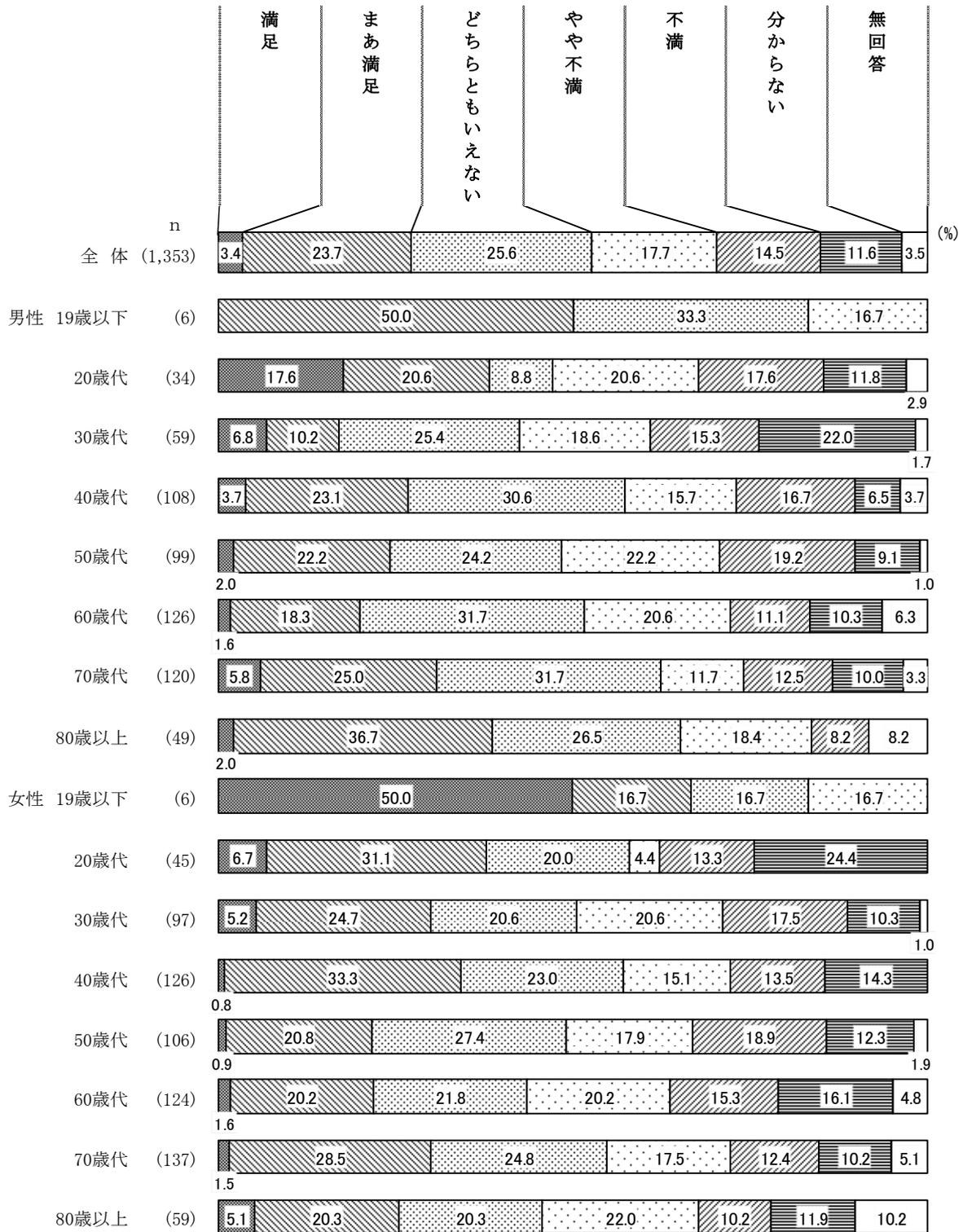


「道路・公共交通の整備」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が27.1%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が32.2%となっている。

【性・年齢別】

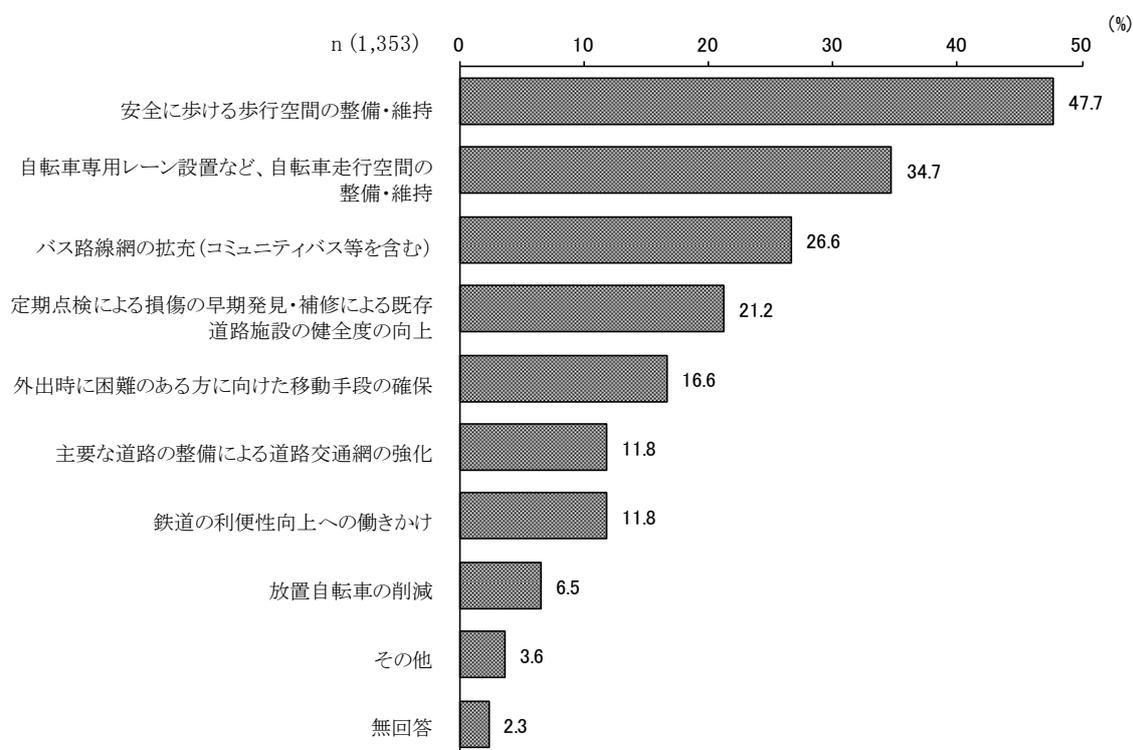
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上、女性 20 歳代で約 4 割、女性 40 歳代で 3 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、男性 50 歳代で 4 割を超え、男性 20 歳代、女性 30 歳代で約 4 割と高くなっている。

図表 12-18-2 「道路・公共交通の整備」について（性・年齢別）



⑱-2 今後特に力を入れてほしい取り組み (〇は2つまで)

図表 12-18-3 「道路・公共交通の整備」について

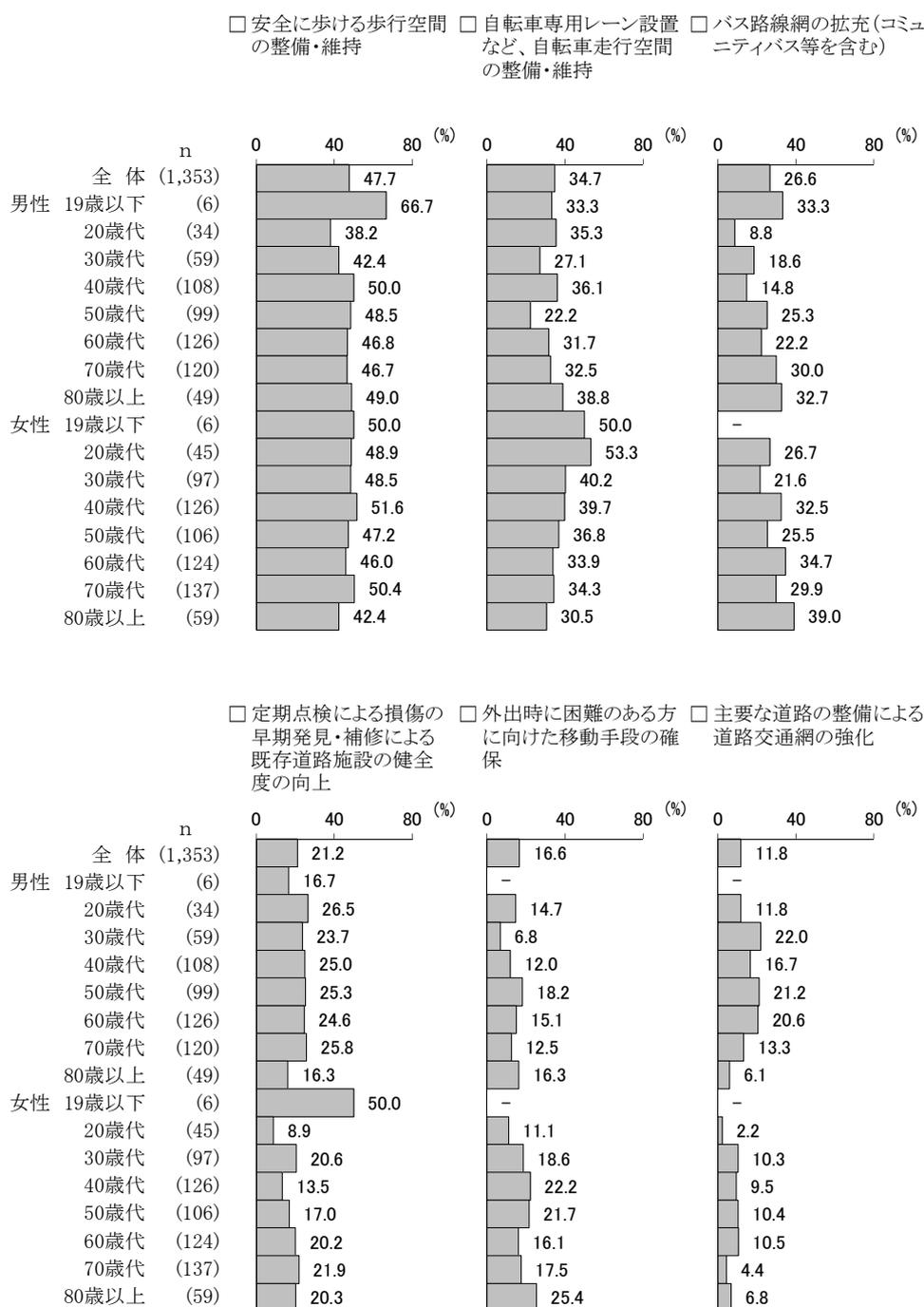


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「安全に歩ける歩行空間の整備・維持」が47.7%で最も高く、次いで「自転車専用レーン設置など、自転車走行空間の整備・維持」が34.7%、「バス路線網の拡充(コミュニティバス等を含む)」が26.6%となっている。

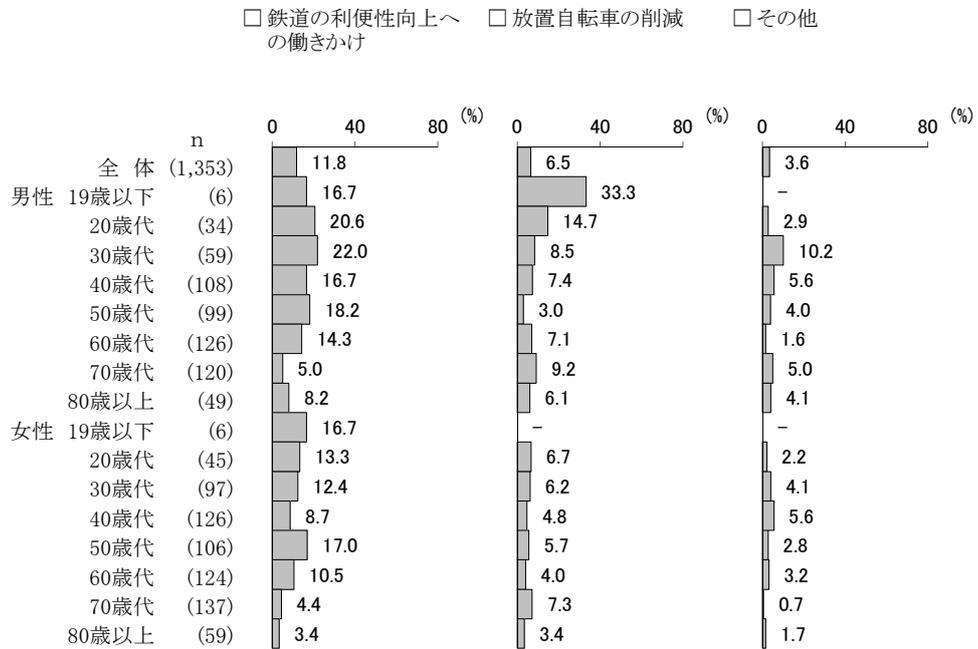
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「安全に歩ける歩行空間の整備・維持」は、女性40歳代で5割を超え、女性70歳代で5割と高くなっている。「自転車専用レーン設置など、自転車走行空間の整備・維持」は、女性20歳代で5割台半ば、女性30歳代で4割と高くなっている。

図表 12-18-4 「道路・公共交通の整備」について（性・年齢別）



図表 12-18-4 「道路・公共交通の整備」について（性・年齢別（続き））

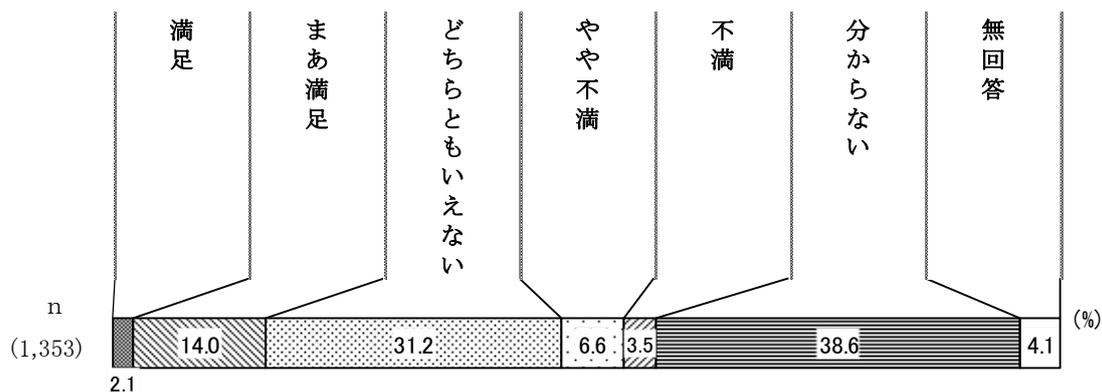


⑱ 「行政経営」について

松戸市では、市民ニーズを把握した計画策定、広報などを通じた行政活動の透明化、人材の育成や情報システムを活用した行政の生産性の向上に取り組んでいます。

⑱-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-19-1 「行政経営」について

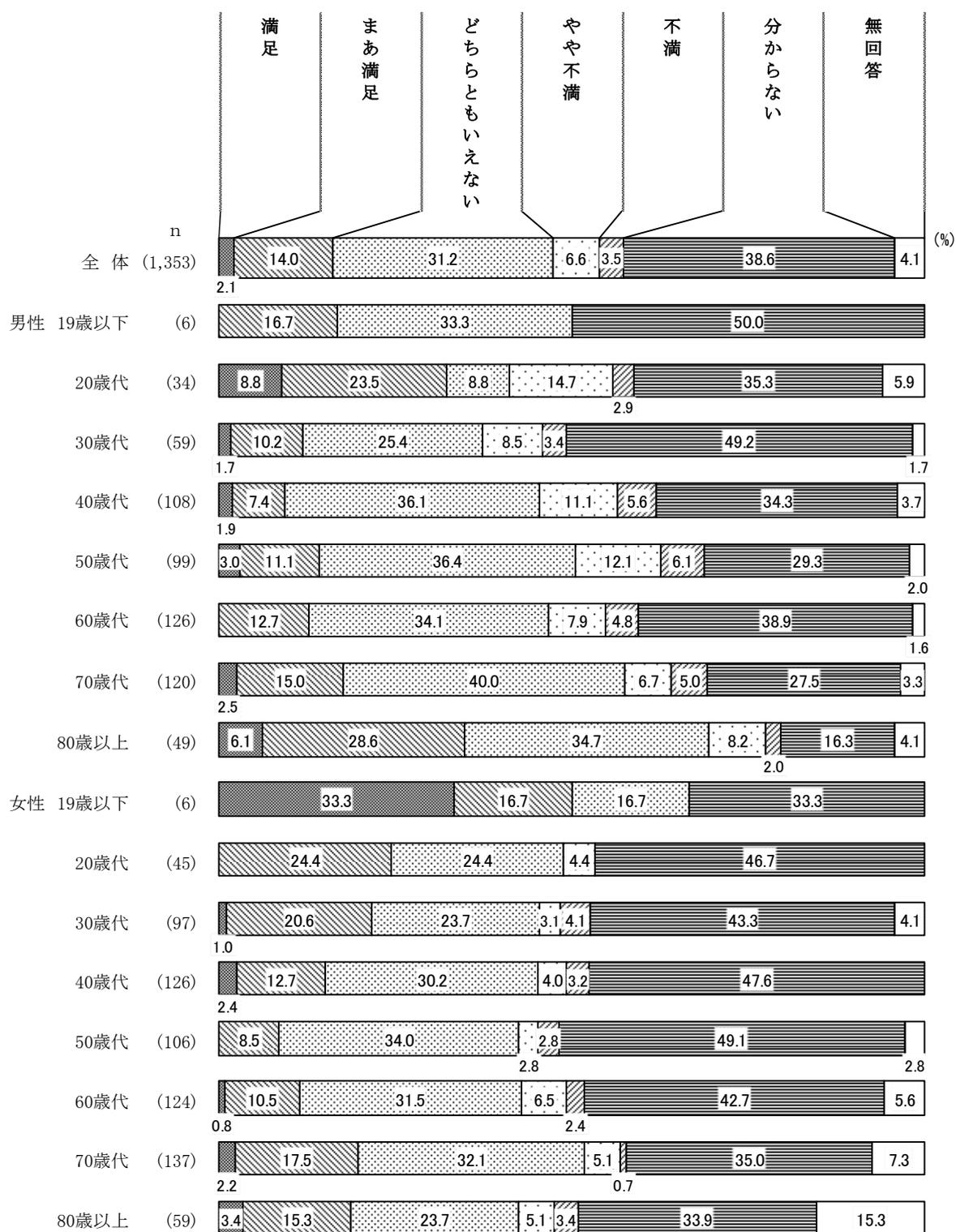


「行政経営」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が16.1%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が10.1%となっている。

【性・年齢別】

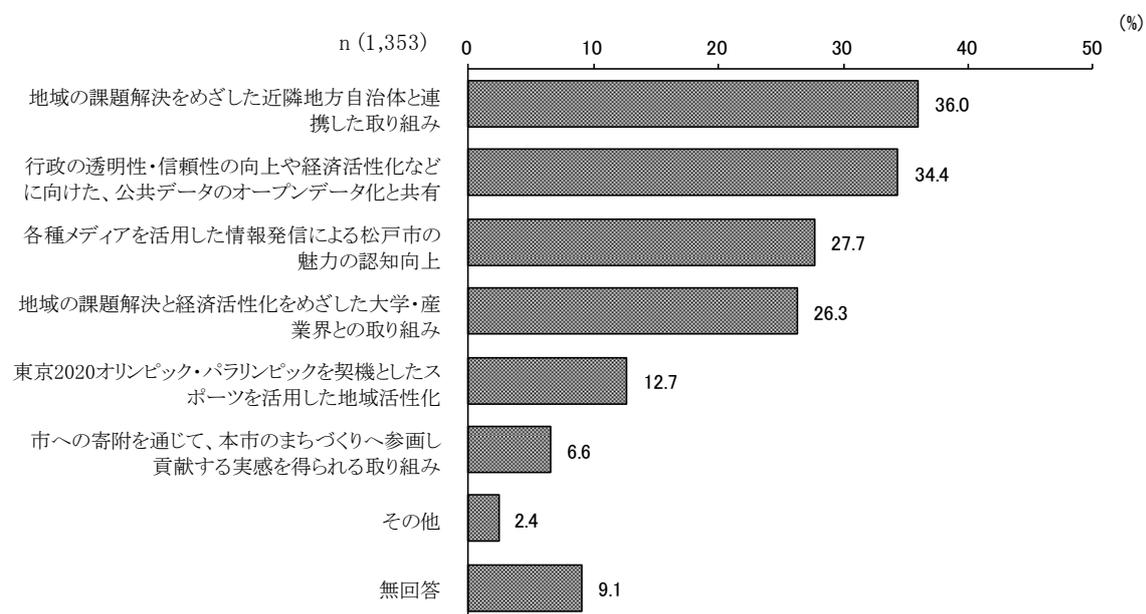
性・年齢別でみると、『満足』は、男性 80 歳以上で 3 割台半ば、男性 20 歳代で 3 割を超えて高くなっている。一方、『不満』は、男性 20 歳代、50 歳代で約 2 割と高くなっている。

図表 12-19-2 「行政経営」について（性・年齢別）



⑱-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

図表 12-19-3 「行政経営」について

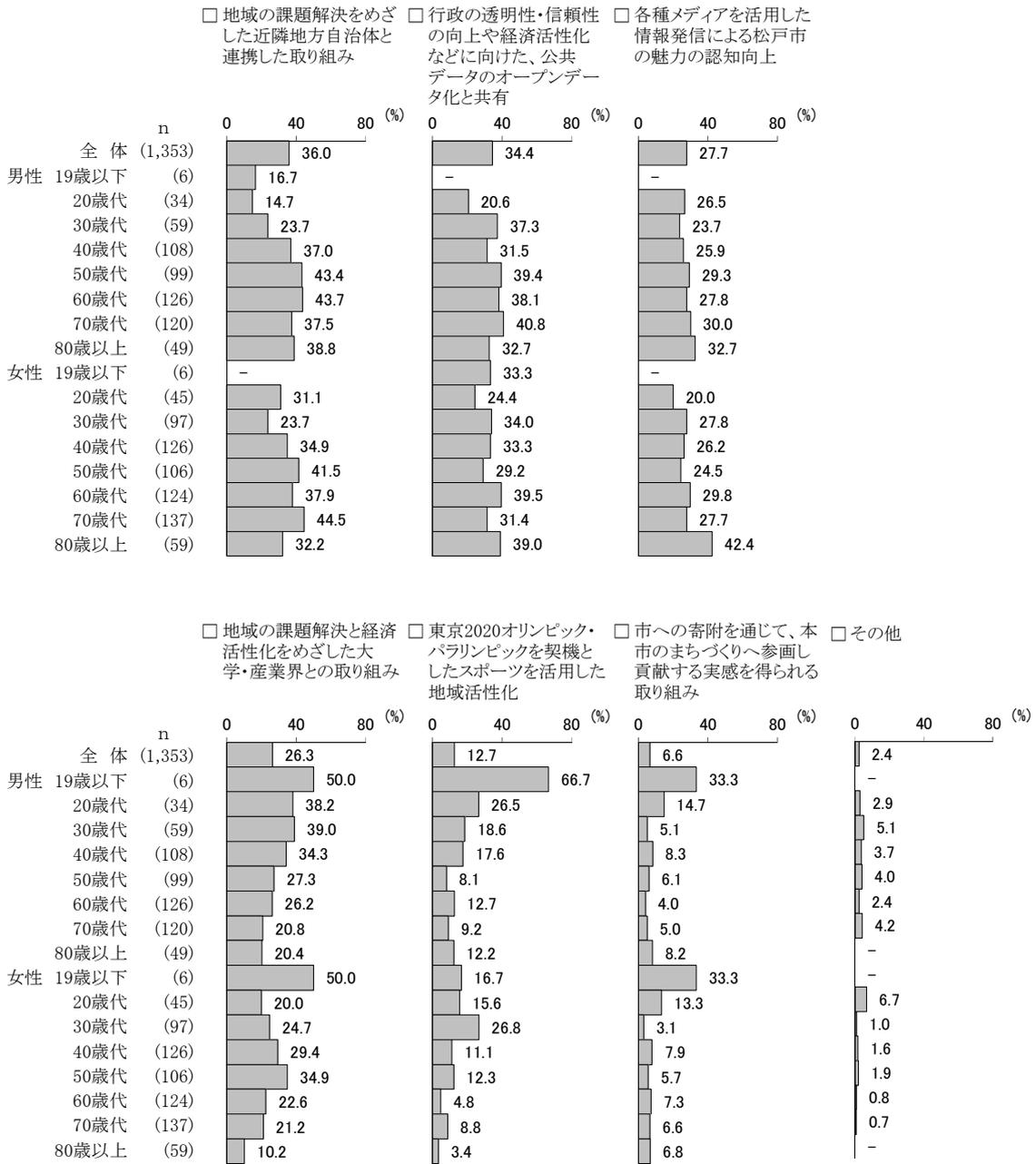


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「地域の課題解決をめざした近隣地方自治体と連携した取り組み」が36.0%で最も高く、次いで「行政の透明性・信頼性の向上や経済活性化などに向けた、公共データのオープンデータ化と共有」が34.4%、「各種メディアを活用した情報発信による松戸市の魅力の認知向上」が27.7%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「地域の課題解決をめざした近隣地方自治体と連携した取り組み」は、男性50歳代、60歳代、女性70歳代で4割台半ば、女性50歳代で4割を超えて高くなっている。「行政の透明性・信頼性の向上や経済活性化などに向けた、公共データのオープンデータ化と共有」は、男性70歳代で4割、次いで、女性60歳代で高くなっている。

図表 12-19-4 「行政経営」について（性・年齢別）

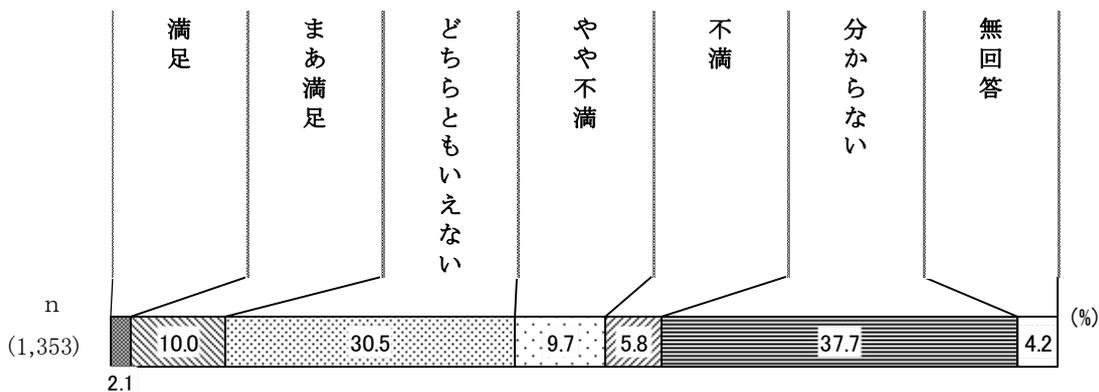


⑳ 「財政運営・財産の管理」について

松戸市では、事業全般にわたる見直しや歳入・歳出の見直しを図り、健全財政の維持を図るとともに、市の財産の適正な管理と有効活用に取り組んでいます。

㉑-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

図表 12-20-1 「財政運営・財産の管理」について

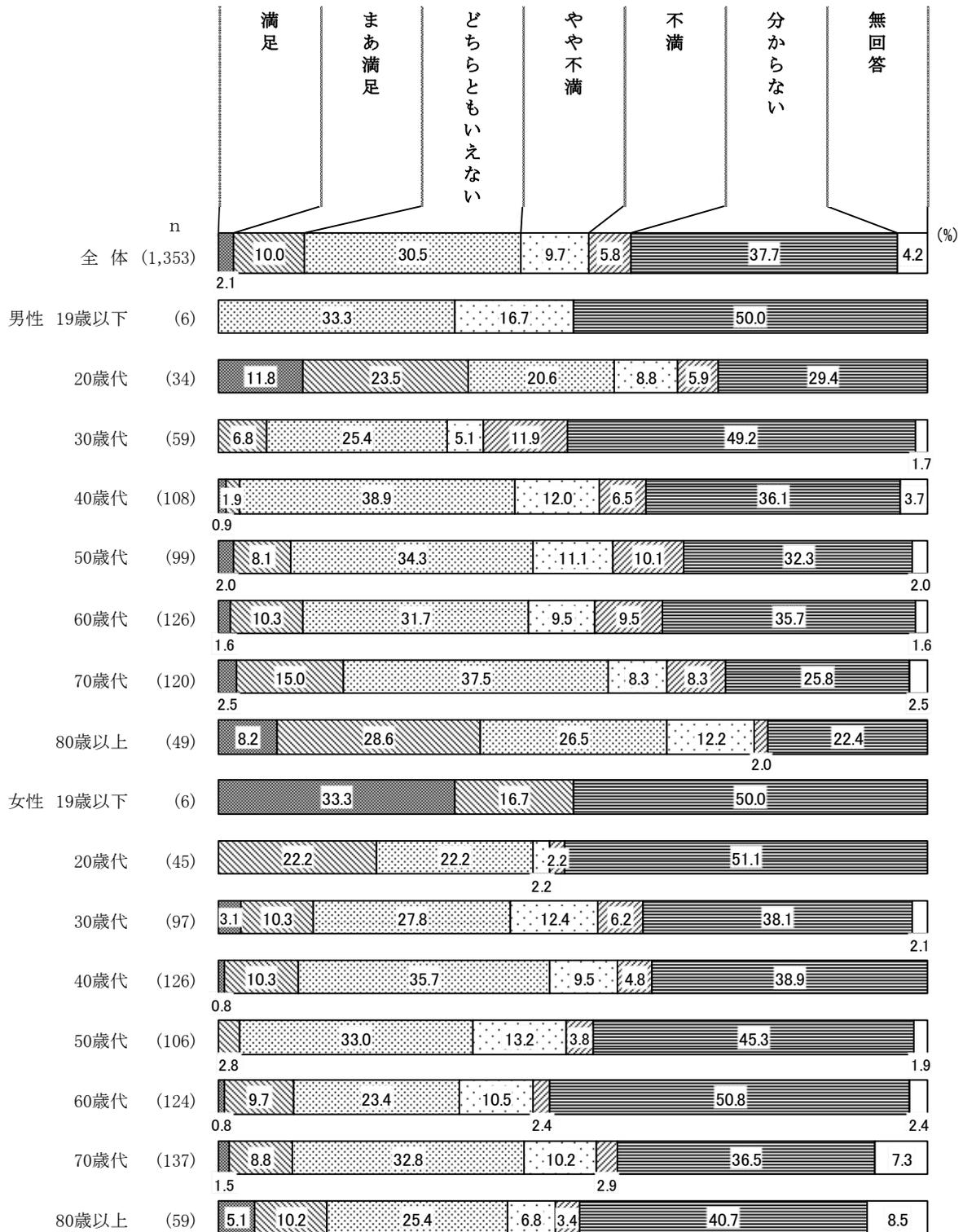


「財政運営・財産の管理」の満足度は、「満足」と「まあ満足」をあわせた『満足』が12.1%、「不満」と「やや不満」をあわせた『不満』が15.5%となっている。

【性・年齢別】

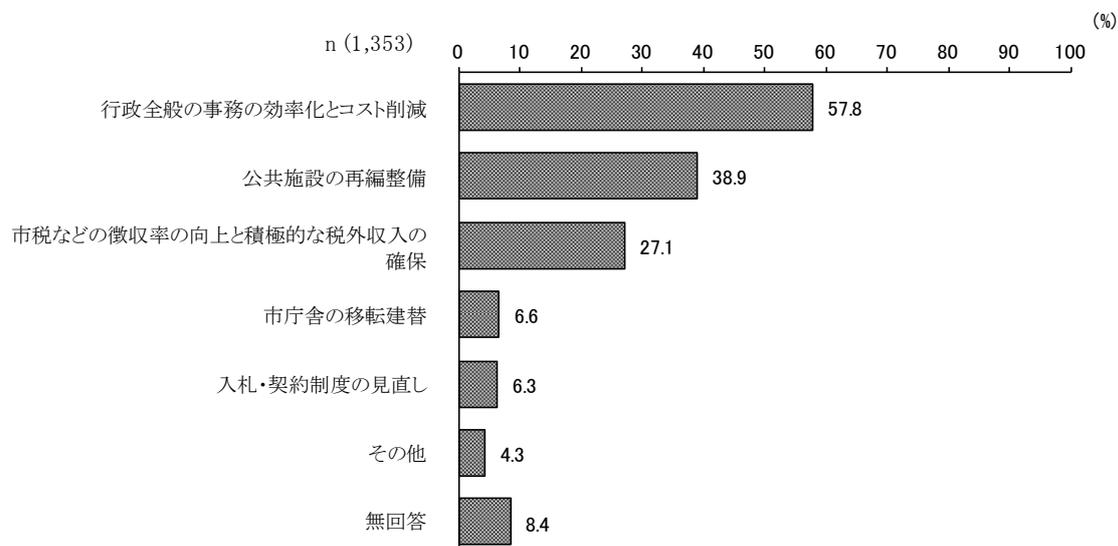
性・年齢別で見ると、『満足』は、男性 20 歳代、80 歳以上で 3 割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、男性 50 歳代で 2 割を超え、男性 40 歳代、60 歳代、女性 30 歳代で約 2 割と高くなっている。

図表 12-20-2 「財政運営・財産の管理」について（性・年齢別）



⑳-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

図表 12-20-3 「財政運営・財産の管理」について

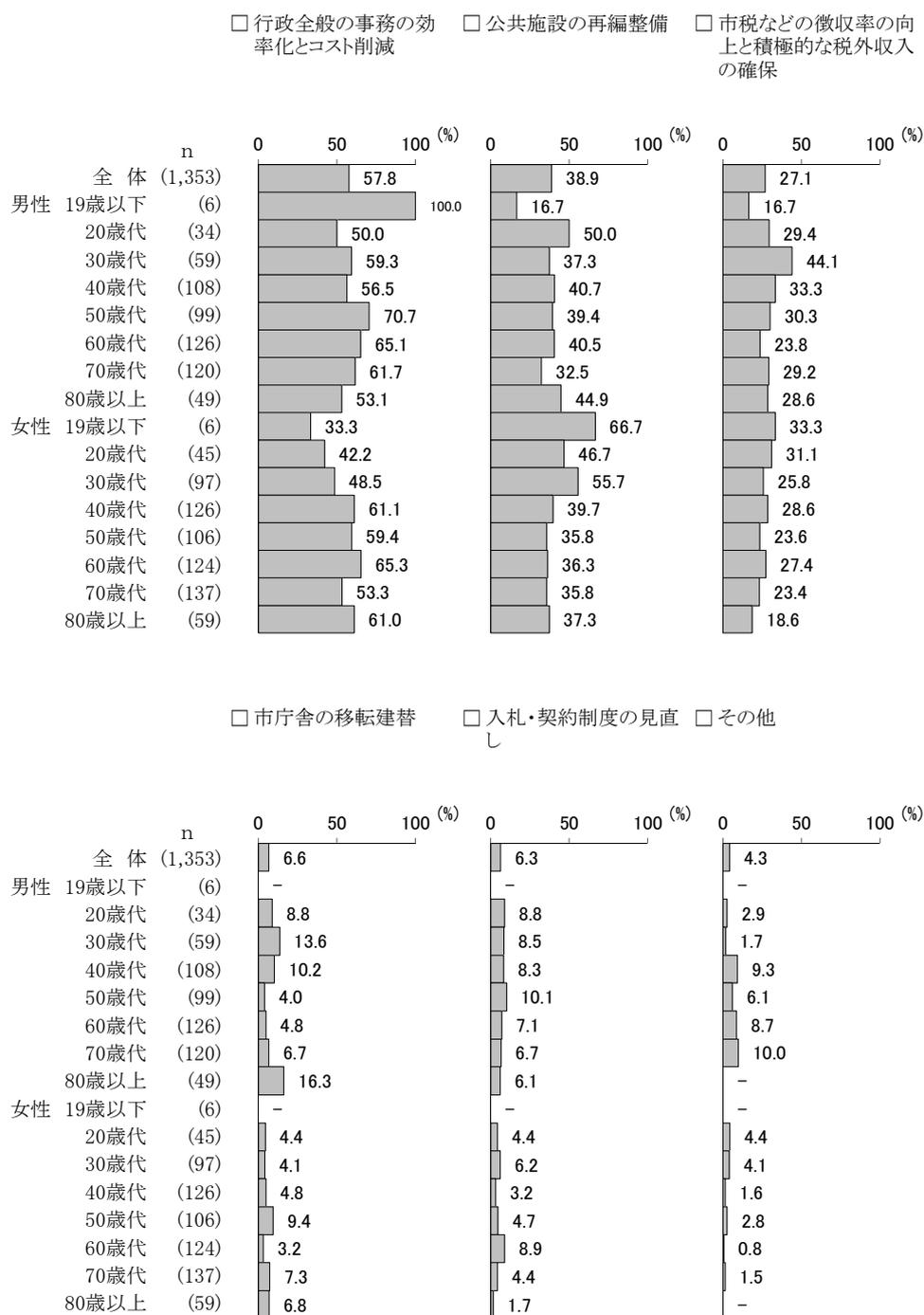


今後特に力を入れてほしい取り組みは、「行政全般の事務の効率化とコスト削減」が57.8%で最も高く、次いで「公共施設の再編整備」が38.9%、「市税などの徴収率の向上と積極的な税外収入の確保」が27.1%となっている。

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「行政全般の事務の効率化とコスト削減」は、男性 50 歳代で 7 割、男性 60 歳代、女性 60 歳代で 6 割台半ば、男性 70 歳代と女性 80 歳以上で 6 割を超えて高くなっている。「公共施設の再編整備」は、女性 30 歳代で 5 割台半ば、男性 20 歳代で 5 割、男性 80 歳以上、女性 20 歳代で 4 割台半ばと高くなっている。

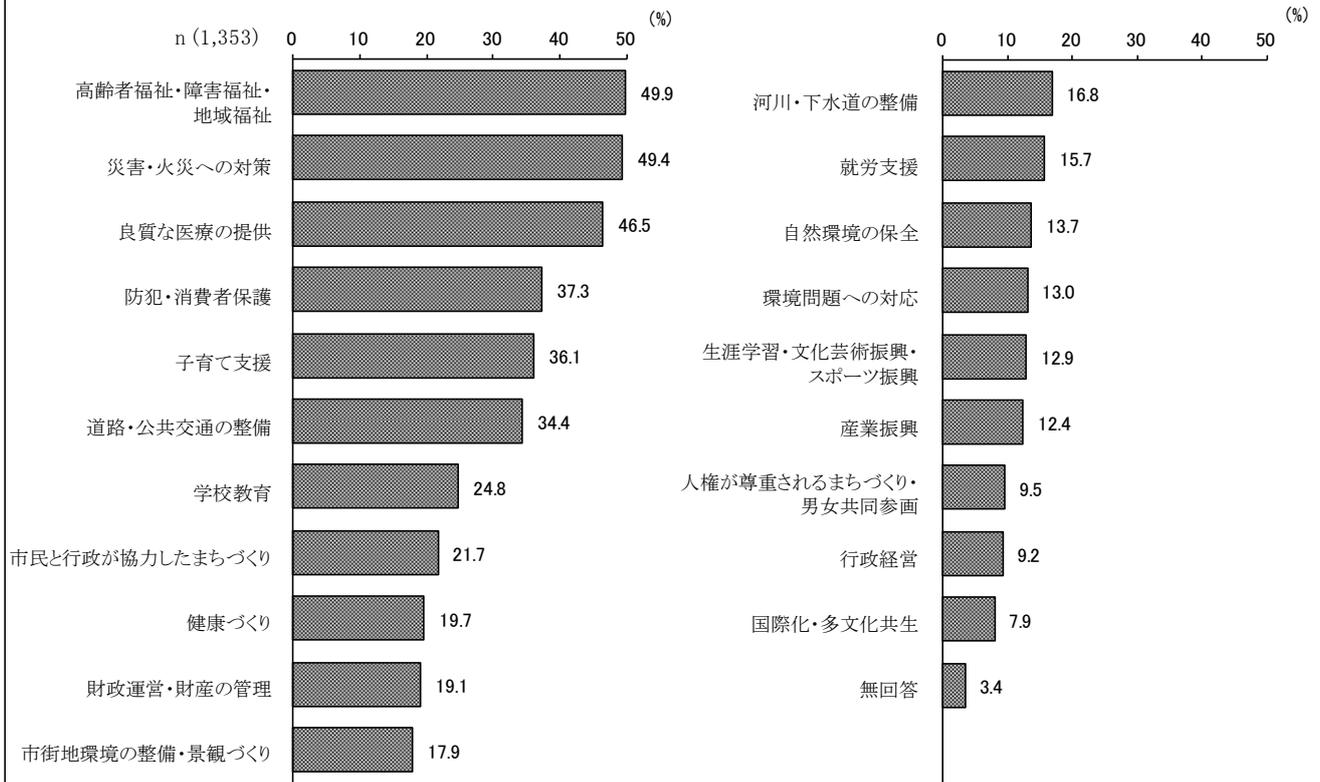
図表 12-20-4 「財政運営・財産の管理」について（性・年齢別）



(13) 重要と考える松戸市の政策分野

問13 「今後重要となると考える松戸市の政策分野」は、次のうちどれですか。問12の①～⑳に対応した以下の選択肢の中から、当てはまる番号を5つまで記入してください。なお、記入欄へはどの順番で記入しても構いません。

図表 13-1 重要と考える松戸市の政策分野



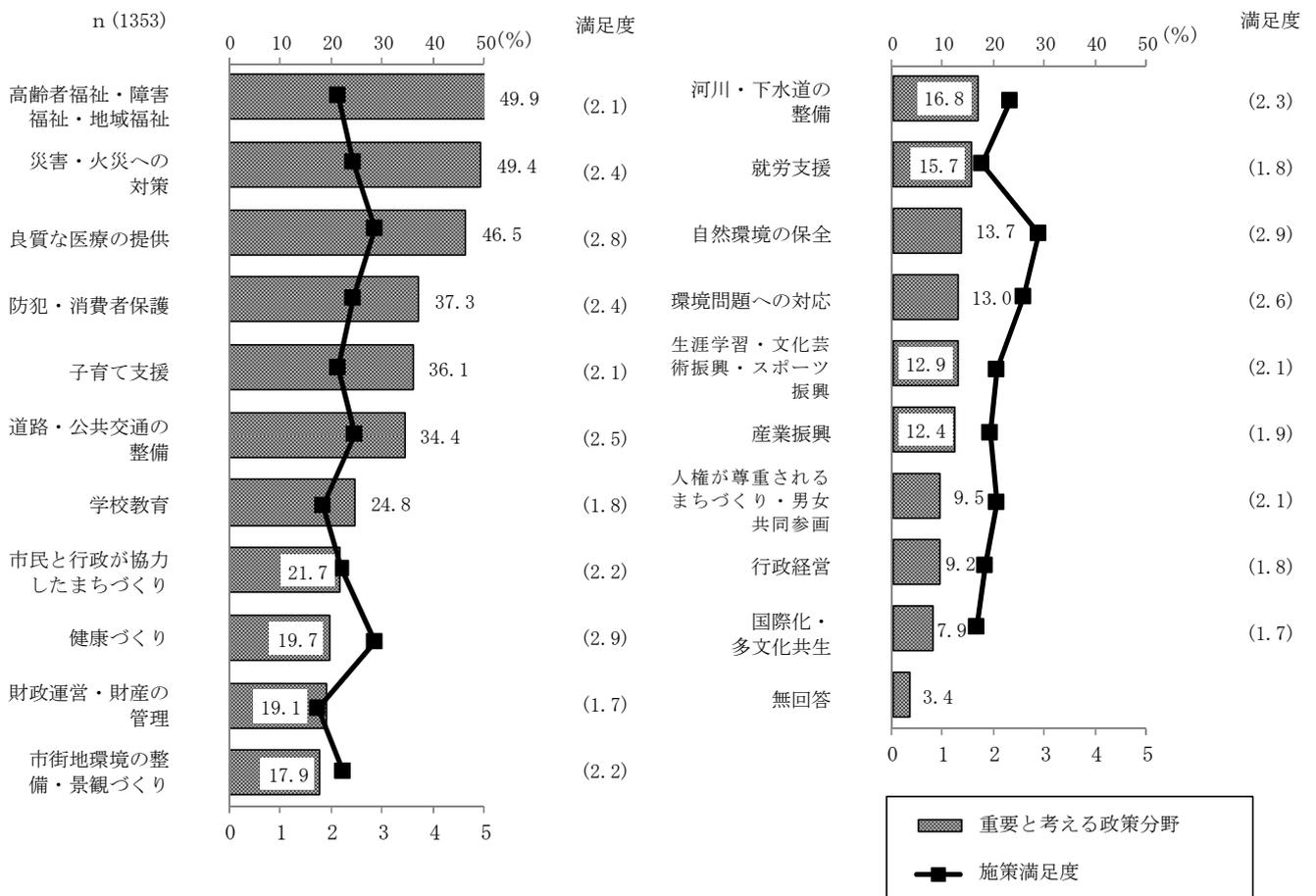
重要となると考える政策分野は、「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」が49.9%で最も高く、次いで「災害・火災への対策」が49.4%、「良質な医療の提供」が46.5%となっている。

【重要と考える政策分野と施策満足度】

重要と考える政策分野を施策満足度とあわせてみると、「良質な医療の提供」は重要と考える割合が46.5%で高く、満足度も2.8ポイントで高くなっている。「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」、「子育て支援」は重要と考える割合は高い傾向があるが、満足度は低くなっている。「自然環境の保全」、「環境問題への対応」は重要と考える割合が低い傾向があるが、満足度は高くなっている。

<満足度（問12）の算出>
 「満足」から「不満」まで5段階の回答を5～1に数値化し、全回答の平均値を「満足度」とした。

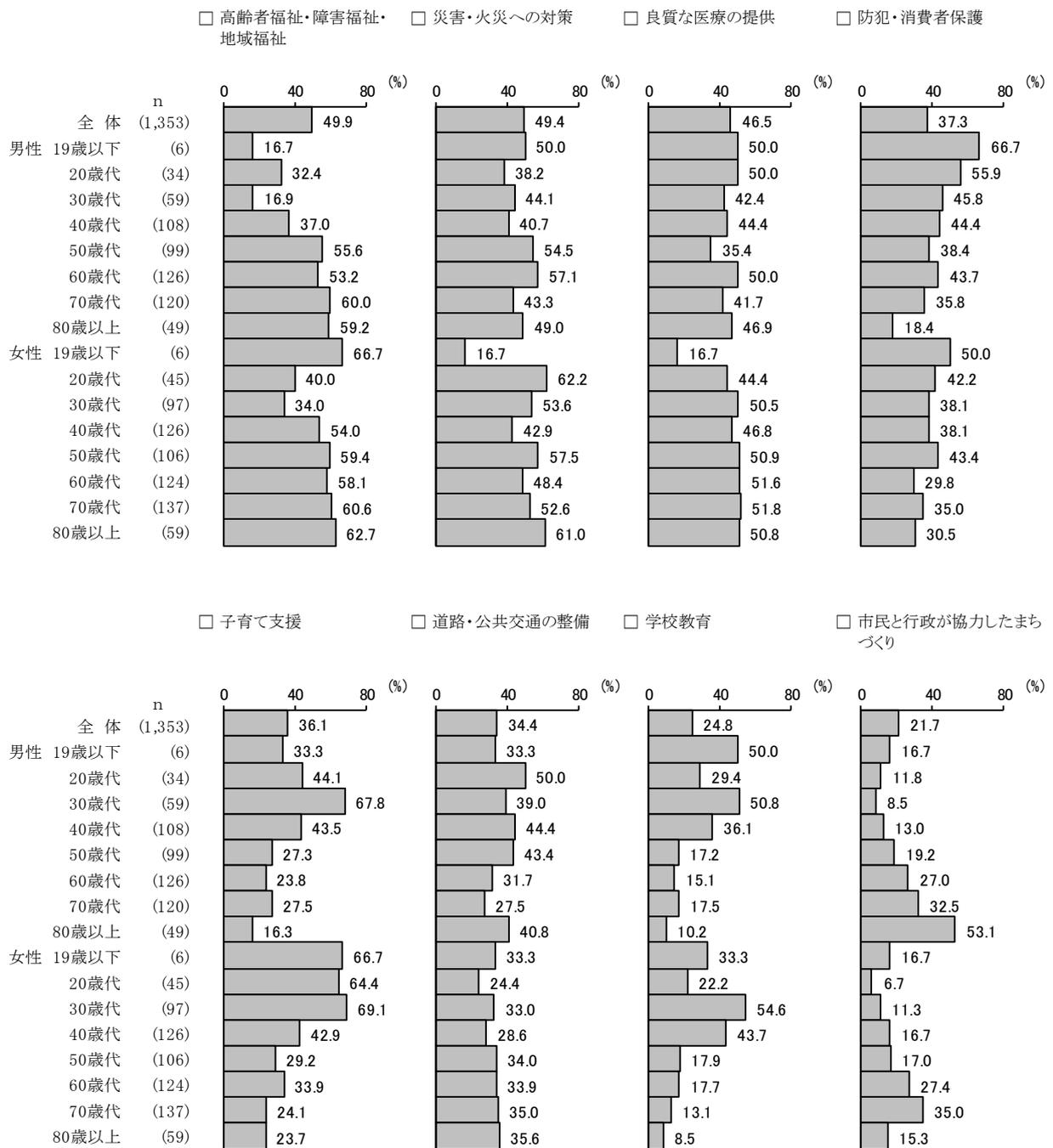
図表 13-2 重要と考える松戸市の政策分野と施策満足度



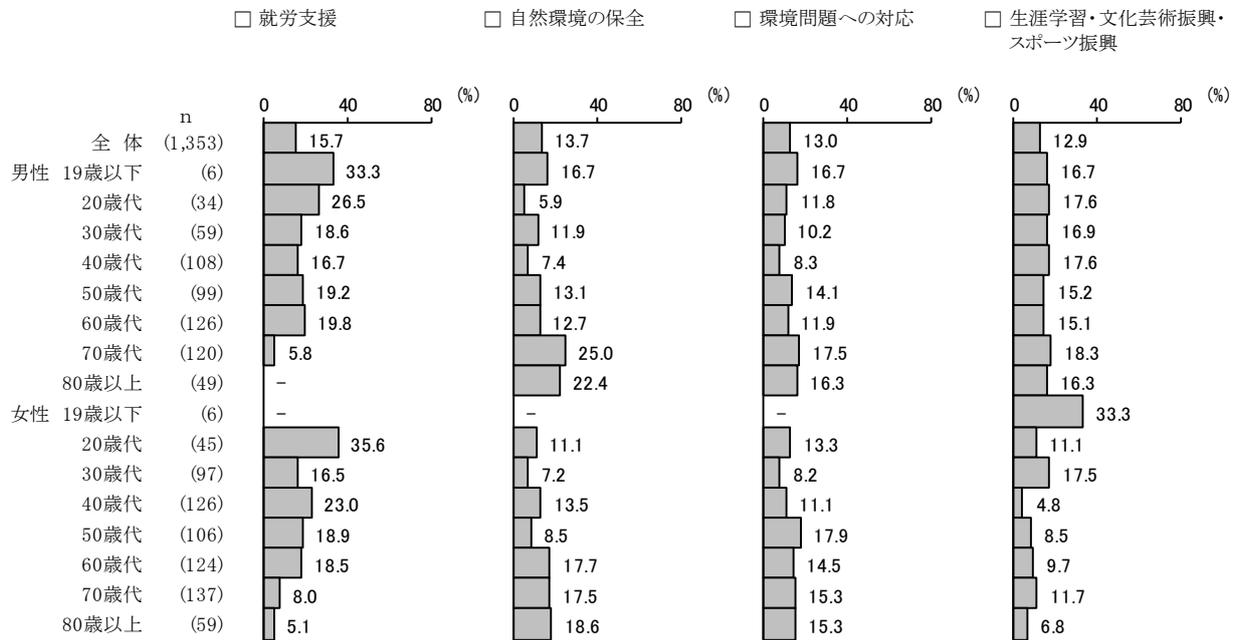
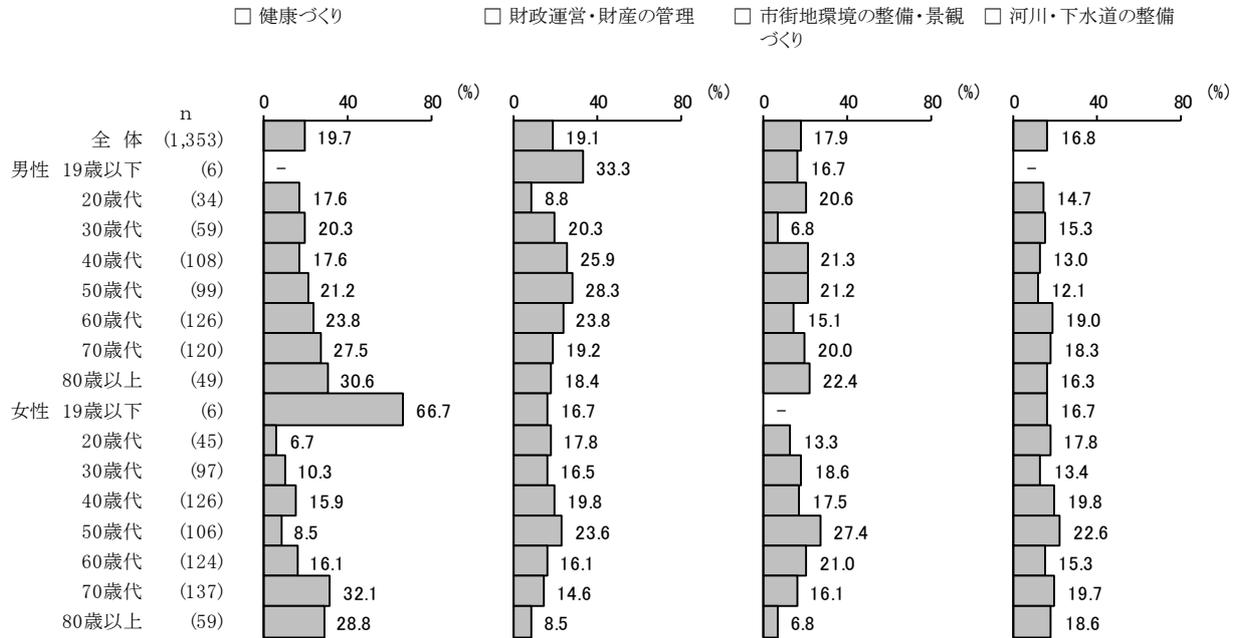
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」は、女性80歳以上で6割を超え、男性70歳代、女性70歳代で6割と高くなっている。「災害・火災への対策」は、女性20歳代、80歳以上で6割を超えて高くなっている。「子育て支援」は、男性30歳代、女性30歳代で約7割、女性20歳代で6割台半ばと高くなっている。「市民と行政が協力したまちづくり」は、男性80歳以上で5割台半ばと高くなっている。

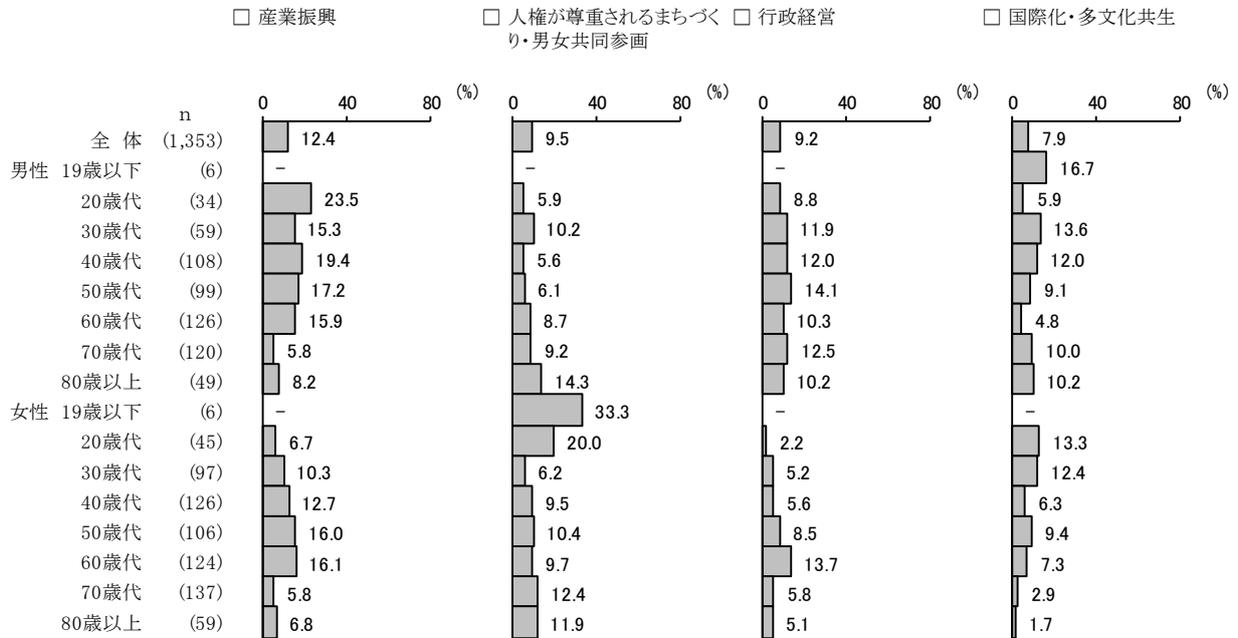
図表 13-3 重要と考える松戸市の政策分野（性・年齢別）



図表 13-3 重要と考える松戸市の政策分野（性・年齢別（続き））



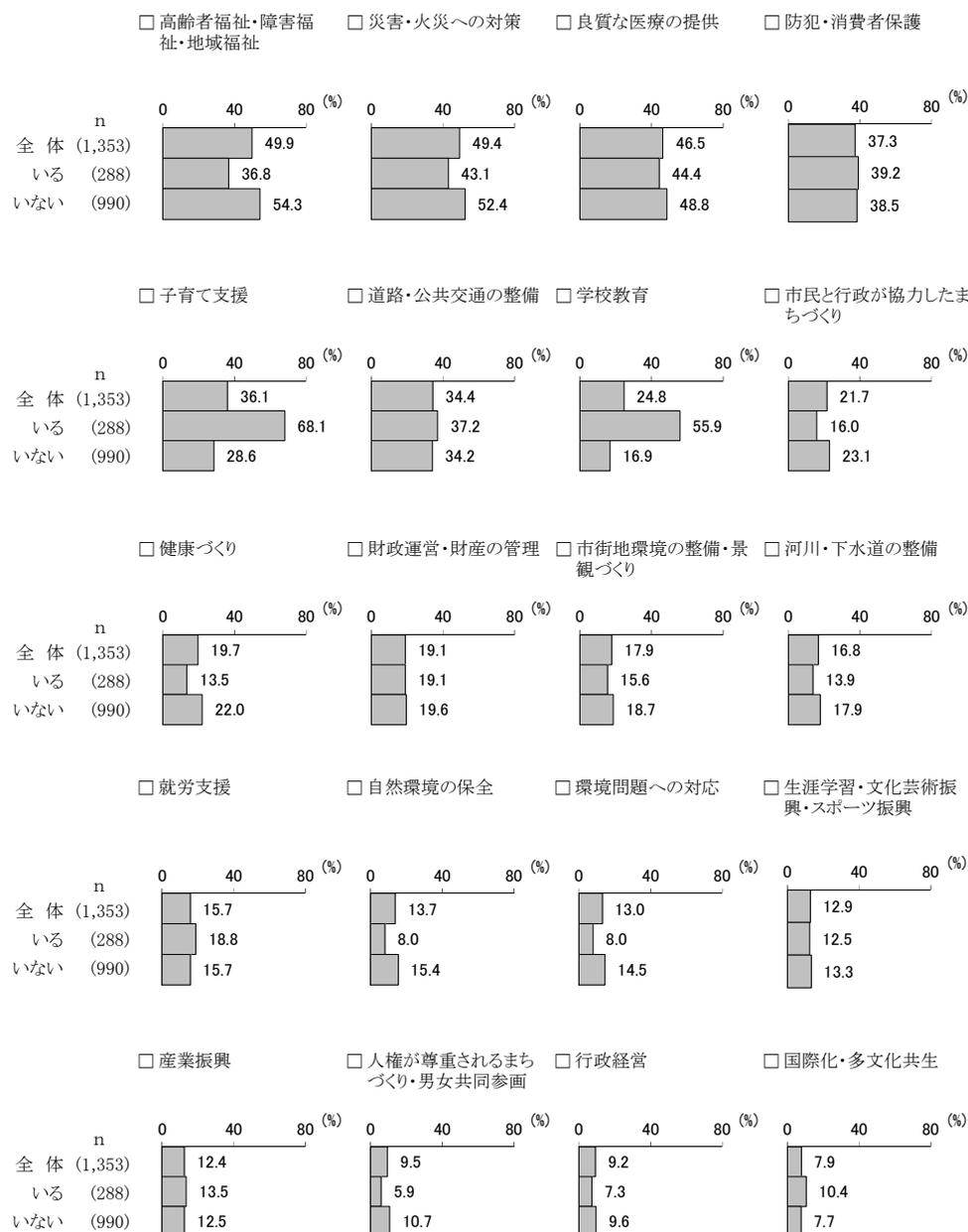
図表 13-3 重要と考える松戸市の政策分野（性・年齢別（続き））



【中学生以下の子どもの有無別】

中学生以下の子どもの有無別でみると、「子育て支援」は、子どもが“いる”が“いない”よりも 39.5 ポイント、「学校教育」も“いる”が“いない”よりも 39.0 ポイント高くなっている。一方、「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」は、子どもが“いない”が“いる”よりも 17.5 ポイント、「災害・火災への対策」も“いない”が“いる”よりも 9.3 ポイント高くなっている。

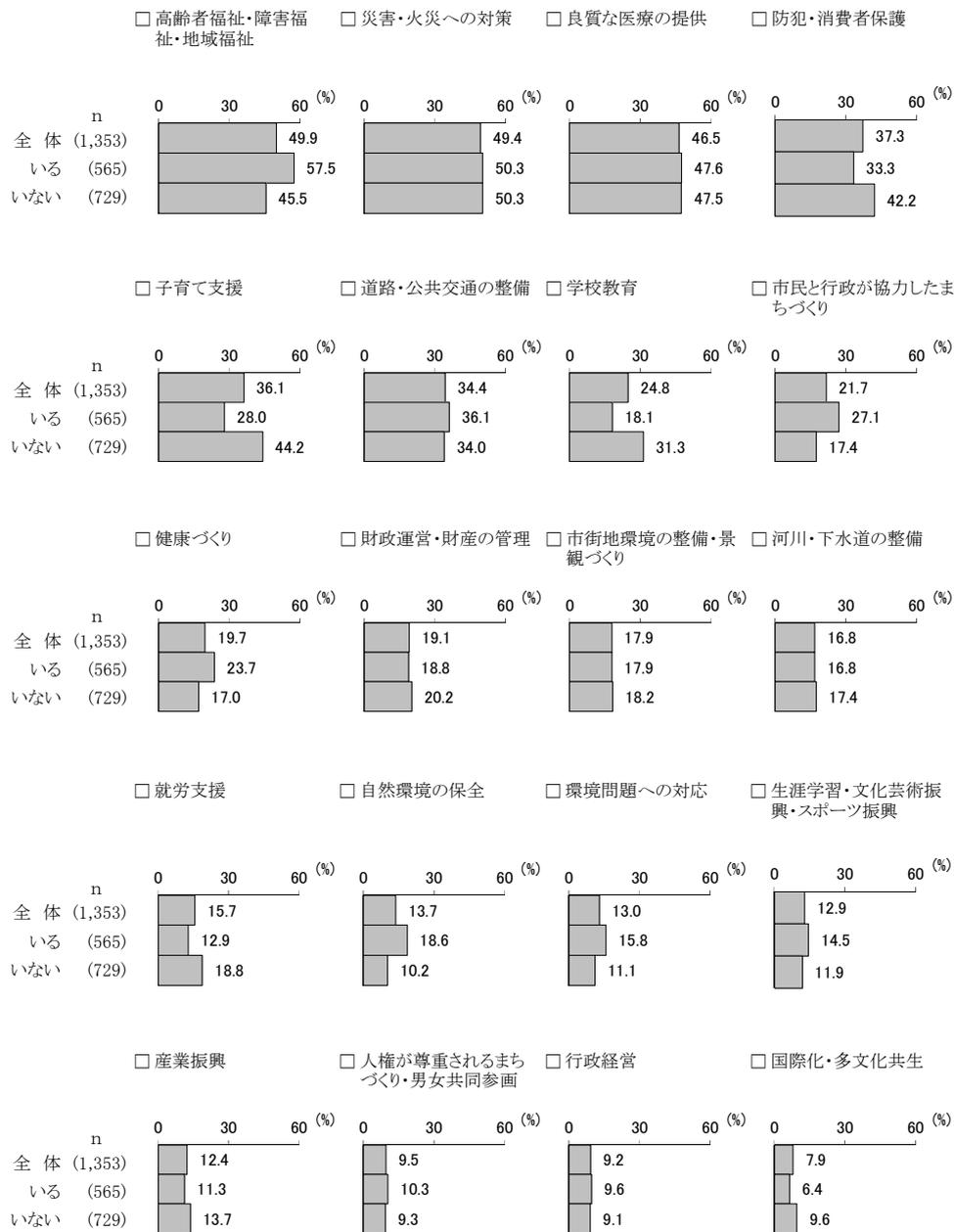
図表 13-4 重要と考える松戸市の政策分野（中学生以下の子どもの有無別）



【65歳以上の高齢者の有無別】

65歳以上の高齢者の有無別でみると、「子育て支援」は、高齢者の同居者が「いない」が「いる」よりも16.2ポイント高く、「学校教育」も「いない」が「いる」よりも13.2ポイント高くなっている。一方、「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」は、高齢者の同居者が「いる」が「いない」よりも12.0ポイント高く、「市民と行政が協力したまちづくり」も「いる」が「いない」よりも9.7ポイント高くなっている。

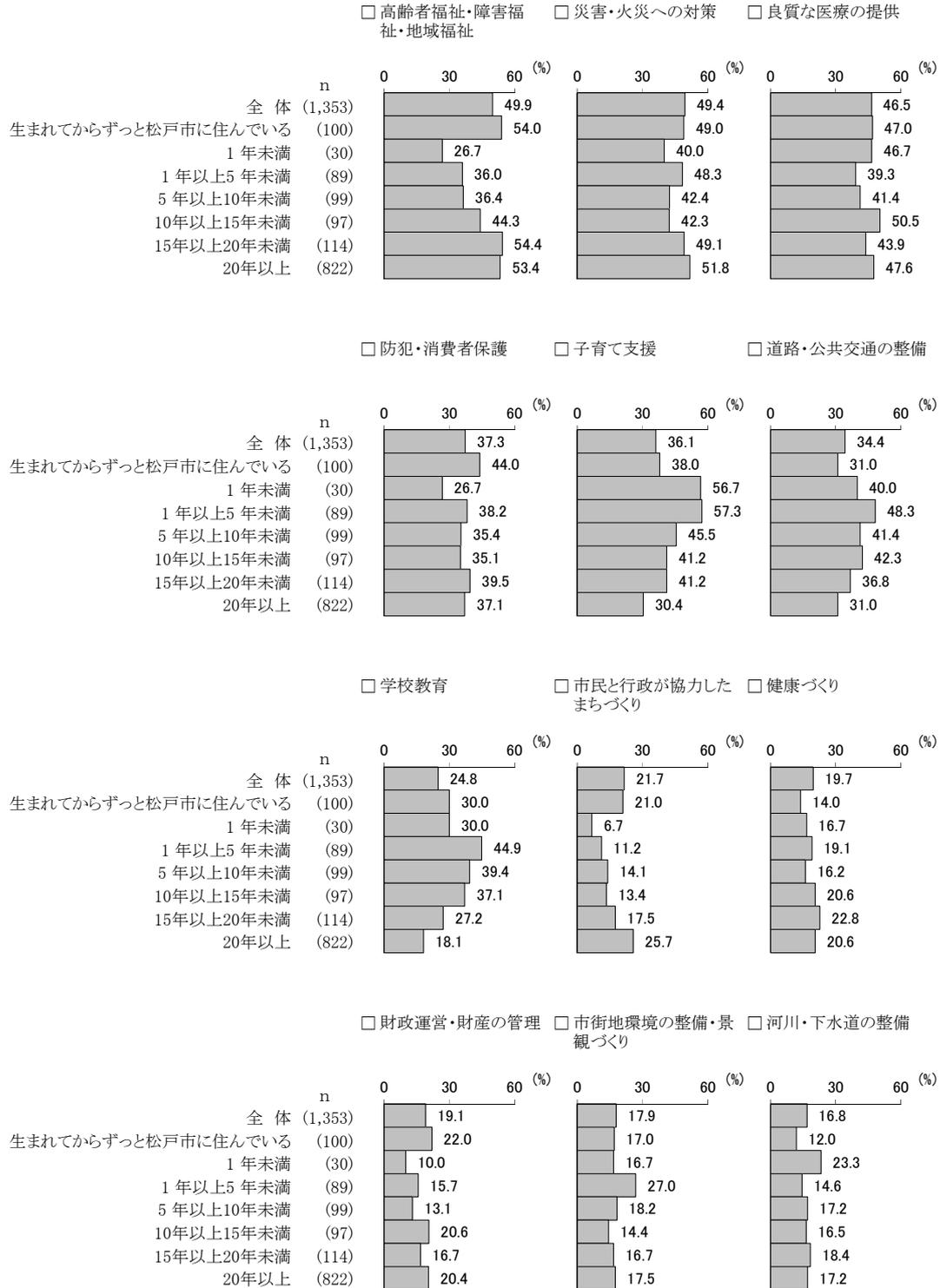
図表 13-5 重要と考える松戸市の政策分野（65歳以上の高齢者の有無別）



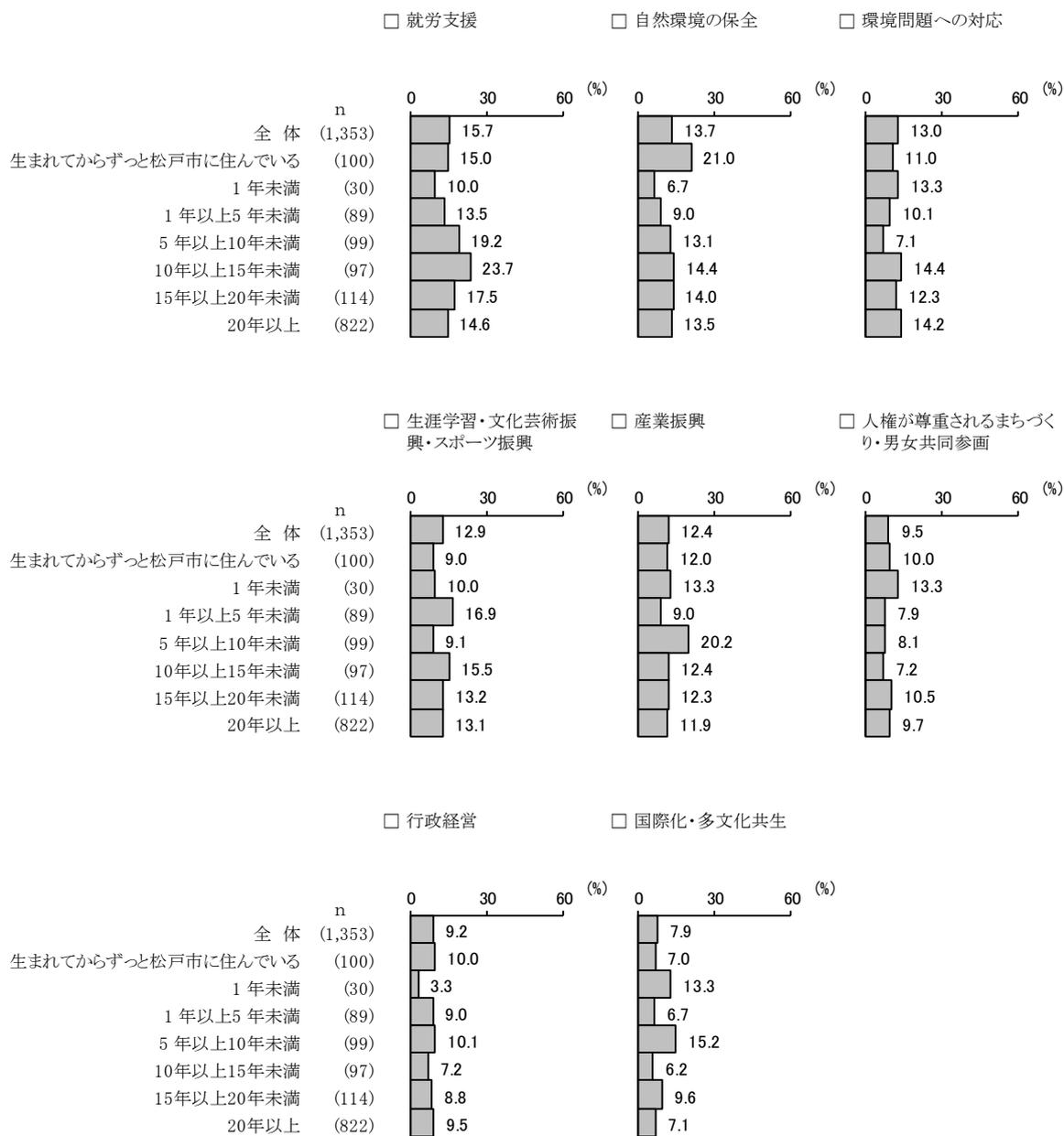
【居住年数別】

居住年数別でみると、「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」は、「15年以上20年未満」、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「20年以上」で5割台半ばと高くなっている。「良質な医療の提供」は、「10年以上15年未満」で5割、次いで、「20年以上」、「生まれてからずっと松戸市に住んでいる」、「1年未満」で高くなっている。

図表 13-6 重要と考える松戸市の政策分野（居住年数別）



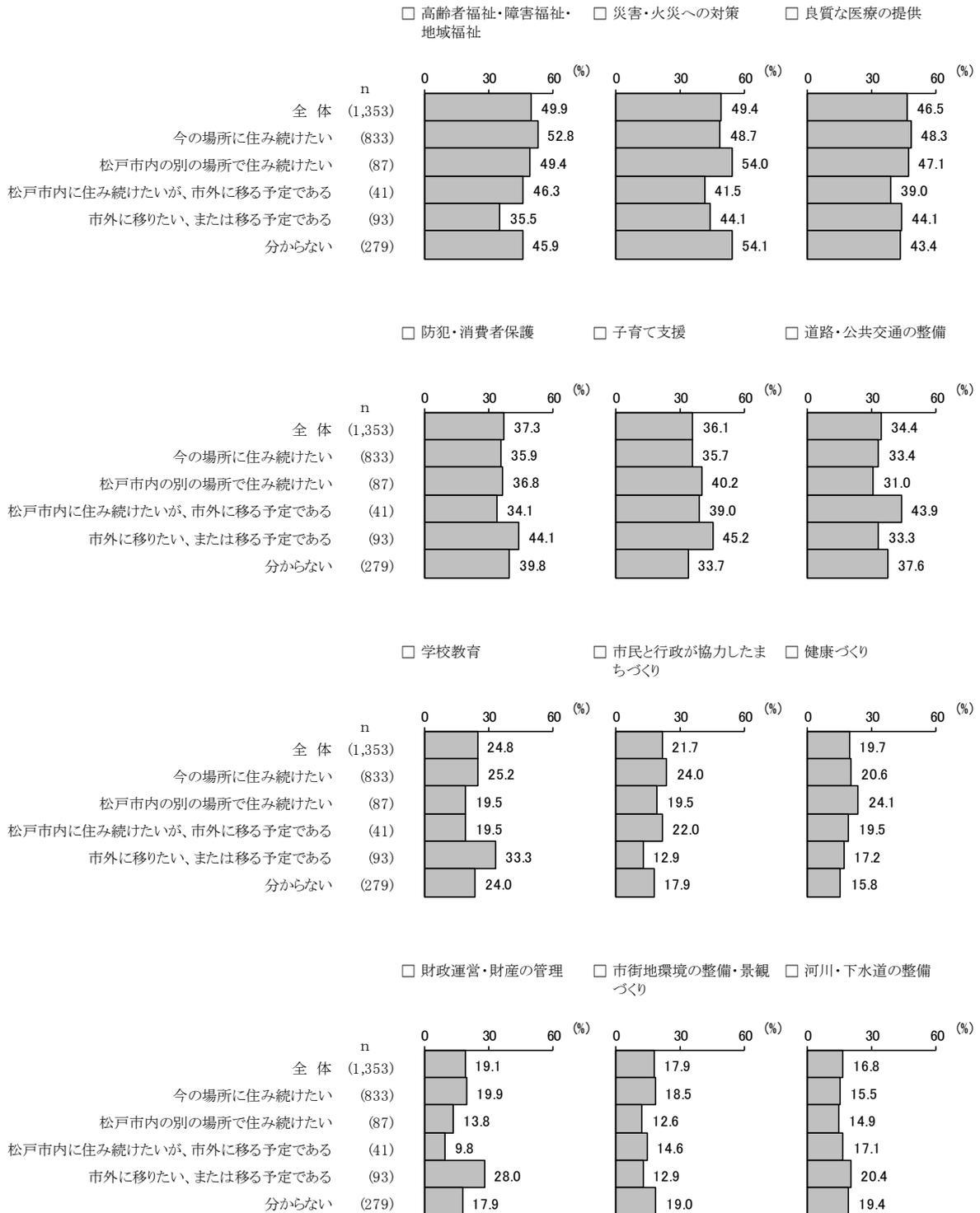
図表 13-6 重要と考える松戸市の政策分野（居住年数別（続き））



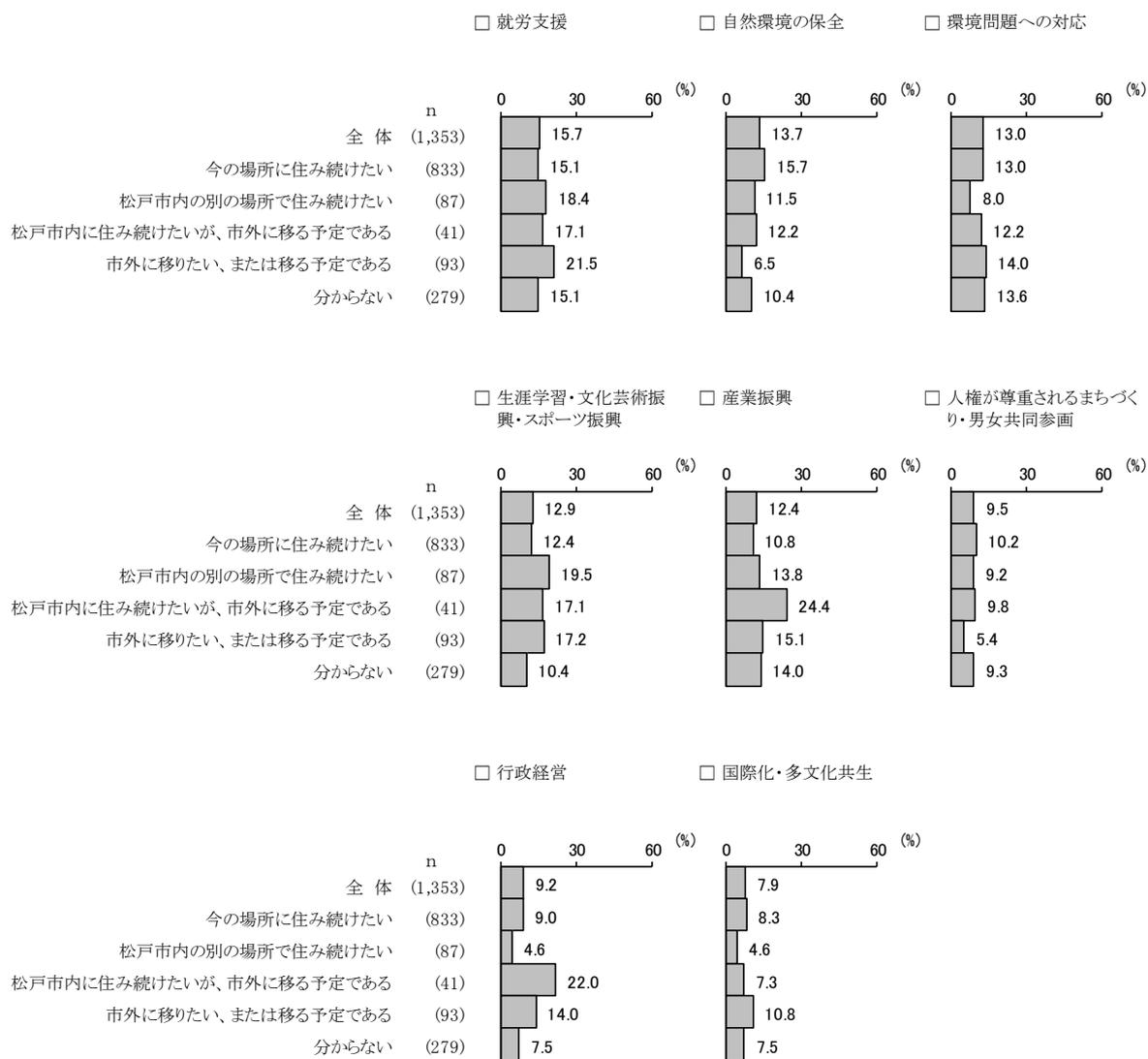
【定住意向別】

定住意向別でみると、「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」は、「今の場所に住み続けたい」で5割を超え、「松戸市内の別の場所で住み続けたい」で約5割と高くなっている。「災害・火災への対策」は、「松戸市内の別の場所で住み続けたい」で5割台半ばと高くなっている。「防犯・消費者保護」は、「市外に移りたい、または移る予定である」で4割台半ばと高くなっている。

図表 13-7 重要と考える松戸市の政策分野（定住意向別）



図表 13-7 重要と考える松戸市の政策分野（定住意向別（続き））



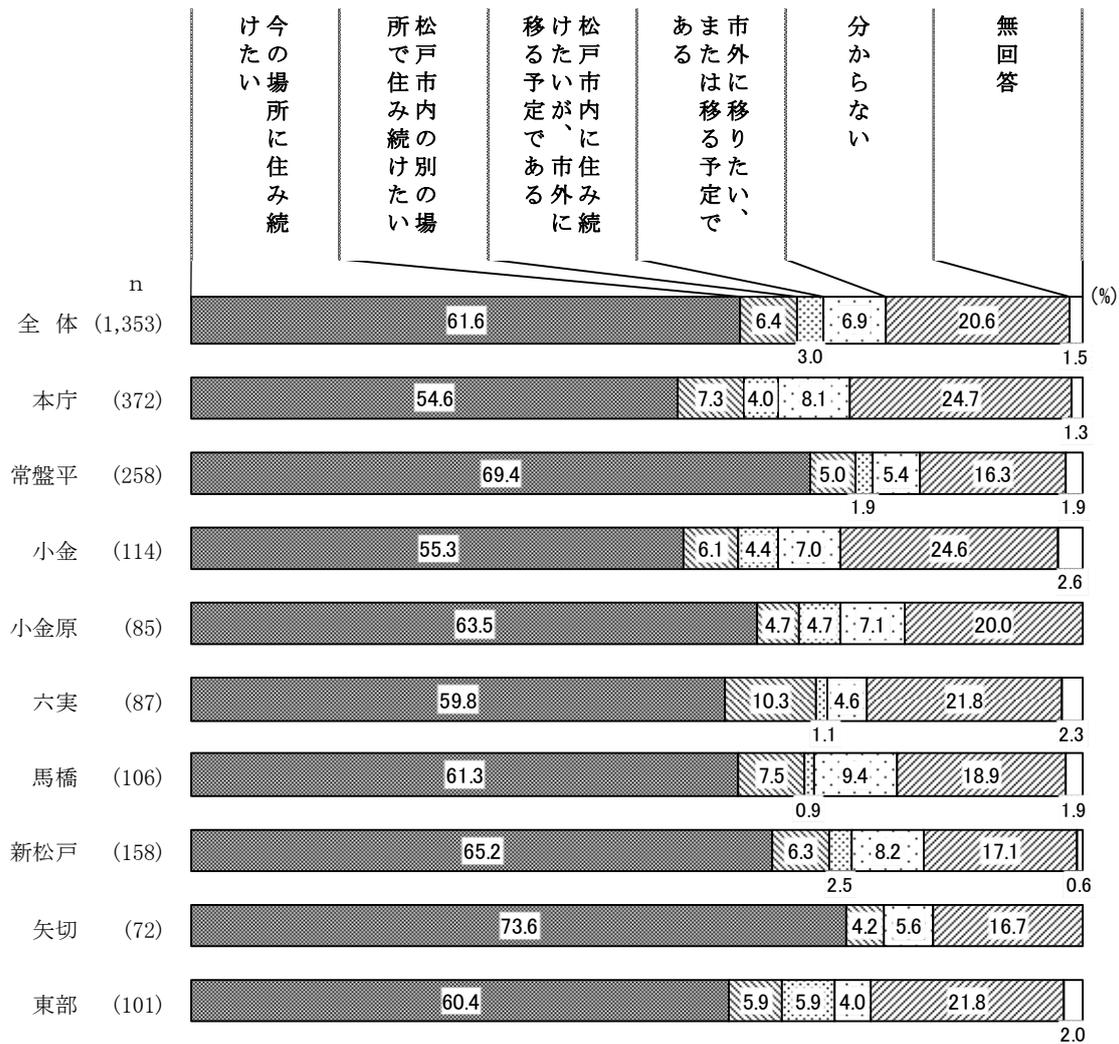
3 地区別の分析

(1) 定住意向

ア 定住意向

問3 あなたは、今後も松戸市に住み続けたいですか。(〇は1つだけ)

図表1-1 定住意向

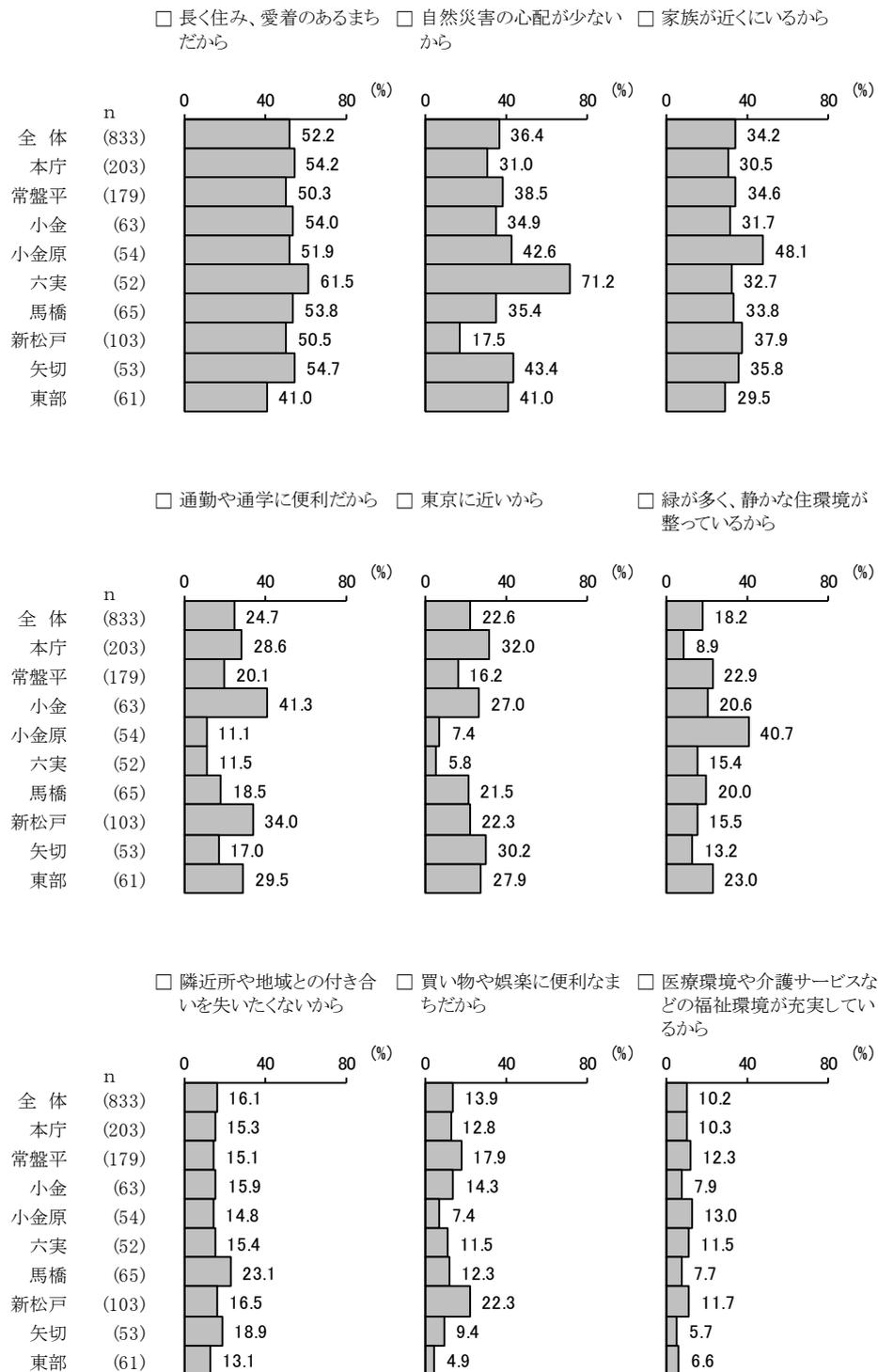


地区別でみると、「今の場所に住み続けたい」は、矢切で7割台半ば、常盤平で約7割、新松戸で6割台半ばと高くなっている。

イ 定住意向の理由

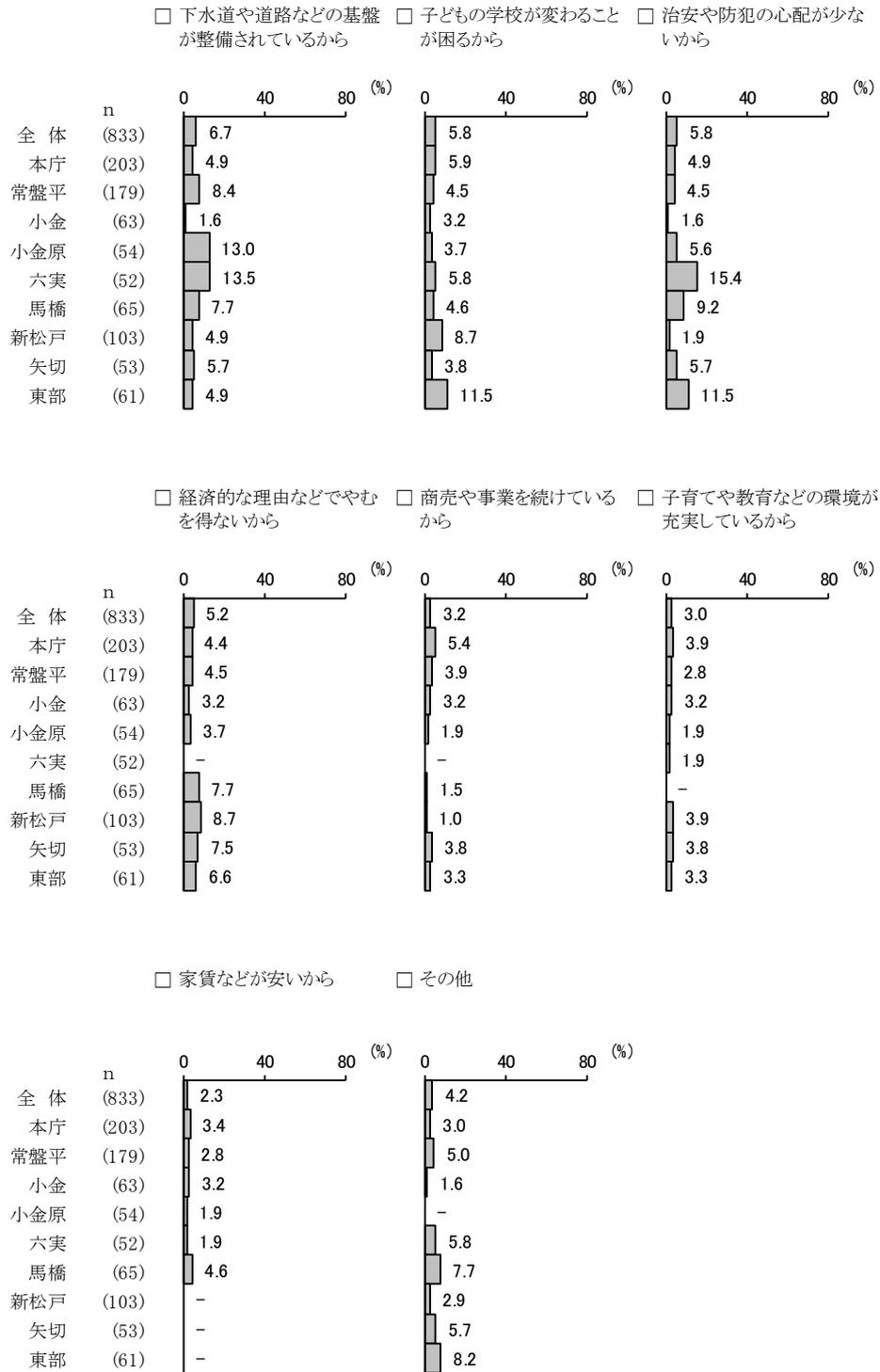
問3-1 今の場所に住み続けたい理由は何ですか。(〇は3つまで)

図表1-2 定住意向の理由



地区別で見ると、「長く住み、愛着のあるまちだから」は、どの地区でも高い傾向があるが、六実で6割を超えて高くなっている。

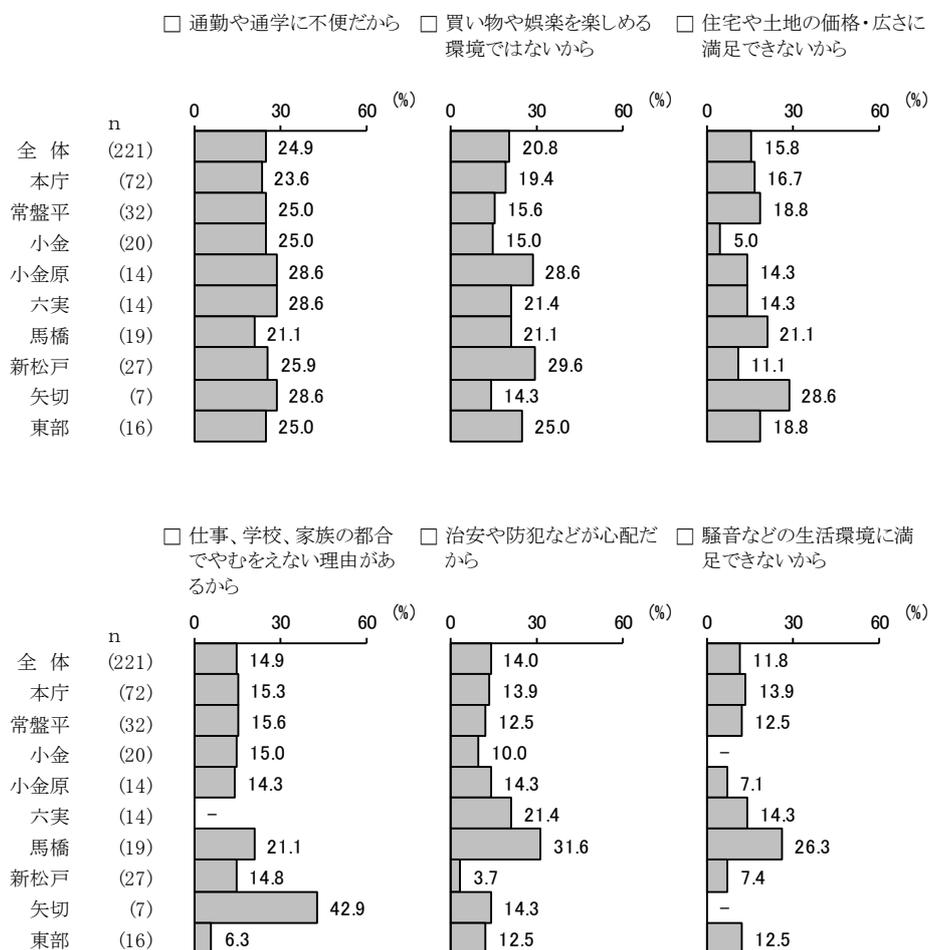
図表 1 - 2 定住意向の理由 (続き)



ウ 転居意向の理由

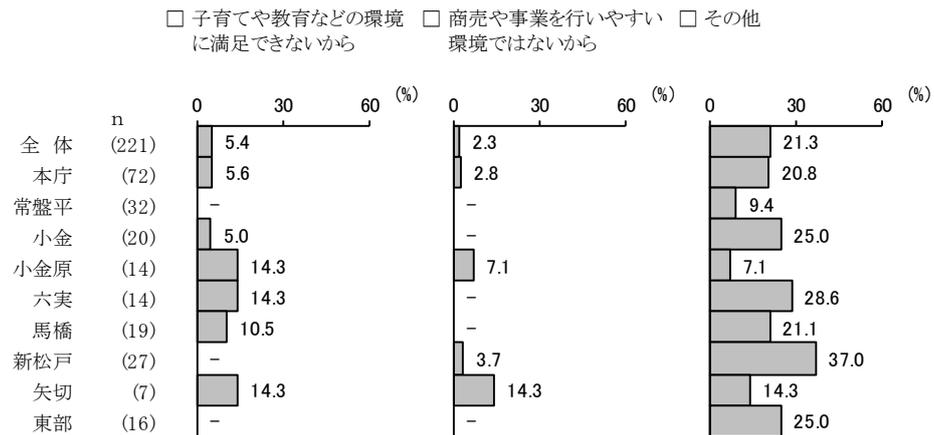
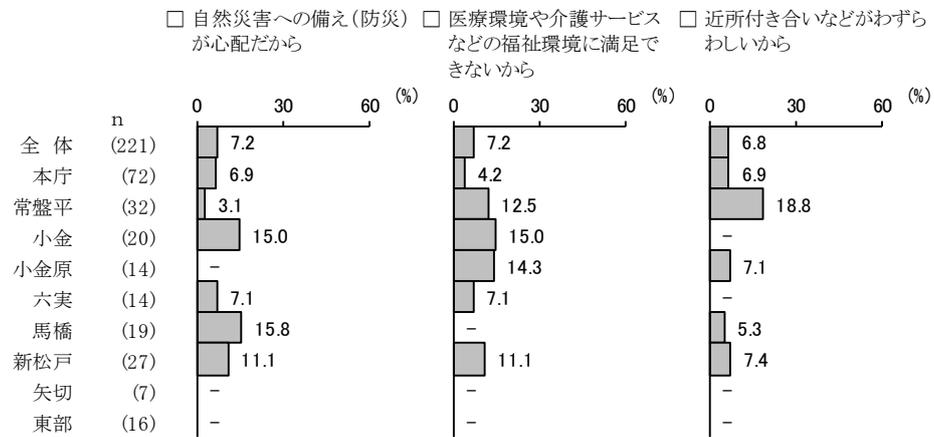
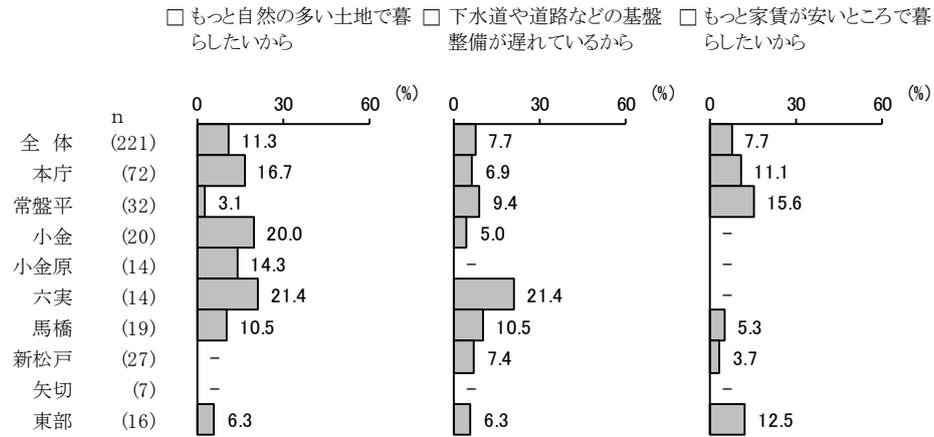
問3-2 別の場所に移りたい、または移る予定の理由は何ですか。(〇は3つまで)

図表1-3 転居意向の理由



地域別でみると、「通勤や通学に不便だから」は、小金原、六実、矢切で約3割、本庁、常盤平で2割台半ば、「近所付き合いがわずらわしいから」は常盤平で2割近くとなっている。

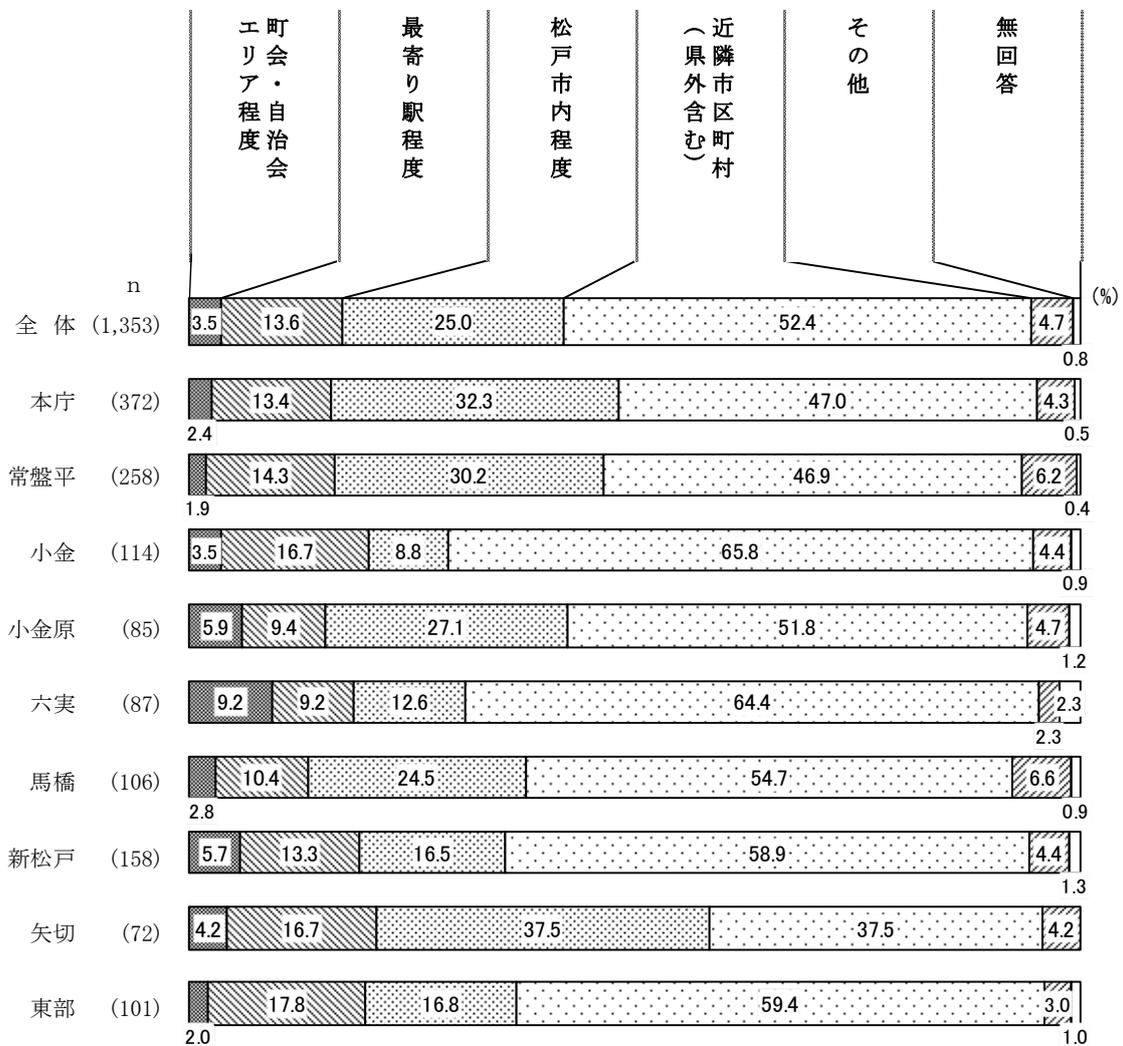
図表 1 - 3 転居意向の理由 (続き)



(2) 外出範囲

問4 あなたが通勤・通学以外で日常的に出かける範囲について、お答えください。

図表2-1 外出範囲

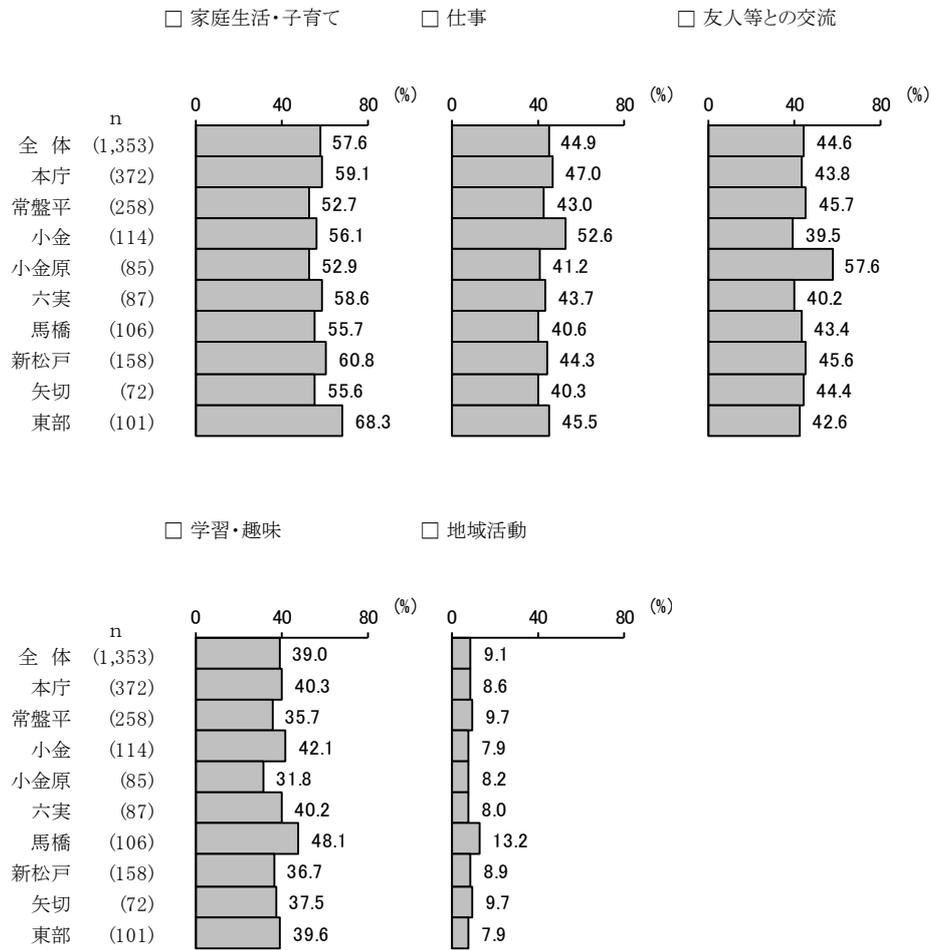


外出範囲は、「近隣市区町村（県外含む）」は、小金、六実で6割台半ば、新松戸、東部で約6割と高くなっている。「松戸市内程度」は、矢切で約4割、本庁で3割を超えて高くなっている。

(3) 生活の優先度

問7 生活の中で、「仕事」「家庭生活・子育て」「地域活動」「学習・趣味」「友人等との交流」のうち、優先したいものはどれですか。(〇は3つまで)

図表3-1 生活の優先度

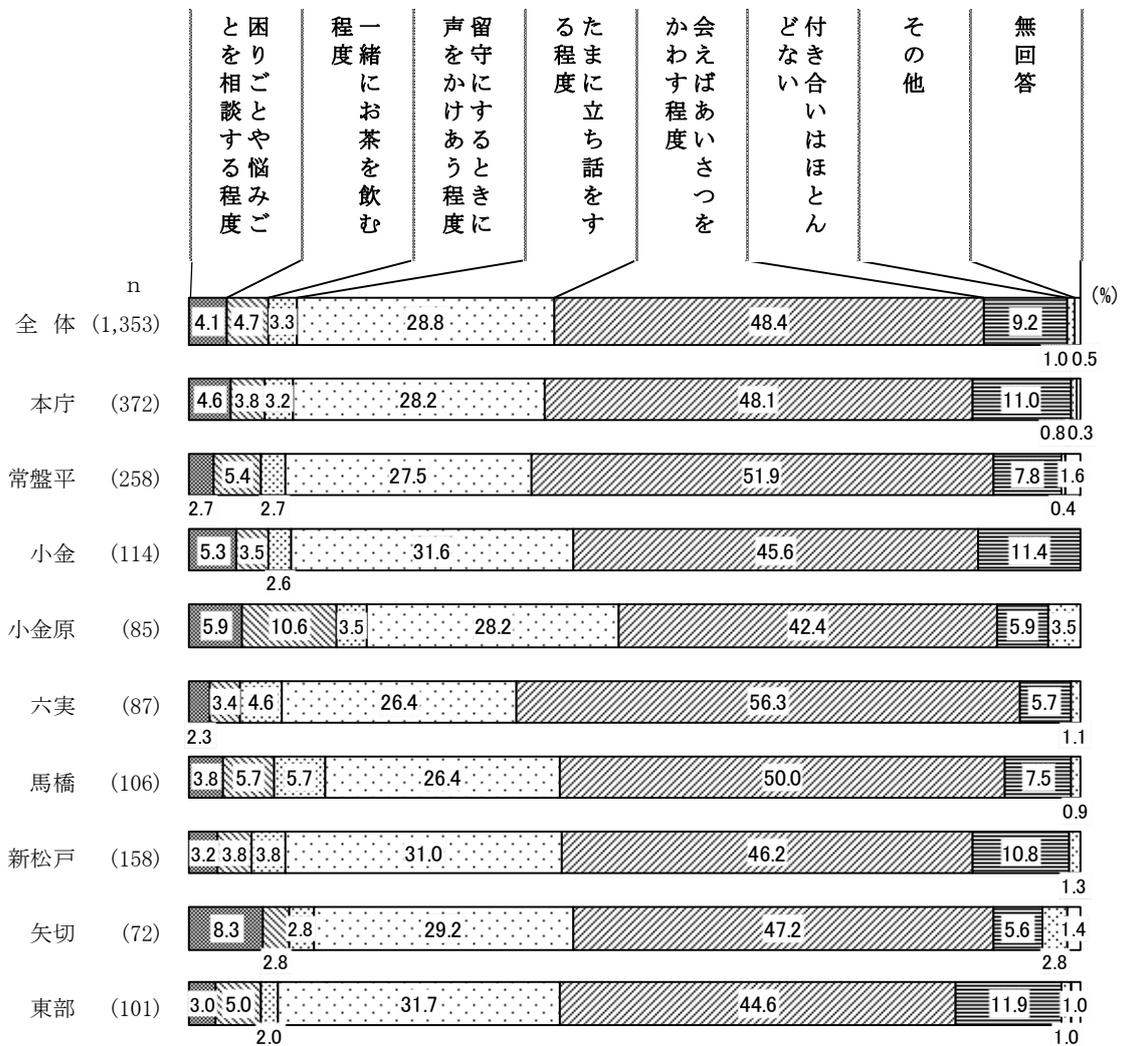


地区別で見ると、「家庭生活・子育て」は、東部で約7割、新松戸で6割と高くなっている。「仕事」は、小金で5割を超え、「友人等との交流」は、小金原で約6割と高くなっている。「学習・趣味」は馬橋で約5割と高く、馬橋は、「地域活動」が他地区と比較して高くなっている。

(4) 近隣との付き合い方

問8 あなたは、日頃、ご近所の方々とどのような付き合い方をしていますか。

図表4-1 近隣との付き合い方

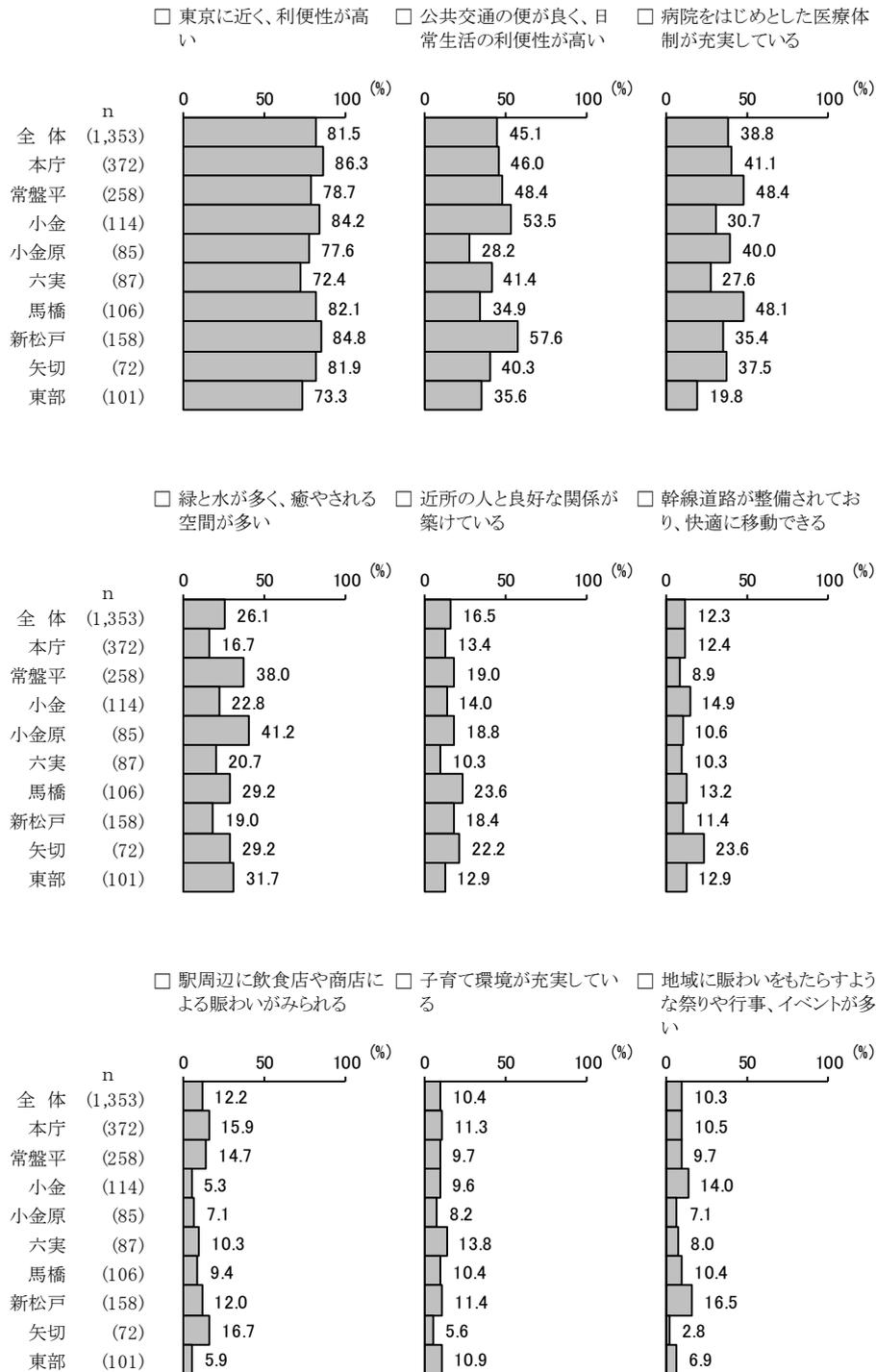


地区別で見ると、「会えばあいさつをかわす程度」は、六実で5割台半ば、常盤平で5割を超え、馬橋で5割と高くなっている。「たまに立ち話をする程度」は、小金、新松戸、東部で3割を超えて高くなっている。

(5) 松戸市の良さ・強み

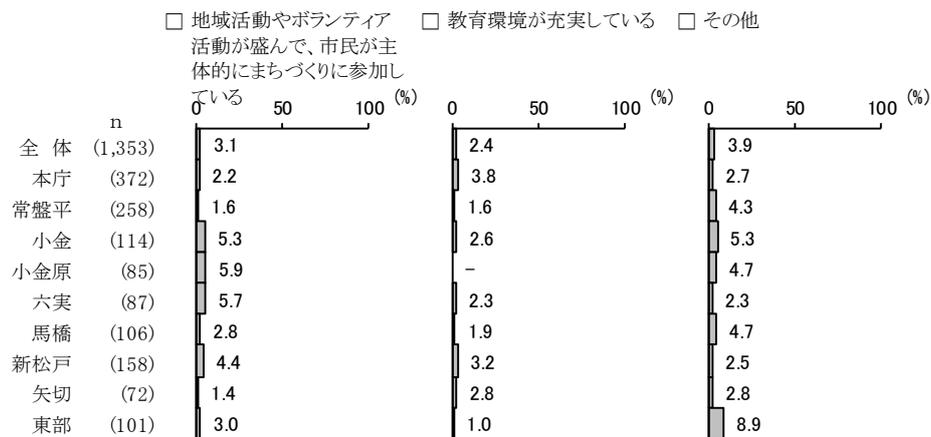
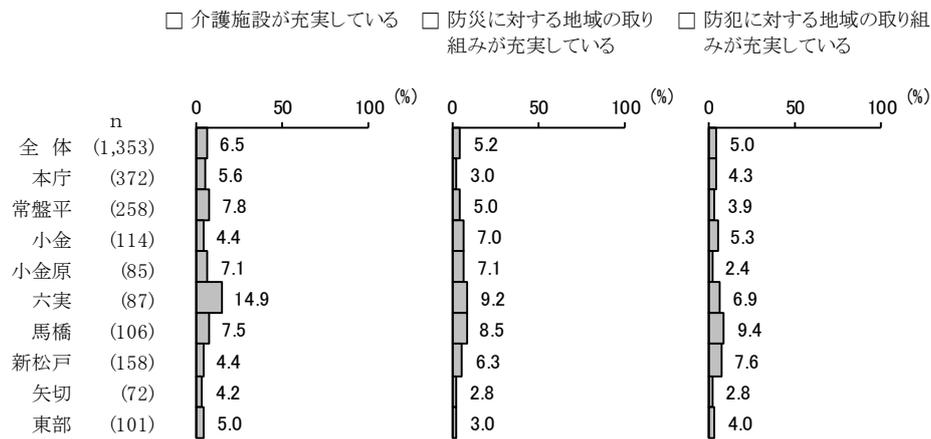
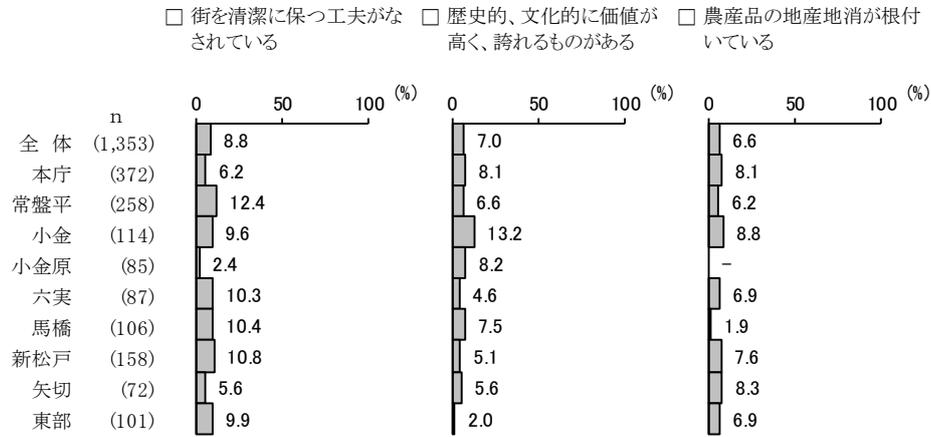
問9 あなたが感じている松戸市の良さ、強みとは、どのような点でしょうか。(〇はいくつでも)

図表5-1 松戸市の良さ・強み



地区別でみると、「公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い」は、新松戸で約6割、小金で5割台半ば、常盤平で約5割と高くなっている。「病院をはじめとした医療体制が充実している」は、常盤平、馬橋で約5割と高くなっている。

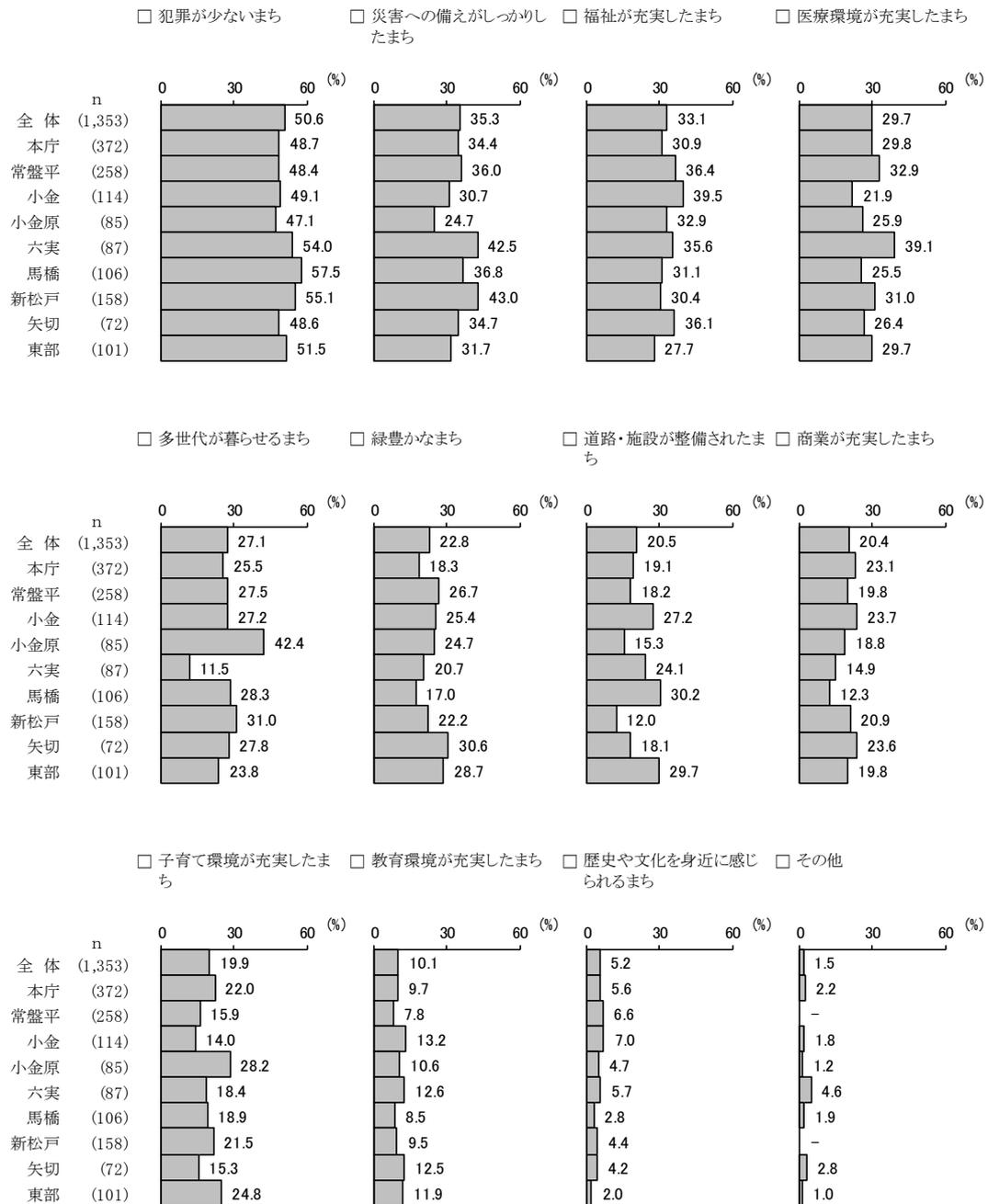
図表5-1 松戸市の良さ・強み (続き)



(6) 松戸市の理想の姿

問10 あなたは、将来、松戸市がどんなまちになってほしいと考えますか。(〇は3つまで)

図表6-1 松戸市の理想の姿

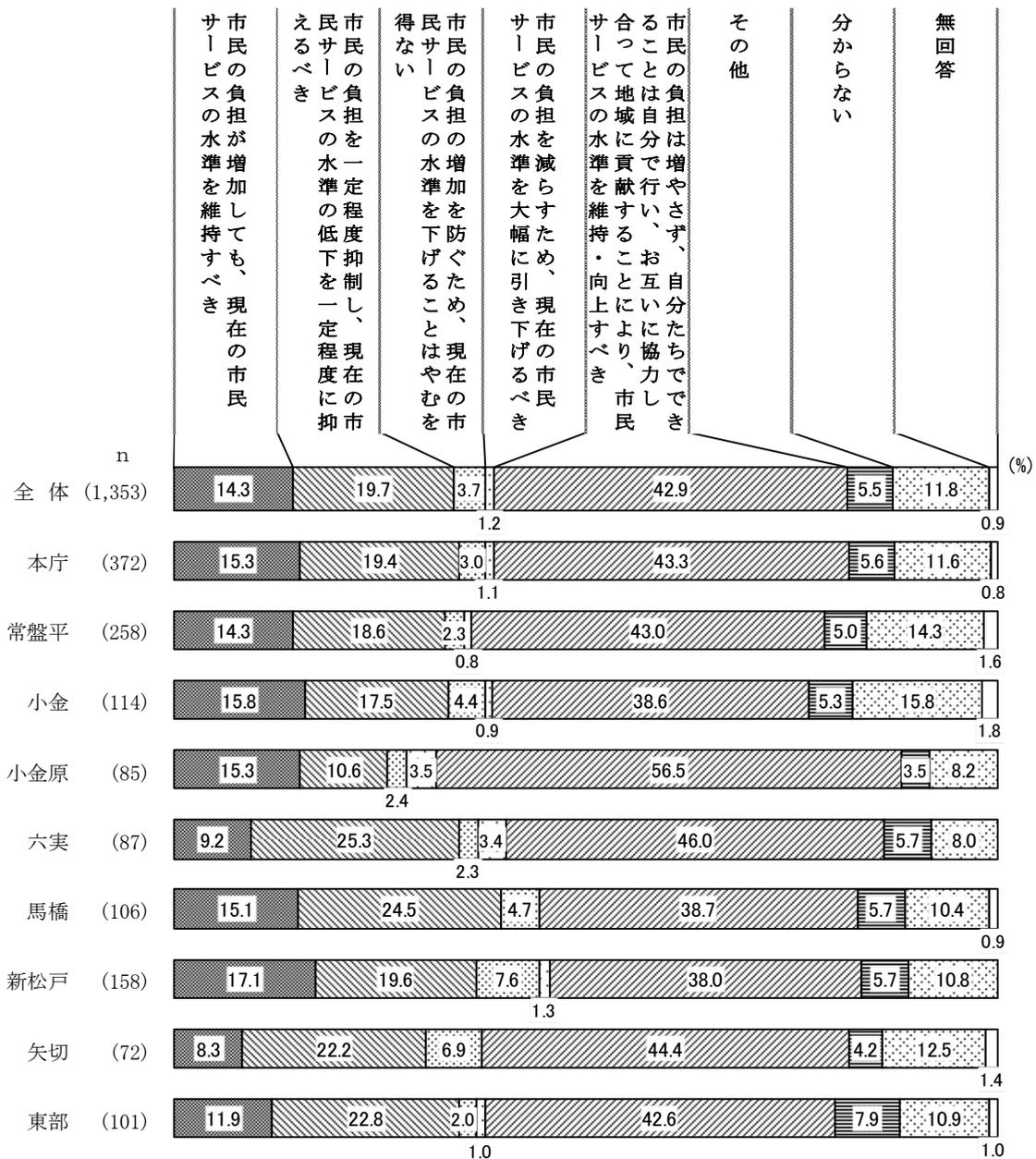


松戸市の理想の姿は、「犯罪が少ないまち」は、馬橋で約6割、六実、新松戸で5割台半ばと高くなっている。「福祉が充実したまち」は、小金で約4割と高くなっている。「医療環境が充実したまち」は、六実で約4割と高くなっている。

(7) 行政サービスの提供のあり方

問 11 あなたは、行政のサービス提供のあり方について、市民サービスの水準と負担の関係として、どのような姿が望ましいと思いますか。あなたのお考えに近いものをお答えください。

図表 7-1 行政サービスの提供のあり方



行政サービスの提供のあり方は、「市民の負担は増やさず、自分たちでできることは自分で行い、お互いに協力し合って地域に貢献することにより、市民サービスの水準を維持・向上すべき」は、小金原で5割台半ば、本庁、常盤平、六実、矢切で4割台半ばと高くなっている。「市民の負担を一定程度抑制し、現在の市民サービスの水準の低下を一定程度に抑えるべき」は、六実、馬橋で2割台半ばと高くなっている。

(8) 各施策の満足度

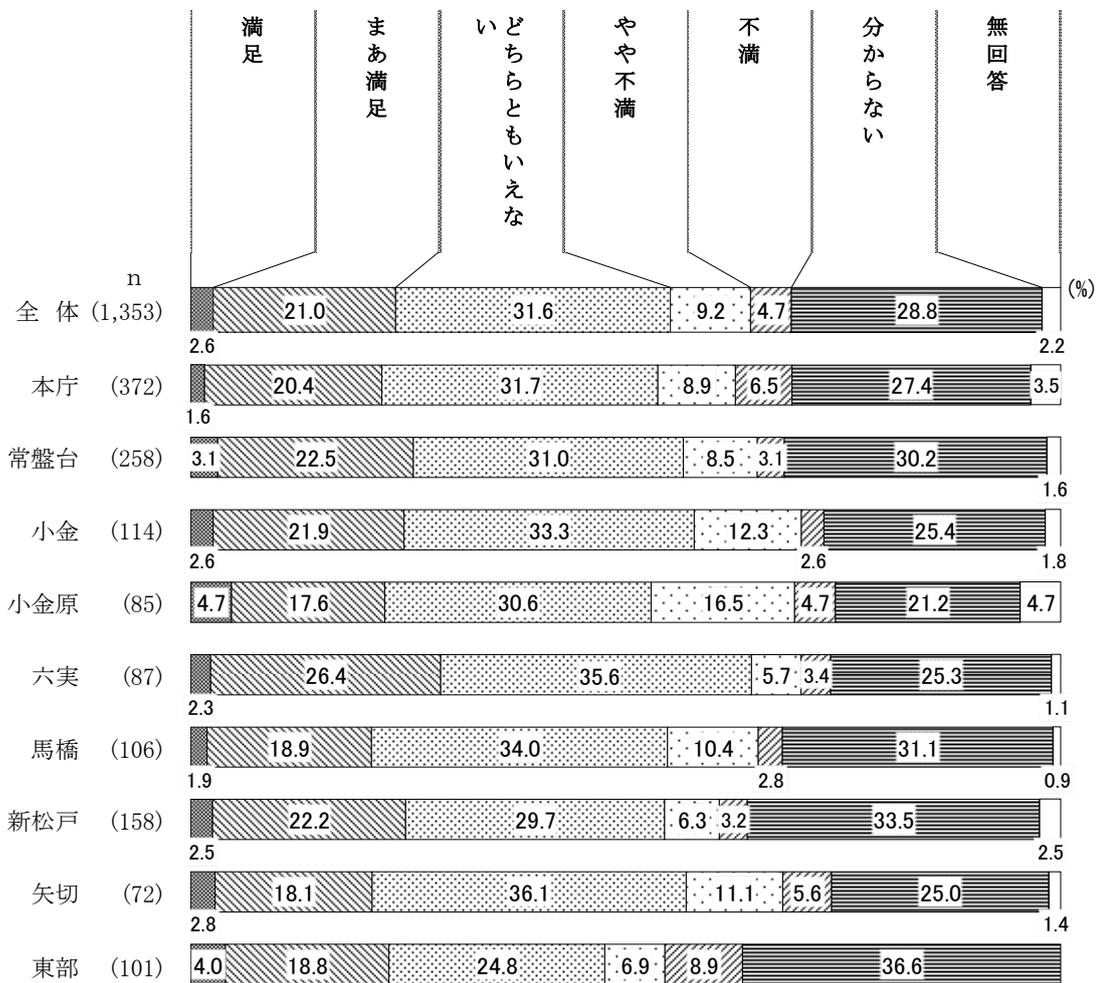
問12 松戸市の施策全体についてうかがいます。

松戸市が今後も発展し続けていくためには、社会・経済環境などの様々な「環境の変化」に的確に対応し、市民の皆様のニーズが増えているところに重点的に資源配分していくことが重要と考えています。

ここからは、松戸市の取り組みに対する満足度と、今後特に力を入れてほしい取り組みをお聴きします。

① 「市民と行政が協力したまちづくり」について

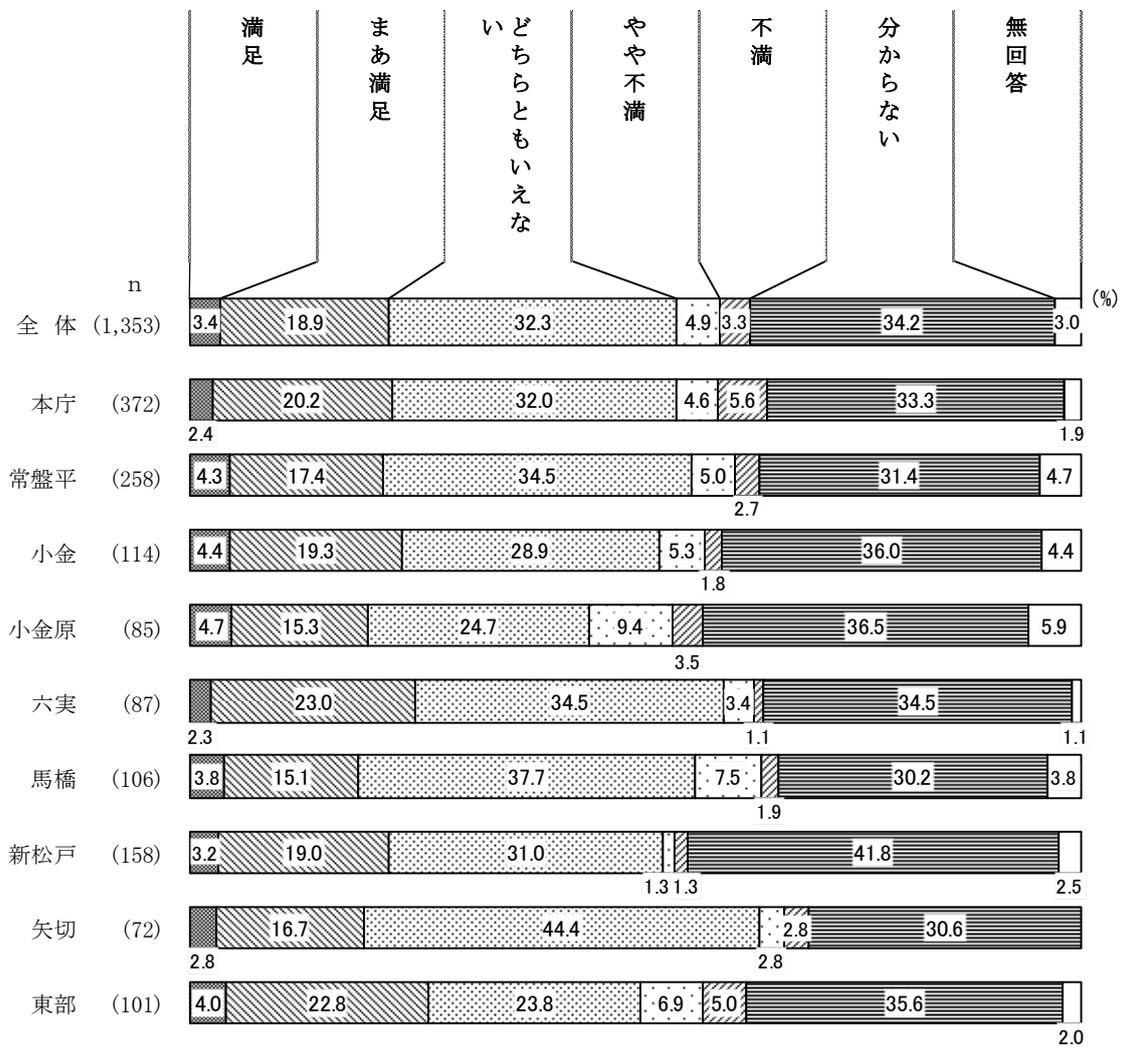
図表8-1



地区別で見ると、『満足』は、六実で約3割と高くなっている。一方、『不満』は、小金原で2割を超えて高くなっている。

②「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」について

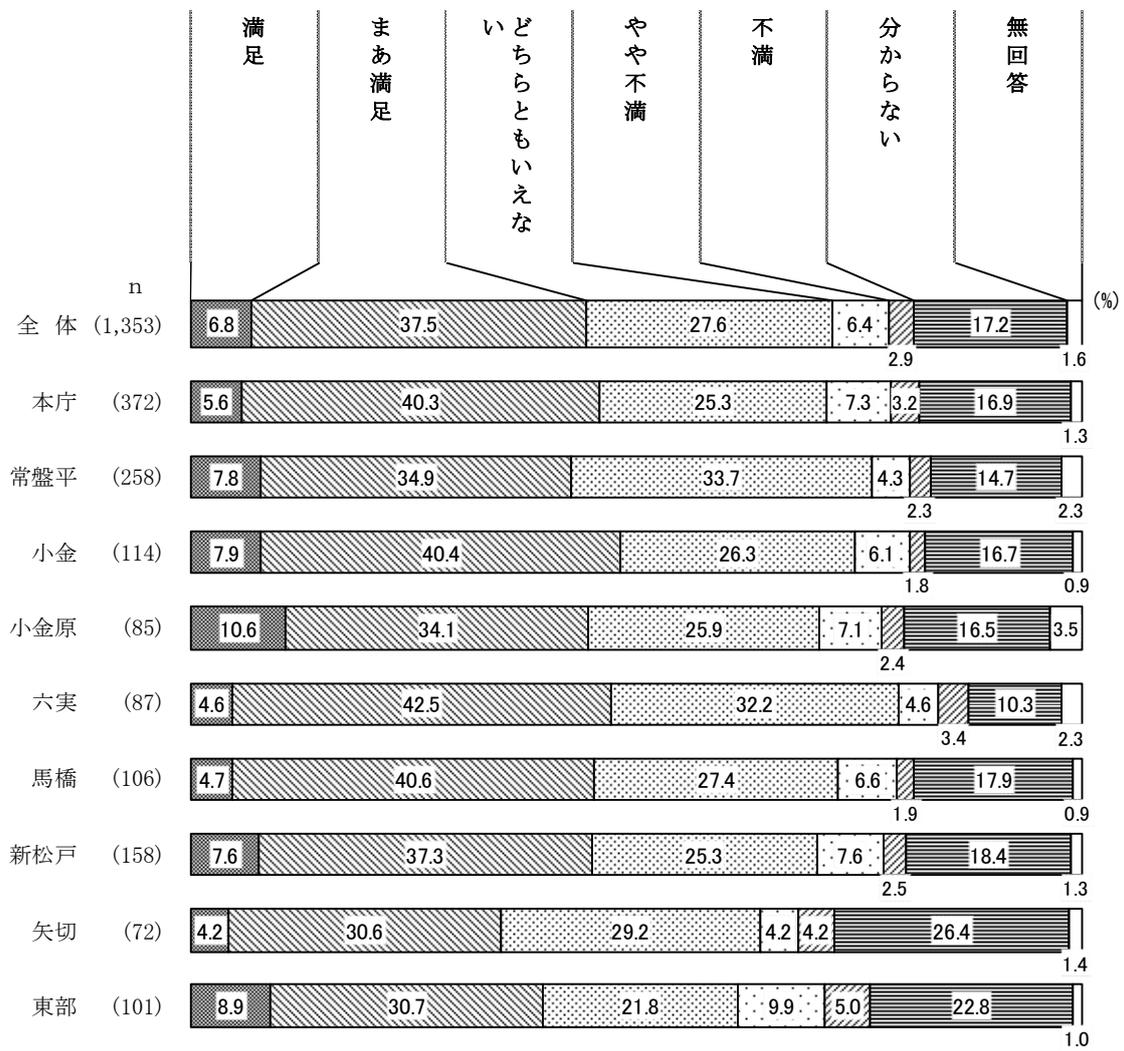
図表 8 - 2



地区別で見ると、『満足』は、小金、六実、東部で2割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、小金原、東部で1割を超えている。

③「健康づくり」について

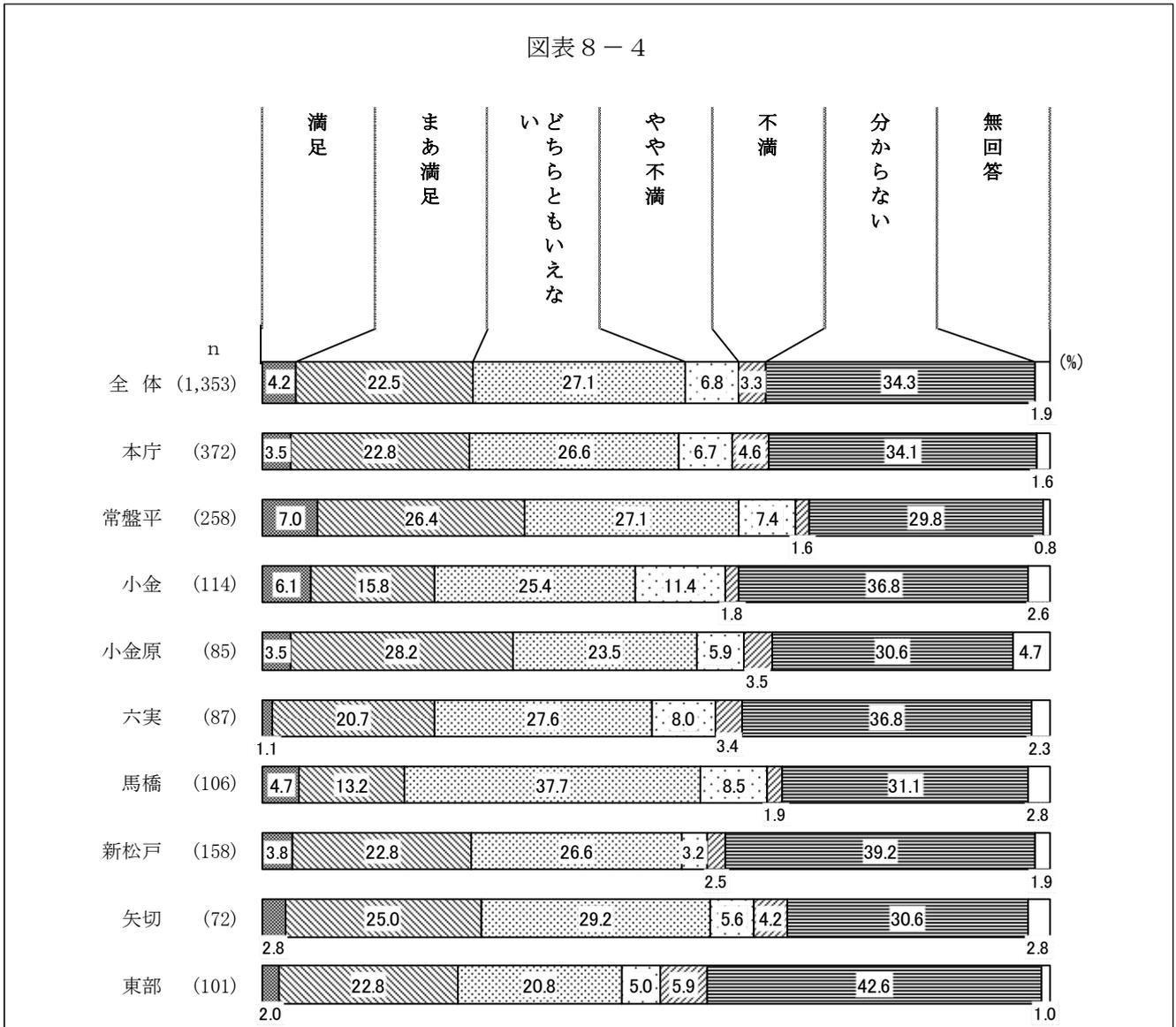
図表 8-3



地区別で見ると、『満足』は、小金、六実で約5割、本庁、小金原、馬橋、新松戸で4割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、東部で1割台半ばとなっている。

④「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」について

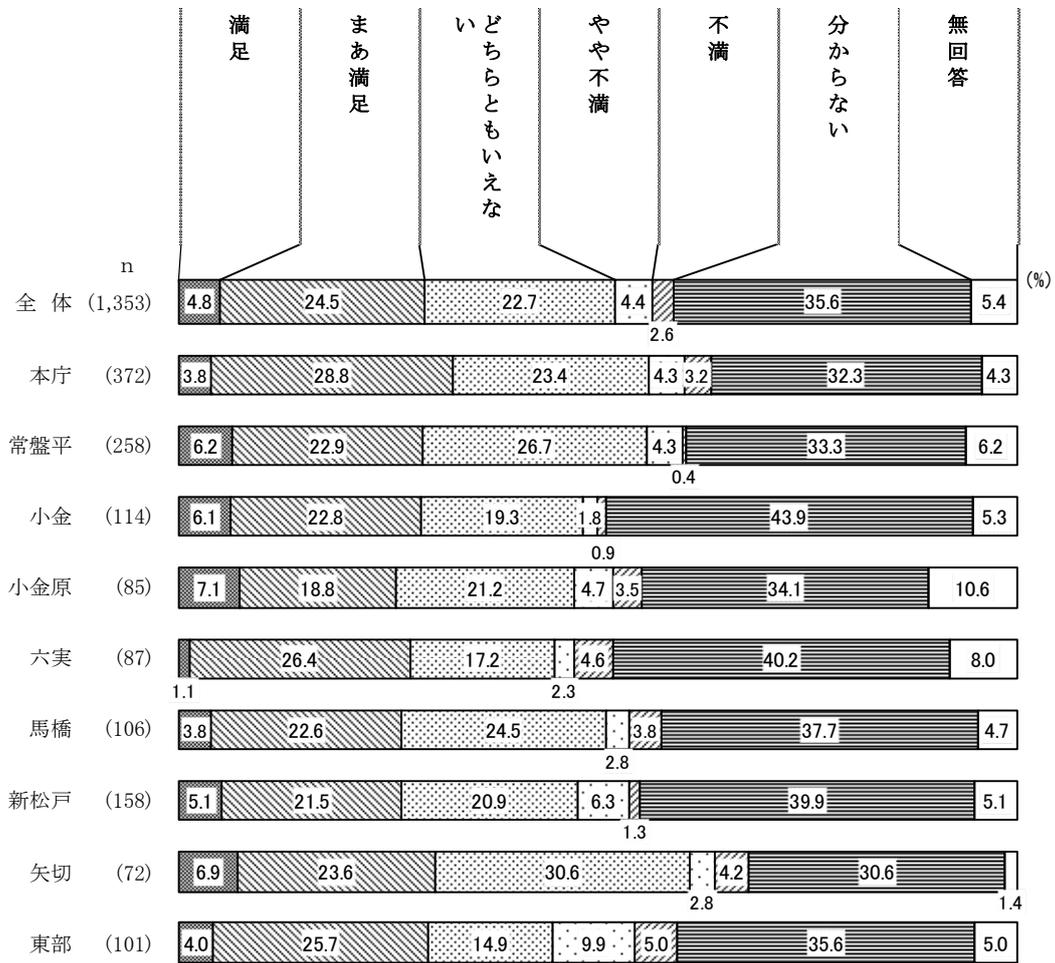
図表 8-4



地区別でみると、『満足』は、常盤平で3割台半ば、小金原で3割を超え、矢切で約3割と高くなっている。一方、『不満』は、小金で1割台半ば、本庁、六実で1割を超えている。

⑤ 「子育て支援」について

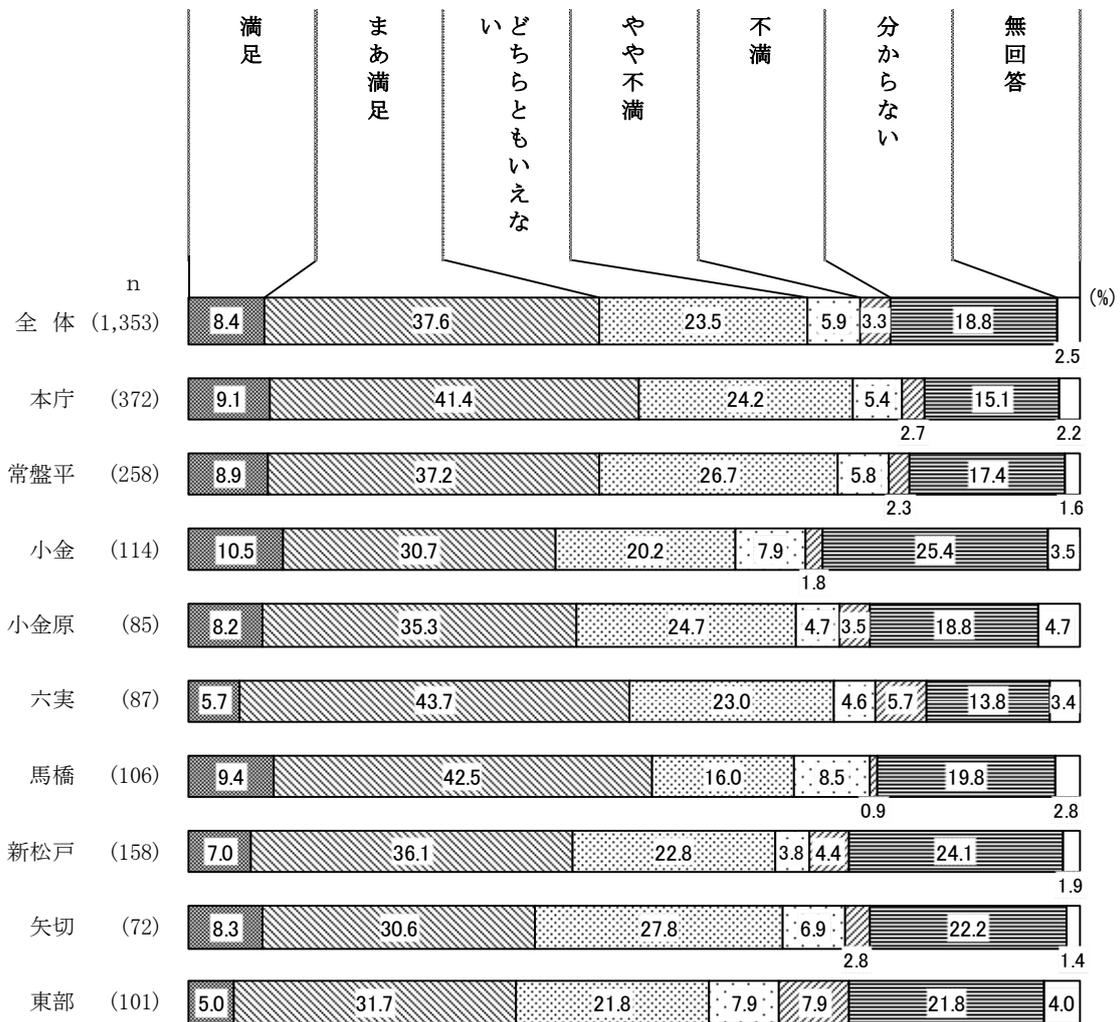
図表 8 - 5



地区別でみると、『満足』は、本庁で3割を超え、次いで、矢切、東部で高くなっている。

⑥ 「良質な医療の提供」について

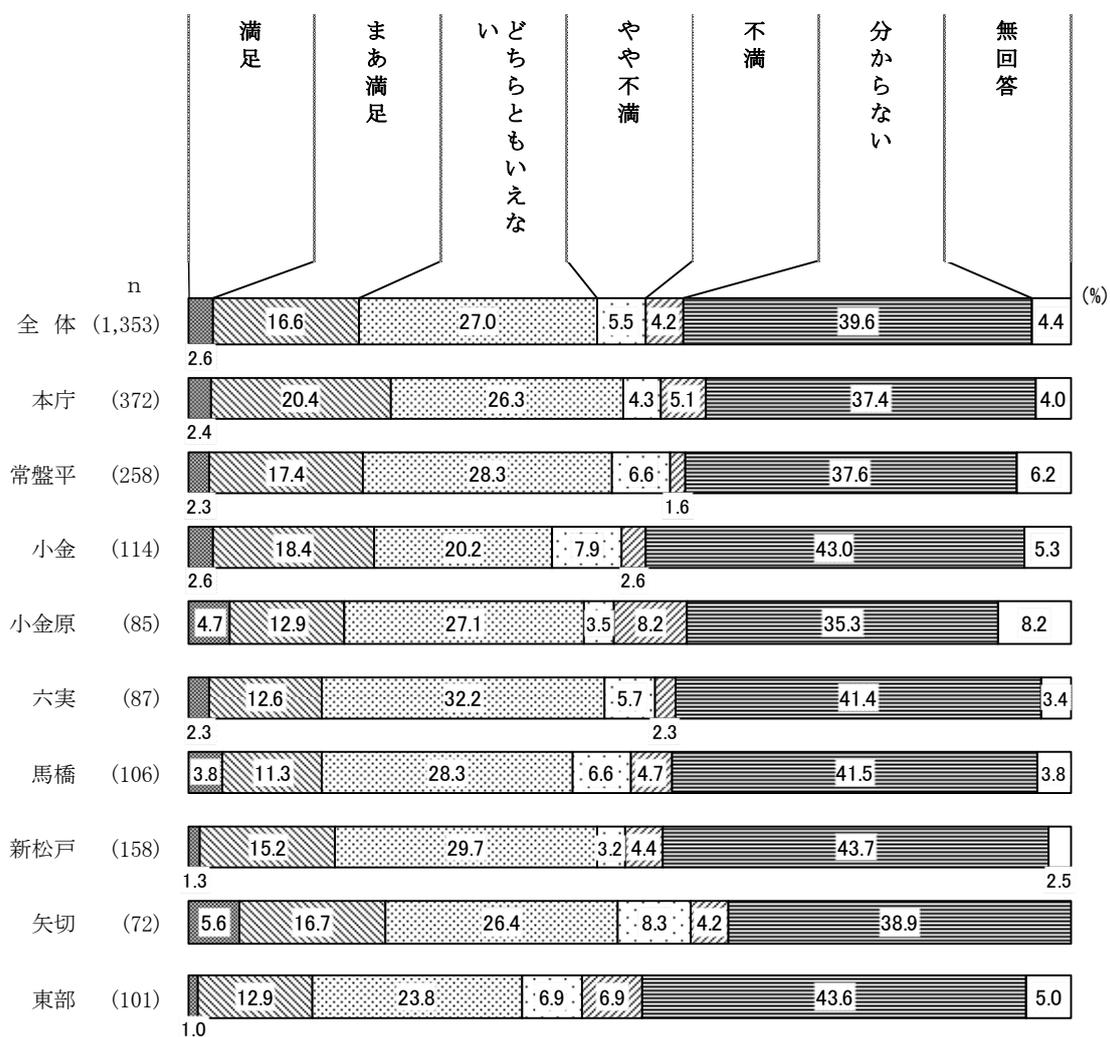
図表 8-6



地区別で見ると、『満足』は、馬橋で5割を超えて高くなっている。一方、『不満』は、東部で1割台半ば、六実で1割となっている。

⑦ 「学校教育」について

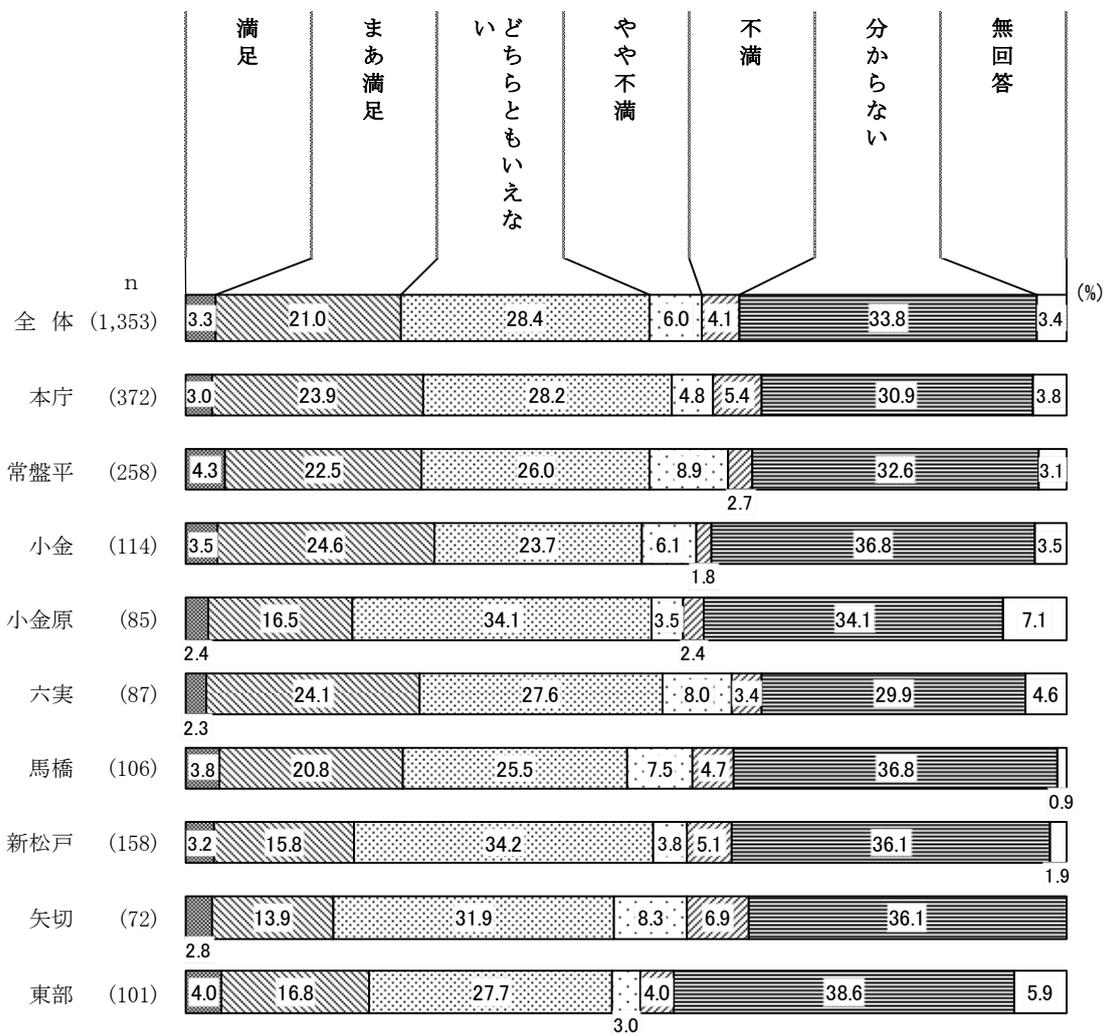
図表 8 - 7



地区別でみると、『満足』は、本庁、小金、矢切で2割を超えて高くなっている。一方、『不満』は、東部で1割台半ばとなっている。

⑧「生涯学習・文化芸術振興・スポーツ振興」について

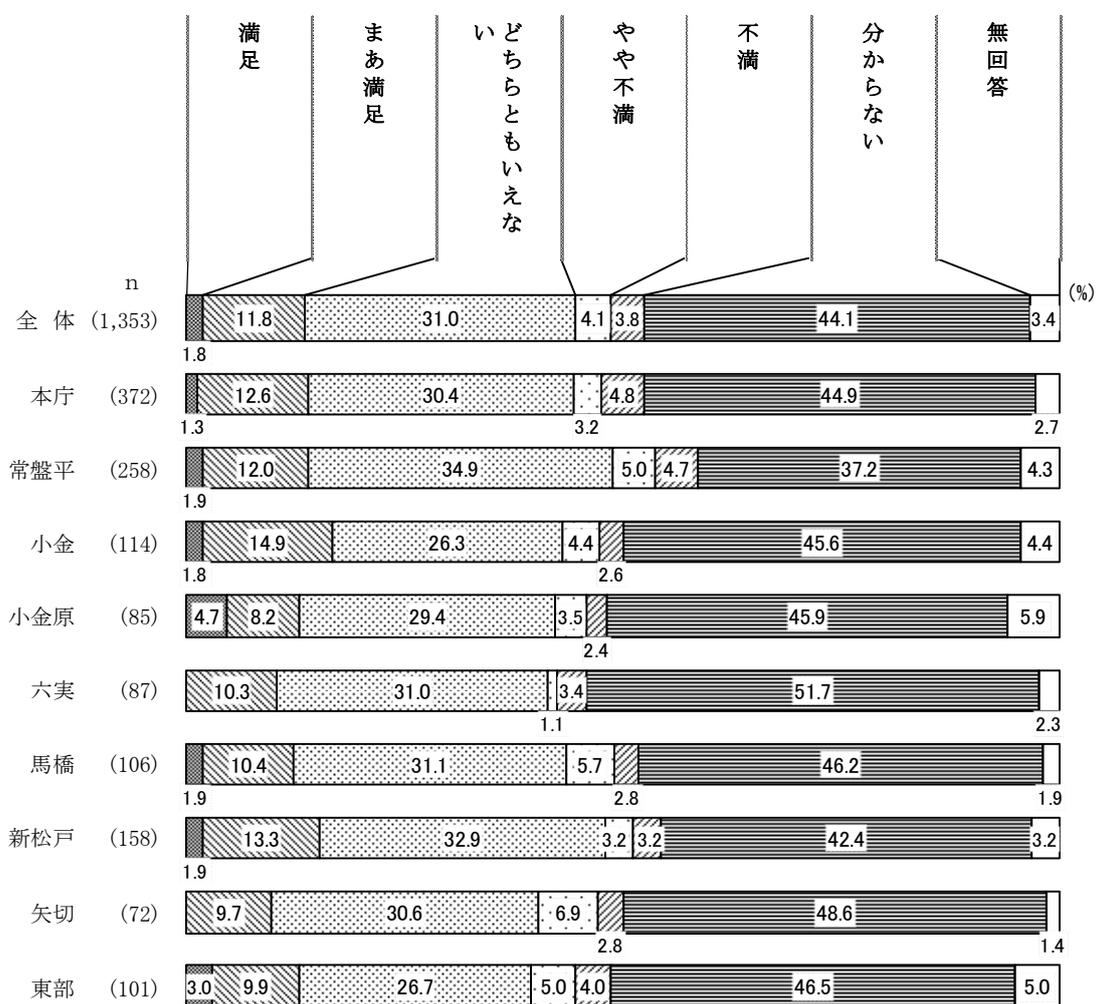
図表 8-8



地区別で見ると、『満足』は、小金で約3割、本庁、常盤平、六実、馬橋で2割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、矢切で1割台半ばとなっている。

⑨ 「国際化・多文化共生」 について

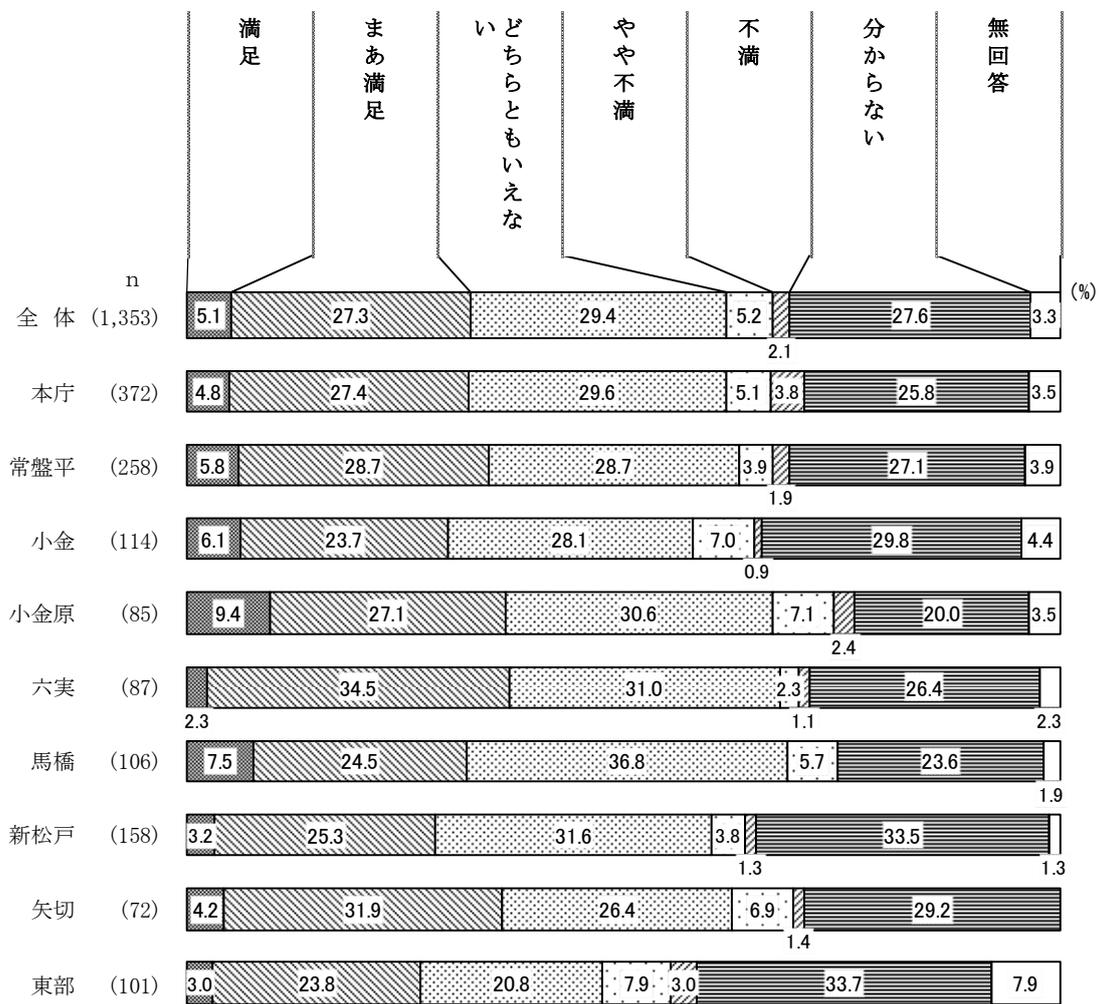
図表 8 - 9



地区別で見ると、『満足』は、本庁、常盤平、小金、新松戸で1割台半ばとなっている。

⑩「災害・火災への対策」について

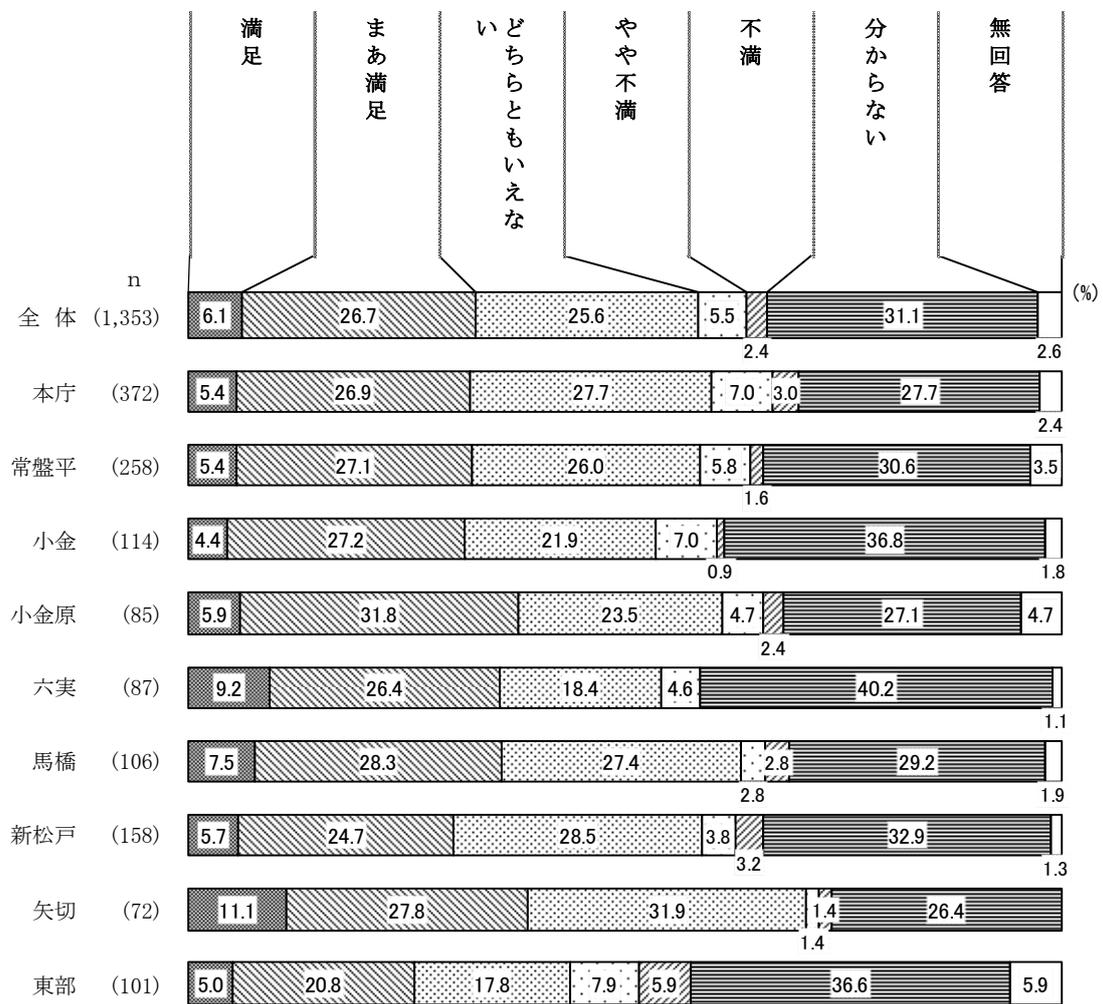
図表 8-10



地区別でみると、『満足』は、常盤平、小金原、六実、矢切で3割台半ばと高くなっている。

⑪「河川・下水道の整備」について

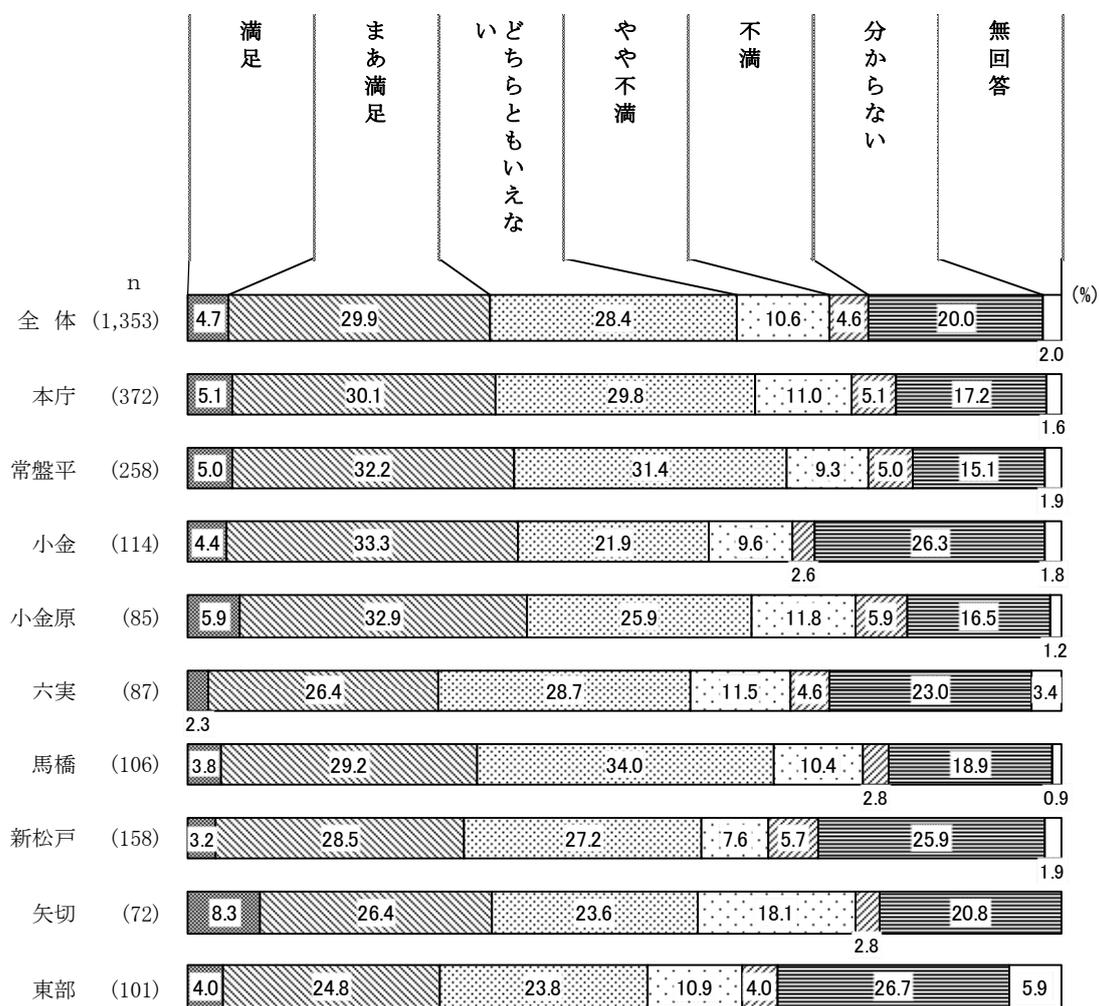
図表 8-11



地区別で見ると、『満足』は、小金原、矢切で約4割と高くなっている。一方、『不満』は、東部で1割台半ば、本庁で1割となっている。

⑫ 「環境問題への対応」について

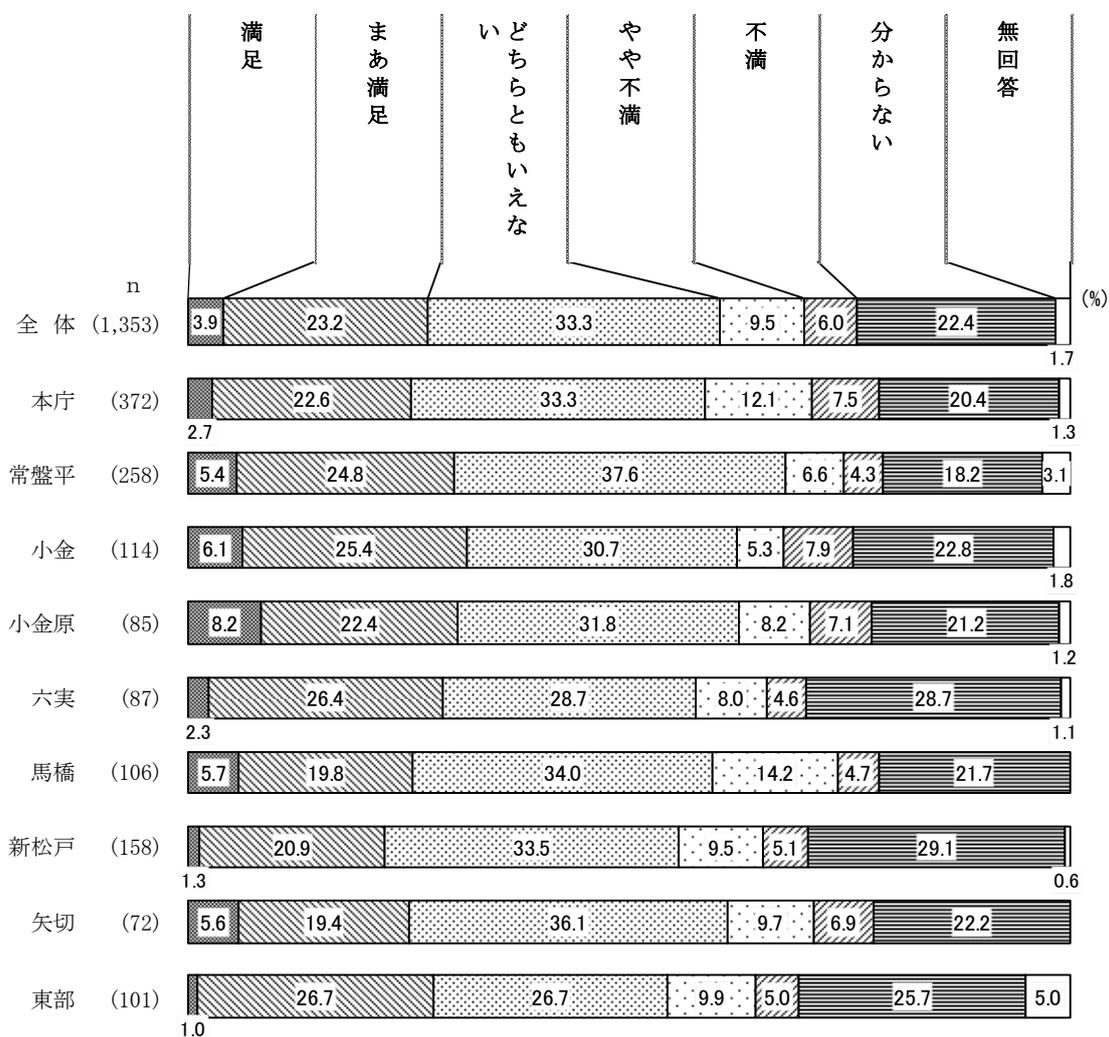
図表 8-12



地区別でみると、『満足』は、常盤平、小金、小金原で約4割と高くなっている。一方、『不満』は、矢切で2割と高くなっている。

⑬ 「防犯・消費者保護」について

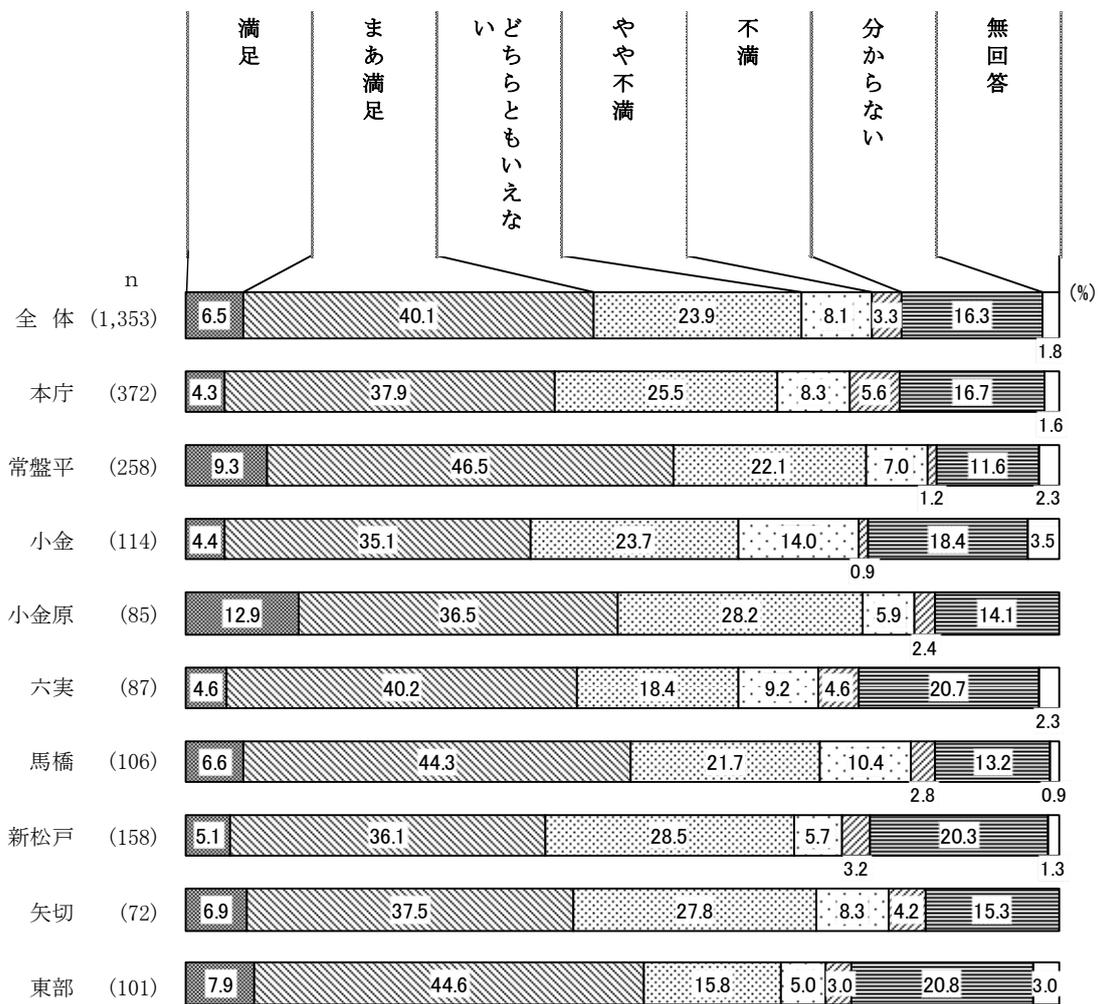
図表 8-13



地区別で見ると、『満足』は、小金で3割を超え、常盤平、小金原で3割と高くなっている。一方、『不満』は、本庁、馬橋で約2割となっている。

⑭ 「自然環境の保全」について

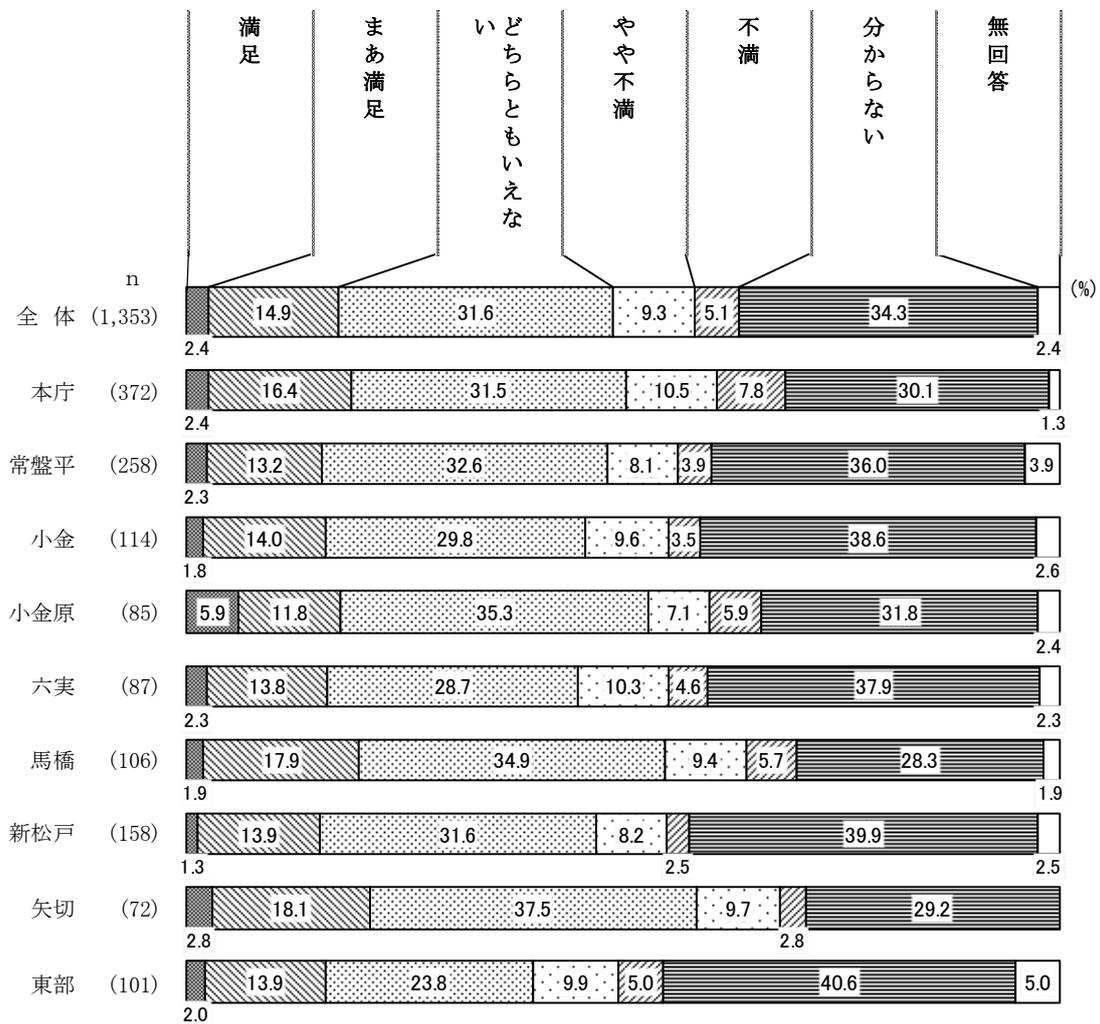
図表 8-14



地区別でみると、『満足』は、常盤平で5割台半ば、東部で5割を超え、馬橋で5割と高くなっている。一方、『不満』は、本庁、小金、六実で1割台半ばと高くなっている。

⑮ 「産業振興」について

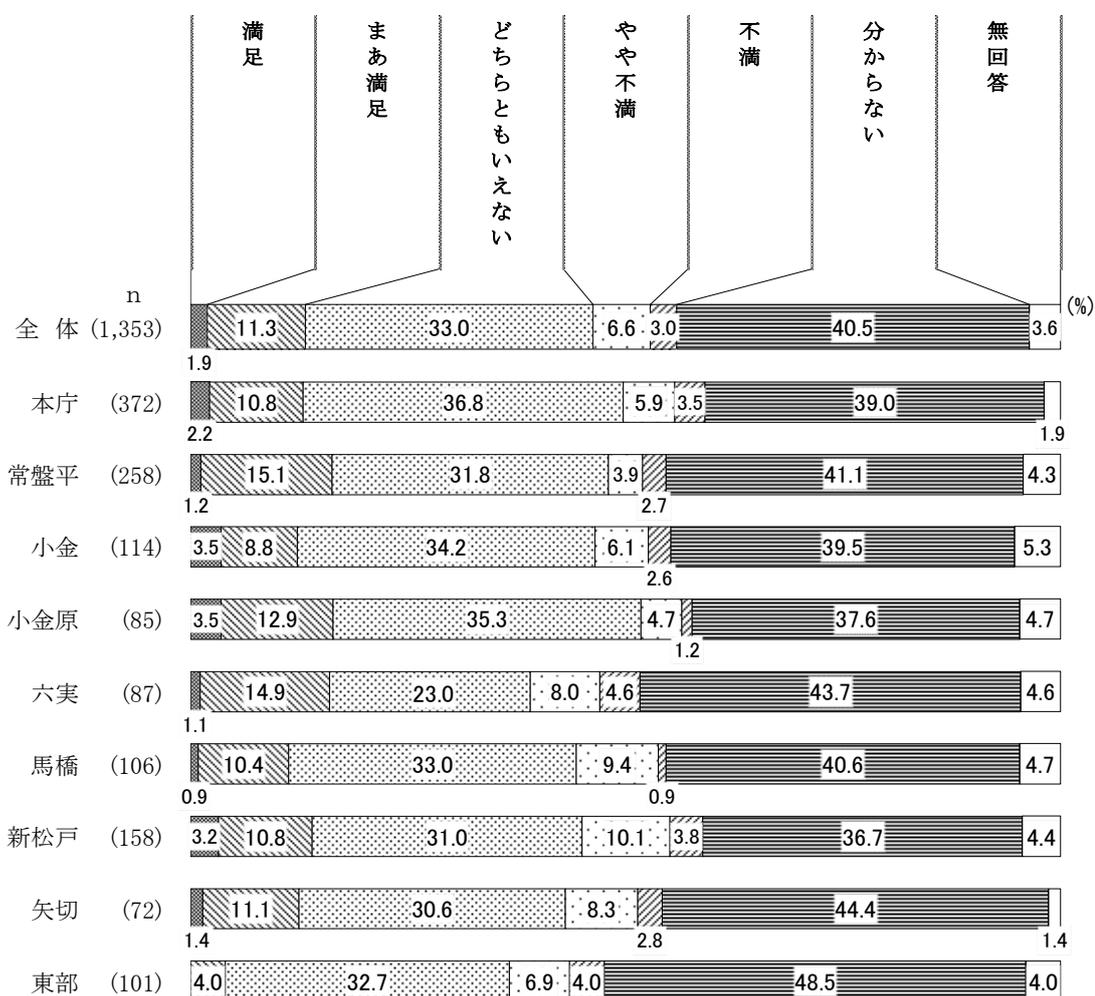
図表 8-15



地区別で見ると、『満足』は、矢切で2割と高く、次いで、馬橋、本庁、小金原で高くなっている。一方、『不満』は、本庁で約2割となっている。

⑩ 「就労支援」について

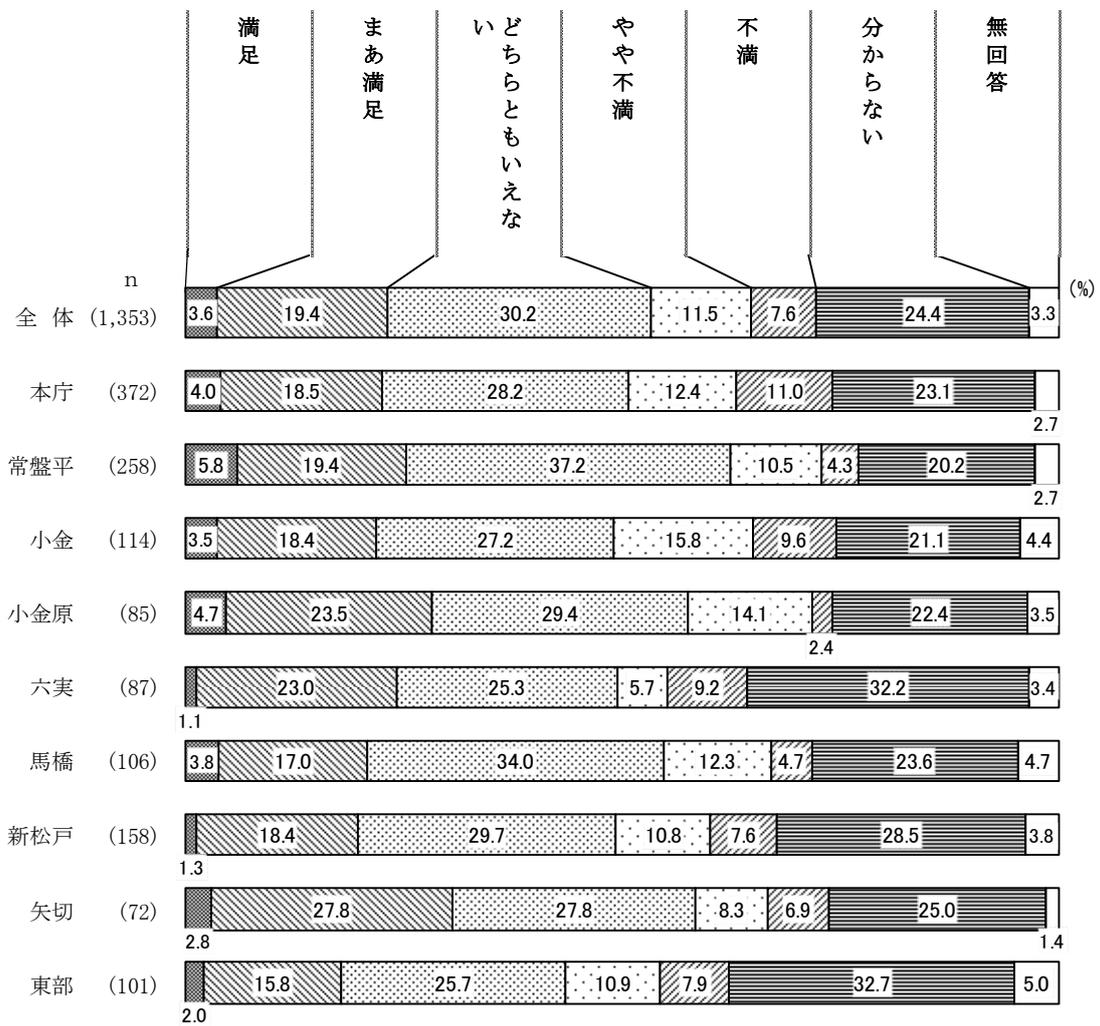
図表 8-16



地区別で見ると、『満足』は、本庁、常盤平、小金原、六実、新松戸で1割台半ばとなっている。一方、『不満』は、新松戸で1割台半ばとなっている。

⑰ 「市街地環境の整備・景観づくり」について

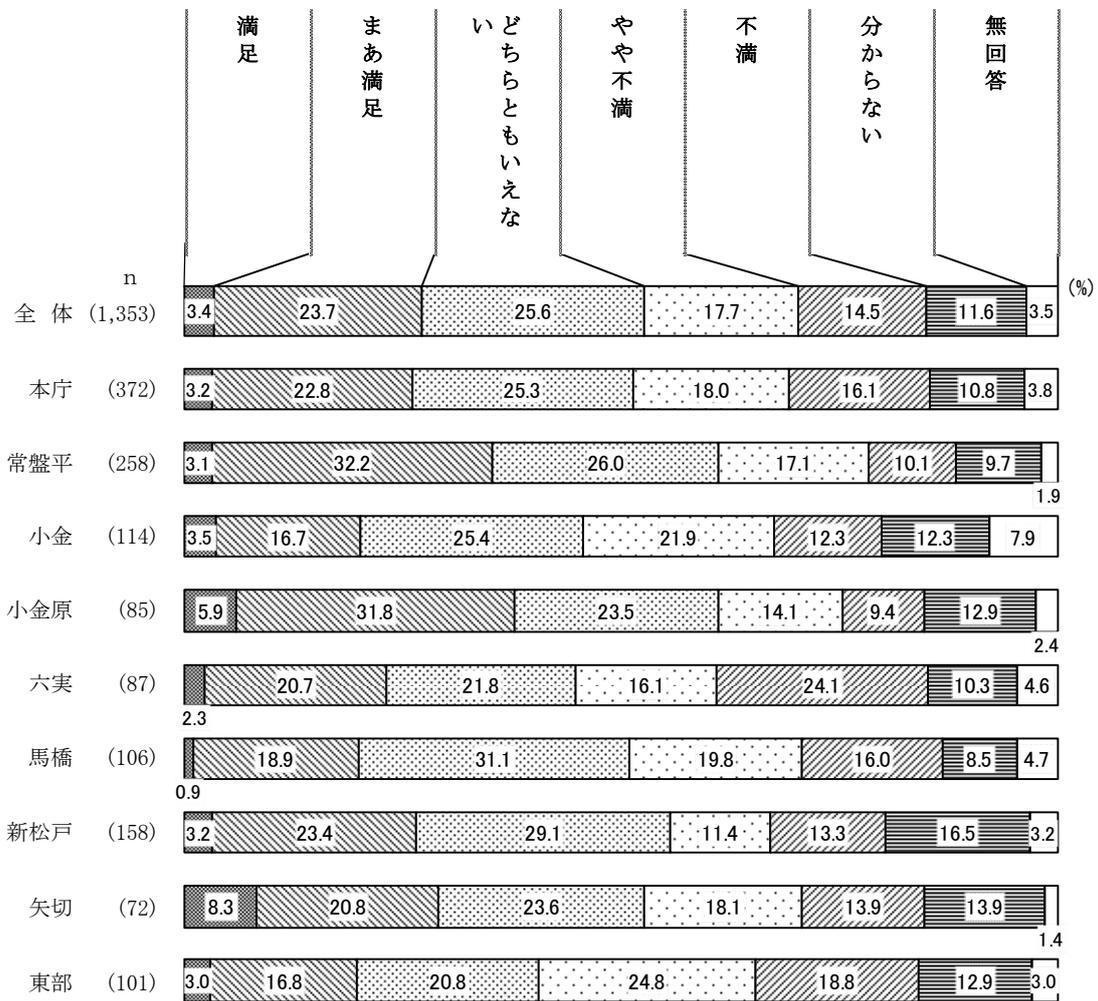
図表 8-17



地区別で見ると、『満足』は、矢切で3割と高く、次いで、小金原、常盤平、六実で高くなっている。一方、『不満』は、本庁、小金で2割台半ばと高くなっている。

⑱ 「道路・公共交通の整備」について

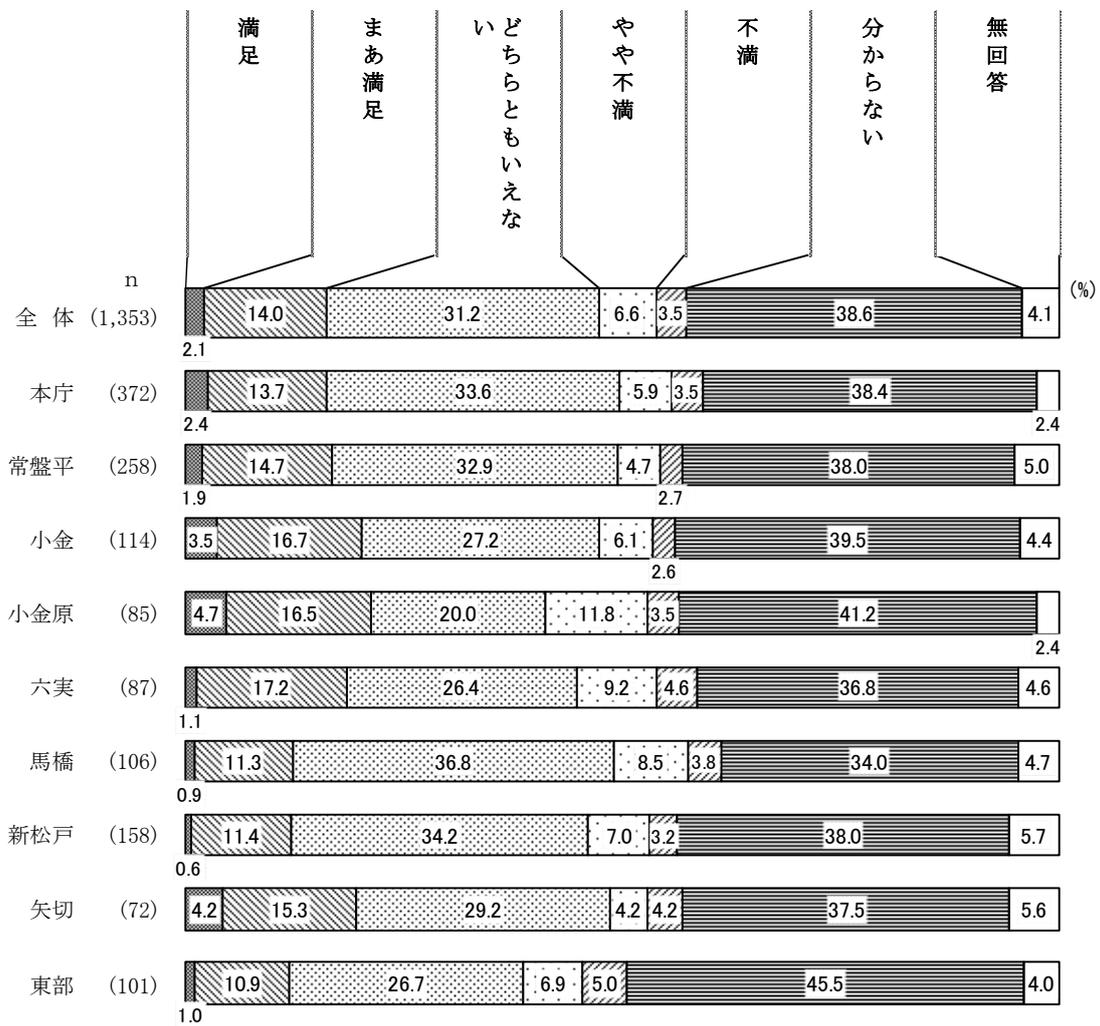
図表 8-18



地区別で見ると、『満足』は、小金原で約4割、常盤平で3割台半ばと高くなっている。一方、『不満』は、東部で4割台半ば、六実で4割、馬橋で3割台半ばと高くなっている。

⑱ 「行政経営」について

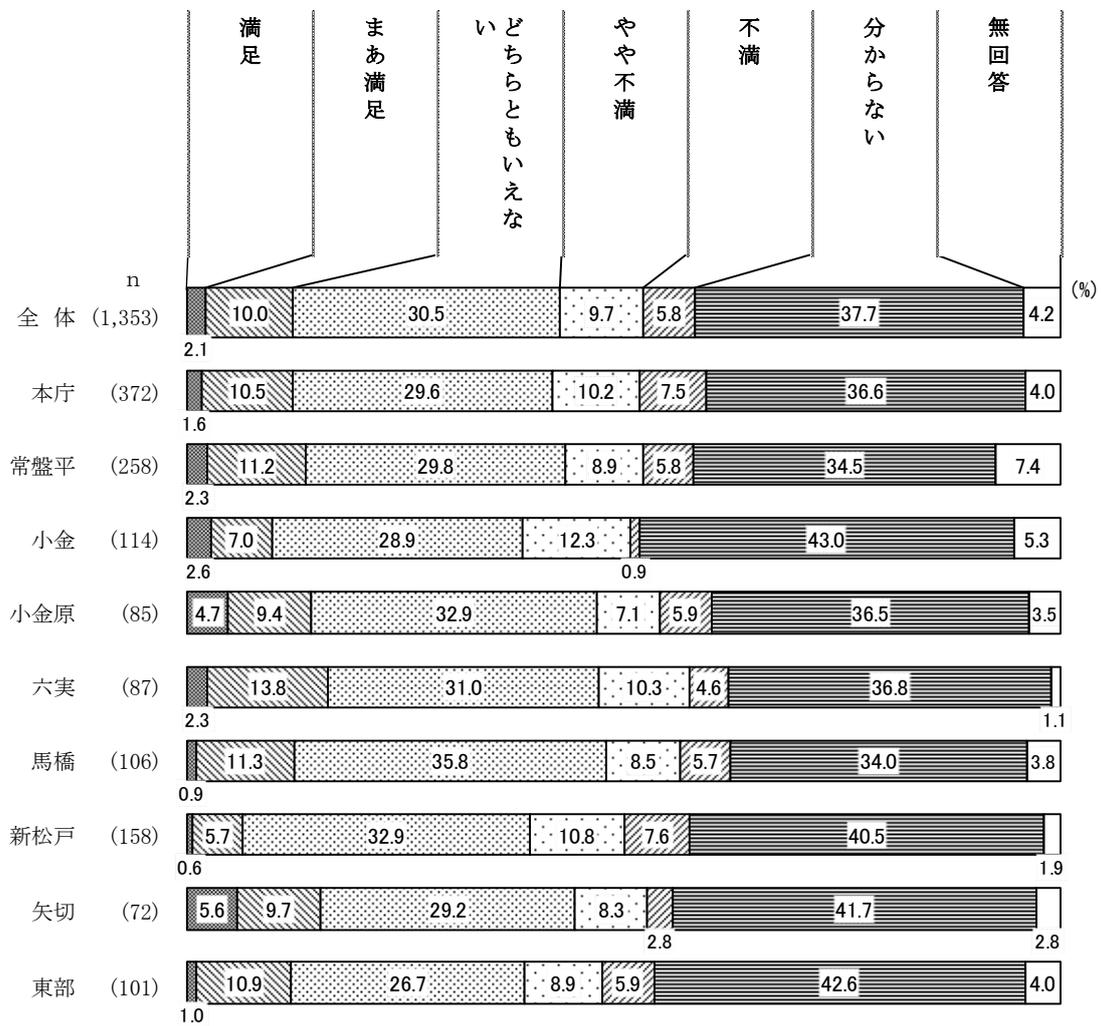
図表 8-19



地区別で見ると、『満足』は、小金原で2割を超え、小金で2割と高くなっている。一方、『不満』は、小金原、六実で1割台半ばとなっている。

㊸ 「財政運営・財産の管理」について

図表 8-20

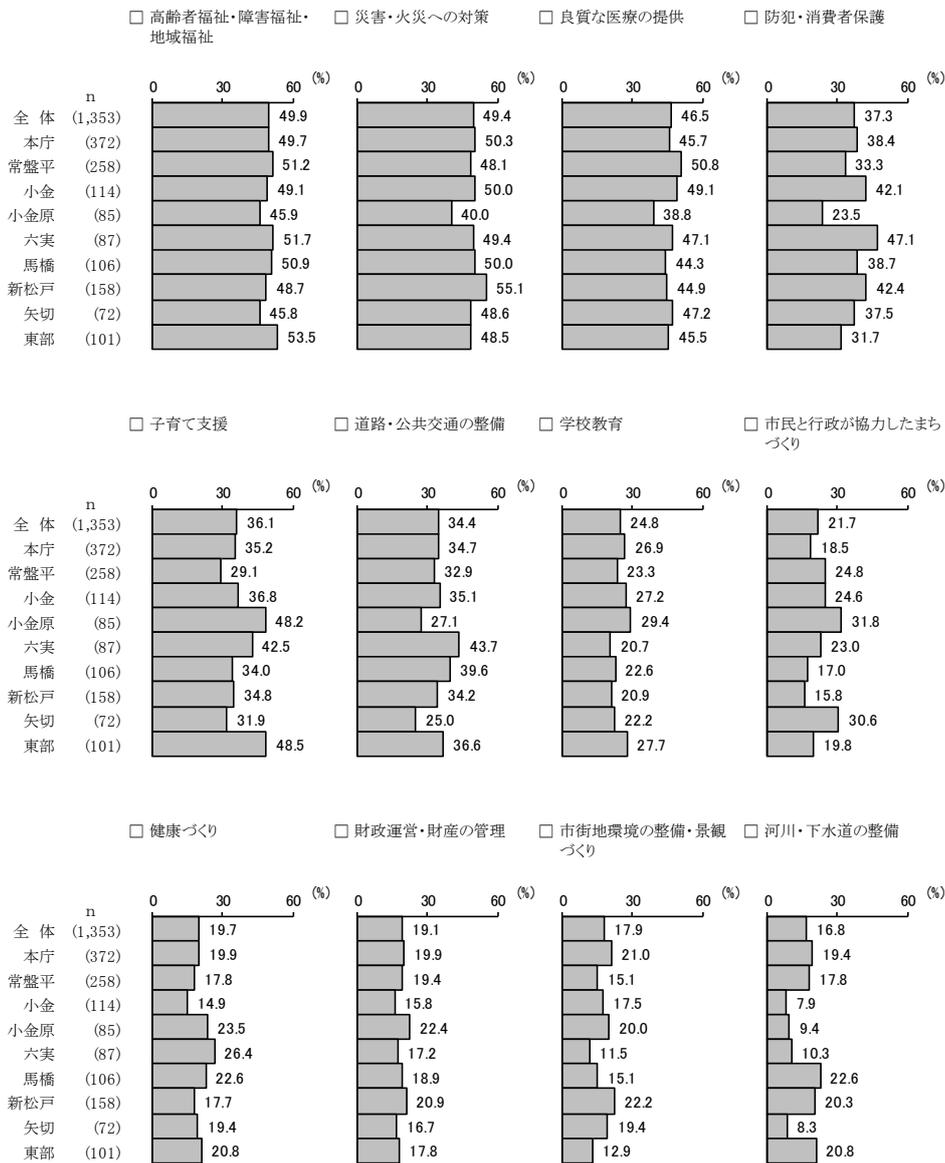


地区別でみると、『満足』は、常盤平、小金原、六実、矢切で1割台半ばとなっている。一方、『不満』は、本庁、新松戸で約2割と高くなっている。

(9) 重要と考える松戸市の政策分野

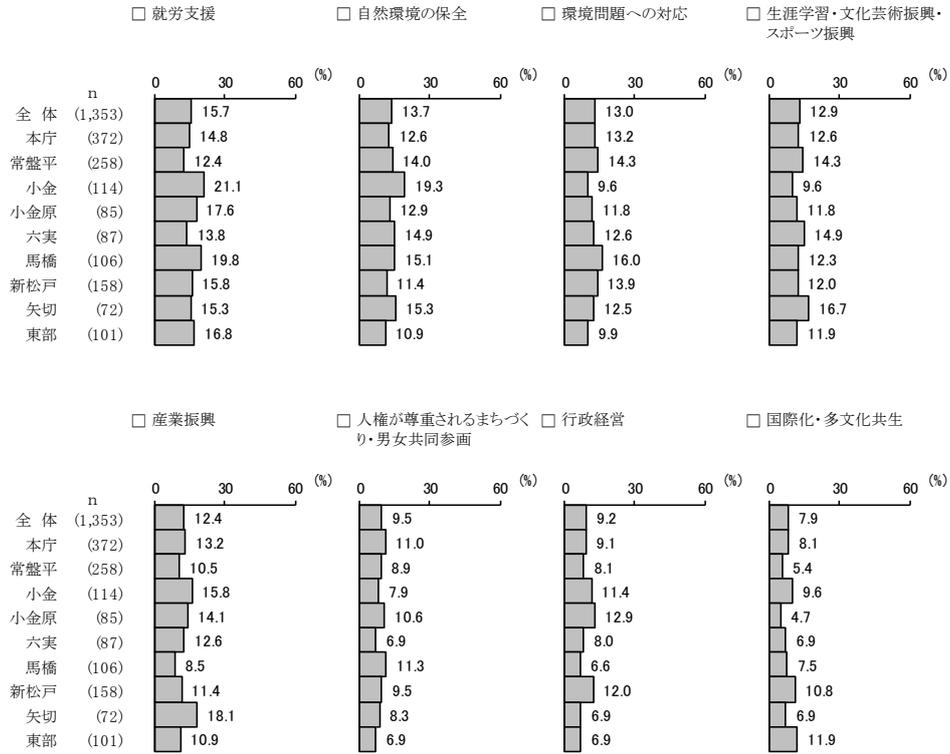
問13 「今後重要となると考える松戸市の政策分野」は、次のうちどれですか。問12の①～⑫に対応した以下の選択肢の中から、当てはまる番号を5つまで記入してください。なお、記入欄へはどの順番で記入しても構いません。

図表9-1 重要と考える松戸市の政策分野



地区別でみると、「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」は、東部で5割台半ば、常盤平、六実で5割を超え、馬橋で5割と高くなっている。「災害・火災への対策」は、新松戸で5割台半ばと高くなっている。「良質な医療の提供」は、常盤平で5割と高くなっている。「道路・公共交通の整備」は、六実で4割台半ば、馬橋で約4割と高くなっている。

図表 9-1 重要と考える松戸市の政策分野 (続き)



4 自由記述

自由意見では、397人から意見・要望が寄せられた。なお、1人2つ以上の内容の記入があったものは、これを1件とせずに延べ件数として集計したため、件数は回答者数よりも多くなっている。

(1) 分類

大項目	中項目	小項目	件数	構成比 (%)
1. 都市基盤			229	37.1%
	(1) 交通	バス	25	4.0%
		鉄道	16	2.6%
		自動車・駐車	3	0.5%
		自転車・駐輪	5	0.8%
	(2) 道路	幹線道路	22	3.6%
		生活道路	6	1.0%
		歩道	7	1.1%
		駅周辺	4	0.6%
	(3) 景観		2	0.3%
	(4) 上下水道		6	1.0%
	(5) 公園		16	2.6%
	(6) みどり		5	0.8%
	(7) 住宅		5	0.8%
	(8) 防災		8	1.3%
	(9) 防犯、安全・安心		27	4.4%
	(10) 市街地整備	環境整備	26	4.2%
		駅前整備	25	4.0%
	(11) 公共空間の美化		16	2.6%
	(12) 自然		4	0.6%
	(13) 河川浄化		1	0.2%
2. 環境			19	3.1%
	(1) ごみ		17	2.8%
	(2) リサイクル		2	0.3%
3. 産業・就労			54	8.7%
	(1) 商業		46	7.4%
	(2) 就労・雇用		8	1.3%
4. 医療・福祉			64	10.4%
	(1) 医療		13	2.1%
	(2) 福祉	障害者	4	0.6%
		高齢者	11	1.8%
		子育て	28	4.5%
		その他	8	1.3%
5. 教育・文化			44	7.1%
	(1) 教育		20	3.2%
	(2) 文化・生涯学習	図書館	10	1.6%
		文化施設	7	1.1%
	(3) スポーツ施設		7	1.1%
6. 公共施設			25	4.0%
7. 地域活動			15	2.4%
	(1) コミュニティ		8	1.3%
	(2) ボランティア		1	0.2%
	(3) 国際化・多文化共生		6	1.0%
8. 市政			125	20.2%
	(1) 将来像		27	4.4%
	(2) 行政全般		25	4.0%
	(3) 広域連携		4	0.6%
	(4) 税金・年金・各種保険等		4	0.6%
	(5) 広報・情報提供		22	3.6%
	(6) 職員の態度・待遇		26	4.2%
	(7) 市議会・議員		5	0.8%
	(8) その他		12	1.9%
9. その他			43	7.0%
	合計		618	100.0%

(2) 主な意見

以下に、主な意見を抜粋する。なお、2つ以上のテーマが述べられているものについては、その意見のうち中心と思われるテーマに分類した。

1. 都市基盤

(1) 交通

○バス

- ・市民が低料金で利用できるバスなど、公共の移動を増やすことで、子供も含め高齢者もどんどん外へ出る機会も増え、老若世代の交流も図れると思われる。
- ・21世紀の森や、新しく鎌ヶ谷に出来る施設への松戸駅からの直通バスなど、松戸市内の施設へのアクセスを充実させてほしい。
- ・常盤平～松戸市立総合医療センター行きのバスがあるとありがたいです。バスの停留所を全部、千葉西病院前のように、追いこせるように道を広げてほしい。八原台～テラスモール松戸行きのバスを作ってほしい。
- ・バスの路線を増やしてほしい。駅から遠い所でも利便性良く移動できるよう、バスを増やしてほしいです。
- ・矢切、三矢小台から八柱方面へ向かう路線バスを整備してほしい。
- ・馬橋駅のバス停が、駅前ではなく徒歩5分もかかる事を、何とかして下さい。バス停も、屋根はあるが用をなさず、雨が吹き込むためベンチに座る事もならず、又、夏は陽射しで熱くて座れず、まったく用を成しておりません。考えて、もう少し利用しやすくして下さい。
- ・松戸市は都心へのアクセスが便利で、住みやすい街だと感じています。ただ、最寄駅までの移動手段にバスまたは自転車を使わなければならない、高齢者にとっては不便に感じる点もあるのではないかと思います。そのため、地域のコミュニティバスの整備や65歳以上の方へのシルバーパスなどの制度があると、より住みやすい街づくりにつながるのではないかと思います。
- ・高齢者の要望をお願い申し上げますと、長い歩行が困難になってくる老人には、交通の不便を感じています。コミュニティバスを今より小回りに走らせて頂ければと思います。買い物に行くのに助かります。
- ・中和倉経由のコミュニティバスの本数を増やしてほしいです。
- ・コミュニティバス（循環バス）の創設。五香駅、六実駅、高柳駅、新鎌ヶ谷間の交通手段として。

○鉄道

- ・松戸駅からの交通手段について。朝の常磐線、千代田線、ラッシュはひどすぎる状態。公共交通の整備が重要。松戸駅は、空間の使い方×。
- ・夜間の、鉄道（千代田線、常磐線）の利便性向上を。
- ・JR松戸駅構内のホームにエレベーターを設置していただけると、ベビーカーの方やお年を召した方、体のご不自由な方は助かるのではないかと、日々考えておりました。駅はJRのものなので、市の方がどのような働きかけをできるのかはわかりませんが、松戸市民としての気持ちをこちらに書かせて頂きました。
- ・JRの快速の検討 or 松戸駅の各停／快速の接続を、もう少し利益性向上してほしい。

- ・常磐線快速列車を新松戸駅にも停車させることについては、断固反対する。柏⇄松戸間はノンストップで走ることによって利便性がある。無駄な大金を使ってホームを増設することに何の意味もない。
- ・新しくなった市立病院はとても良い。素晴らしい。北部市場の跡地に松戸市初のショッピングモールが出来るのも良い。だが、2つとも車やバスでしか行きづらいのはもったいない。前々から噂があった、武蔵野線の新松戸―新八柱間の新駅を、ぜひとも作ってほしい。21世紀の森や森のホールにも近くなるし、良いことだらけだろう。松戸駅前の活気の無さは、もはやどうしようもないレベル。柏駅前には決して勝てない。なら、「千駄堀新駅」を中心とした新市街地形成もアリではないのか？武蔵野線の東松戸駅は、設置から20年近い今、近隣の活気が高まっている。スカイアクセスも停まるし、良いこと尽くめだ。半蔵門線の延伸が絶望的な今こそ、今ある路線の更なる活躍の為に、新駅が必要である。
- ・テラスモール松戸付近に鉄道の駅が欲しい。

○自動車・駐車

- ・駅前駐車場を2時間無料にするなどして。駅周辺の買い物をしやすくしないと、近くの三郷、柏へ車で行って買い物をしてしまいます。バスで行ってまで松戸で買い物をしようとは思いません。私の近所はほとんど車で買い物をしており、皆松戸以外でお金を使っています。三郷、越谷、柏など、ほとんど駐車料金のかからない所で買い物をしています。3000円で1時間はありえません。商業施設と連携して考えてほしいです。発展しません。
- ・引っ越して来ました。車がないと不便な市だと思いました。また、交通量も多く、驚いています。
- ・あおり運転者の撲滅。バイク・原付などのマナーを無視した運転の撲滅。

○自転車・駐輪

- ・市営の駐輪場に停めると(2F)、パンクしたりネジを取られたりといったずらされる(周りでもよく聞く)。受付にいる方は日中2Fや3Fは見ないと。定期的に見回りをしていただきたい。
- ・駅に駐輪場少なすぎる。
- ・自転車だけでなく、原付含むバイク、オートバイの駐輪場をもう何ヶ所か増やしてほしい。駅へ向かう自転車通行帯の拡充設置。朝の通勤時間帯は、逆走かななめ横断などが目立ち、危険。
- ・なかなか難しいとは思いますが、自転車専用レーンがあればと思っています。

(2) 道路

○幹線道路

- ・松戸・三郷間の橋の渋滞をなんとかしてほしい。
- ・馬橋から新松戸までの間の、常磐線線路を渡る陸橋が一箇所ありますが、傾斜がきつく、子供を乗せる重い電動自転車を押して上がるのがとても大変です。昔と違い、今は電動自転車に乗る人も多く、同じ幼稚園に通う親の中でもよく渡れないと話題になっているため、踏切で平地を渡れるようにして頂きたいです。
- ・新松戸、南流山間の境界の行き来が不便で、市道の整備を急いでほしい。
- ・国道以外の道路渋滞がひどく、道路の新設等の必要がある。特に貨物車両の動線が、一般住宅地と重複しているので、歩行、自転車での通行も非常に危険である。県や国と連携した計画的な道路網の再構築が急務である。

- ・五香十字路の渋滞解消をしてほしい。
- ・テラスモール松戸の開業に伴う近隣の渋滞を非常に懸念しています。自宅がモールから徒歩10分程で、毎日車で通勤している為、道路の整備や信号の変更など、出来る限りの渋滞対策をとっていただきたいです。
- ・松戸新田駅周辺、車の通行量が多いのに、歩道が片側しかなく、とても歩きづらいです。せめて電柱を地下に埋めていただくと、車と接触することもなくなるかと思うのですが…。道路（市道）も、傷みがひどいのにぜんぜん直してくれないようです。LINEで報告できるシステムを入れている市もあるようですが、市道くらいはしっかり整備してほしいです。
- ・右折信号の設置を、積極的にしてほしい。
- ・道路の整備、信号機の交換など、もう少し力を入れてほしい。
- ・国分川（春木川）の河岸および橋の増幅工事などを眺めてましたが、■工事の進度が非常に遅い（交通規制期間が長過ぎる）。■特に橋の工事など…、交通量も少なく本当に必要な工事だったのか？疑問。折角完成した河岸が早くもゴミ捨て場。歩行者のモラルの低さが原因と思うが、注意喚起する看板を立てれば、少し見苦しさも軽減するかと…。

○生活道路

- ・熊野神社前の道路は狭いので一通にして。自転車&歩行者が、車が両方から来ると危険です。一方通行にすることにより、踏切の渋滞も少し減ります。渋滞が減るということは排気ガスも減るので、地球温暖化にプラスになる。できれば踏切の渋滞を減らすのに、信号式にすれば一時停止しないで済むのでスムーズになると思います。追伸、五香から松飛台への道も、100mの間に押ボタンがあるので、せっかく統一しても間で押ボタンがあると3回連続赤信号になってしまう！！統一信号に直して下さい。渋滞を減らして走りやすい道路に！！信号のタイミングをよく考えて下さい。
- ・住居付近では、住宅街なのに車の抜け道として交通量が異常な場所もある。交通及び道路整備に力を入れてほしい。
- ・暮らしていて居心地は良いのですが、道路の混雑と道幅の狭いのがちょっと難あり、です。

○歩道

- ・歩行者が安心して歩ける道路。4mの道に歩道もなく、車が優先されている。傘をさしていると実に危険。信号のない道が多く、高齢者は怖い思いをしている。
- ・歩道整備、交通指導の徹底（歩道が狭く、マナーが悪い）。
- ・稔台放課後児童クラブを、稔台小学校内に移してほしいです。ガードレールのない狭い歩道を通るのは危険だと思います。
- ・松戸市の古い道は、歩道が狭すぎると思います。
- ・道路が狭く交通量も多いのですが、歩道が狭く無いに等しい位で、歩行者が安心して歩けない位不自由しています。何とか工夫して歩道を広げるようなことが出来ないのでしょうか。

○駅周辺

- ・松戸駅周辺のにぎわいが無い。

(3) 景観

- ・穏やかに生活ができる環境を望みます。緑がきれいな景観、街路樹が美しい快適な道路、目ざわりな看板やのぼり旗の無い街の景観が多くなると良いです。

(4) 上下水道

- ・水道水の水質が悪い。石灰化しない水質改善を。
- ・上水道を整備してほしい（現在自家水）。前面道路に給水本管が未整備。下水道も未整備（現在浄化槽で対応）。下水道整備が無理なら、浄化槽を市で設置して維持管理も市で行ってほしい（使用料は個人で負担するなど）。
- ・私の住んでいる地区は下水道が完備していないので、今でも浄化槽です。下水道の整備は今後も進める予定はないのでしょうか。
- ・五香駅東口より南増尾に向かった地域は、下水道が整備されず浄化槽使用が多いので、早急に改善してほしい。

(5) 公園

- ・公園の遊具の安全性、充実化、ボール遊び、自転車の練習が出来る場所を増やしてほしい。芝生の公園で遊ぶとしても、係の方がいつも水をまいており遊べない。水がかかることもあるし、遊んでみると嫌な顔をされることもある。なので、もう少し水をまく時間等を考えてほしいです。
- ・市内に子供の遊び場を増やしてほしい。現状の公園は、比較的大きな子供が遊べる場所が多いため、小学生以下の子供が安心して遊べるような公園があると助かります。
- ・公園の整備をしてほしい。30年以上前からの遊具のままの公園が多い為、子供を遊ばせる時はいつも松戸市以外の柏市、流山市等、他へ行かざるを得ない。
- ・21世紀の森と広場は、よく利用し、素晴らしい公園と思いますが、トイレ設備が老朽化しており、とても使い辛いと感じています。訪れる人数に対しても、特にイベント開催時には、現状のトイレでは不足していると思います。公園の景観同様に、誰もがきれいで使いやすいトイレ設置を要望致します。
- ・松戸市には、大きな公園で、大きな遊具のある所がないので、設置してもらいたい。例えば、みさと公園、柏の葉公園、手がの丘公園みたいな（21世紀の森は遊具がないので）。松戸市民は休日、地方の公園に出かけています。大きな遊具のある公園、お願いします。
- ・公園の水道設備の巡回整備が必要と思える（水呑みのハンドルの無い場所がある）。
- ・公園も充実させて頂きたい（犬も散歩できる）。
- ・緑化や公園等の多さは安心できる。

(6) みどり

- ・住民として居住した時は、緑が多く子ども達が走り回れる空地もたくさんあり、ホッとする町でした。現在はそれら全てがなくなり、近所の子ども達はボール投げする場所を探して、結局ゲームをするという有様を見て、このままで良いのだろうか心配しています。公園は、ある所にはありますが、どうも片寄っている様に感じます。私有地に家が建つのは仕方がないと思いますが、緑地帯を残す為の条例など作れないのかと考えます。私は東京生まれの東京育ちで、それも下町の下町ですが、子どもの時遊んだ公園は今でも残っています。その他に、狭い路地の空間を利用した緑地にホッとする時が

あり、それらが増えた気がするのです。松戸の街づくりを見直すことはできないのでしょうか。子どもが健全に育つ街、老人が安心して暮らせる街を心から望みます。

- ・ 21世紀の森など、緑豊かな松戸市を誇りに思っています。今後も緑豊かで静かな住環境であり続けることを願います。※21世紀の森には、アスレチック設備などを充実させると、より多くの子供達を楽しめるのではないかと思います。
- ・ 千駄堀、矢切は、緑地を保全してほしい。この3・4年、公報や地元のイベントが良い感じになって嬉しい。問いにあった「民間によるエリアマネジメント」は、とても期待します。ただ、あまり民間に偏り、どこでもあるものにはならないでほしい。
- ・ 緑の多い街作りをお願い致します。

(7) 住宅

- ・ 特にないが、できれば市営住宅の建設を増加してほしい。理由、年金生活者の住宅（戸建）も、3～40年経ち、修理、新築も出来ず、かと云って新築住宅も購入出来ず、市営住宅に頼らざるを得ない。と思うの私共老世帯が多いのでは。
- ・ 松戸市でも高齢の方の1人住まいの方がいると思いますが、市営住宅にエレベーターがない等、住みにくい環境を見直して頂き、ぜひエレベーターをつけて頂きたいです。
- ・ 松戸に住んで22～23年になりますが、都内から引っ越す時、都内への通勤が便利な割に家賃等が安かったのが松戸に引っ越しました。住んでみるとまあまあ住みやすい町だと思っています。
- ・ 空き家の対策を考えてほしい。

(8) 防災

- ・ 防災無線（屋外）放送で、迷子老人（認知症）の捜索放送をよく聞きますが、とても不明瞭で聞きづらく、内容がわかりづらい。出来れば、メールでの伝達方法もご検討されたし。
- ・ 市の広報放送が、聞きづらい。家の中にいると、内容が全く聞きづらいため、無いに等しい。スピーカーの方向とか場所とか、もっと広域で調査をして、聞きとれる範囲をもっと広げる必要がある。防災放送の時など不安である。
- ・ 防災のアナウンスが聞きとれず、設置場所を増やしてほしいと思います。
- ・ 災害は、ここに住んでいて大きな被害はないですが、いつ何が起こるかわからないので、そちらもお願いしたいです。

(9) 防犯、安全・安心

- ・ 治安はもっと良くなってほしい。
- ・ 交通事故防止と安心して暮らせる街に。信号機の無い横断歩道で、白線がすり切れていると、よく運転者は視認出来ない。横断待ちの人と白線を、運転者が早く発見することが大事。私の居住地域で言えば、松戸駅近くの旧水戸街道の本町～根本付近が前述の状況。テレビを観ていて、外国人観光客が話していました。日本に来て、信号機の無い横断歩道で車が止まらないので怖い思いをしたと。私は車を運転しますが、止まっています。以後勇気を出し必ず止まるようにしています。誰が運転していても、よそから来た人でも必ず視認出来るよう、白線の整備をお願いします。国道の管理でしようが。

- ・松戸市に長く住んでいますが、最近（1年～2年）治安が悪くなったと思います。20年前ぐらいは、とても良かったのに！自転車での交通ルールが悪いと思います。お年寄りの人が特に悪いと感じています。信号が赤なのに平気で渡っている、どけない。
- ・バス通りは植木ではなくガードレールに全てしてほしい。最近事故が多いので、不安です。
- ・松戸駅周辺でも、少し裏道に入るとまだ暗い所が多い。LED照明を付ける事によって、犯罪減少に繋がるのでは？
- ・街灯が少ない所がありますので（夜になると暗くて危険）、街灯を増やしたり、監視カメラを設置してほしいです。
- ・松戸市だけではないですが、防犯カメラの設置をもっと増やすべきです。最近ニュースでよく見るので、虐待の予防等もしっかり見直すべきです。子供達や高齢者の方達をもっと住みやすい町づくりが必要だと思います。
- ・図書館、スポーツ施設、公園などの施設に防犯カメラをつけてほしい（駐車場、駐輪場）。
- ・松戸駅周辺にいかがわしい店が多く、お世辞にも美しい街とは言えません。子どもの通う塾のそばで客引きをしていたり、アダルトビデオの店があったり…。図書館も東口の方へ移転させる構想があるようですが、「松戸ってこんなに文化的でいいまちなんだよ」と誇れるところをぜひ作ってほしいです。
- ・夜間の治安が良くない。
- ・気になるのが、松戸は比較的犯罪が多いように思うので、犯罪対策をお願いしたいです。
- ・車で外出し市内に駐車すると、多くの場所で、車から「盗難多発地域です」というアナウンスが流れる。怖いです。
- ・松戸といえば治安が悪い、不良が多い、そんな残念なイメージを払拭してほしいです。
- ・親や親戚が昔から松戸に住んでいるので、今後もずっと松戸に住み続けたいが、治安が悪いと思う。松戸駅周辺や五香駅周辺、キャッチが多い。

(10) 市街地整備

○環境整備

- ・体が不自由な人でも安心して生活できるよう、段差をなくして歩きやすい設備をお願いします。
- ・道路標識や指示（「自転車はおりて押して下さい」）を日本語だけではなく、ベトナム語等、住んでいる外国人にも理解できる表記にしてほしい。交通ルールに疎いのは、やはり外国の人ですから。
- ・道路の整備・改修が地域により差があり、見直しを求める。
- ・松戸市はコアがはっきりしていないと感じる。次世代に良い地域を残す為に、例えば電柱の地中化を小金原と常盤平で行うことを提案する。両地区共に住都公団の開発した町であり、中心道路では無電柱化が試みられている。併せて自転車道の整備も面白いと考える。
- ・松戸市には、都心に相当する中枢街区が見当たらない。住宅市街地がまとまりなく集まっている感じ。松戸市に住んで30年以上経つが、「ふる里感」の持てない都市という感じ。また行政もバラマキで、他に誇れる施策がない。歴史はあるのであろうが、実感できない。行政も頑張っているのかもしれないが、流山市のような理念がない。商業も「老舗」はあるのであろうが、柏市のような賑やかさが無い。これは、「まとまる必要がない」という意見の人が多いのではないかと思う。大変でしょうが頑張ってください。

- ・新松戸駅前の区画整理事業について。住民の意見を十分に聞き取っているのか疑問。本当に道路拡張が必要なのか、代替はないのか、当事者市民の意思を十分汲み取って、納得した上での解決を願っています。

○駅前整備

- ・松戸駅前（西口・東口とも）の道路の整備。送迎車が一時停止できるレーンを作ってほしい。
- ・松戸駅周辺再開発については、より活発なPRを必要とする。駅北側だけでなく、駅南と一体になった連絡体制が整備されると更に良いプランとなると考える。
- ・新松戸駅周辺開発について、「関さんの森」で苦労した実例があるので、地元住民の意見をよく聞くことが大切です。
- ・キテミテマツドができてから、駅周辺の活気が戻りました。市長をはじめ、職員の方々のご尽力、感謝致します。
- ・松戸駅前（特に東口）の市街地再開発の促進、松戸駅舎の拡大（特に自由通路から旧伊勢丹にまたがる跨線橋の新設）、松戸駅西口の主要道路の拡張、以上3項目は松戸市を豊かにする、人気のある街にする第1条件。
- ・松戸（新松戸）の駅周辺の思いきった整備を希望します。
- ・松戸駅の線路の上の歩道橋の老朽化。通る度に壊れそうって思います。
- ・駅のロータリーは、キレイにエスカレーターになって、足の不自由な方やお年寄りにはいいと思う。
- ・六実駅周辺の道路環境が非常に悪い。歩道が狭く、大型車が通るため、子どもと一緒に歩けません。早くなんとかしてほしい。
- ・JRの松戸駅、今改修工事がやっと！進み始めましたが、松戸の玄関口であるJR松戸駅は、松戸の顔です。もっとJRさんと協力して、思わず降りて散策したくなる、明るく清潔な駅にしてほしいです。その周辺の道路も整備、拡張できれば幸いです。
- ・松戸駅からキテミテマツドまで、地下街を作り、雨でも行ける通路、地下街のお店を出せるようにする。松戸駅東口がごちゃごちゃして汚いので、改善してほしい。
- ・駅前には何もなくて、歯科と整骨院が数件集まるのみの場所。どんどんさびれてくる。

(11) 公共空間の美化

- ・松戸駅の駅内が全体的に汚いのできれいにしてほしい。松戸駅のトイレが汚すぎる。使用する気にならない。早くきれいにしてほしい。松戸駅近辺のラブホテル、風俗店、マッサージ勧誘等、もう少し環境を整えてほしい。
- ・歩いていると、道端に捨ててあるゴミ（タバコの吸い殻やペットボトル）が気になります。
- ・歩きタバコを止めてほしいです（完全禁煙化）。
- ・街が、ゴミが散乱していて、非常に残念。本来は店の人や地域の人が自主的に片づける事だが、実行されておらず、どこを歩いても同じゴミが長期間あり！！改革の前に、そこから何とかしてほしい。シルバーさんをお願いするとか、地域や学校（外国人学校も含む）で、週に1回クリーンデイを設けるとか、即実行できる事だと思います。
- ・もっと清潔感のある町になってほしいです。
- ・八柱～常盤平の桜通りの桜が切ったまま放置されてるので、植え替えてほしい。

- ・八柱から東松戸へ行く、八柱霊園添いの道（すごい坂道）、歩道が狭く、木や草がのび放題のため危ないので、きれいにしてほしい。21世紀の森の公園から6号線に出る道、せっかくのマラソンコースなのに、ここも木や草がのび放題で荒れている。きれいにしてほしい。
- ・40年以上松戸に居住しております。転勤もなく、子育ても家族も見送り、ゆっくり暮らしております。東京から帰宅して、なんと空気の良い街かと驚いております。

(12) 自然

- ・生まれてからずっと松戸市に住んでいて、松戸市が大好きです。これからの市政に期待しています。自然に親しむイベントが増えるとうれしいです。
- ・江戸川の河川敷をもっと整備して、きれいにしてほしい。

(13) 河川浄化

- ・春木川などの水質改善と、安心して歩ける歩道の整備を進めて下さい。

2. 環境

(1) ごみ

- ・ゴミの分別について、とても分かりづらいし、きちんと分別できている人の方が少ない気がします。もっと分かりやすくした方がいいと思います（外国人の方も増えているのも考慮してほしい）。
- ・ペットボトルの回収頻度を、夏場だけでも増やしてほしい。ゴミ出しのルールを守らない人がいるので、そのような住民の特定及び指導。
- ・廃棄物の分別の簡素化ができるような設備の充実を計ってもらいたい。粗大ゴミの1000円は、他の市町村よりもかなり高い印象があるので考えて頂きたい。
- ・家庭ごみの集積所の管理を全て住民が行っているようですが、引っ越して来て一番近くの集積所を利用しなかったのですが、管理者グループから拒否されました（自分でゴミ箱用意して市に回収の申請すれば？と言われました）。別の集積所を利用していますが、そちらは自治会などはすでになくなって、掃除当番が“なんとなく”利用者の中で回っているようです。市がルールなどを決めて介入すれば新規利用者も困らないのにな、と思っています。
- ・ゴミの分別。リサイクル出来ないプラスチックって、どこへ行くんでしょう。なぜ他自治体のように燃やせる施設がないのでしょうか？
- ・燃やすゴミのゴミ袋を無料化していただけるとありがたいです。
- ・松戸のいいところはゴミの分別が楽でいい。

(2) リサイクル

- ・使わなくなった子供のおもちゃ、着なくなった洋服（特に子供服）を再利用してもらえるシステム作ってほしいです。今はメルカリに出しているのですが、正直発送が面倒くさい。タダでいいので同じ市民の方にさしあげたいです。おもちゃも、交流会館みたいところで使って頂けたらうれしいです。そしてついでに同じ市民どうしで仲良くなれたら…いいと思います。

3. 産業・就労

(1) 商業

- ・デパートがなくなってしまったのは、とても残念です。集客力を上げるには、観光地と商業地域をうまく結びつけることを考えてほしい。
- ・松戸で育ち、40年暮らしていて、大好きですが、100点ではありません。松戸駅前の伊勢丹がなくなった事は、廃れていく様なさみしさがあります。松戸に住みたい、働きたい、そんな街になってほしいと思います。
- ・キテミテマツドが、思ったより物足りない感じがした。Openしていない階があったからかもしれないが、伊勢丹の方が良かった。近郊に住む方は、わざわざ松戸駅下車して来ようと思わないと思う（魅力的なものがない）。
- ・キテミテマツドビルの活用。松戸に来たくなるような店に入ってほしい。松戸の物産館的なものが入ってほしい。
- ・松戸のイメージが「ラーメン」以外ないので、松戸＝「○○」みたいなものをこれから作ってほしい。キテミテマツドに迷走感。物価高く、子供も大して遊べない。第1弾オープン、第2弾オープンと、中途半端。市川のコルトンプラザみたいにしてほしかった。
- ・キテミテマツドが賑わっているのが良いと思います。
- ・最近の松戸駅（松戸のポスト駅）は、柏や北千住に遅れをとっているように感じます。駅前にデパートがあるというのも地方の1つのブランド力になると思いますし、松戸駅が必ず電車の乗り降りをする駅（ハブ駅）とすることで、企業や市民の誘致につながるものと思います。市政は大変だとは思いますが、よろしく願いいたします。
- ・六実駅前に商業施設がほぼないため、買い物も不便…。もう少し駅前が便利になれば、住む人も増えるのではないのでしょうか。
- ・近隣市と比べ商業施設が乏しく、住民のほとんどは他の市で消費活動をしている。
- ・今まで休日に家族で出掛けるとなると、必ず松戸市から出てしまう（三郷市、流山市、柏市）ことを残念に感じておりましたので、テラスモールの完成は非常に楽しみです。交通渋滞だけ心配です。今後も松戸市の更なる発展を心より望んでおります。
- ・地産地消と一緒に、地商地消ができると良いと思います。
- ・市民が賑わえる環境がほしいですが、何か生活で楽しめることが少ないので、商店街や自然公園など活性化してほしいです。
- ・商店の充実、教育向上など、ブランド力向上を図り、良質な現役世代の流入を促すような街作りを希望しています。また、松戸市のみならず、常磐線沿線全体に同様の期待をしています。
- ・お洒落なカフェやレストランを誘致してほしい。遠方からでも来てみたいと思うようなお店があると良い。保護猫施設を増やしてほしい。
- ・松戸を活気に満ちた市にしたいので提案です。最近、他県・他市では様々なイベントで盛り上がっている所もあります。松戸も花火大会の時は大勢の人が集まり、相乗効果となっているかと思います。松戸もイベント・フェスティバルを開催して、人の集まる松戸にしてはどうでしょうか。たとえばアニメ、コスプレ、グルメ、音楽、代々木公園の小さい版です。財政的に無理かもしれませんが、伊勢丹跡を広場かドームにして、イベント専用施設にするとか、若者は好きな事には足を運ぶことを惜しみません。

- ・松戸駅の景観の改善や、手づくり市、パンフェス、マルシェなど、楽しいイベントを増やせば街の印象が変わるのではないのでしょうか。
- ・企業（特にベンチャーなど）の誘致に力を入れてほしい。理由：地域活性化の為。

(2) 就労・雇用

- ・女性が働きやすい環境作りをしてほしいです。
- ・松戸市で保育士として働いています。松戸市手当はとてもありがたかったです。もっと保育士や栄養士が働きやすい環境（労働、給料等）を作ってほしいです。
- ・シニアセンターの自転車置場の件。何年待っても順番が回ってきません。現在の方だけで回している様です。近くの方が何ヶ月か休んで又通っています。長年、会費だけ取っている様に感じます。申し込み時、自転車置場の状態を教えてください。市は一任している様ですが、もう少しこういう折にも目を向けて頂き、平等にしてほしいです。税金等未納なく納めているので不満です。

4. 医療・福祉

(1) 医療

- ・昨年、父が家の近所で転倒し、頭部を切り流血、圧迫止血できた為救急車を呼ばずに、翌朝一に市立病院の外来へ。2時間待ち後、予約外来・救急搬送のみと言われて外来拒否され、近くのドクターランド整形外科を案内されタクシーで移動するが、整形外科では首より上は診療外と言われる。千葉西で診てもらいましたが、終わったら17時でした。もしもこの間に何かあったら、どう誰が責任を取ってくれるのでしょうか？無料シャトル1時間2本以上、車イス対応として下さい。窓口対応もしっかりとして下さい。
- ・市立病院での人間ドックを希望します。
- ・市の健康診査の集団健診が充実してありがたいです。しかし、今年から子宮頸がん検診が予約をとるようになりました。近い場所が限られている日程や、月経も不安定な中、予約をとる、たったこれだけのことでものすごくストレスを感じます。元のようにならないもののでしょうか。集団でなく個別もあるのですが、松戸市の婦人科を受診するのが不便です。近隣、鎌ヶ谷市で受診できるとどんなに楽か…と思います。
- ・松戸市に住んでまだ数年ですが、年1回の検診など、利用させて頂いています。夫が受けられる検診などあればうれしいです。
- ・六高台に産婦人科がないのが不便だった。自分ですぐ行ける距離になかったので、いつも車を出してくれるイトコをお願いして千葉西へ行っていたが（家から一番近いのが千葉西）、出産間近は病院へ行く頻度が高いので、イトコでも頼みづらかった。予約しても3時間待ち。
- ・乳児医療が中3まで使用できるため、大変助かっています（持病あり）。新松戸駅から南流山駅（流山市ですが…）までのバスを開通してもらいたいです。雇用保険をかけていない中年向けの就労支援（パソコンや専門技術など）があれば、安くで受けたいと思いますが…（あまり発見できず）。
- ・新しい病院、一般の人が利用しにくいのが残念。インフルの時頑張ってバスで行きましたが、行くまで紹介状がないとダメ、AMのみというのを知らず、クラクラになりながらバスで八柱に戻りました。大きい病院があるのに、なぜかいつも病気の時病院探しに困るという…。老人になった時、やや心配です。

(2) 福祉

○障害者

- ・近隣の市に比べ、障害者施設、特に成人向けのショートステイ等の安心してお願いできる施設が少ないです。わざわざ別の市に出向いて預けています。松戸市内に設けてほしいです。
- ・障害者ホーム拡充をお願いします。
- ・市施設の障害者割引率が低い（柏市と比べて）。和名ヶ谷の温浴が、料金高い。しかも、ボディーソープなどのアメニティーが揃っていない。あれで障害者割引が低すぎ。
- ・障害教育で障害児を持つ親は、就学期に一番苦勞します。私の曾孫は今向小金保育園でお世話になっていますが、来年3月に卒園で4月から入学就学に入ります。今入学就学は走り回ってまして、受け入れに苦勞しています。本人は条件があるため、どこでもという訳にはいきません。一学校に校医と共に保険看護師が居ますが、限らず居てほしい一公立であってほしい（市長様にぜひ）。

○高齢者

- ・高齢者、地域福祉は、介護や生活の援助だけでなく、元気で活動できる高齢者の生きがいとして、地域福祉、イベント等への参加ができる事が良いと思う。気軽に参加できる窓口があれば良いと思う。少し元気な高齢者より。
- ・年齢を重ねるたび、不安に思う事があります。子供には子供の生きていく為の生活があります。だから子供には頼りたくない。我々の代は、子供の教育費、医療費で貯金もない。年金生活（国民年金も含）でギリギリの生活、施設に入りたくてもお金がないという人がどれだけ松戸にいらっしゃると思いますか？（今からどれだけの人が出てくると思いますか？）最期を人間らしく生きていける施設、場所を作ってほしい。高齢者の不安を少しでもなくしてほしい。心からの要望。
- ・市の財政も大変だと思いますが、特養ホームを増やして頂ければ幸いです。
- ・老人ホームがこれからは必要だと思います。建ててほしいです。
- ・体の不自由な高齢者も安心して暮らせるようになってほしい。家族が同居の場合、そのようなお年寄り、家族へ何もかも頼まなければならない。例えば、通院、買物など、家族へ負担なく、自由に美容院へ出かけたり出来るようなサービスを受けられるようにしてほしい。今は重度の人でないと受けられない。少しは自分で歩けるような段階で受けることが出来れば、もっと自立して充実した高齢期を過ごせるはず。又、ケアマネジャーの3ヵ月に1度の会議などは、もっと簡単にすべきでは？有料化になるのなら、もっと簡素に玄関先で顔を見る程度でいいのでは？有料化するほどの仕事と思えない。
- ・デイサービスやケアマネジャーの方々がとても親切で心強いです。ありがとうございます。
- ・先日、松戸市と大学（聖徳）介護講習会に参加したが（2日のみ）、定員数が少なく、2日は参加出来ず残念でした。介護のみならず、色々な自己啓発等の講習会が今後多く開催される事を願います。広報等では65才以上等が書かれているが、50代は自ら講習会に参加するのも有料で、就職等もなかなか見つからず…、高齢者には優し過ぎるのでは？いずれは私もその類だが…。今後も広報を通して色々な情報を…と願う。
- ・健康、障害者施策の一つとして、高齢者の補聴器購入に対する補助について、御検討願えれば幸甚でございます。消費税は対象外ではありますが、高額なため年金生活者には負担が大きすぎます。厚労省の所管とは思いますが、厚労省への積極的な働きかけや、松戸市独自での何らかの補助を御検討下さい。よろしくお願い申し上げます。

- ・介護サービスの内容を細かく決めすぎている。常識的な仕事は出来る様にしてほしい。
- ・老人に対してバス等の交通便や、80才以上の人達には無料の券等を発行する等、便宜を図ってくれた方が助かると思います。どうぞ参考までに考えてくれた方が有難いです。

○子育て

- ・おやこ DE 広場や、夜間小児の充実などありがたいですが、一時預かりをもう少し手軽に利用できるとうれしいです（急に預けなくてはならない時や、小学生を預ける場所があると助かる）。育児の相談も、乳幼児はわりと窓口があるが、小学生になると専門的な相談員のいる所が減ってしまい困っています。保健福祉センターや市民健康相談室はあまり専門的ではないし、発達センターなどは予約が必要で混んでいたり、気軽に相談できる雰囲気ではないので。ホームページやパンフレットを見て調べても、どこに相談すべきかわかりにくかった。
- ・松戸市は、子育て世帯には住みやすい地域だとは思いますが、おむつ替えの台を増やした方が良いと思います。飲食店など、もっと子供達が過ごしやすく、親達がリラックスできるような空間を増やした方がいいのと、歯医者ばかり増えているなと思いました。妊婦さんの負担を減らす為にも、産婦人科を増やした方がいいと思います。保育園や幼稚園もです。あと、公園の老朽化した遊具を変えてほしいと思いました。
- ・母子家庭であったので、生活が苦しかった。働いてはいたが…。母子家庭手当を頂いていたが、子供の人数が多いと、食事面で食べていけなかった。公共料金も滞ってしまっていた。住居代が高いと感じた。住宅補助などをして頂けるとありがたかったなと思う。住宅斡旋などしてほしい。
- ・子供が1歳の時から松戸市に住み始め、今まで保育所や学童保育、ファミリーサポートなど利用させて頂き、松戸市の子育て支援の充実に感謝しております。共働き世帯の増加や、高齢者の増加など、社会が変化していく中で、今後は更に子育て支援の充実、そして高齢者福祉の充実を期待しています
- ・学童の増設を希望。空き教室を利用しての学童では人が多すぎる。低学年は高学年に遠慮して行きたがらなくなる。
- ・現在、子どもがいるので子育て支援についてはとても関心があります。松戸市では、保育士に“松戸手当”を支給しているのが、とても良いと思います。一時保育に、子どもが幼稚園に入る前週1回ほど預けていましたが、毎回断られることなく預けられて、とても助かりました。医療補助もありがたいですし、うわさでは親が求職中でも保育園に入れると聞き、待機児童が少ないのなら、とても良い取り組みだと思います。
- ・共働き家庭に対する、小学生のサポートを充実させてほしい。今のままでは仕事を見直すしかない。PTA業務の外注など。

○その他

- ・生活保護者に関して、最新の機器を持っている人がいますが、使い道は合っているのでしょうか。もう少し考えて頂きたいなともあります。
- ・生活保護を受けている方が松戸は特に多い。20年以上年金を掛けてきたが、保護を受けているの方が多額です。非常に不満です。「保護を受けるのなら松戸へ」とよく耳にする。医療費も最低1割とすべき。

- ・齋場について。今は何処の齋場に行っても、皆新しくなって使いやすくなっています。10年前に、父、母がお世話になりましたが、とても古く暗く、父と母がかawaiiそうになりました。自分もここでと思うと、とても嫌だと感じました。早急に今の時代に合った齋場に建て替えて頂きたいと思います。

5. 教育・文化

(1) 教育

○学校

- ・年々、松戸市にも、従来のアジア諸国からの大学・専門学校への留学生だけでなく、移住者が増加しています。日本生まれの小・中学生だけでなく、先に親が、その後で小・中学生の子供が移住するケースも増えています。ほとんど日本語が話せない中学生が、一般学級に編入されています。当人たちも、学校も大変苦労しています。また、それとは別に、日本人の小・中学校の長期欠席者（不登校生も含め）が増加しています。民間のフリースクール、各種教育関連のNGO、ボランティア的な「たまり場」では充分に対応出来ません。やっと発足した、松戸市立夜間中学（みらい分校）の場に、昼間部も設置できないか？やり方次第では県立松戸南高校（まだ試行錯誤の段階かもしれませんが）も、一つのモデルケースになり、理想に近い「教育の場」が出来るかもしれません。それと、松戸夜中の紹介でも、まだ広報活動が不十分だと思います。取りとめのない意見になりましたが…。
- ・少子化の今、子供に対しての教育の質を向上させてほしい。地域を知る…という教育も大切ですが、世界の中の日本…、そしてその中の松戸市…という広い目を持たせられるような教育を目指してほしい。
- ・小学校・中学校での不登校、いじめの問題は、根が深く、その対応は大変だと思いますが、いじめを受けた子が頑張って学校に行っても、周囲の目が冷たく、その後人間不信になり不登校、ひきこもりになる例も身近で多くあります。学校側の対応があまりにずさんで、特に校長先生の意識の低さに嘆いている保護者の方もおります。学校内での窓口、教育委員会等の窓口、先生の質（心）の向上、考えていただきたいです。
- ・松戸市は、学校を選べる選択制をとっています。良いことばかり言っていますが、現状、特に学区から外に出ていってしまっている学校を見て下さい。子どもの数は減り、先生もクラスが少ないため減り、先生が少ないから部活数も少なくなりどんどん人気のない学校になってしまいます。中学になると帰宅時間も遅く、遠くの中学に通わせるのは親として心配です。小学校でいじめにあったから学区外の学校に行きたい等理由がある場合のみ学区変更を認める等、少し考え直していただきたい。通うのは保護者ではなく子どもです。
- ・松戸市に生まれ育ち、学生～社会人の間は都内に一人暮らししていましたが、子育てのために松戸市へ戻ってきました。本当にほぼ不満もなく、子どもも順調に育ち、松戸市の教育体制に対しては大変満足しております。
- ・中学生の態度、登校・下校、その後の行動の教育指導、電車・駅でのマナー改善、暴力の撲滅。
- ・発達障害の子供のために、幼稚園までは作業療法など、市の支援がありましたが、小学校に入ってからはありません。軽度の発達障害児に対する市の支援が、もう少しあるとよいと思います。
- ・財政も厳しいだろうが、子育て、教育に関するものは切り捨てず実行してほしい。学校の統廃合はやらないでほしい。通学路の安全整備、切実である。
- ・学校の集約。

- ・市内小学校の体育館の老朽化がそうとう進んでいると思います。近隣都市や市内中学校の体育館と比べて、あまりにもひどい状況であると思う。学校の体育館は災害時の避難場所になることも多く、早急に建替えして、地域活動の拠点にするべきだと思う。
- ・小学校のトイレが汚く、子供が重度の便秘を抱えてしまった。健康に関することなので、見直してほしい。

(2) 文化 ・ 生涯学習

○図書館

- ・後期高齢者です。目下のところ健康で、多くは図書館通い。仲間で月1回、森のホールで読書会をやっています。とにかく松戸本館は、金町の葛飾中央図書館に比べ落差が大きすぎます。願わくば、生きていくうちに、早急に新築整備願えとうれしい。48万人都市の図書館（本館）としては、機能が貧弱すぎます。
- ・子供（高校生までを含む）はたくさんいるのに図書館が少なく、あっても狭いので、勉強スペースがありません。そういった子供達はSCなどのスペースに勉強をしに行きますが、誘惑が大きいです。ネグレクト気味の親を地域で見えるようになりました。特に小学生。学校の先生だけでは対応できないので、兎相、一歩手前の親用のカウンセラーさんが通うと良いのかな、と思います。当たり前に行きたくてできなくなっている子供が多いです。靴ひもを結ぶ、箸（えんぴつ）を持つ等が、1年生ではできません。小学校入る前の保育園や幼稚園に、もっとしっかり教えて頂きたいです。授業中に座ってられない子も多く、学力低下につながります。
- ・図書館の本が全体的に古く、少ないです。図書館の数を増やすより、本の種類や数を増やしてほしいです。借りたい本も予約や取り寄せなど、時間がかかりすぎて、手元に来る頃にはもう読みたい気持ちも忘れてしまっています。子供の読書のために本を借りようと思っても、数も種類も少なく借りられません。私は以前、足立区に住んでいたのですが、子供向けの本もたくさんあり、小学生、中学生と上がっていても、借りたい本がたくさんありました。松戸市に引っ越して来て図書館へ行くと、本当に驚きました。新松戸支所の所に子供図書館？ができましたが、本が少ないです。子供読書推進サービスセンターも、駐車場がなく、利用しづらいです。さらに、新刊の希望を取り、すぐに置いてもらえるとうれしいです。
- ・秋山に引っ越して来ましたが、子供が1歳になるのですが、図書館が、東部支所のスポーツパークに古くて小さい2Fのものしかなくて困っています。私の地元には大きな図書館がたくさんあり、たくさん本に囲まれて育ってきました。本が大好きで、図書館に行くのが楽しみな子供でしたし、今でも大好きです。自分の子供が、自力で行ける範囲に大きい図書館が無いことがとても残念でなりません。たくさん本や資料と出会う場所、勉強をする場所、いつでも迎えてくれる空間、いろんな役割をしてくれる場所です。東松戸、もしくは秋山近辺に、どうか図書館を作ってはいただけませんか。お願いします!!!
- ・大人が学習できる場の整備をお願いしたい。例えば図書館など。今の図書館は使いにくい。図書館で学習しようという気にならない。

○文化施設

- ・市内に映画館が1軒もなくなってしまいました。1軒でも出来てくれたら嬉しく思います。

- ・吹奏楽など音楽が盛んなので、小さい時から楽器ができる環境を作る（音大の先生から教えてもらうなど）。
- ・大人の人も、ひと休み出来る空間が10ヶ所くらいほしい。
- ・より多くの人を足が運ぶよう、スポッチャなどの遊園施設を造るのが良いと思う。パチンコ店が多いし、うるさいので減ってほしい。

(3) スポーツ施設

- ・和名ヶ谷スポーツセンターのプール、来年度以降も廃止せず、継続してほしい。
- ・スポーツ施設の修繕してほしい（雨もりなど）。
- ・市民の健康を考えるなら、スポーツ施設を増やし、設備を良くしてほしい。
- ・もっとスポーツの施設に“力”を入れてほしいです。子供達がサッカーをしていたのですが、隣の市川市は人工芝のナイター設備がありました。うちの子供はボコボコの雑草の生えたグラウンドで試合をしていました。
- ・バスケットコートが欲しい。
- ・公共の運動施設での運動の種類を増やしてほしい（例、グラウンドゴルフ）。

6. 公共施設

- ・現在、市政や地域の活動には自身の体力と家庭環境を考えて、家族の自治会活動の参加協力などを見守っている状態です。幼児や低学年の子供にとって、お天気に左右されない室内の遊び場があることは、親子共に安心なことだと思います。子供達が過ごす環境を考えた市の活動が、定着していきます様に。現在の自然気象の状況と、生活環境の変化に対応した施設の1つとして、室内プール、健康トレーニング場、入浴場、幼児の遊び場、ランドリーやコンビニなど、ちょっと楽しめる生活を総合的に考えた、クリーンプラザのような場所を企業と協力して作ることができたら良いと思います。時間を上手に使いたい利用者があるのではないのでしょうか。
- ・公共の施設を新しくしてほしい。
- ・市民センター、特に音楽活動が出来る場所が少ない。公民館が少ない、市内に矢切公民館しかない。市庁舎の移転、松戸のシンボルとなる超高層、主要道路に面した所に建てる、今の場所は不便。
- ・JR松戸駅近くに、遅い時間まで対応してくれる市の出張所的なものがあると助かる。伊勢丹の跡地に、大きな図書館や市の出張所が入ってくればと期待していたのですが…。塾や予備校も前の通りに多くあるので、学生が安心して時間を過ごせるエリアになると思います。
- ・不要な市の施設や施策は見直して、健康、福祉、教育、景観型成、ゴミ、災害時の備え等に重点を置いてはどうでしょう。財源には限りがあるのですから、必要か不必要かをしっかり見極めて行きましょう。松戸競輪場も廃止してよい物だと考えます。再開発して高層住宅にでもしてはいかがでしょうか？
- ・市の規模が広い分、資源（図書館、スポーツセンター、生涯学習センター）が点在しており、利用機会の公平化がされていない。松戸市に限った点ではないが、市運営のサービス（市の窓口など）が平日17：00頃までの点が、今の各家庭の働き方に合っていないと思う。
- ・松戸市民交流会館“すまいる”に大きな鏡を入れてほしいです。ダンスなどの練習に使いたいので！交流会館など、子供が遊べるスペースがあるのはとても良いです。

- ・市立病院は、辺鄙な場所にあるので、車のない自分には行こうと思わない。21世紀の森も、車がない人は行こうと思わないと思う。駅から遠すぎる。
- ・21世紀の森の活用について、コンサートとかできる野外ステージとかの整備はしないのですか？近隣の市で成功している公園がいくつかあります（アンデルセン公園、清水公園、市川市動植物園等）。そのノウハウを交流を通して学び、活用してほしいと思います。せっかく重要文化財もありますし、博物館もありますし。
- ・図書館や公共施設で、自由に無料で使用できる端末を設置してほしい。

7. 地域活動

(1) コミュニティ

- ・各世代の譲り合い、助け合い、交流を密にして、困った時点で公共の助けを借りて、生活を工夫しながら楽しく暮らすよう心がけています。出来る限り自分で出来る事は自分でをモットーに。
- ・町会、自治会長との対話も大切であるが、市民と交流の場があると、発展に繋がる。
- ・子ども食堂みたいな、お年寄り食堂があると、一人暮らしのお年寄りは、歩ければ歩いて来る人もいて、話相手もできてお友だちになるかも。TVよりも、健康的だと思う。

(2) ボランティア

- ・高齢者が住みやすい街であれば、もっとボランティアの機会とか、参加のハードルが下がるとうれしいです。個人的にはオレンジ隊に興味がありますので、もっと早く講習会日程が発表されるとありがたいです。

(3) 国際化・多文化共生

- ・外国人がどんどん増え、生活環境（ゴミ、騒音）や治安の悪化が目立つ様になった印象。財源向上も大切ですが、外国人の教育・フォローもしっかりしてほしい。
- ・現在日本は移民問題を考えている様ですが、その後の受け入れ体制や教育等、色々問題があるのではないのでしょうか？

8. 市政

(1) 将来像

- ・松戸市を、高齢者も若者も、誰もが魅力ある市にしてほしいと思います。
- ・どこの地域に行っても、松戸市在住を誇れる様な、魅力ある松戸にしていきたいと思います。松戸の知名度を良い意味で広めてほしいと思います。新しい松戸を見たいです。
- ・市の取り組みを「まつど」で見えておりますが、きちんと解っておりませんでした。高齢化に対応する為、若い世代が安心して楽に子育てが出来る、市政を強く希望します。
- ・自分が住んでいる所なので、良くなってほしいという気持ちはあるし、市議会にも熱意あふれる有能な議員がいるので、松戸市をより魅力あふれる市へと成長させていっていただきたいと思います。
- ・子供達の未来のために、良い教育を考えて下さい。バランス感覚に優れ、自分で考えて行動していけるような大人になるように、教育環境を整えてあげてほしいです。自分の頃のように、いじめやえこひいきをするような教師はいなくなってほしいと思っています。松戸はもちろん、日本という国に誇りを持てるように、子供達を導いてほしい。

- ・私は生まれも育ちも松戸市のため、とてもこの土地に愛情を持っています。今後松戸市が発展していくために、「〇〇はどこにも負けない、日本の中で松戸市が一番だ」という何か売りが必要だと思います。21世紀の森の広い自然を生かして、大規模なイベント誘致（コスプレ撮影会やキャンプ・アウトドア用品の展示会等）、清水公園やアンデルセン公園のような大きな遊具やアスレチックがあれば、かなりの集客があると思います。子育てに特化して力を入れるなら、市役所に「すぐやる課」のように「ママさん課」を作り、現役のママ達から意見聴取をして、実際に子育て中の人の現実的な要望を叶えて頂きたいです。子供手当を国からだけじゃなく、「松戸市子供手当」をプラスしたり、有料で遊ぶ大きな施設を誘致したり、あれもこれも、とすると中途半端になりそうなので、一つに特化して、松戸市が日本で一番！と発展してくれると嬉しいです。
- ・市長へ。緑のある、清らかな川（水）のある、子供を安心して育てられ、教育もしっかり出来る町。色々のアート、アカデミーもあると良いですね。松戸警察のおかげで安心して住まわせてもらっていることはありがたい。ラーメンNo.1の町、外国の人が安心して住めて、来れる町へ。庁舎は今の所で、ムダにお金（TAX）を使わない心を市民に見せて下さい。更なる松戸市の発展を望みます！スポーツの町、音楽の町にしませんか？とにかく、川が汚ない。スピーディーなクリーニングを。頑張ってください、市役所の皆様へ！

(2) 行政全般

- ・アンケートの項目はどれも必要なことです。まずは全体をレベルupする必要がある。市の行政、財政面から、どの面を重点に行うかであり、重点項目をレベルupすれば他もupするのでは。このようなことを市民に問うのではなく、行政がまず立案すべきです。ムダな経費と時間を費やさないでほしい。
- ・このようなアンケート調査を積極的に実施・活用して、市民のためになるような行政、まちづくりを期待します。
- ・松戸市が更に良い市となることを願っております。宜しくお願い致します。すぐやる課、他には無い素晴らしい課だと思います。今後も継続されることを望みます。六実地区の開発を推進してほしいです。
- ・市役所の休日窓口開設、夜間延長窓口の設置。支所で業務が完結できる態勢づくり。図書館の時間延長、設備の充実（居住のポイントは図書館の質によります）。
- ・若い世代が住みたい街、十分な収入を得て暮らせる街にしていくことを目指してほしいと思います。それが安定した税収確保にもつながっていくのではないのでしょうか。新しい企画を行政主導で次々と打ち出すのは良いのですが、その効果をきちんと検証し、次につないでいるのか？という点に少々疑問を抱いています。検証あつての有効な政策なのではないのでしょうか。
- ・松戸市役所の対応は、速やか、的確かつ親切であり、感謝しています。
- ・東京都内に長く居住していた為か、松戸市の財政力の低さが気になる。直結して市民の生活に影響が出ているのではないか？
- ・各地区、各自自治体それぞれが、松戸を住みやすい、ずっと住みたい街にしようと取り組んでいますが、これが、まだ個々に好きなように活動しているように感じます。ひとつにまとまって大きな力にしていく方法を、市で考え、提案してほしいです。
- ・市の経済活性化。市政、財政の透明化。治安を良くしていただきたいです。

- ・「帰りましょう」の音楽がうるさいので、他の市の様に優しい音楽にしてほしい。夕方寝て仕事に行く人の事も考えて下さい。松戸だけ、これから遊びに行く様な音楽です。スピーカーが近い家には、毎日うるさくて仕方ありません。2時の放送も全く意味がないです。「変化」、変わることを恐れず、色々変えてほしい。

(3) 広域連携

- ・松戸市をいかにして活性させて、日本の中で松戸市は良い街だと皆が思えるようにするには、三郷市との交流があれば、松戸市も大きい市になると思う。今は交流がほとんどない、少ない、どうすれば交流が多くなるかは課題だと思う。
- ・近隣の自治体と協力する事で、生活の利便性の向上や、無駄なコストの削減が計れる所が多々あるのではないかと思います。

(4) 税金・年金・各種保険等

- ・税金が高い。
- ・住民税が高いように感じます。支払っている住民税に対して、生かされていると感じられるようにしてほしいと思います。
- ・介護保険料が、収入に応じた割合比率になっていないように思う。

(5) 広報・情報提供

- ・松戸市の広報について、新聞により入手していたが、新聞を止めたら届かなくなった。市に連絡し個別に届けてもらうということだが、そのシステムを知らされていないので、受け取っている人は少ないと思う。千葉県他の市ではきちんと個人宛に届いているとの事、善処お願いしたい。
- ・新聞購読をしなくなってきた今、広報まつどを見る機会が減り、まつどの情報や市政を知る機会がかなり減った。HPやSNSを利用した、幅広い世代に向けた情報発信があると市政が身近なものになるのでは…と思います。
- ・「現在の取り組みに満足か？」という問いに、答えられなかった。というのも、松戸市が具体的に何をしているか全く分からないからです。今、我々市民にとって最も使用頻度の高いコミュニケーションツールは、テレビ、インターネット、スマホです。これらの通信媒体を用いた、情報・意見のやりとりの方法について、研究・検討してほしい（単にホームページありますではなく）。
- ・このアンケートの集計結果が今後どの様に市政に反映されるのか、取り組むのか、市民が分かる様に情報発信してほしい。
- ・8ヶ年計画の策定内容は、必ず市民に伝えることを前提に策定下さい。また、市民に対する伝達は、ペーパーのみでなく、ネットや説明会など、皆が理解し、共有できる方法を立案いただきたいと存じます。
- ・シティプロモーションはこれからも成りふりかまわずやってほしい。
- ・柏市と比較すると、大きく差をつけられた感じがする。もっと松戸の魅力をPRすべき。
- ・クリーンセンターの今後の計画を、ホームページや広報でお知らせ下さい。全く聞いていません。地元住民の要望を丁寧に聞いて下さい。
- ・かつての「すぐやる課」の如く、全国にアピールする手立てを考え、大々的にマスコミに発信すべし。全国の知名度、特に東葛地域では、柏市にもっていかれている。NHKの東葛地域の天気予報等も松

戸は出ず、柏が代表で表われている、残念である。何としても柏市の知名度に負けない施策が必要である。知恵を絞って何としても打ち勝ってほしい。

(6) 職員の態度・待遇

- ・職員の対応が悪い。何もしないで立っているだけの職員だったり、間違っただけの内容を伝えてきたり、間違っただけの書類を作られたり。転入時に対応する職員の印象で松戸市の印象が大きく左右されることもあると思いますので、もう少し職員の教育を行った上で、しっかりとした人材を配置すべきだと思います。
- ・職員の対応を良くしてほしい。決まり事を優先して、臨機応変に対応できない。融通が利かない役所の人へ、聞く耳を持ってほしい。
- ・市の相談窓口について、過去2度利用しました。相談員人数の確保だけでなく、しっかりとした人材をお願いいたします。何も信じられず、相談できません。相談後アンケートを取るなどされてはどうでしょうか？
- ・人づくり、市民のレベルの向上には、教育が一番大切と考えています。市役所の職員のレベルの向上をお願いします。このような市職員の集まりでは、いつまでたっても改革はできないのではないかと考えています。
- ・昔に比べれば職員の対応は良くなっているが、まだまだだと思います。特に市役所の役職付き男性職員の仕事を見ていると、嫌悪に思える。自分達が、市民の税金から給料がもらえている事を忘れないでほしい。魅力のある松戸市を望みます。
- ・窓口でのお客様第一主義の接遇を望みます。
- ・市職員に活気がなさすぎる。役所に行くとき空気のよどみさが手に取る様に分かる。民間企業でしたら、とっくに倒産。お客様が相手にしてくれない。
- ・役所の方々の対応も、他の市町村よりずっと良いと思います。
- ・先日（半年前位か）電話したところ、何時間経っても話し中だったので行ってみたところ、受話器を上げっぱなしにしていたのを見た。
- ・市職員の給与を減らしてほしい。
- ・市職員の数が多い気がします。

(7) 市議会・議員

- ・市会議員の数が多い気がします。
- ・市議の見直し（定年制の設置）。

(8) その他

- ・市長は真面目な方と聞きました。底辺の目線でがんばってください。
- ・このようなアンケートをやったところで、変わりますか？やる気ありますか？周りでは、松戸市は住みにくくて、MAD C I T Yと言われています。気づいていますか？やさシティ松戸と言うからには、実行力とスピードが必要です。
- ・市長・市議の選挙公約（市民病院の移設等）に左右されない運営をして下さい。市長・市議に対するリコール制度を広報に載せて下さい。（例）神戸市のギャンブル誘致に対する市民の声、選挙だけが

市長・市議を決めるのではない事を。市民の為に仕事して頂き、市職員の皆様ありがとうございます。
今後とも宜しくお願いします。

- ・いつも業務ありがとうございます。より良い街になるよう願っております。

9. その他

- ・このアンケートのことですが、何か文章がお役所的な？堅い内容というのでしょうか、「問」を読むのも面倒な印象を受けました。ちょうど子どもの住んでいる地域（北海道）でもこのようなアンケートがあつて、見せてもらったのですが、もう少し具体的に意見を述べるような文章の構成だったと思います。北海道と比べて、松戸市の行政は人口も多く多岐に渡っているため、「問」に対する答えも表面的な選択肢が多く、答えにくかったように感じます。
- ・調査票を作成にあたり、松戸市のビジョンは何だろうと考えましたが、具体的内容が思い浮かびませんでした。例えば、■ふるさと納税の返礼品（梨以外）は。■東京近郊の松戸市を活性化（常盤平団地の再開発）。
- ・松戸市民となって約5年が経つが、自治体としての評価はせいぜい10点満点中の5点程度であると思っている。本アンケートについては、自治体としてのやる気の表れとして好意的に受けとめているが、市の良い所を聞いて向上させる事よりも、むしろ市に欠けている要素、弱点等を把握して、政策に反映させる方がより建設的な意見が聞けたのではないかと考える。

--	--

(この欄は調査票の整理に使用しますので、何も記入しないようにお願いします。)

次期松戸市総合計画づくりのための市民ニーズ調査

◆◇アンケート調査ご協力をお願い◇◆

皆さまには、日頃より市政にご協力いただき、ありがとうございます。

松戸市では、1998（平成 10）年度に策定した総合計画に基づき、前期基本計画〔1998（平成 10）年度～2010（平成 22）年度〕、後期基本計画〔2011（平成 23）年度～2020（平成 32）年度〕を推進してまいりました。今後もよりよいまちづくりを進めていくため、現在は、2021（令和 3）年度から 2028（令和 10）年度の 8 年間の計画期間とする次期総合計画の策定準備を開始したところです。

今回の計画づくりにあたり、できるだけ多くの市民の皆さまの声を聴くため、今後、市民参加型の意見交換会の開催なども予定しています。こうした取り組みに先立ち、広く、市民の皆さまの「松戸市のまちづくりの方向性」などについてのお考えを聴くためのアンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査を実施するにあたっては、2019（令和元）年 7 月現在の住民基本台帳から無作為に 3,000 人を抽出いたしました。アンケートの結果は、統計的に処理し、調査の目的以外には使用いたしません。

令和元年 8 月 松戸市長 本郷谷 健次

ご記入にあたって

1. 質問には、必ず本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
2. この調査にお名前を記入する必要はありません。個人の秘密は厳守いたしますので、日頃ご自身が考えていること、または行っていることにお答えください。
3. 表紙の右上の整理欄に記入している数字はお住まいの地区を表すもので、個人を特定するものではありません。
4. 回答は、質問により、1 つだけ選ぶもの、または複数選ぶものがあります。当てはまる項目の番号を○印で囲んでください。
5. 質問の中には、選択した番号により、次の質問につながるものがありますので、ご注意ください。
6. 回答が「その他」の場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
7. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**9月13日（金）まで**にご返送ください。
8. この調査に関するご質問やご意見などがございましたら、下記にお問い合わせください。

< お問い合わせ先 >

松戸市 総合政策部 政策推進課

〒271-8588 松戸市根本 387 番地の 5

電話：047-366-7072 FAX：047-366-1204

問1 松戸市にお住まいになって通算何年になりますか。(○は1つだけ)

1. 生まれてからずっと松戸市に住んでいる

市外に住んだことがある場合は、松戸市での通算居住年数を以下からお選び下さい。

2. 1年未満

4. 5年以上10年未満

6. 15年以上20年未満

3. 1年以上5年未満

5. 10年以上15年未満

7. 20年以上

問2 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。(○は1つだけ)

1. とても住みやすい

4. どちらかといえば、住みにくい

2. どちらかといえば、住みやすい

5. とても住みにくい

3. どちらともいえない

問3 あなたは、今後も松戸市に住み続けたいですか。(○は1つだけ)

1. 今の場所に住み続けたい

2. 松戸市内の別の場所で住み続けたい

3. 松戸市内に住み続けたいが、市外に移る予定である

4. 市外に移りたい、または移る予定である

5. 分からない

次ページ(問3-2)に進んでください

→【問3で「1. 今の場所に住み続けたい」とお答えの方に】

問3-1 今の場所に住み続けたい理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 家族が近くにいるから

2. 長く住み、愛着のあるまちだから

3. 隣近所や地域との付き合いを失いたくないから

4. 通勤や通学に便利だから

5. 自然災害の心配が少ないから

6. 下水道や道路などの基盤が整備されているから

7. 緑が多く、静かな住環境が整っているから

8. 医療環境や介護サービスなどの福祉環境が充実しているから

9. 子育てや教育などの環境が充実しているから

10. 子どもの学校が変わることが困るから

11. 治安や防犯の心配が少ないから

12. 買い物や娯楽に便利なまちだから

13. 東京に近いから

14. 商売や事業を続けているから

15. 家賃などが安いから

16. 経済的な理由などでやむを得ないから

17. その他 ()

【問3で「2」～「4」のいずれかをお答えの方に】

問3-2 別の場所に移りたい、または移る予定の理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 住宅や土地の価格・広さに満足できないから
2. 通勤や通学に不便だから
3. 自然災害への備え(防災)が心配だから
4. 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから
5. 騒音などの生活環境に満足できないから
6. 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから
7. 子育てや教育などの環境に満足できないから
8. 近所付き合いなどがわずらわしいから
9. 治安や防犯などが心配だから
10. 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから
11. もっと自然の多い土地で暮らしたいから
12. 商売や事業を行いやすい環境ではないから
13. もっと家賃が安いところで暮らしたいから
14. 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから
15. その他 ()

問4 あなたが通勤・通学以外で日常的に出かける範囲について、お答えください。

(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 町会・自治会エリア程度 | 4. 近隣市区町村(県外含む) |
| 2. 最寄り駅程度 | 5. その他 () |
| 3. 松戸市内程度 | |

問5 あなたの通勤・通学を含め、出かけるときに利用する主な交通手段は何ですか。

(○は2つまで)

- | | | |
|---------|----------------|--------|
| 1. 電車 | 4. 自家用車 | 7. 徒歩 |
| 2. バス | 5. オートバイ・スクーター | 8. その他 |
| 3. タクシー | 6. 自転車 | () |

問6 あなたは、松戸市の地域の情報を主に何によって入手していますか。(○は2つまで)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. テレビ・ラジオ | 8. 市が主催する説明会など |
| 2. 新聞・雑誌・ミニコミ誌 | 9. 町会の回覧や掲示板 |
| 3. 広報紙(広報まつど) | 10. 家族、友人、親戚の人 |
| 4. ホームページ(市公式) | 11. 近所や地域の人との会話 |
| 5. ホームページ(市公式以外) | 12. その他 |
| 6. 市のSNS(Twitter, Facebook等)アカウント | () |
| 7. パンフレットやちらし | 13. 特にない |

問7 生活の中で、「仕事」「家庭生活・子育て」「地域活動」「学習・趣味」「友人等との交流」のうち、優先したいものはどれですか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 仕事 | 4. 学習・趣味 |
| 2. 家庭生活・子育て | 5. 友人等との交流 |
| 3. 地域活動 | |

問8 あなたは、日頃、ご近所の方々とどのような付き合い方をしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 困りごとや悩みごとを相談する程度 | 5. 会えばあいさつをかわす程度 |
| 2. 一緒にお茶を飲む程度 | 6. 付き合いはほとんどない |
| 3. 留守にするときに声をかけあう程度 | 7. その他 |
| 4. たまに立ち話をする程度 | () |

問9 あなたが感じている松戸市の良さ、強みとは、どのような点でしょうか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 東京に近く、利便性が高い |
| 2. 緑と水が多く、癒やされる空間が多い |
| 3. 公共交通の便が良く、日常生活の利便性が高い |
| 4. 幹線道路が整備されており、快適に移動できる |
| 5. 子育て環境が充実している |
| 6. 教育環境が充実している |
| 7. 病院をはじめとした医療体制が充実している |
| 8. 介護施設が充実している |
| 9. 歴史的、文化的に価値が高く、誇れるものがある |
| 10. 近所の人と良好な関係が築けている |
| 11. 地域に賑わいをもたらすような祭りや行事、イベントが多い |
| 12. 防災に対する地域の取り組みが充実している |
| 13. 防犯に対する地域の取り組みが充実している |
| 14. 農産品の地産地消が根付いている |
| 15. 地域活動やボランティア活動が盛んで、市民が主体的にまちづくりに参加している |
| 16. 駅周辺に飲食店や商店による賑わいがみられる |
| 17. 街を清潔に保つ工夫がなされている |
| 18. その他 |

()

問 12 松戸市の施策全体についてうかがいます。

松戸市が今後も発展し続けていくためには、社会・経済環境などの様々な「環境の変化」に的確に対応し、市民の皆さまのニーズが増えているところに重点的に資源配分していくことが重要と考えています。

ここからは、松戸市の取り組みに対する満足度と、今後特に力を入れてほしい取り組みをお聴きします。

① 「市民と行政が協力したまちづくり」についてうかがいます。

松戸市では、地域・市民・民間企業などの自主的な活動が充実するように支援し、それらの主体と市が協力して地域課題の解決に取り組んでいます。



①-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 満足 | 4. やや不満 |
| 2. まあ満足 | 5. 不満 |
| 3. どちらともいえない | 6. 分からない |

①-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

- | |
|--|
| 1. 活動の拠点となる「場所」の確保 |
| 2. 地域活動や市民活動に関する情報の発信 |
| 3. 企業や事業者などの社会貢献の機会の提供と推進 |
| 4. 地域活動や市民活動を担う人材の育成や確保 |
| 5. 活動の支援を行う市民活動サポートセンターの充実 |
| 6. 協働による事業を進める市職員の育成 |
| 7. その他（) |

② 「人権が尊重されるまちづくり・男女共同参画」についてうかがいます。

松戸市では、市民一人ひとりの人権が尊重され、平和意識を育てる地域社会、男女が互いの人権を尊重し個々人が望むバランスで仕事と生活をしていけるような社会を目指して、啓発活動や相談体制の構築に取り組んでいます。



②-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 満足 | 4. やや不満 |
| 2. まあ満足 | 5. 不満 |
| 3. どちらともいえない | 6. 分からない |

②-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 人権講演などの啓発活動による市民の人権意識の醸成 |
| 2. 人権問題に関わる相談窓口などの体制整備 |
| 3. 公共施設の市民窓口担当の人権意識向上 |
| 4. 平和意識の次世代への継承などへの取り組み |
| 5. 女性の就業継続や再就職支援のための相談体制の充実 |
| 6. 市の審議会や自治会などへの女性の登用と登用支援 |
| 7. 男女平等や女性活躍推進に関する学習機会の充実 |
| 8. その他（) |

③ 「健康づくり」についてうかがいます。

松戸市では、「誰もが生きがいをもって暮らせる社会」及び「市民が健康に暮らせる社会」の実現に向けて、地域での健康づくり活動や病気の予防と早期発見に取り組んでいます。



③-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 満足 | 4. やや不満 |
| 2. まあ満足 | 5. 不満 |
| 3. どちらともいえない | 6. 分からない |

③-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

- | |
|---|
| 1. 生きがいや地域とのつながりが持てる活動の場や機会の提供 |
| 2. 健康に関する知識の普及（生活習慣病・感染症・食中毒などの予防や心の健康） |
| 3. 各種健（検）診や予防接種などの推進 |
| 4. 望ましい食生活や運動習慣を支援する民間企業や地域団体などと協働した、健康づくりの体制整備 |
| 5. その他（) |

④ 「高齢者福祉・障害福祉・地域福祉」についてうかがいます。

松戸市では、必要な時に、介護や生活の援助を受け、必要な人が福祉サービスを受けられるように、環境・体制の整備に取り組んでいます。



④-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 満足 | 4. やや不満 |
| 2. まあ満足 | 5. 不満 |
| 3. どちらともいえない | 6. 分からない |

④-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

- | |
|--|
| 1. 高齢者の介護予防・認知症予防 |
| 2. 介護施設・体制・サービスの充実 |
| 3. 介護する家族などへの支援の充実 |
| 4. 高齢者や障害者の権利擁護の取り組み推進（成年後見制度の啓発・普及） |
| 5. 高齢者の日常生活支援 |
| 6. 単身高齢者の住まいの確保 |
| 7. 日常生活における様々な困りごとや福祉に関することなどあらゆる相談を受けることができる体制の充実 |
| 8. 地域の様々な立場の人たちがつながり地域の課題を地域で解決していく仕組みづくり |
| 9. 障害のある人への住環境の整備や相談支援 |
| 10. その他（ ） |

⑤ 「子育て支援」についてうかがいます。

松戸市では、子どもたちが元気に育つ環境整備を進め、子どもの育ちを社会全体で支えていけるよう、妊娠・出産から子育てまで継続した支援に取り組んでいます。



⑤-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 満足 | 4. やや不満 |
| 2. まあ満足 | 5. 不満 |
| 3. どちらともいえない | 6. 分からない |

⑤-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

- | |
|---|
| 1. 妊産婦と産後の母子の健康支援 |
| 2. 子どもの貧困対策、子ども家庭総合支援拠点(虐待・育児相談など)を中心とした専門的支援 |
| 3. 幼稚園や保育所（園）などでの幼児教育や保育の充実 |
| 4. 放課後や休日などの子どもの居場所の整備 |
| 5. 子育て支援についての積極的な情報発信 |
| 6. 妊娠・出産・子育てに関する相談窓口の充実 |
| 7. その他（ ） |

⑱ 「道路・公共交通の整備」についてうかがいます。

松戸市では、歩行者や車による移動、公共交通の利用がしやすくなるように、道路・公共交通の整備に取り組んでいます。



⑱-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 満足 | 4. やや不満 |
| 2. まあ満足 | 5. 不満 |
| 3. どちらともいえない | 6. 分からない |

⑱-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

- | |
|--|
| 1. 定期点検による損傷の早期発見・補修による既存道路施設の健全度の向上 |
| 2. 安全に歩ける歩行空間の整備・維持 |
| 3. 自転車専用レーン設置など、自転車走行空間の整備・維持 |
| 4. 主要な道路の整備による道路交通網の強化 |
| 5. 放置自転車の削減 |
| 6. 鉄道の利便性向上への働きかけ |
| 7. バス路線網の拡充（コミュニティバス等を含む） |
| 8. 外出時に困難のある方に向けた移動手段の確保 |
| 9. その他（ ） |

⑲ 「行政経営」についてうかがいます。

松戸市では、市民ニーズを把握した計画策定、広報などを通じた行政活動の透明化、人材の育成や情報システムを活用した行政の生産性の向上に取り組んでいます。



⑲-1 現在の取り組みに対する今のあなたの満足度（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 満足 | 4. やや不満 |
| 2. まあ満足 | 5. 不満 |
| 3. どちらともいえない | 6. 分からない |

⑲-2 今後特に力を入れてほしい取り組み（○は2つまで）

- | |
|--|
| 1. 地域の課題解決と経済活性化をめざした大学・産業界との取り組み |
| 2. 地域の課題解決をめざした近隣地方自治体と連携した取り組み |
| 3. 東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツを活用した地域活性化 |
| 4. 各種メディアを活用した情報発信による松戸市の魅力の認知向上 |
| 5. 市への寄附を通じて、本市のまちづくりへ参画し貢献する実感を得られる取り組み |
| 6. 行政の透明性・信頼性の向上や経済活性化などに向けた、公共データのオープンデータ化と共有 |
| 7. その他（ ） |

最後に、皆さま自身のことについて、うかがいます。

F 1 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

F 2 あなたの年齢をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 1. 19歳以下 | 5. 35～39歳 | 9. 55～59歳 | 13. 75～79歳 |
| 2. 20～24歳 | 6. 40～44歳 | 10. 60～64歳 | 14. 80歳以上 |
| 3. 25～29歳 | 7. 45～49歳 | 11. 65～69歳 | |
| 4. 30～34歳 | 8. 50～54歳 | 12. 70～74歳 | |

F 3 あなたの家族構成をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|------------|
| 1. ひとり世帯 | 4. 三世代世帯 |
| 2. 夫婦のみの世帯 | 5. その他 () |
| 3. 二世世代世帯 | |

F 4 同居家族の中に中学生以下の子どもは何人いますか。(○は1つだけ)

- | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|---------|
| 1. いない | 2. 1人 | 3. 2人 | 4. 3人 | 5. 4人以上 |
|--------|-------|-------|-------|---------|

F 5 同居家族の中に(自身を含む)65歳以上の方はいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------|-------|
| 1. いない | 2. いる |
|--------|-------|

F 6 自身の現在の心身の健康状態はいかがですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. とても健康である | 4. あまり健康ではない |
| 2. 健康である | 5. 健康ではない |
| 3. どちらともいえない | |

F 7 あなたの主な職業をお答えください。(○は1つだけ)

1. 会社員	7. 専業主婦
2. 公務員 (教員、団体職員などを含む)	8. 無職
3. 自営業 (農業を含む)	
4. アルバイトやパートなどの臨時雇用	
5. 学生	
6. その他 ()	

}-----
↓
**F 7-2に
お進みください**

▶【F 7で「1」～「6」のいずれかをお答えの方に】

F 7-1 あなたの勤務地または通学地をお答えください。(○は1つだけ)

1. 自宅	5. 埼玉県
2. 松戸市 (自宅を除く)	6. 茨城県
3. 千葉県 (松戸市を除く)	7. その他 ()
4. 東京都	

【F 7で「7. 専業主婦」、または「8. 無職」とお答えの方に】

F 7-2 就労の意向はありますか。(○は1つだけ)

1. 今すぐにでも働きたい	3. 今後も働くつもりはない (働けない)
2. 働きたいが今は働けない	4. 分からない、決めていない

F 8 あなたのお住まいの形態をお答えください。(○は1つだけ)

1. 持ち家の一戸建て	5. 公営住宅
2. 持ち家の集合住宅 (分譲マンションなど)	6. 社宅 (借り上げ住宅も含む)・公務員住宅
3. 民間の賃貸住宅 (一戸建て)	7. 学生寮
4. 民間の賃貸住宅 (マンション・アパートなどの集合住宅)	8. その他 ()

次期松戸市総合計画づくりのための
市民ニーズ調査 報告書

令和2年3月発行

発行：松戸市 総合政策部 政策推進課

〒271-8588 松戸市根本 387 番地の5

電話 047-366-7072

FAX 047-366-1204

E-mail mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp